

2016 中野区 区民意識・実態調査
《報告書》

2017 年（平成 29 年）2 月

中野区

はじめに

日本は少子高齢化、人口減少が進んでおり、将来にわたって活力ある社会を維持するため、経済の活性化や地方創生を推進しています。住民に身近な基礎自治体である中野区においても、子育て支援や孤立しがちな高齢者の支援など課題は山積しており、地域の特性を生かした、持続可能な地域社会を作り上げていく必要があります。そのためには、区民の生活に関する実態や意識をさまざまな観点から調査し、区民のニーズを的確に把握するとともに、十分な分析を行い、区の政策に活かしていくことが不可欠といえます。

「中野区区民意識・実態調査」は、区の施策や事業を適切に実施していくための基礎資料とすることを目的に実施しているものです。今年度は、「定住意向」「生活環境の満足度」「施策への要望」などの経年調査事項のほか、「社会や地域との関わり」、「日用品等の購入」、「地震災害への対策」、「人権・男女共同参画」、「外国の方との交流・外国人旅行者」など生活に関わるさまざまな事項を調査しています。

今回の調査結果は、施策、事業の基礎資料とすることはもちろん、区政の成果を図る指標とするなど、区政運営のさまざまな場面で活用してまいります。区民や事業者など多くの皆さまにも参考としていただければ、幸いです。

最後になりましたが、今回の調査の実施にあたり、ご協力いただきました区民並びに関係者の皆さまに心から御礼申し上げます。

2017年（平成29年）2月

中野区長 田中 大輔

目 次

I	調査の概要	1
II	回答者の属性	3
III	質問と回答	7
IV	結果と分析	25
1	定住意向について	25
(1)	居住年数	25
(2)	住みやすさ	28
(3)	定住・転出意向	31
(4)	定住理由	36
(5)	転出理由	39
(6)	転出予定先	41
2	生活環境の満足度について	42
3	社会や地域との関わりについて	45
(1)	過去における地域活動の状況	45
(2)	最近1年間の地域活動の状況	48
(3)	今後の地域活動との関わり合い方	51
(4)	地域活動への意欲	54
(5)	地域活動参加へ必要なもの	55
(6)	地域活動等に関わらない・関わるつもりがない理由	57
(7)	活動発表の場	59
4	中野駅周辺について	60
(1)	中野駅周辺の利用頻度	60
(2)	中野駅周辺の利用目的	63
(3)	中野駅周辺に行く際の交通手段	66
(4)	中野駅周辺の利用で不便・不満の有無	69
(5)	中野駅周辺の利用で不便・不満の内容	71
5	商店街へ行く頻度について	73
(1)	商店街の利用頻度	73
(2)	日用品・食料品の購入店舗	76

6	公園・広場等の利用について	79
(1)	区内の公園や広場の利用状況	79
(2)	区内の公園や広場の満足度	82
(3)	区内の公園や広場の不満理由	84
(4)	中野区立歴史民俗資料館の認知度	86
(5)	中野区立歴史民俗資料館の利用経験	89
(6)	中野区立歴史民俗資料館の利用目的	91
(7)	中野区立歴史民俗資料館を利用しない理由	93
7	地震災害への対策について	95
(1)	家庭での備え	95
(2)	食料の備蓄状況	98
(3)	飲料水の備蓄状況	99
(4)	地域で頼れる人の有無・頼れる対象者	100
8	人権・男女共同参画について	103
(1)	男女の地位の平等感	103
(2)	家庭生活における男女の地位	107
(3)	職場における男女の地位	109
(4)	学校教育の場における男女の地位	111
(5)	社会全体における男女の地位	113
(6)	性別役割分担意識の賛否	115
(7)	男女共同参画関連用語の認知度	118
(8)	男女共同参画社会	119
(9)	仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	120
(10)	DV（ドメスティック・バイオレンス）	121
(11)	デートDV	122
(12)	中野区男女共同参画基本計画	123
(13)	中野区男女平等基本条例	124
(14)	関心のある人権問題	125
(15)	人権擁護委員の認知度	129
(16)	ユニバーサルデザインの認知度	131
9	医療保険制度について	133
(1)	国民健康保険のしくみの周知度	133
(2)	後期高齢者医療制度の周知度	135

10	区政情報の入手について	136
	(1) 区政情報の入手状況.....	136
	(2) 区政情報の入手先.....	139
	(3) 区政情報が得られない理由.....	141
	(4) 必要とする情報.....	143
11	外国の方との交流・外国人旅行者について	145
	(1) 外国人旅行者の状況.....	145
	(2) 外国人旅行者増加への意識.....	147
	(3) 外国人旅行者との交流.....	149
	(4) 外国人旅行者受入れのための施策.....	151
	(5) 外国人旅行者へのアピールポイント.....	153
12	自転車の利用・最寄駅までの交通手段について	155
	(1) 自転車の利用頻度.....	155
	(2) 自転車の利用目的.....	158
	(3) 最寄り駅までの交通手段.....	160
	(4) 自転車の安全教育の経験.....	163
13	カーシェアリング及び電気自動車の利用について	165
	(1) カーシェアリングの利用経験.....	165
	(2) カーシェアリングにおける電気自動車の利用意向.....	167
	(3) 電気自動車を利用したくない理由.....	169
14	施策への評価・要望について	170
	(1) 区の施策への評価.....	170
	(2) 区の施策への要望.....	173
	(3) 行政サービスの満足度.....	178
V	集計表	179

I 調査の概要

1 調査の目的

広く区民を対象として、定住意向といった経年調査事項のほか、テーマ別調査を継続的に行うことにより、その時点での区民の行動や意識から区民のニーズを把握するとともに、その変遷をとらえ、施策立案のための統計的・基礎資料とする。

2 調査の内容

- (1) 定住意向について
- (2) 生活環境の満足度について
- (3) 社会や地域との関わりについて
- (4) 中野駅周辺について
- (5) 商店街へ行く頻度について
- (6) 公園・広場等の利用について
- (7) 地震災害への対策について
- (8) 人権・男女共同参画について
- (9) 医療保険制度について
- (10) 区政情報の入手について
- (11) 外国の方との交流・外国人旅行者について
- (12) 自転車の利用・最寄駅までの交通手段について
- (13) カーシェアリング及び電気自動車の利用について
- (14) 施策への評価・要望について
- (15) フェイスシート

3 調査の設計

- (1) 対象地域 中野区全域
- (2) 調査対象 中野区民で20歳以上の男女個人
- (3) 標本数 2,000人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間 平成28年9月14日(水)～平成28年10月12日(水)
- (7) 調査機関 株式会社名豊

4 回収結果

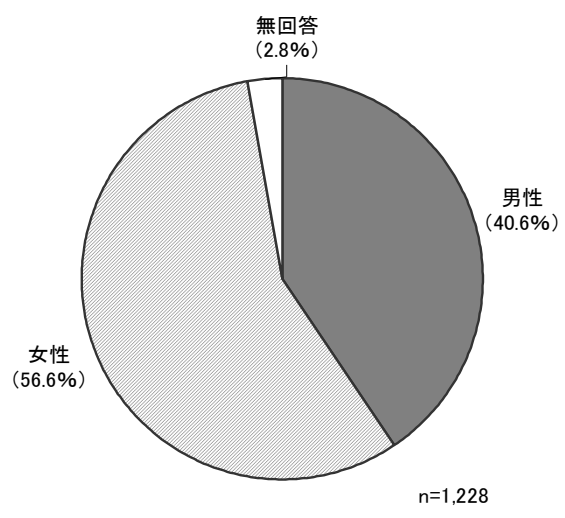
- (1) 有効回収数 1,228 人 (61.4%)

5 報告書の見方

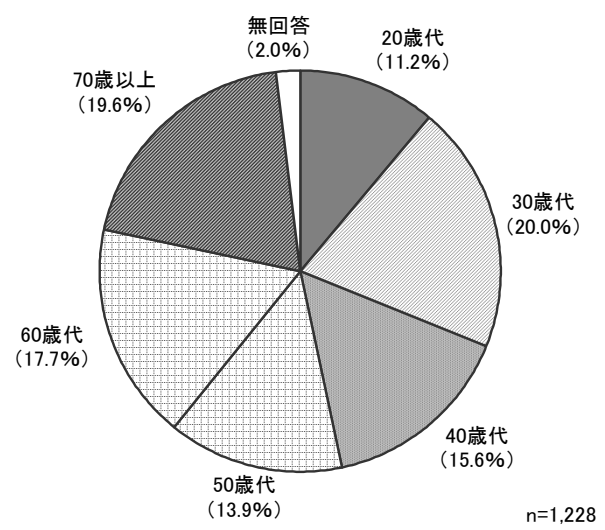
- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、百分比の合計が100%に満たない、または上回る場合がある。
- (2) 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべて比率を合計すると100%を超えることがある。
- (3) 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化してある。
- (4) 集計は、すべて単純集計、必要に応じて属性別クロス集計を行った。また、分析の必要に応じて設問間クロス集計を行った。
- (5) 分析軸に使用した属性項目は、無回答を除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。また、設問間クロス集計についても、視点の明確化を図るため、必要選択肢にのみしぼって使用している場合があるため同様となっている。
- (6) グラフに表記されている「n=*」(*は数字)は、対象の母数を表している。
- (7) 表中の網掛けは、全体の数値より5ポイント以上差がある値を表示しており、網掛けのみは5ポイント以上の場合、網掛け白抜きは10ポイント以上の場合を表している。
- (8) 他の自治体等との比較は、設問や選択肢等が必ずしも完全に一致していないため、あくまで参考である。
- (9) クロス集計において、回答対象者の属性毎のサンプル数が30を下回る場合には、参考値とみなし該当属性に対するコメントは控え、比較対象から除外している。

Ⅱ 回答者の属性

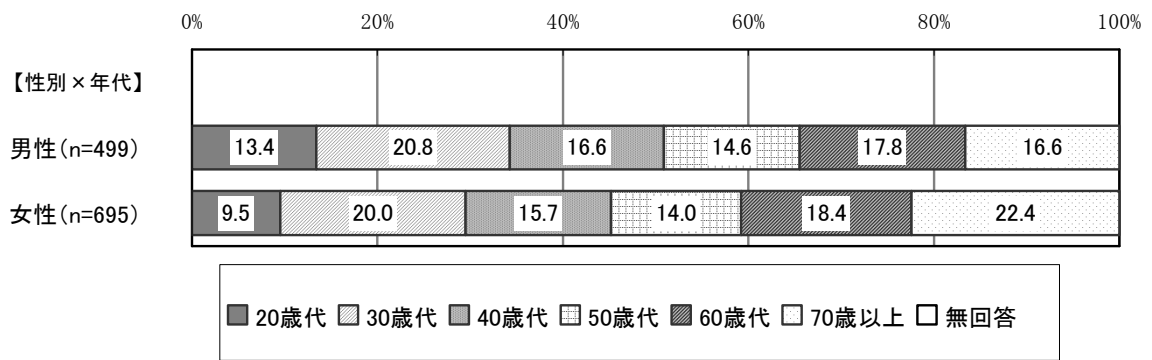
問 37 性別



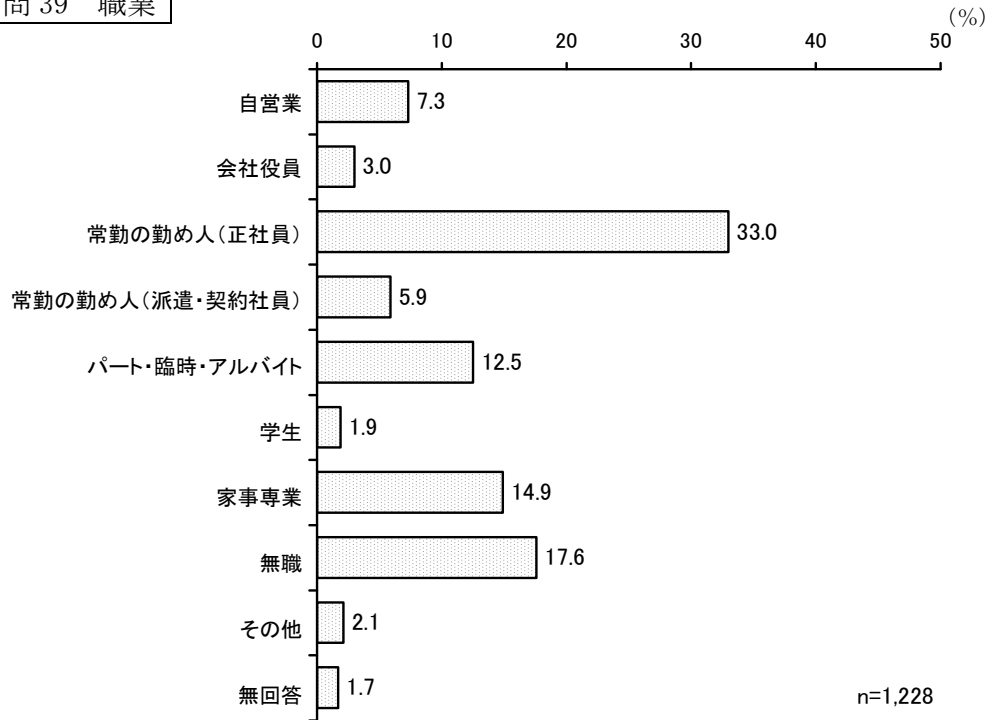
問 38 年代



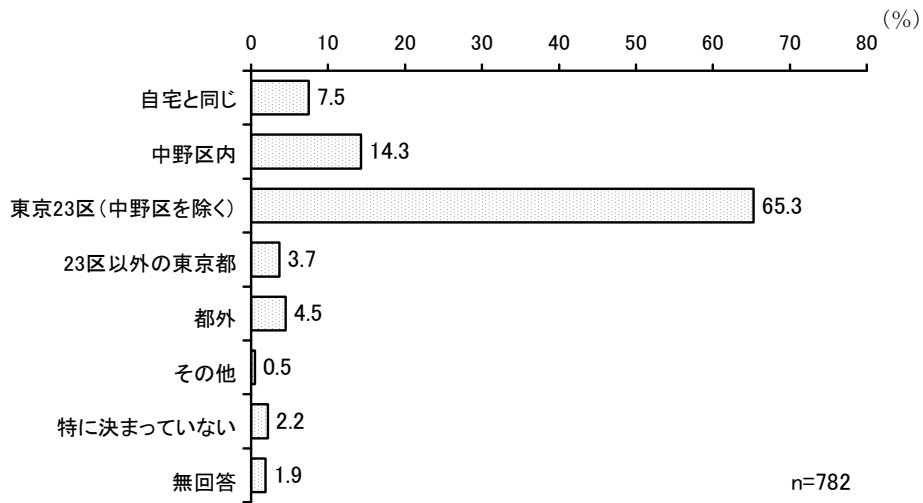
性・年代別



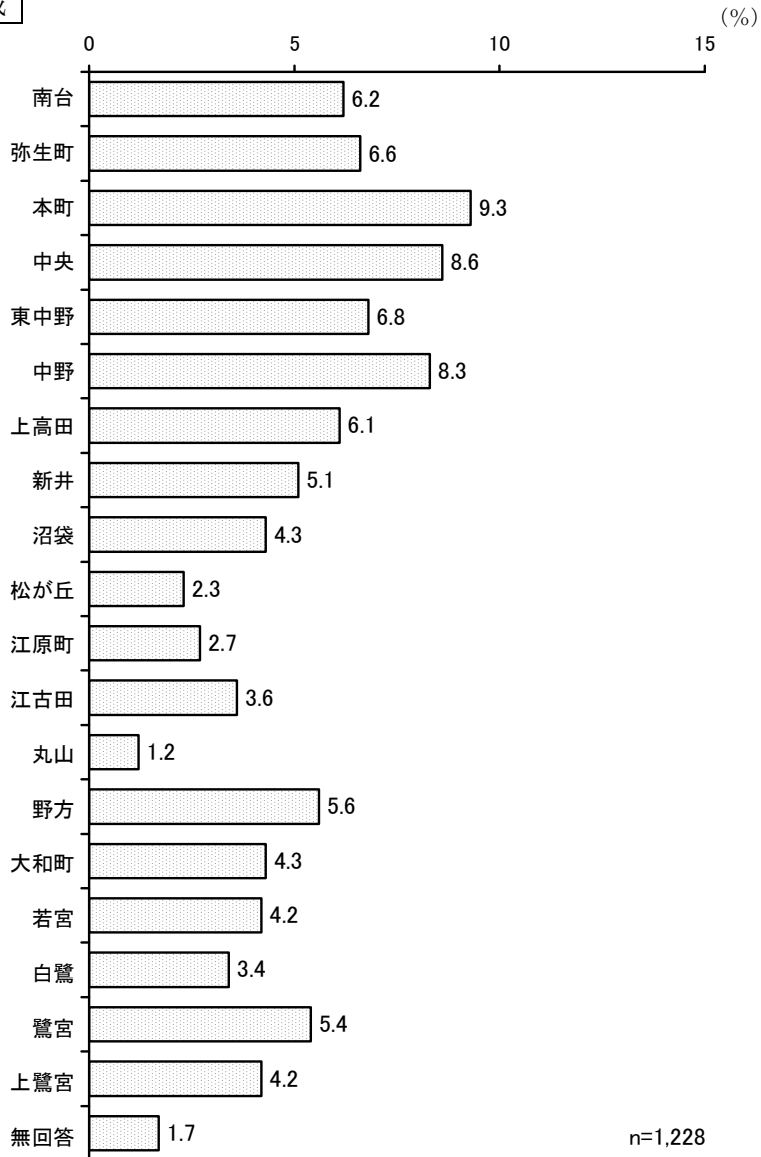
問 39 職業



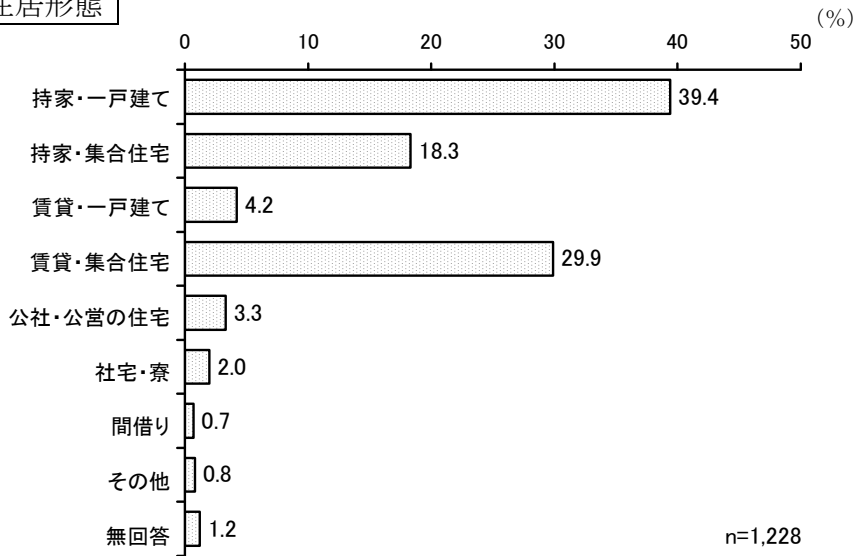
問 39-1 勤務・通学先 (ベース：勤労者、学生)



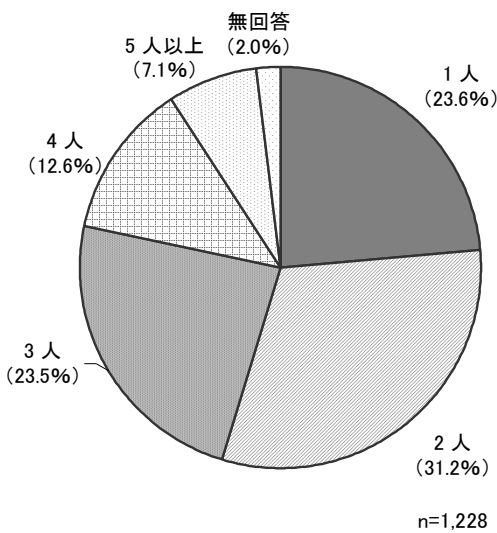
問 40 居住地



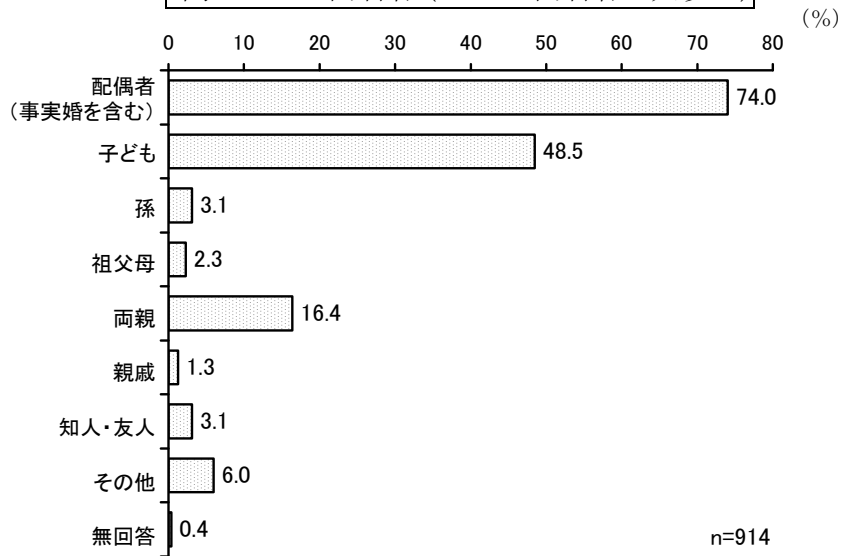
問 41 住居形態



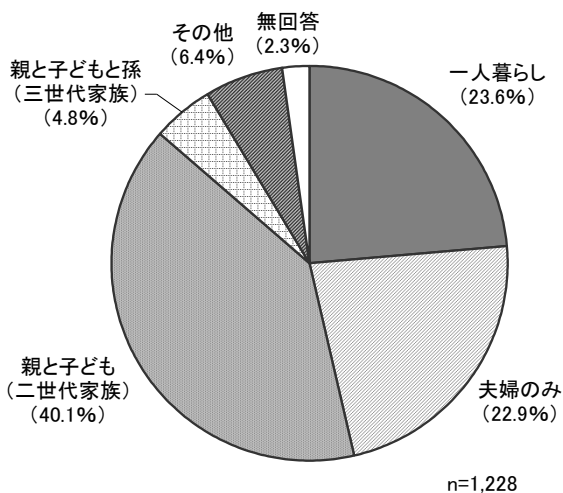
問42 同居人数



問42-1 同居者 (ベース:同居者2人以上)



*家族構成



Ⅲ 質問と回答

2016 年度 中野区区民意識・実態調査

中野区では、区民の皆様のお考えや日常生活実態などをお伺いし、今後の区政運営の基礎資料にさせていただきたいと考えております。

今回の調査は、20 歳以上の区民の皆様2,000 人を対象に、「定住意向」「生活に関わるさまざまな事項」「施策への要望」などについてお伺いします。

また、今回、あなた様にこの調査票をお送りしたのは、中野区民の中から統計的手法によって無作為に選ばせていただいた結果です。お答えいただいた内容は統計の数値としてまとめますので、個人のお名前や回答内容が外部に漏れることは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 28 年 9 月

中野区長 田中 大輔

【ご記入にあたってのお願い】

◇調査票の記入について

- ①ご記入は、あて名のご本人にお願いいたします。
- ②お答えは、1 つだけ回答していただくものと、複数（あてはまるものすべて）回答していただくものなどがありますので、説明に従って回答してください。
また、○印は、番号を囲むようにつけてください。例) ①
- ③お答えが「その他」にあてはまる場合は、() 内にその内容を具体的に記入してください。

◇調査票の回収について

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、10月12日(水)までに投函してくださいようお願いいたします。(切手は不要です)

◇調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

中野区 政策室 企画分野 政策情報担当

電話 03-3228-8892

※調査票右上の整理番号は、調査票が返送されたかどうかの確認や集計を匿名で行うためのものです。

1 定住意向についてお伺いします

問1 中野区にお住まいになって何年になりますか。(〇は1つ) (N=1,228) NA=1.0

1. 1年未満	5.5	2. 1~3年未満	10.6
3. 3~5年未満	9.0	4. 5~10年未満	11.2
5. 10年~20年未満	14.6	6. 20年~30年未満	12.9
7. 30年以上	35.3		

問2 現在の中野区を住みよいと思いますか。(〇は1つ) (N=1,228) NA=1.1

1. とても住みよい	25.1	2. まあ住みよい	66.3
3. やや住みにくい	6.6	4. とても住みにくい	0.9

問3 今後も引き続き中野区にお住まいになりますか。(〇は1つ) (N=1,228) NA=1.8

1. ずっと住み続けるつもり	30.9	2. 今のところは住み続けるつもり	50.5
3. いずれ区外へ転出するつもり	7.2	4. 近いうちに区外へ転出するつもり	2.5
5. わからない	7.0		

問3で「1」「2」と答えた方にお聞きします。

問3-1 今後も中野区に住み続ける(住み続けたい)理由は何ですか。

(〇はいくつでも) (N=1,000) NA=2.0

1. 住み慣れているから	56.6	2. 家・土地を持っているから	51.8
3. 家の広さなど居住環境がよいから	15.0	4. 家賃(地代)が手頃だから	5.6
5. 通勤・通学に便利だから	42.5	6. 買い物や病院などの生活の便がよいから	37.2
7. 仕事や商売の都合で	8.8	8. 子育て・教育環境がよいから	2.3
9. 地域の間人間関係がよいから	11.3	10. 親族や友人・知人がいるから	19.4
11. 自然や街並みがよいから	7.7	12. 治安がよいから	13.8
13. 公共施設が充実しているから	5.3	14. まちが好きだから	11.8
15. その他	2.0		

問3で「3」「4」と答えた方にお聞きします。

問3-2 中野区から転出する理由は何ですか。(〇はいくつでも) (N=120) NA=0.0

1. 自分の家・土地ではないから	43.3	2. 就職や結婚のため	12.5
3. 家の広さなど居住環境がよくないから	15.0	4. 家賃(地代)が高いから	18.3
5. 通勤・通学に不便だから	5.8	6. 買い物や病院などの生活の便がよくないから	8.3
7. 仕事や商売の都合で	14.2	8. 子育て・教育環境がよくないから	12.5
9. 地域の間人間関係がよくないから	2.5	10. 親族や友人・知人がいないから	7.5
11. 自然や街並みがよくないから	7.5	12. 治安がよくないから	7.5
13. 公共施設が充実していないから	5.0	14. まちが好きでないから	3.3
15. その他	24.2		

問3-3 転居予定先はどちらですか。(○は1つ) (N=120) NA=1.7

1. 杉並区	6.7	2. 世田谷区	1.7
3. 練馬区	2.5	4. 新宿区	1.7
5. 渋谷区	2.5	6. 豊島区	0.0
7. 近隣区以外の他区	10.0	8. 都内市町村	4.2
9. 都外	32.5	10. 外国	0.8
11. 決めていない	35.8		

2 生活環境の満足度についてお伺いします

問4 ご自宅周辺の生活環境についてどのように感じていますか。(○は1つ)

	NA	よい	い え ば よ い	ど ち ら か と	い え ば 悪 い	ど ち ら か と	悪 い
(全ての設問 : N=1, 228)	NA						
①交通の便について	1.1	61.5	31.6	4.3	1.5		
②買い物の便について	1.9	45.6	39.5	10.1	2.9		
③病院や医療機関の便について	2.0	34.0	50.4	11.8	1.8		
④みどりの豊かさについて	2.3	15.3	47.2	27.8	7.4		
⑤公園や広場について	3.4	14.3	45.5	27.5	9.2		
⑥近所付き合いについて	2.9	11.9	53.7	23.9	7.7		
⑦ご自身の住宅環境について	2.2	25.5	55.7	13.8	2.8		
⑧交通の安全性について	2.4	22.2	51.4	19.6	4.3		
⑨災害時の安全性について	4.6	8.8	53.0	26.7	6.8		
⑩風紀や治安について	2.7	16.1	64.3	14.2	2.7		
⑪景観や街並みについて	3.3	12.0	56.1	24.2	4.4		
⑫騒音や大気汚染について	2.9	10.6	54.3	26.3	5.9		
⑬ごみ出しやリサイクルについて	2.2	23.5	59.8	12.0	2.6		
⑭住みやすさ全般について	2.2	22.0	69.0	6.1	0.7		

問5②で「4～14」と答えた方にお聞きします。

問6 あなたは、町会・自治会活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。

(○は1つ) (N=1,032) NA=5.3

1. はい	25.6	2. いいえ	69.1
-------	------	--------	------

問6で「1. はい」と答えた方にお聞きします。

問6-1 町会・自治会活動やボランティア活動に参加するためには、何が必要ですか。

(○はいくつでも) (N=264) NA=0.8

1. 活動に参加する時間	61.0	2. 近隣に住んでいる人との交流	45.5
3. 参加を呼びかけるイベントや説明会等	44.7	4. 運営者からの声掛け・お誘い	41.3
5. 団体などの活動内容の情報	50.0	6. その他	5.7

問5②で「14. 関わっていない・関わるつもりはない」と答えた方にお聞きします。

問7 その理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=438) NA=3.2

1. 活動する時間がない	47.5	2. 参加するきっかけが得られない	27.6
3. 情報がない	19.6	4. 参加したい活動や団体がない	14.8
5. 興味・関心がない	29.5	6. その他	11.4

問5②で「7」「8」と答えた方にお聞きします。

問8 趣味・文化・芸術活動を行っている人にお聞きします。

あなたの活動の発表の場は、どこですか。(○は1つ) (N=145) NA=18.6

1. 地域でのまつりやイベント	17.9	2. 福祉施設等でのイベント	5.5
3. 公共のホール等を借りて発表	9.0	4. 民間のホール等を借りて発表	8.3
5. 発表はしない	37.2	6. その他	3.4

4 中野駅周辺についてお伺いします

問9 中野駅周辺に行くことはありますか (○は1つ) (N=1,228) NA=0.8

1. ほぼ毎日	14.9	2. 週に3～5日	8.3
3. 週に1～2日	18.8	4. 月に1～2日程度	25.8
5. 年に数回程度	19.5		
6. ほとんど行かない	11.9		

→ 問9-1へ

問9で「1～5」と答えた方にお聞きします。

問9-1 その目的は何ですか。(〇はいくつでも) (N=1,072) NA=4.0

1. 通勤・通学	18.7	2. 商用・用事	12.6
3. 買い物	62.4	4. 飲食・喫茶	33.2
5. 区外へ出かけるため	23.4	6. 医療機関へ行くため	16.7
7. 音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	7.3	8. 習い事・塾	4.7
9. サークル活動	3.5	10. イベントに参加するため	3.9
11. 公園・広場を利用するため	6.6	12. 銀行・郵便局・役所に行くため	36.5
13. その他	4.2		

問9-2 中野駅周辺に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。(〇はいくつでも) (N=1,072) NA=1.7

1. 徒歩	42.9	2. バス	51.0	3. 電車	16.0
4. 自転車	38.1	5. バイク	1.2	6. 自家用車	6.8
7. タクシー	5.0	8. その他	0.2		

問9-3 中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。

(〇は1つ) (N=1,072) NA=2.6

1. ある	→ 問9-4へ	51.9
2. 特にない		43.3
3. わからない		2.2

問9-3で「1. ある」と答えた方にお聞きします。

問9-4 その不満の内容は何ですか。(〇はいくつでも) (N=556) NA=0.7

1. 混雑していて歩きにくい	50.0	2. 座れるところが少ない	19.8
3. 駅の南北が行き来しづらい	30.0	4. 自転車と歩行者が混在し危険を感じる	52.0
5. 目的の場所から駐輪場が遠い	30.9	6. 道路が狭い	33.8
7. 衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	28.1	8. 魅力的な商店が少ない	22.1
9. 自転車マナーが悪い人がいる	32.2		
10. 歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙する人がいる			20.1
11. その他	21.2		

5 商店街へ行く頻度についてお伺いします

問 10 買い物やサービス等利用のため、商店街へはどの程度の頻度で行きますか。

(○は1つ) (N=1,228) NA=4.5

1. ほぼ毎日	14.3	2. 週に3~5日	20.3
3. 週に1~2日	31.1	4. 月に1~2日程度	16.2
5. 年に数回程度	13.7		

問 10-1 日用品や食料品は、どんな店舗で購入しますか。(○は3つ以内) (N=1,228) NA=4.8

1. 大型ショッピングセンター	9.9	2. スーパー	81.5
3. コンビニエンスストア	36.8	4. ホームセンター	16.4
5. ドラッグストア	48.1	6. 個人商店(商店街)	12.9
7. インターネットによる購買(通販)	13.0	8. コンビニ、スーパー、生協等の宅配	12.8
9. その他	1.6		
10. 自分では日用品や食料品は買わない	2.0		

6 公園・広場等の利用についてお伺いします

問 11 区内の公園や広場を利用していますか。(○は1つ) (N=1,228) NA=2.8

1. ほぼ毎日	2.6	2. 週に3~5日	2.4
3. 週に1~2日	8.7	4. 月に1~2日程度	15.4
5. 年に数回程度	23.3		
6. 利用しない	44.9		

問 11 で「1~5」と答えた方にお聞きします。

問 11-1 現在の区内の公園や広場に満足していますか。(○は1つ) (N=643) NA=2.0

1. 非常に満足している	5.0	2. まあ満足している	55.5
3. やや不満である	28.6	4. 非常に不満である	8.9

問 11-1 で「3」「4」と答えた方にお聞きします。

問 11-2 その理由は何ですか。(○はいくつでも) (N=241) NA=0.8

1. アクセスが悪いから	15.4	2. 公園や広場が狭いから	46.9
3. 公園や広場がきれいではないから	25.7	4. 公園や広場の治安が悪いから	10.0
5. 公園や広場の数が少ないから	40.2	6. ペットを連れて入れないから	10.8
7. ボール遊びができないから	17.0	8. その他	20.7

問 12 中野区立歴史民俗資料館を知っていますか。(○は1つ) (N=1,228) NA=0.7

1. 知っている	→ 問 12-1 へ	38.6
2. 知らない	→ 問 12-3 へ	60.7

問 12 で「1. 知っている」と答えた方にお聞きします。

問 12-1 中野区立歴史民俗資料館を利用したことがありますか。(○は1つ) (N=474) NA=1.3

1. 利用したことがある	47.9	2. 利用したことはない	50.8
--------------	------	--------------	------

問 12-2 どのように利用しましたか。(○はいくつでも) (N=474) NA=50.2

1. 常設展示を見に行った	23.4	2. 企画展示を見に行った	18.4
3. 各種事業に参加した	3.2	4. 散歩等で立ち寄ってみた	18.8
5. 学校見学で行った	8.6	6. 歴史の調べもので利用した	4.9

問 12 で「2. 知らない」と答えた方にお聞きします。

問 12-3 中野区立歴史民俗資料館を利用しない理由はなんですか。(○は1つ) (N=745) NA=6.6

1. 興味が無い	20.1	2. どんな事業を行っているか知らない	14.9
3. どこにあるか知らない	52.9	4. 自宅から遠い・利用しづらい場所にある	2.8
5. その他	2.7		

7 地震災害への対策についてお伺いします

問 13 地震災害に備えて家庭内で何か対策を行っていますか。(○はいくつでも) (N=1,228) NA=1.0

1. 食料の備蓄 → 問 13-1 へ	47.5	2. 飲料水の備蓄 → 問 13-2 へ	54.2
3. 簡易トイレの備蓄	17.9	4. 家具類の転倒防止	25.2
5. 消火器・救急セットなどの備え	23.0	6. パールやハンマーなどの救助用工具の備え	4.2
7. 貴重品を持ち出す準備	14.4	8. 風呂などへの水のため置き	16.7
9. 救命救助の講習会への参加	6.9	10. 地域の防災訓練への参加	6.5
11. 避難方法・避難場所の確認	24.1	12. 家庭での連絡方法などの話し合い	20.4
13. 建物の補強	5.6	14. その他	0.7
15. 特に行っていない	22.1		

問 13 で「1. 食料の備蓄」と答えた方にお聞きします。

問 13-1 備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ) (N=583) NA=1.2

1. 3日分以上	44.8	2. 2日分	37.9
3. 1日分	13.6	4. 1食分	2.6

問 13 で「2. 飲料水の備蓄」と答えた方にお聞きします。

問 13-2 備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ) (N=665) NA=0.5

1. 3リットル以上	77.4	2. 2リットル以上3リットル未満	14.7
3. 1リットル以上2リットル未満	5.9	4. 1リットル未満	1.5

問 14 いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいますか。(○はいくつでも) (N=1,228) NA=2.6

1. 同居の家族	41.6	2. 近くに住んでいる家族	17.6
3. 近くに住んでいる親戚	11.0	4. 近くに住んでいる友人・知人	27.6
5. 地域の民生委員・児童委員	1.1	6. 町会・自治会の役員	4.2
7. その他	1.5	8. 頼れる人はいない	27.1

8 人権・男女共同参画についてお伺いします

問 15 次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。(○は1つ)

	NA	女性が優遇	やや女性が優遇	平等	やや男性が優遇	男性が優遇	わからない
(全ての設問 N=1,228)	NA						
①家庭生活における男女の地位	4.5	4.7	11.8	36.6	19.9	9.6	12.9
②職場における男女の地位	9.3	1.6	3.7	23.4	27.9	21.8	12.3
③学校教育の場における男女の地位	10.7	0.4	2.9	44.3	9.6	3.5	28.6
④社会全体における男女の地位	7.5	1.4	4.9	14.1	38.3	23.9	9.9

問 16 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか。

(○は1つ) (N=1,228) NA=2.4

1. 同感できる	6.8	2. どちらかといえば同感できる	22.1
3. 同感できない	27.3	4. どちらかといえば同感できない	16.7
5. どちらでもない	24.8		

問 17 次の男女共同参画社会に関連する用語について、見たり聞いたりしたことはありますか。(○は1つ)

	NA	内容を知っている	聞いたことはあるが、内容は知らない	知らない
(全ての設問 N=1, 228)	NA			
①男女共同参画社会	6.3	29.0	33.6	31.1
②仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	7.2	39.1	26.3	27.4
③DV(ドメスティック・バイオレンス)	6.3	78.7	8.1	6.9
④デートDV	7.7	32.9	16.0	43.3
⑤中野区男女共同参画基本計画	6.8	2.3	14.3	76.6
⑥中野区男女平等基本条例	6.4	2.7	14.1	76.8

問 18 次の人権問題について、関心のあるものを教えてください。(○はいくつでも)(N=1, 228) NA=9.8

1. 女性に関する事	32.8	2. 子どもに関する事	44.1
3. 高齢者に関する事	47.7	4. 障害者に関する事	32.6
5. 同和問題に関する事	6.8	6. ハンセン病患者等に関する事	5.5
7. 犯罪被害者等に関する事	18.3	8. インターネットを悪用した人権侵害	29.5
9. ホームレスに関する事	8.6	10. 性的指向に関する事	9.0
11. 性同一性障害者に関する事	12.6	12. 東日本大震災に関する事	24.3
13. その他	2.9		

問 19 人権相談や人権啓発活動を行っている「人権擁護委員」を知っていますか。

(○は1つ)(N=1, 228) NA=2.7

1. 知っている	5.3	2. だいたい知っている	17.3	3. 知らない	74.8
----------	-----	--------------	------	---------	------

問 20 「ユニバーサルデザイン」という言葉を知っていますか。(○は1つ)(N=1, 228) NA=2.9

1. 詳しく知っている	8.4	2. 知っている	28.2
3. 言葉だけは知っている	30.0	4. 全く知らない	30.6

9 医療保険制度についてお伺いします

74歳以下の方にお聞きします。

問 21 国民健康保険のしくみ（手続き・保険料の納め方など）についてどの程度ご存知ですか。

（○は1つ）（N=1,042）NA=2.4

1. よく知っている	11.0	2. だいたい知っている	42.6
3. 一部知っているがわからない内容も多い	31.1	4. ほとんど知らない	12.9

75歳以上の方にお聞きします。

問 22 後期高齢者医療制度のしくみ（手続き・保険料の納め方など）についてどの程度ご

存知ですか。（○は1つ）（N=161）NA=7.5

1. よく知っている	11.2	2. だいたい知っている	44.7
3. 一部知っているがわからない内容も多い	26.7	4. ほとんど知らない	9.9

10 区政情報の入手についてお伺いします

問 23 あなたが必要とする中野区の情報は、知りたいときに得られていますか。

（○は1つ）（N=1,228）NA=3.2

1. 十分得られている	→ 問 23-1 へ	2.6
2. ある程度得られている		49.9
3. あまり得られていない	→ 問 23-2 へ	21.3
4. まったく得られていない		3.2
5. 必要なときがない		11.5
6. わからない		8.4

問 23 で「1」「2」と答えた方にお聞きします。

問 23-1 あなたは区政の情報を主に何から得ていますか。（○はいくつでも）（N=645）NA=0.6

1. 区報	79.5	2. 区議会だより	28.8
3. ホームページ	42.6	4. フェイスブック	1.7
5. ツイッター	1.1	6. 街なかの掲示板	18.0
7. CATV（区の広報番組）	2.2	8. ナイセス	7.1
9. 区の窓口	7.8	10. 電話での問い合わせ	9.6
11. 人づて（家族・友人・知人）	10.1	12. その他	0.8

問 23 で「3」「4」と答えた方にお聞きします。

問 23-2 区政の情報を得られていない理由は何ですか。（○は1つ）（N=300）NA=11.0

1. 情報を収集する時間がない	22.3	2. 情報を得る手段がわからない	39.3
3. 情報は入手できて内容がわかりづらい	21.3	4. その他	6.0

問 24 区からどんな情報を得たいですか。(○はいくつでも) (N=1, 228) NA=4. 4

1. 平和・国際化	5. 9	2. 人権・男女共同参画	4. 8	3. 情報化 (IT) の推進	7. 5
4. 産業振興	6. 4	5. 観光	13. 3	6. 防災	46. 3
7. 防犯	35. 2	8. 地域・自治活動支援	11. 2	9. 消費者問題	9. 3
10. 学校教育	17. 1	11. 子育て支援	23. 3	12. 高齢者福祉	30. 6
13. 障害者福祉	10. 7	14. 健康推進	22. 7	15. 文化・スポーツ	25. 6
16. 低所得者支援 (生活援護)			10. 2	17. みどり・公園	23. 1
18. ごみ・リサイクル			36. 6	19. 公衆衛生	13. 7
20. 駅前などの重点まちづくり			22. 1	21. 住宅・まちづくり	27. 2
22. 道路・交通	23. 8	23. 区財政の健全化	12. 2	24. その他	2. 4
25. 特にない	6. 9				

11 外国の方との交流・外国人旅行者についてお伺いします

問 25 近年、中野区において外国人 (居住者・旅行者含む) が増えていると感じますか。

(○は1つ) (N=1, 228) NA=2. 2

1. 増えていると思う	58. 7	2. 減っていると思う	0. 6
3. 変わらないと思う	12. 7	4. わからない	25. 8

問 26 中野区に訪れる外国人旅行者が増加することについて、どう感じますか。

(○は1つ) (N=1, 228) NA=3. 7

1. とてもよいと思う	12. 9	2. よいと思う	51. 1
3. 仕方ないと思う	23. 1	4. できれば増えてほしくない	9. 2

問 27 外国人旅行者と交流したいと思いますか。(○は1つ) (N=1, 228) NA=7. 8

1. より積極的に交流したい	6. 4	2. 交流してみたい	45. 3
3. できれば交流したくない	40. 6		

問 28 外国人旅行者を受け入れるために推進すべきことは何だと思えますか。

(○はいくつでも) (N=1, 228) NA=8. 6

1. 多言語対応表示の普及	61. 2
2. 無料公衆無線LAN (Wi-Fi) の普及	36. 7
3. 観光案内所の設置、観光パンフレットの配布	41. 4
4. 商店街・住民の外国語会話力の向上 (グローバル人材の育成)	38. 9
5. 交流イベントの実施 (相互理解事業等)	18. 2
6. 区民受入れ意識の啓発	16. 9
7. 外国通貨両替所の設置	13. 4
8. その他	4. 6

問 29 外国人旅行者に対して誇れるものやアピールしたいものは何だと考えますか。

(○はいくつでも) (N=1, 228) NA=8.5

1. 区内のイベント (ランニングフェスタ、チャンプルーフェスタ、にぎわいフェスタ、東北復興大祭典など)	18.6
2. 発達した交通網	19.3
3. 食べ物・食文化 (ラーメン、つけ麺文化など)	43.9
4. マンガ・アニメ文化	45.1
5. 歴史文化、建造物 (中野長者伝説、梅若能楽堂、中野氷川神社、哲学堂公園など)	22.5
6. 中野駅周辺の集客施設 (サンプラザ、ブロードウェイ、中野ZERO、ザ・ポケットなど)	29.7
7. 中野四季の都市 (旧警察大学校等跡地地区)	14.6
8. 桜並木 (中野通り、東中野、新青梅街道など)	43.9
9. その他	4.2

12 自転車の利用・最寄駅までの交通手段についてお伺いします

問 30 自転車を利用していますか。(○は1つ) (N=1, 228) NA=2.4

1. ほとんど毎日利用している	23.9	2. 週に何回か利用している	11.7
3. 時々利用している	18.8		
4. まったく利用していない	43.1		

問 30 で「1～3」と答えた方にお聞きします。

問 30-1 どのような目的で自転車を利用しますか。(○は1つ) (N=669) NA=21.4

1. 通勤・通学 (一部利用も含む)	22.3	2. 買い物	45.3
3. 業務・仕事	1.8	4. 余暇活動 (遊びに行くなど)	6.4
5. サイクリング	1.3	6. その他	1.5

問 31 自宅から最寄り駅までどのような交通手段を利用しますか。一番頻度が高いものを選んでください。

(○は1つ) (N=1, 228) NA=4.8

1. 徒歩	76.6	2. 自転車	12.0
3. タクシー	1.1	4. 自家用車	0.9
5. オートバイ・バイク	0.4	6. その他	4.2

問 32 5年以内に自転車の安全教育を受けたことがありますか。(○は1つ) (N=1, 228) NA=4.4

1. ある	5.9	2. ない	89.7
-------	-----	-------	------

13 カーシェアリング及び電気自動車の利用についてお伺いします

問 33 カーシェアリングを利用したことがありますか（○は1つ）（N=1,228）NA=4.4

1. 月に2回以上	0.7	2. 月に1回	1.2
3. 半年に2回～5回	1.4	4. 1年に1回～2回	1.8
5. 利用したことがない	90.5		

問 34 カーシェアリングを利用する場合、電気自動車があれば積極的に利用したいと思いますか。（○は1つ）（N=1,228）NA=12.1

1. 利用したい	13.3
2. 目的に応じ、利用したい（都内での利用に限る等）	37.7
3. 利用したくない	36.9

問 34 で「3. 利用したくない」と答えた方にお聞きします。

問 34-1 電気自動車を利用したくないと回答された方に伺います。

その理由を教えてください。（○は1つ）（N=453）NA=9.7

1. 充電スポットが少ないから	9.9	2. 充電に時間がかかるから	1.3
3. 必要性を感じないから	58.3	4. 車種が限定されているから	2.4
5. 航続距離が短いから	1.5	6. その他	16.8

14 施策への評価・要望についてお伺いします

- 問 35 ①中野区が特に力を入れていると感じる施策を3つ以内で選び、番号を記入してください。(3つ以内)
 ②また、今後特に力を入れてほしい施策を3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。(3つ順位)

施策名	評価	要望【1～3位合算】	要望【1位のみ】
	(N=1,228) NA=18.7	(N=1,228) NA=11.7	(N=1,228) NA=11.9
1. 平和・国際化	3.3	3.2	1.5
2. 人権・男女共同参画	3.3	1.6	0.5
3. 情報化（IT）の推進	2.0	4.1	1.1
4. 産業振興	7.8	4.3	1.3
5. 観光	6.2	3.0	1.1
6. 防災	10.3	27.8	12.2
7. 防犯	4.6	22.5	8.6
8. 地域・自治活動支援	7.2	2.8	1.0
9. 消費者問題	0.9	2.4	0.7
10. 学校教育	4.8	11.0	4.6
11. 子育て支援	6.4	21.2	11.3
12. 高齢者福祉	9.1	22.4	9.3
13. 障害者福祉	3.7	5.1	1.4
14. 健康推進	5.5	7.4	1.5
15. 文化・スポーツ	7.6	8.7	2.0
16. 低所得者支援（生活援護）	2.9	4.8	2.0
17. みどり・公園	14.3	15.9	4.0
18. ごみ・リサイクル	9.7	7.4	1.1
19. 公衆衛生	2.4	7.7	1.5
20. 駅前などの重点的まちづくり	32.7	13.3	5.0
21. 住宅・まちづくり	12.1	17.0	4.2
22. 道路・交通	7.7	14.3	3.0
23. 区財政の健全化	3.1	11.1	3.5
24. その他	1.5	2.1	1.3
25. 特にない	14.6	6.2	4.3

※その他を選んだ場合は（ ）内に具体的内容をご記入ください。

- ①中野区が特に力を入れていると感じる施策。

- ②今後特に力を入れてほしい施策。

第1位

第2位

第3位

※上記の施策の番号（1～24、特にない場合 25）をご記入ください。

問 36 中野区の行政サービスに満足していますか（過去 1 年間）。（○は 1 つ）

(全ての設問：N=1,228)	NA	非常に満足 している	まあ満足 している	やや不満 である	非常に不満 である
①平和・国際化	21.3	1.8	59.6	15.3	2.0
②人権・男女共同参画	23.6	1.4	58.5	15.0	1.5
③情報化（IT）の推進	23.0	1.8	51.1	21.4	2.7
④産業振興	22.6	2.4	52.4	21.3	1.5
⑤観光	21.4	2.4	52.0	22.1	2.1
⑥防災	18.7	3.2	48.5	25.0	4.6
⑦防犯	18.4	3.2	47.5	25.9	5.0
⑧地域・自治活動支援	20.9	2.7	55.2	19.4	1.8
⑨消費者問題	23.5	1.1	51.7	21.7	2.1
⑩学校教育	22.7	1.9	51.4	20.2	3.8
⑪子育て支援	23.0	1.9	43.2	26.4	5.5
⑫高齢者福祉	19.8	2.0	49.3	24.4	4.6
⑬障害者福祉	22.6	2.7	49.4	22.2	3.0
⑭健康推進	20.8	2.7	53.4	20.1	2.9
⑮文化・スポーツ	20.9	2.2	55.5	18.2	3.2
⑯低所得者支援（生活援護）	24.3	1.9	49.5	20.6	3.7
⑰みどり・公園	17.3	6.2	46.9	21.3	8.4
⑱ごみ・リサイクル	15.9	8.1	56.3	16.4	3.4
⑲公衆衛生	19.8	2.9	52.5	20.8	4.0
⑳駅前などの重点的まちづくり	18.2	7.8	45.2	22.5	6.3
㉑住宅・まちづくり	20.0	2.9	47.6	24.1	5.5
㉒道路・交通	17.9	4.1	43.4	26.1	8.6
㉓区財政の健全化	23.0	1.2	43.8	25.3	6.7
㉔その他	61.7	0.9	27.4	7.7	2.4

15 あなたご自身についてお伺いします。

問 37 あなたの性別は、どちらですか。(○は1つ) (N=1,228) NA=2.8

1. 男性	40.6	2. 女性	56.6
-------	------	-------	------

問 38 あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=1,228) NA=2.0

1. 20~24 歳	3.3	2. 25~29 歳	7.9
3. 30~34 歳	9.0	4. 35~39 歳	11.0
5. 40~44 歳	8.0	6. 45~49 歳	7.7
7. 50~54 歳	7.9	8. 55~59 歳	6.0
9. 60~64 歳	8.4	10. 65~69 歳	9.3
11. 70~74 歳	6.5	12. 75~79 歳	5.9
13. 80~84 歳	4.2	14. 85~89 歳	2.3
15. 90 歳以上	0.7		

問 39 あなたのご職業は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=1,228) NA=1.7

1. 自営業	7.3	2. 会社役員	3.0
3. 常勤の勤め人(正社員)	33.0	4. 常勤の勤め人(派遣・契約社員)	5.9
5. パート・臨時・アルバイト	12.5	6. 学生	1.9
7. 家事専業	14.9	8. 無職	17.6
9. その他	2.1		

問 39 で「1~6」と答えた方にお聞きします。

問 39-1 勤務先または通学先は、どちらですか (○は1つ) (N=782) NA=1.9

1. 自宅と同じ	7.5	2. 中野区内	14.3
3. 東京 23 区(中野区を除く)	65.3	4. 23 区以外の東京都	3.7
5. 都外	4.5	6. その他	0.5
7. 特に決まっていない	2.2		

問 40 あなたのお住まいの地域は、どちらですか。(○は1つ) (N=1,228) NA=1.7

1. 南台	6.2	2. 弥生町	6.6
3. 本町	9.3	4. 中央	8.6
5. 東中野	6.8	6. 中野	8.3
7. 上高田	6.1	8. 新井	5.1
9. 沼袋	4.3	10. 松が丘	2.3
11. 江原町	2.7	12. 江古田	3.6
13. 丸山	1.2	14. 野方	5.6
15. 大和町	4.3	16. 若宮	4.2
17. 白鷺	3.4	18. 鷺宮	5.4
19. 上鷺宮	4.2		

問 41 あなたのお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ) (N=1,228) NA=1.2

1. 持家・一戸建て	39.4	2. 持家・集合住宅	18.3
3. 賃貸・一戸建て	4.2	4. 賃貸・集合住宅	29.9
5. 公社・公営の住宅	3.3	6. 社宅・寮	2.0
7. 間借り	0.7	8. その他	0.8

問 42 現在、一緒にお住まいの方は、あなたを含めて何人ですか。(○は1つ) (N=1,228) NA=2.0

1. 1人	23.6
2. 2人	31.2
3. 3人	23.5
4. 4人	12.6
5. 5人以上	7.1

問 42 で「2～5」と答えた方にお聞きします。

問 42-1 あなたのお同居者は、次のどれにあてはまりますか。(○はいくつでも) (N=914) NA=0.4

1. 配偶者(事実婚を含む)	74.0	2. 子ども	48.5
3. 孫	3.1	4. 祖父母	2.3
5. 両親	16.4	6. 親戚	1.3
7. 知人・友人	3.1	8. その他	6.0

ご協力ありがとうございました。アンケートは以上です。

お名前、ご住所等は記入不要です。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

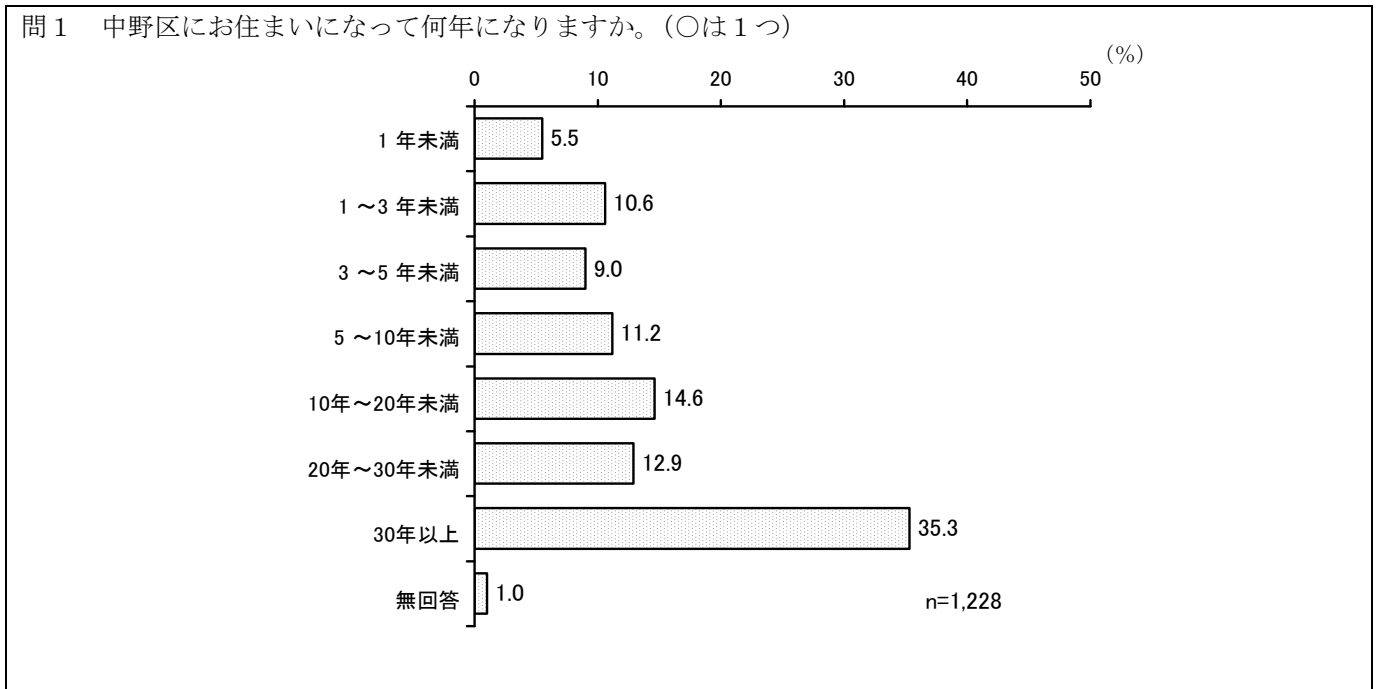
なお、本調査の結果につきましては、なかの区報と中野区ホームページで3月頃に公表する予定です。概要版をご希望の方は、表紙に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

IV 結果と分析

1 定住意向について

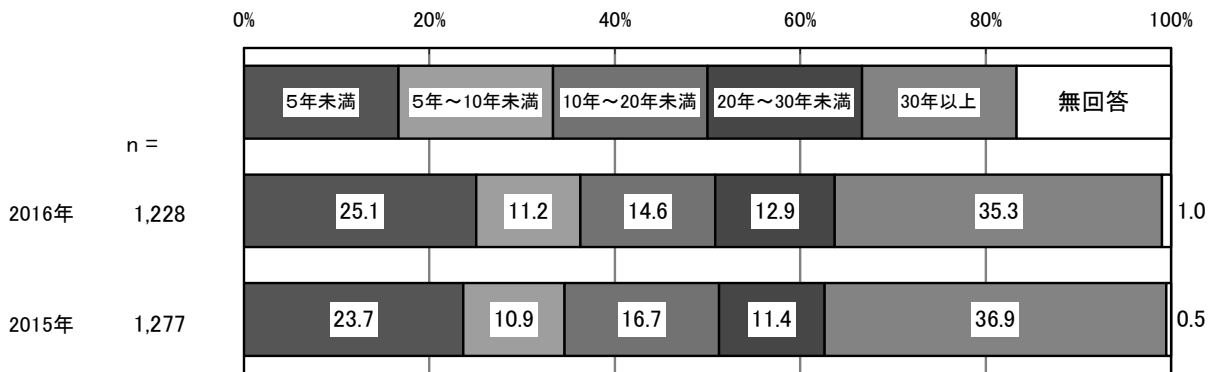
(1) 居住年数

「30年以上」住んでいる人が3割半ば



居住年数を聞いたところ、「30年以上」(35.3%)が最も高く、次いで「10年～20年未満」(14.6%)、「20年～30年未満」(12.9%)、「5～10年未満」(11.2%)、「1～3年未満」(10.6%)となっている。

<参考> 居住年数について、前回調査との比較



性別でみると、「30年以上」では、男性よりも女性の方が高くなっている。

年代別でみると、「1年未満」「1～3年未満」では20歳代、30歳代、「5～10年未満」では30歳代、40歳代、「30年以上」では60歳代、70歳以上で高くなっている。

		1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年～20年未満	20年～30年未満	30年以上	無回答
全体 (n=1,228)		5.5	10.6	9.0	11.2	14.6	12.9	35.3	1.0
性別	男性 (n=499)	7.2	12.2	9.2	10.8	14.4	12.8	32.5	0.8
	女性 (n=695)	4.3	9.4	9.2	11.7	15.0	12.9	36.8	0.7
年代別	20歳代 (n=137)	18.2	27.0	16.8	8.8	8.0	20.4	0.7	—
	30歳代 (n=245)	9.0	24.9	15.9	24.5	9.8	4.1	11.0	0.8
	40歳代 (n=192)	3.6	7.8	13.0	19.3	28.6	11.5	16.1	—
	50歳代 (n=171)	2.9	4.1	6.4	8.2	26.3	22.2	29.8	—
	60歳代 (n=217)	2.3	2.8	2.8	2.8	13.4	17.1	59.0	—
	70歳以上 (n=241)	0.8	1.7	2.5	2.5	5.4	7.9	76.3	2.9

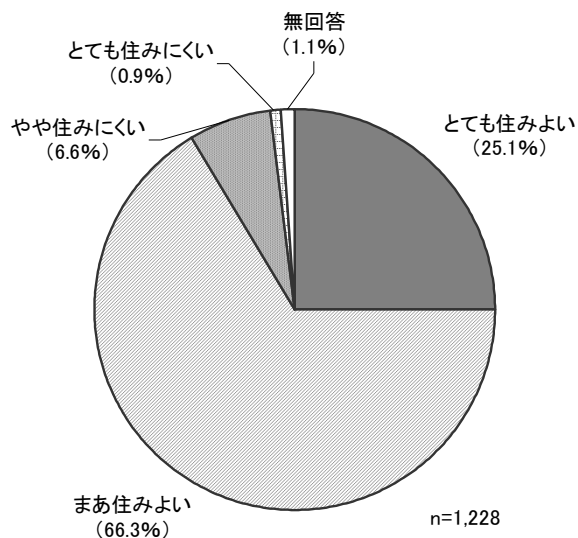
居住地域別でみると、「30年以上」では若宮が最も高く、東中野が最も低い。また、「1年未満」では上鷺宮が最も高い。

		1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年～20年未満	20年～30年未満	30年以上	無回答
全体 (n=1,228)		5.5	10.6	9.0	11.2	14.6	12.9	35.3	1.0
居住地域別	南台 (n=76)	2.6	7.9	11.8	7.9	14.5	3.9	47.4	3.9
	弥生町 (n=81)	6.2	9.9	16.0	14.8	12.3	8.6	32.1	—
	本町 (n=114)	6.1	9.6	7.9	12.3	10.5	12.3	40.4	0.9
	中央 (n=106)	4.7	8.5	8.5	13.2	22.6	12.3	30.2	—
	東中野 (n=83)	6.0	15.7	9.6	22.9	6.0	12.0	25.3	2.4
	中野 (n=102)	5.9	11.8	10.8	10.8	19.6	14.7	25.5	1.0
	上高田 (n=75)	5.3	8.0	4.0	16.0	9.3	18.7	37.3	1.3
	新井 (n=63)	6.3	19.0	7.9	9.5	19.0	3.2	34.9	—
	沼袋 (n=53)	9.4	11.3	11.3	15.1	7.5	18.9	26.4	—
	松が丘 (n=28)	—	10.7	10.7	14.3	7.1	10.7	46.4	—
	江原町 (n=33)	—	—	15.2	6.1	24.2	6.1	48.5	—
	江古田 (n=44)	2.3	6.8	4.5	6.8	15.9	20.5	43.2	—
	丸山 (n=15)	—	6.7	6.7	13.3	13.3	26.7	33.3	—
	野方 (n=69)	7.2	11.6	5.8	11.6	11.6	17.4	33.3	1.4
	大和町 (n=53)	9.4	13.2	5.7	3.8	17.0	18.9	32.1	—
	若宮 (n=52)	1.9	7.7	5.8	—	13.5	13.5	57.7	—
	白鷺 (n=42)	2.4	14.3	14.3	16.7	14.3	7.1	28.6	2.4
	鷺宮 (n=66)	6.1	9.1	9.1	6.1	12.1	13.6	43.9	—
上鷺宮 (n=52)	13.5	13.5	7.7	5.8	17.3	15.4	26.9	—	

(2) 住みやすさ

《住みやすい》（「とても住みよい」と「まあ住みよい」）と感じている人が約9割

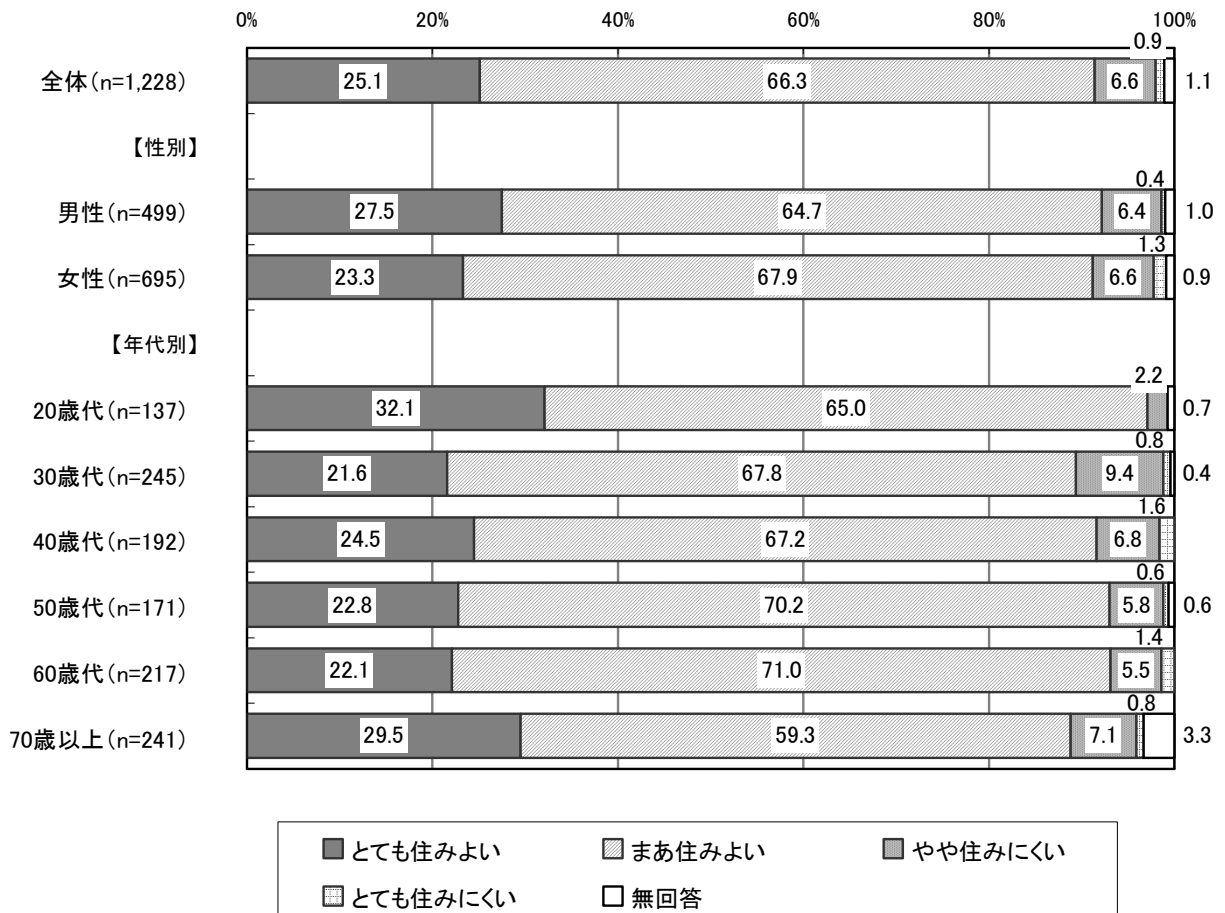
問2 現在の中野区を住みよいと思いますか。(○は1つ)



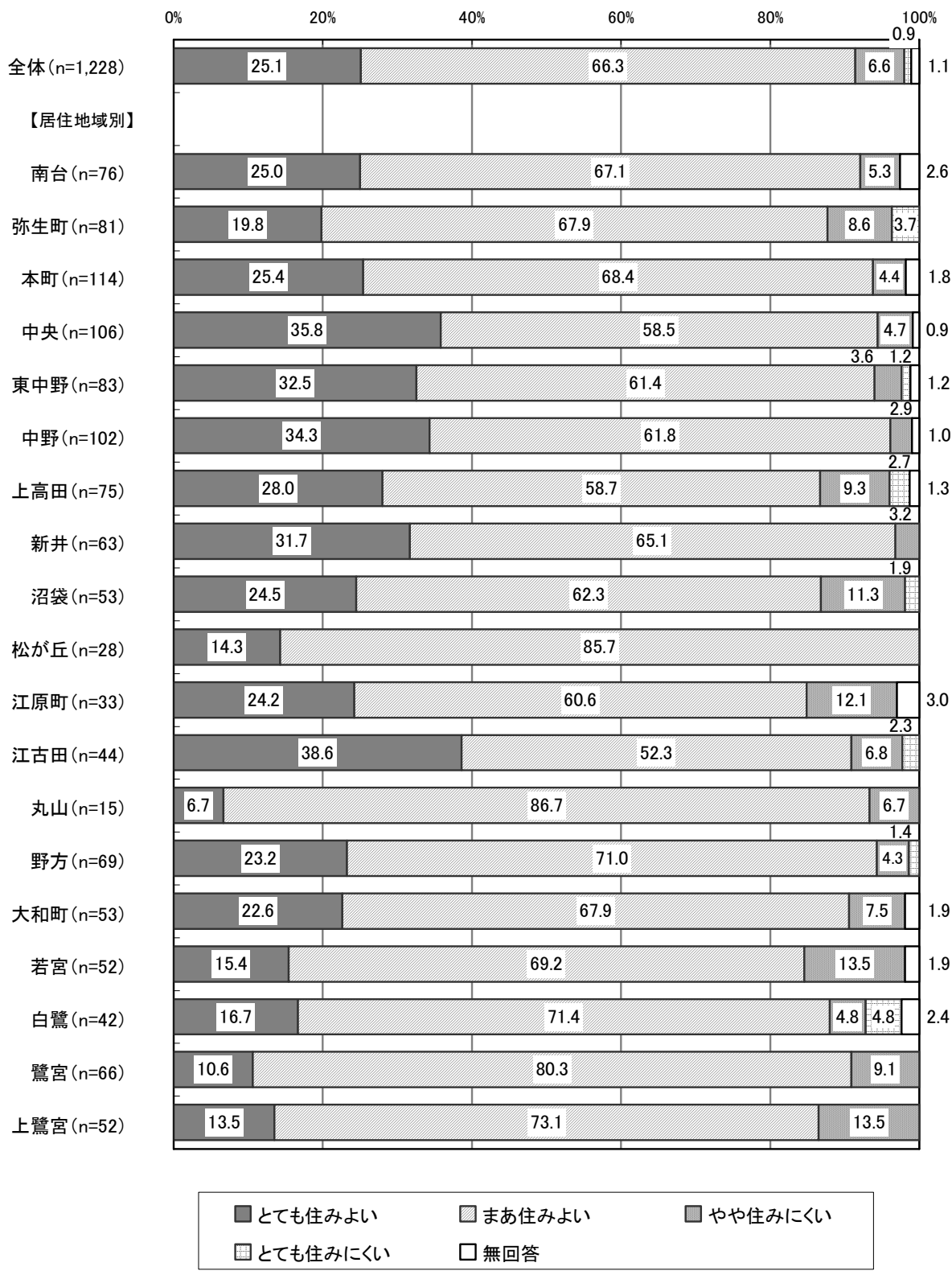
住みやすさを聞いたところ、「まあ住みよい」(66.3%)が最も高く、次いで「とても住みよい」(25.1%)となっている。「とても住みよい」と「まあ住みよい」を合わせた《住みやすい》(91.4%)は約9割と高くなっている。

性別でみると、「住みやすい」では男女の差はみられない。

年代別でみると、「住みやすい」では 20 歳代が最も高い。また、「やや住みにくい」と「とても住みにくい」を合わせた「住みにくい」では 30 歳代が最も高い。

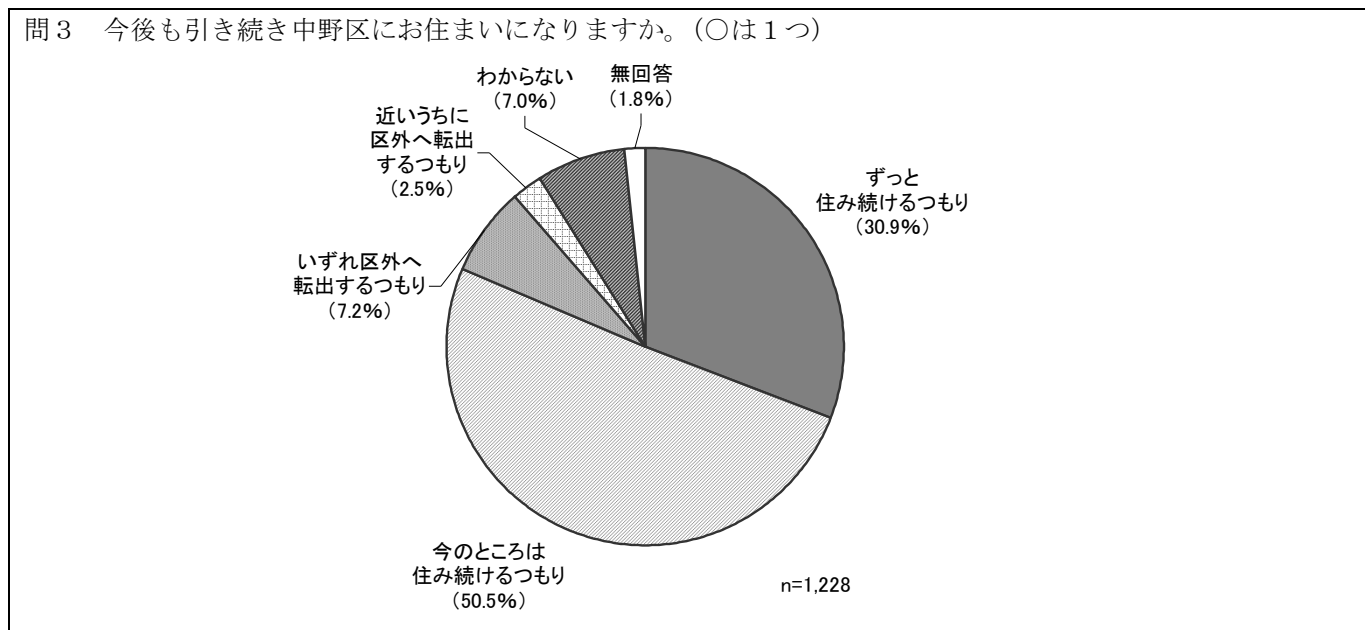


居住地域別でみると、「《住みやすい》」では、新井、中野で高く、特に、江古田では「とても住みよい」の割合が高い。また、「《住みにくい》」では上鷺宮、若宮、沼袋で高くなっている。



(3) 定住・転出意向

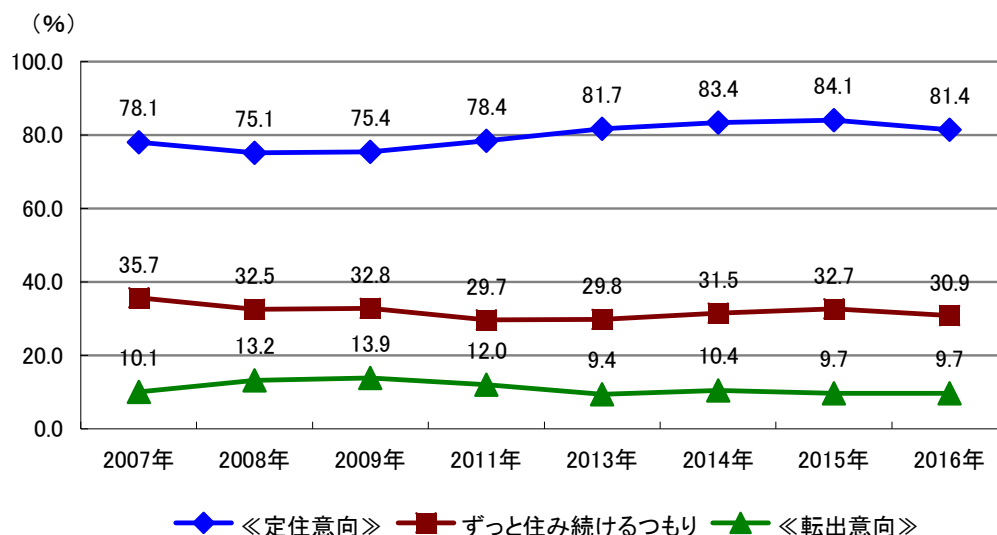
《定住意向》（「ずっと住み続けるつもり」と「今のところは住み続けるつもり」）が約8割



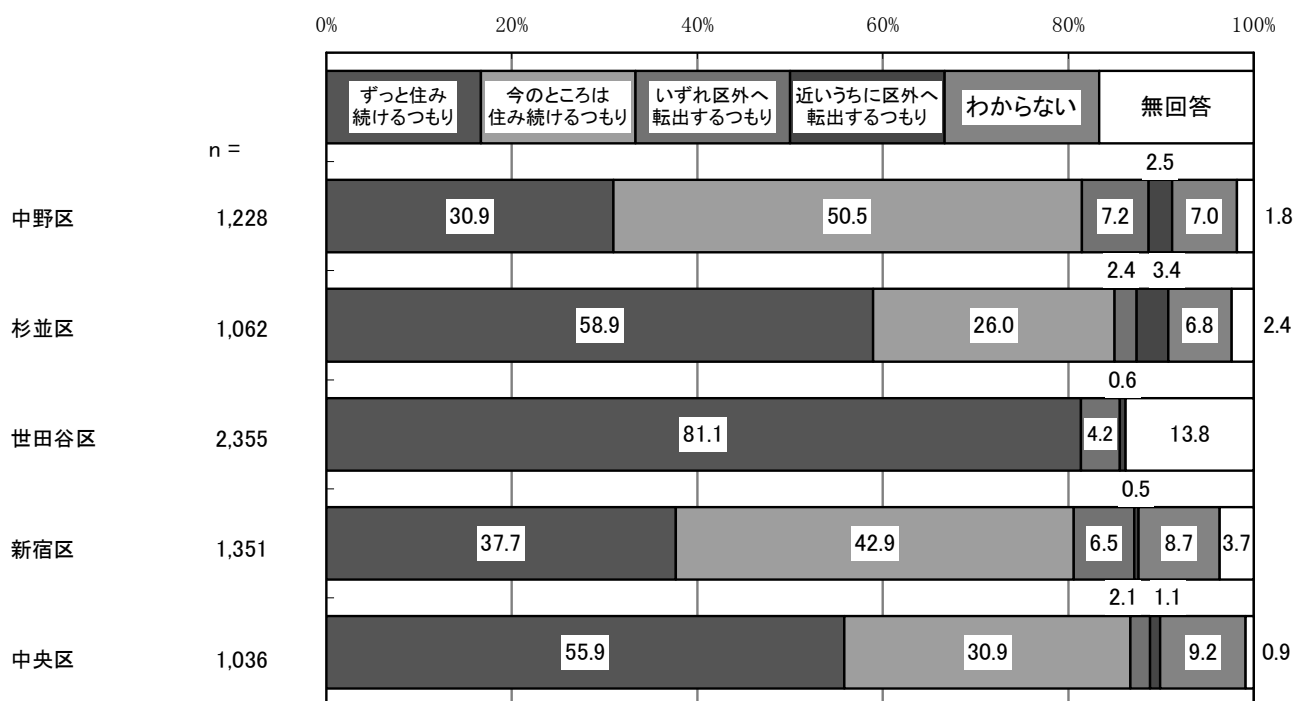
定住意向を聞いたところ、「ずっと住み続けるつもり」(30.9%)、「今のところは住み続けるつもり」(50.5%)を合わせた《定住意向》は約8割となっている。一方、「いずれ区外へ転出するつもり」(7.2%)、「わからない」(7.0%)、「近いうちに区外へ転出するつもり」(2.5%)となっている。

定住・転出意向の推移をみると、《定住意向》は2009年から増加傾向にあったが、今回は2015年より減少し81.4%となっている。また、《転出意向》は2015年と同水準になっている。

<参考> 経年調査との比較



<参考>定住意向について、各自治体との比較



* 世田谷区の選択肢は「住みたいと思う」「あまり住みたいとは思わない」「住みたくない」「どちらともいえない」のみ。

* 出典：第 48 回杉並区区民意向調査 区政に関する意識と実態（要約版）（郵送留置、訪問回収）

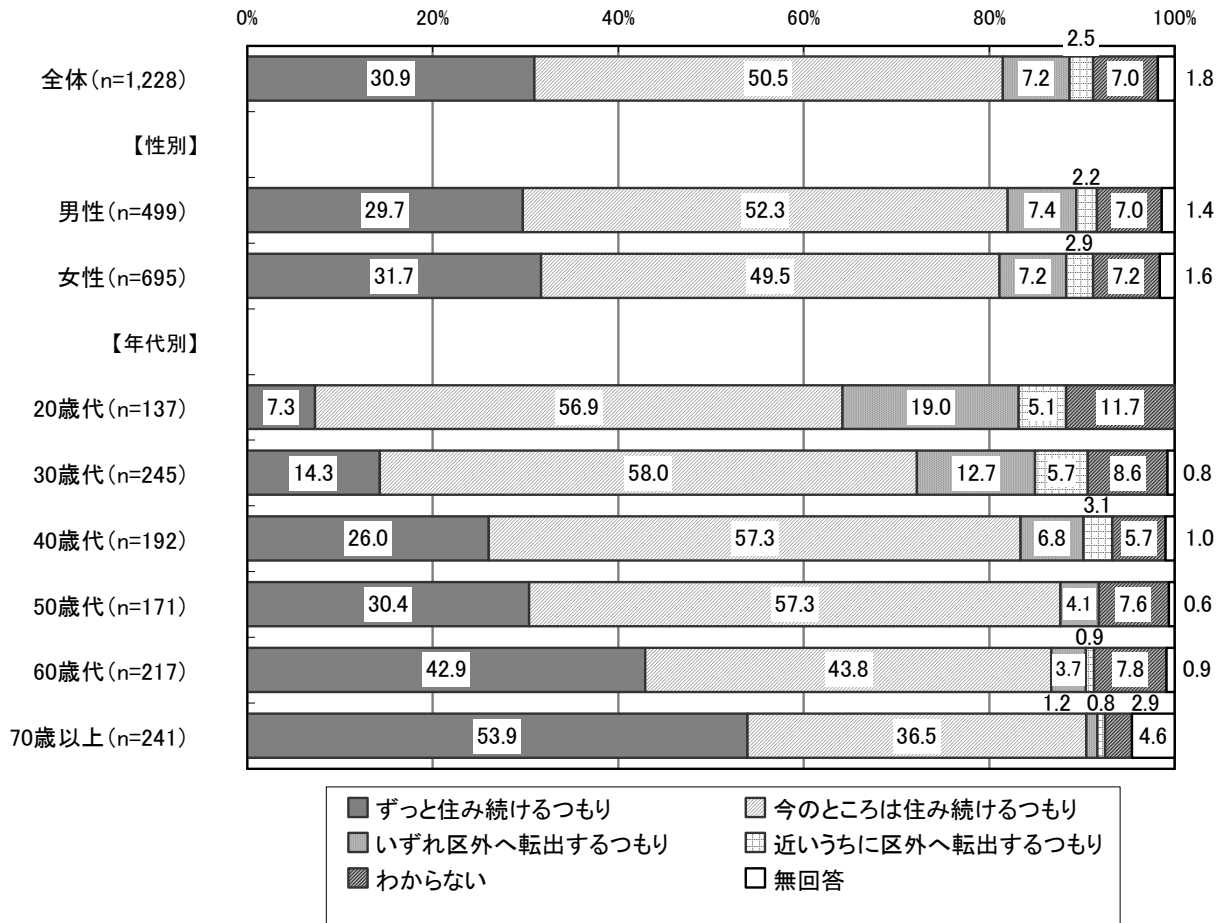
世田谷区区民意識調査 2016（概要版）（郵送調査）

平成 27 年度 新宿区区民意識調査（郵送調査）

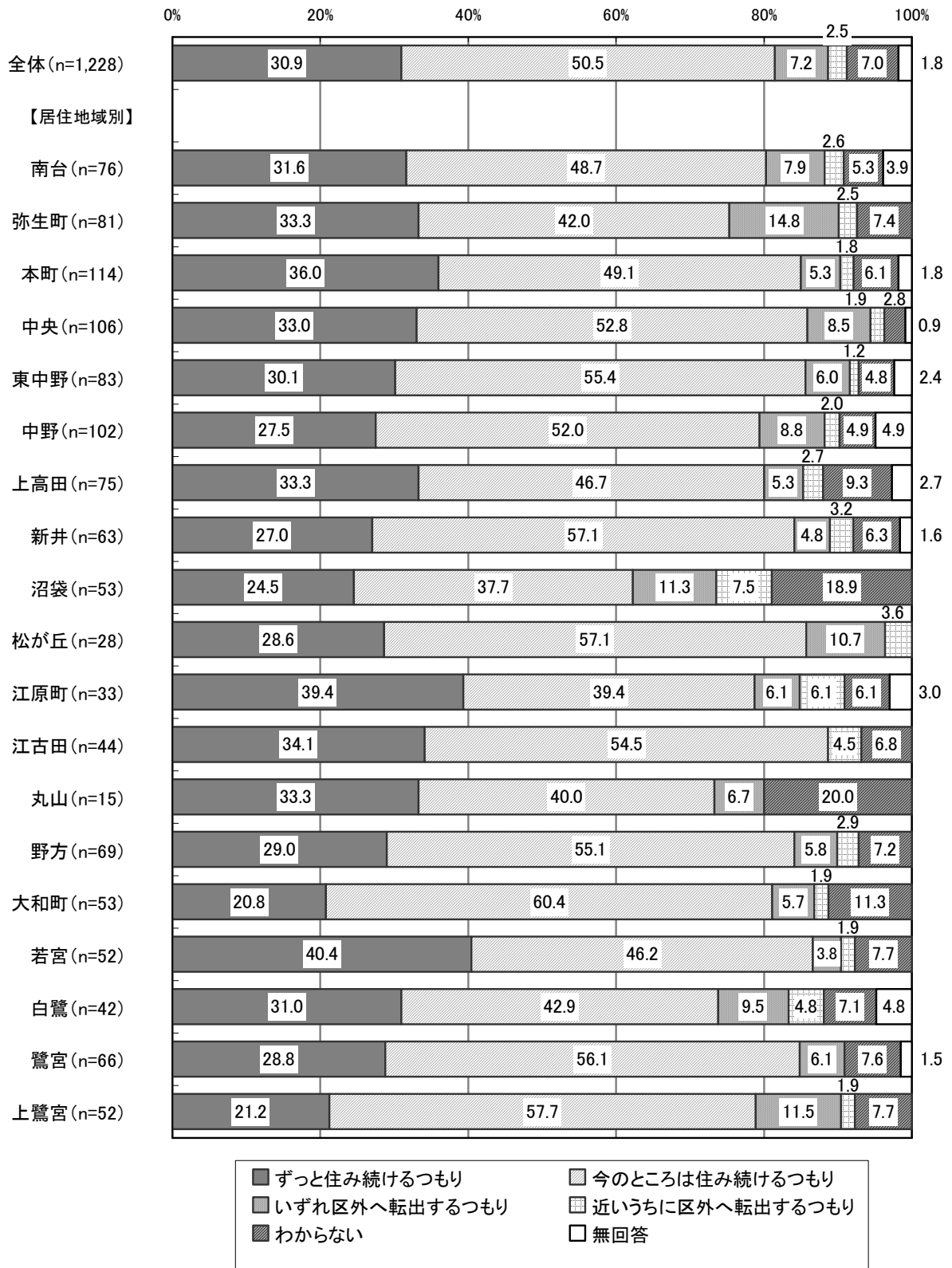
平成 28 年第 46 回 中央区政世論調査（郵送調査）

性別でみると、男女の差はみられない。

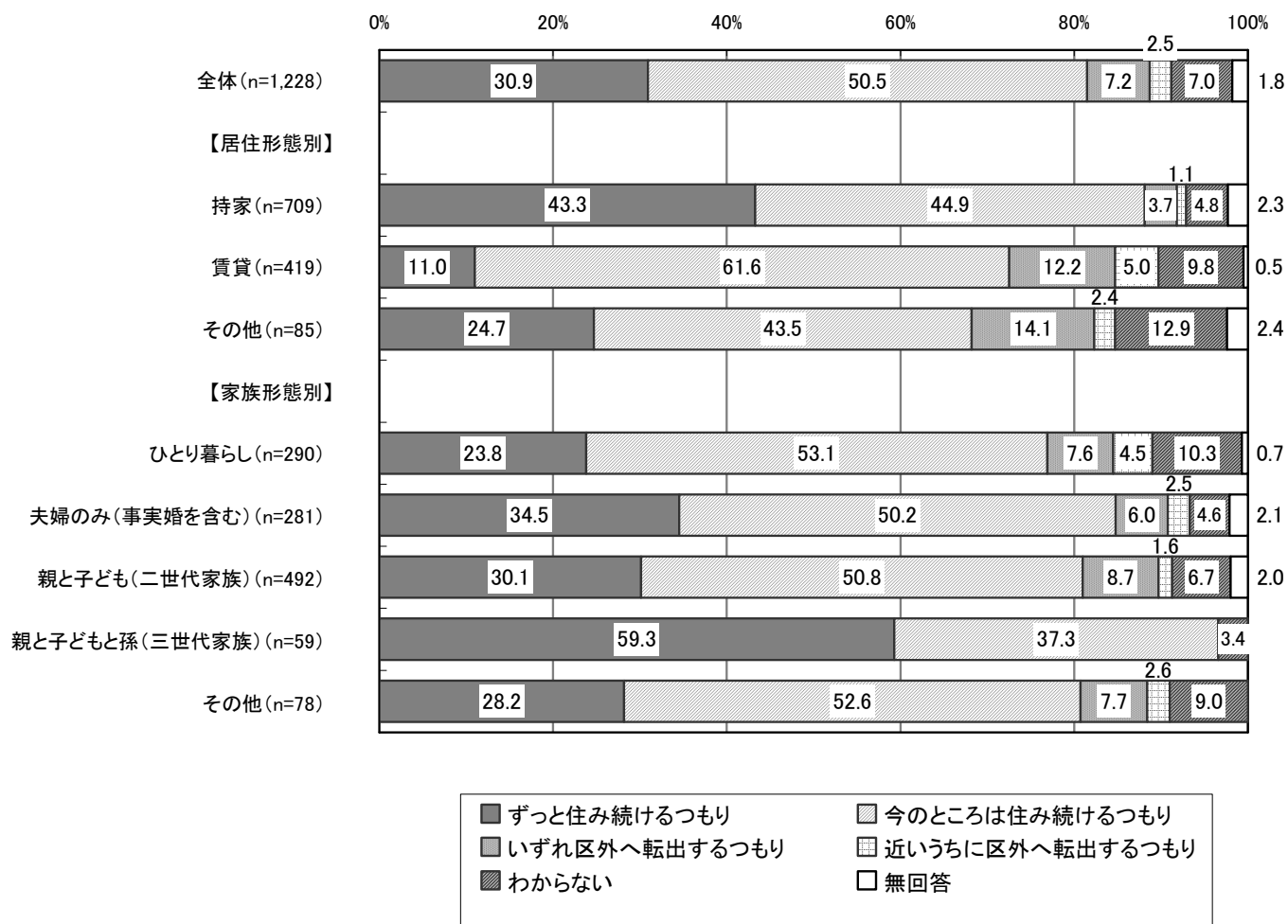
年代別でみると、「ずっと住み続けるつもり」では年代が高くなるにつれ高くなり、70歳以上では5割強と最も高くなっている。また、「いずれ区外へ転出するつもり」では年代が低くなるにつれ高くなり、20歳代で約2割となっている。



居住地域別でみると「ずっと住み続けるつもり」と「今のところは住み続けるつもり」を合わせた「定住派」では江古田が最も高い一方、沼袋では最も低く約6割となっている。



居住形態別でみると、「ずっと住み続けるつもり」では、持家が賃貸に比べ非常に高くなっている。
 家族形態別でみると、「ずっと住み続けるつもり」では、三世代家族が他の家族形態に比べ非常に高くなっている。

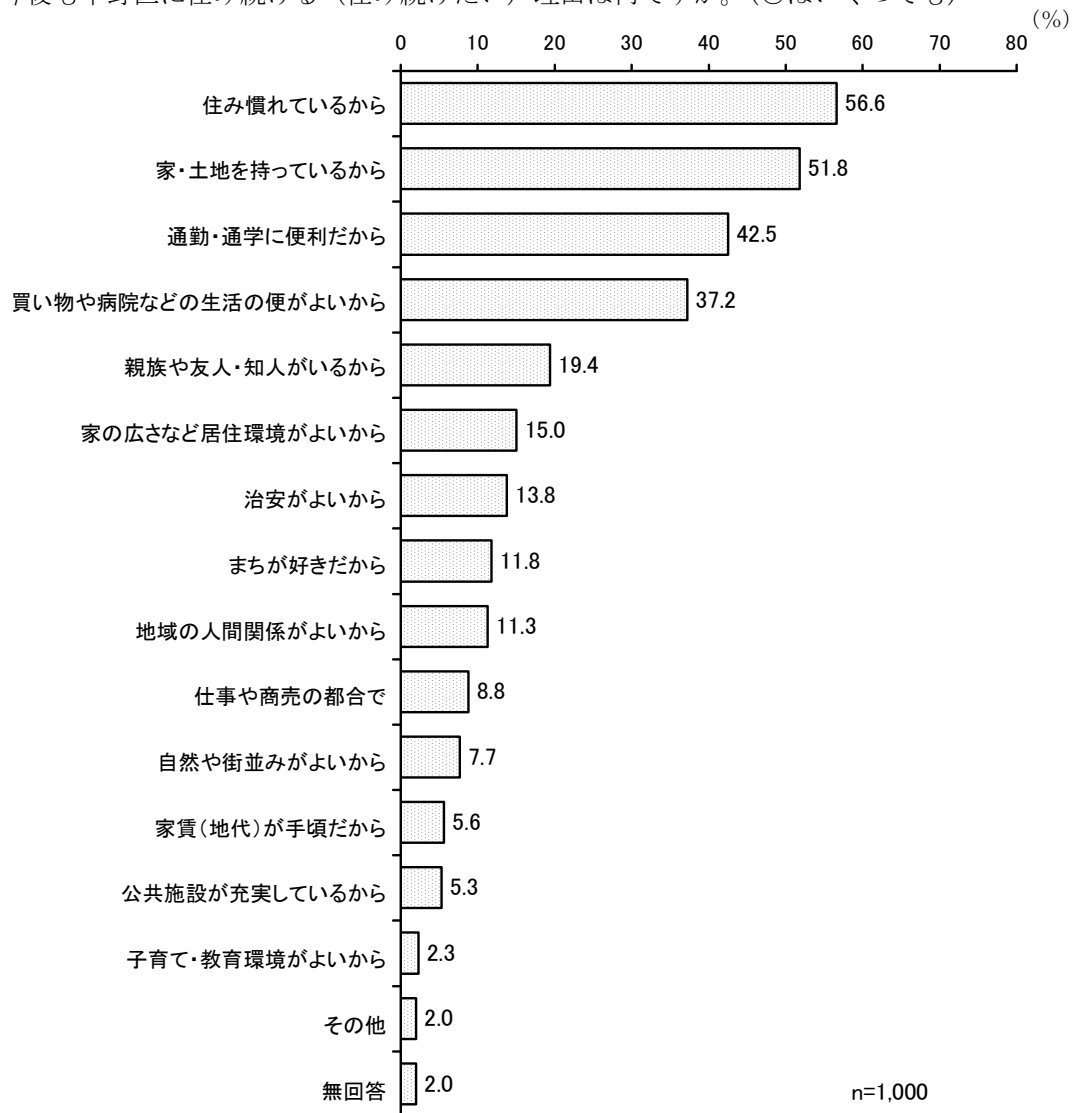


(4) 定住理由

「住み慣れているから」「家・土地を持っているから」が半数を超える

【問3で「1」「2」と答えた方に】

問3-1 今後も中野区に住み続ける（住み続けたい）理由は何ですか。（○はいくつでも）



定住を考えている人に定住理由（複数回答）を聞いたところ、「住み慣れているから」（56.6%）が最も高く、次いで「家・土地を持っているから」（51.8%）、「通勤・通学に便利だから」（42.5%）、「買い物や病院などの生活の便がよいから」（37.2%）、「親族や友人・知人がいるから」（19.4%）となっている。

性別でみると、「通勤・通学に便利だから」、「まちが好きだから」では女性よりも男性で高くなっている。また、「家・土地を持っているから」、「買い物や病院などの生活の便がよいから」、「親族や友人・知人がいるから」、「家の広さなど居住環境がよいから」では男性より女性で高くなっている。

年代別でみると、「通勤・通学に便利だから」では20歳代から40歳代で高くなっている。また、「住み慣れているから」、「家・土地を持っているから」は50歳代以上で高くなっている。

		住み慣れているから	家・土地を持っているから	通勤・通学に便利だから	買い物や病院などの生活の便がよいから	親族や友人・知人がいるから	家の広さなど居住環境がよいから	治安がよいから	まちが好きだから	地域の人間関係がよいから	仕事や商売の都合で	自然や街並みがよいから	家賃（地代）が手頃だから	公共施設が充実しているから	子育て・教育環境がよいから	その他	無回答
全体(n=1,000)		56.6	51.8	42.5	37.2	19.4	15.0	13.8	11.8	11.3	8.8	7.7	5.6	5.3	2.3	2.0	2.0
性別	男性(n=409)	57.2	49.4	48.7	35.0	14.9	11.5	13.9	14.7	12.0	9.5	7.1	6.1	5.4	2.0	1.7	1.7
	女性(n=564)	56.6	54.4	38.7	38.7	22.7	17.9	13.5	9.6	10.5	8.2	8.2	5.0	5.3	2.5	2.3	2.3
年代別	20歳代(n=88)	46.6	15.9	65.9	37.5	20.5	14.8	15.9	11.4	5.7	12.5	4.5	6.8	5.7	4.5	4.5	2.3
	30歳代(n=177)	46.9	33.9	65.0	28.8	19.2	16.4	14.1	13.0	6.2	10.2	8.5	7.3	5.1	3.4	1.1	1.1
	40歳代(n=160)	48.1	57.5	58.1	30.6	20.6	13.1	12.5	9.4	7.5	8.8	3.8	5.6	0.6	1.3	3.8	0.6
	50歳代(n=150)	60.0	60.0	50.0	37.3	17.3	12.0	8.7	13.3	10.7	6.0	6.7	4.7	4.0	3.3	—	4.0
	60歳代(n=188)	63.8	64.4	27.7	40.4	22.9	13.3	15.4	12.8	13.8	10.6	11.2	3.7	9.0	1.6	2.7	1.1
	70歳以上(n=218)	66.5	62.4	11.9	46.8	17.0	19.7	16.1	11.0	18.3	6.4	9.2	5.5	6.4	0.9	1.4	3.2

居住地域別でみると、「住み慣れているから」では、江古田、若宮が同率で最も高くなっている。「家・土地を持っているから」では、若宮が高くなっている。また、「通勤・通学に便利だから」では、東中野が最も高くなっている。

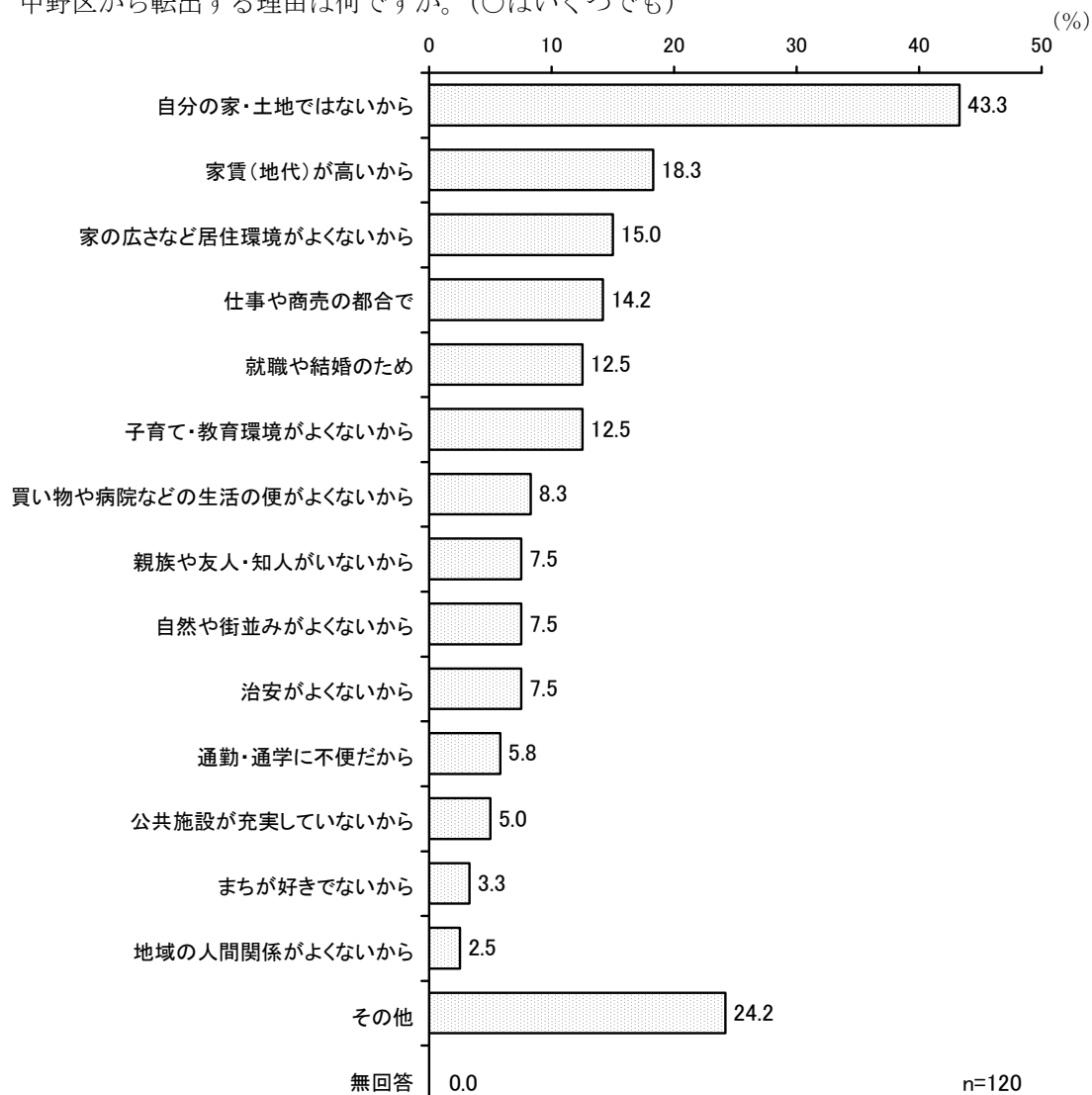
	住み慣れているから	家・土地を持っているから	通勤・通学に便利だから	買い物や病院などの生活の便がよいから	親族や友人・知人がいるから	家の広さなど居住環境がよいから	治安がよいから	まちが好きだから	地域の人間関係がよいから	仕事や商売の都合で	自然や街並みがよいから	家賃（地代）が手頃だから	公共施設が充実しているから	子育て・教育環境がよいから	その他	無回答	
全体(n=1,000)	56.6	51.8	42.5	37.2	19.4	15.0	13.8	11.8	11.3	8.8	7.7	5.6	5.3	2.3	2.0	2.0	
居住地域別	南台(n=61)	57.4	60.7	39.3	29.5	11.5	9.8	16.4	8.2	11.5	3.3	1.6	4.9	8.2	3.3	1.6	1.6
	弥生町(n=61)	54.1	42.6	50.8	41.0	18.0	16.4	19.7	4.9	4.9	11.5	3.3	6.6	4.9	1.6	4.9	1.6
	本町(n=97)	57.7	48.5	43.3	42.3	22.7	13.4	14.4	13.4	12.4	9.3	8.2	10.3	6.2	4.1	4.1	3.1
	中央(n=91)	56.0	54.9	51.6	44.0	17.6	12.1	17.6	12.1	11.0	13.2	5.5	3.3	6.6	1.1	2.2	2.2
	東中野(n=71)	47.9	49.3	59.2	42.3	11.3	15.5	16.9	11.3	14.1	5.6	8.5	5.6	4.2	1.4	—	4.2
	中野(n=81)	55.6	49.4	51.9	46.9	22.2	14.8	6.2	14.8	8.6	14.8	6.2	3.7	2.5	2.5	1.2	2.5
	上高田(n=60)	55.0	43.3	43.3	43.3	15.0	18.3	16.7	11.7	8.3	8.3	11.7	3.3	1.7	1.7	3.3	1.7
	新井(n=53)	45.3	45.3	50.9	47.2	7.5	20.8	11.3	20.8	5.7	11.3	7.5	7.5	9.4	1.9	1.9	—
	沼袋(n=33)	42.4	54.5	36.4	24.2	15.2	15.2	12.1	3.0	18.2	3.0	18.2	6.1	3.0	3.0	—	—
	松が丘(n=24)	66.7	50.0	37.5	25.0	29.2	20.8	20.8	8.3	16.7	4.2	29.2	4.2	12.5	8.3	4.2	—
	江原町(n=26)	61.5	57.7	38.5	26.9	50.0	11.5	11.5	11.5	11.5	—	11.5	11.5	3.8	—	—	3.8
	江古田(n=39)	66.7	56.4	28.2	41.0	17.9	17.9	15.4	17.9	15.4	5.1	12.8	2.6	5.1	2.6	2.6	—
	丸山(n=11)	63.6	72.7	18.2	27.3	—	27.3	—	—	—	18.2	—	—	—	—	—	—
	野方(n=58)	56.9	53.4	37.9	43.1	32.8	13.8	13.8	15.5	10.3	6.9	5.2	6.9	8.6	5.2	—	3.4
	大和町(n=43)	53.5	41.9	37.2	32.6	27.9	9.3	7.0	14.0	14.0	11.6	2.3	4.7	—	2.3	4.7	2.3
	若宮(n=45)	66.7	68.9	40.0	31.1	20.0	11.1	13.3	13.3	8.9	11.1	2.2	6.7	4.4	—	—	2.2
	白鷺(n=31)	51.6	54.8	25.8	19.4	12.9	9.7	12.9	16.1	6.5	9.7	6.5	12.9	6.5	—	—	3.2
鷺宮(n=56)	64.3	58.9	33.9	32.1	25.0	19.6	17.9	5.4	17.9	10.7	8.9	1.8	5.4	1.8	—	1.8	
上鷺宮(n=41)	56.1	48.8	29.3	12.2	19.5	19.5	7.3	7.3	12.2	2.4	12.2	4.9	2.4	2.4	4.9	—	

(5) 転出理由

「自分の家・土地でないから」が約4割

【問3で「3」「4」と答えた方に】

問3-2 中野区から転出する理由は何ですか。(〇はいくつでも)



転出を考えている人に転出理由(複数回答)を聞いたところ、「自分の家・土地ではないから」(43.3%)が最も高く、次いで「家賃(地代)が高いから」(18.3%)、「家の広さなど居住環境がよくないから」(15.0%)、「仕事や商売の都合で」(14.2%)となっている。

性別でみると、「家賃（地代）が高いから」、「仕事や商売の都合で」、「通勤・通学に不便だから」では女性に比べ男性が高くなっている。また、「就職や結婚のため」、「子育て・教育環境がよくないから」、「買い物や病院などの生活の便がよくないから」、「親族や友人・知人がいないから」、「治安がよくないから」では男性より女性が高くなっている。

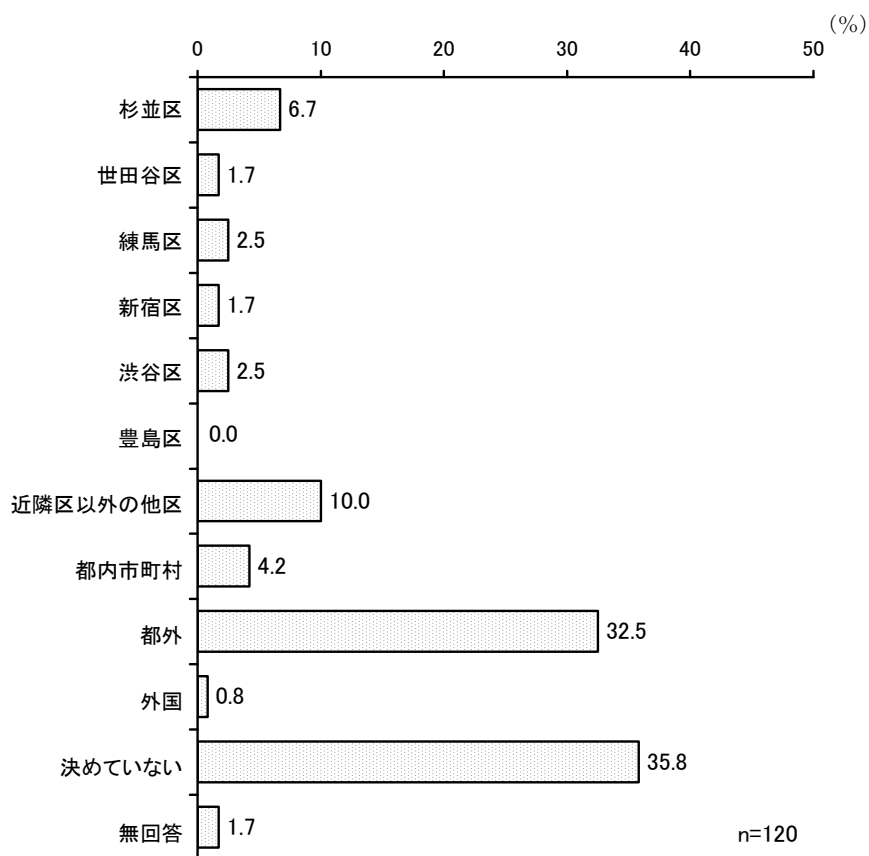
年代別でみると、「子育て・教育環境がよくないから」では30歳代が最も高くなっている。

		自分の家・土地ではないから	家賃（地代）が高いから	家の広さなど居住環境がよくないから	仕事や商売の都合で	就職や結婚のため	子育て・教育環境がよくないから	買い物や病院などの生活の便がよくないから	親族や友人・知人がいないから	自然や街並みがよくないから	治安がよくないから	通勤・通学に不便だから	公共施設が充実していないから	まちが好きでないから	地域の人間関係がよくないから	その他	無回答
全体 (n=120)		43.3	18.3	15.0	14.2	12.5	12.5	8.3	7.5	7.5	7.5	5.8	5.0	3.3	2.5	24.2	—
性別	男性 (n=48)	41.7	20.8	14.6	27.1	6.3	8.3	4.2	4.2	6.3	4.2	10.4	4.2	2.1	2.1	16.7	—
	女性 (n=70)	42.9	14.3	15.7	5.7	15.7	14.3	11.4	10.0	8.6	10.0	2.9	5.7	4.3	2.9	30.0	—
年代別	20歳代 (n=33)	36.4	18.2	15.2	21.2	18.2	9.1	3.0	6.1	—	6.1	12.1	—	—	—	18.2	—
	30歳代 (n=45)	40.0	20.0	13.3	15.6	15.6	22.2	13.3	8.9	13.3	8.9	4.4	6.7	4.4	2.2	26.7	—
	40歳代 (n=19)	47.4	5.3	15.8	5.3	10.5	5.3	5.3	5.3	10.5	10.5	5.3	10.5	5.3	5.3	26.3	—
	50歳代 (n=7)	85.7	42.9	14.3	14.3	—	—	—	14.3	—	—	—	—	—	—	14.3	—
	60歳代 (n=10)	40.0	20.0	30.0	10.0	—	10.0	10.0	—	10.0	10.0	—	10.0	10.0	10.0	30.0	—
	70歳以上 (n=5)	40.0	—	—	—	—	—	20.0	20.0	—	—	—	—	—	—	40.0	—

(6) 転出予定先

「決めていない」が3割半ば、「都外」が約3割

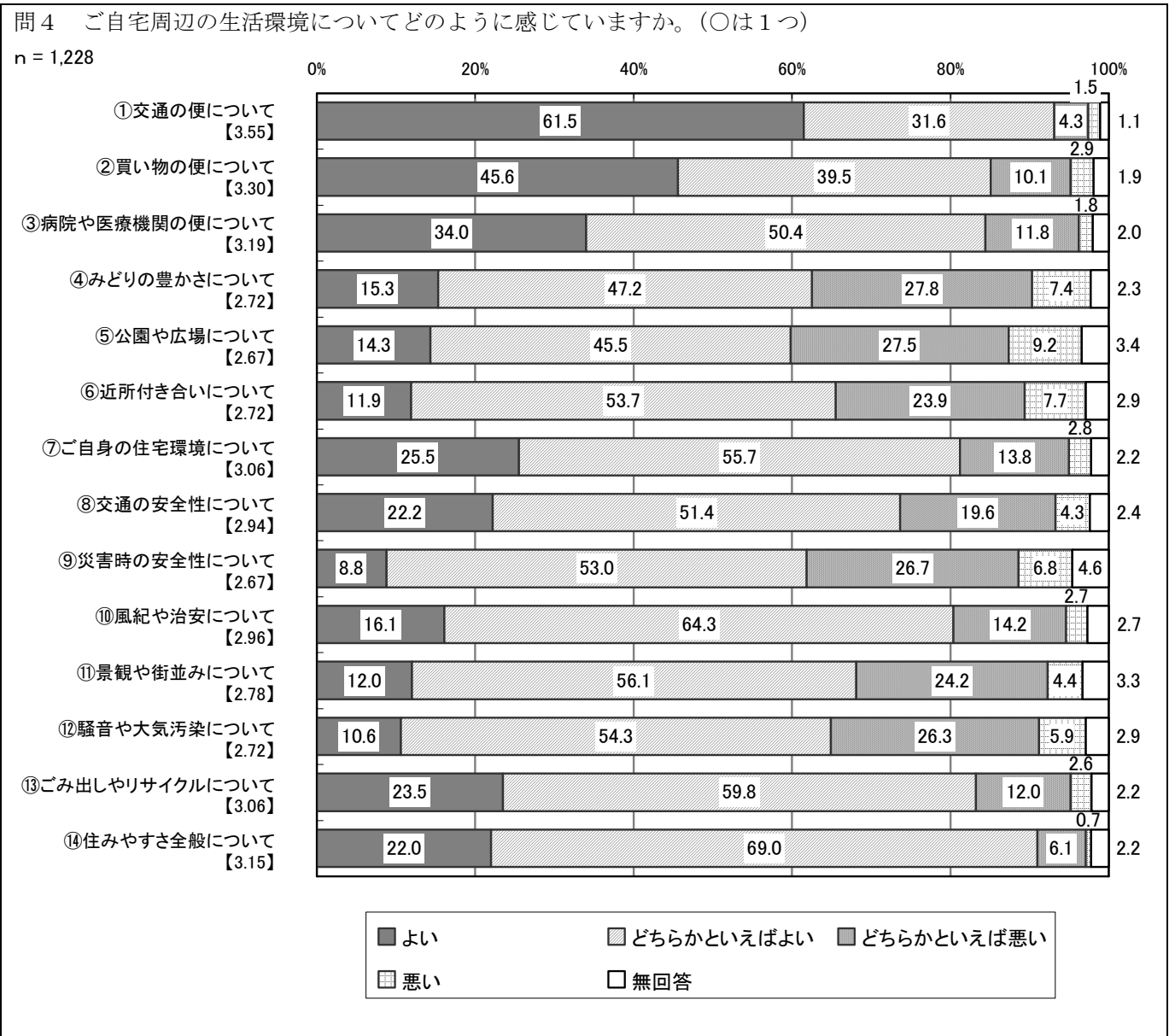
問3-3 転居予定先はどちらですか。(○は1つ)



転出を考えている人に転出先を聞いたところ、「決めていない」(35.8%)が最も高く、次いで「都外」(32.5%)、「近隣区以外の他区」(10.0%)となっている。

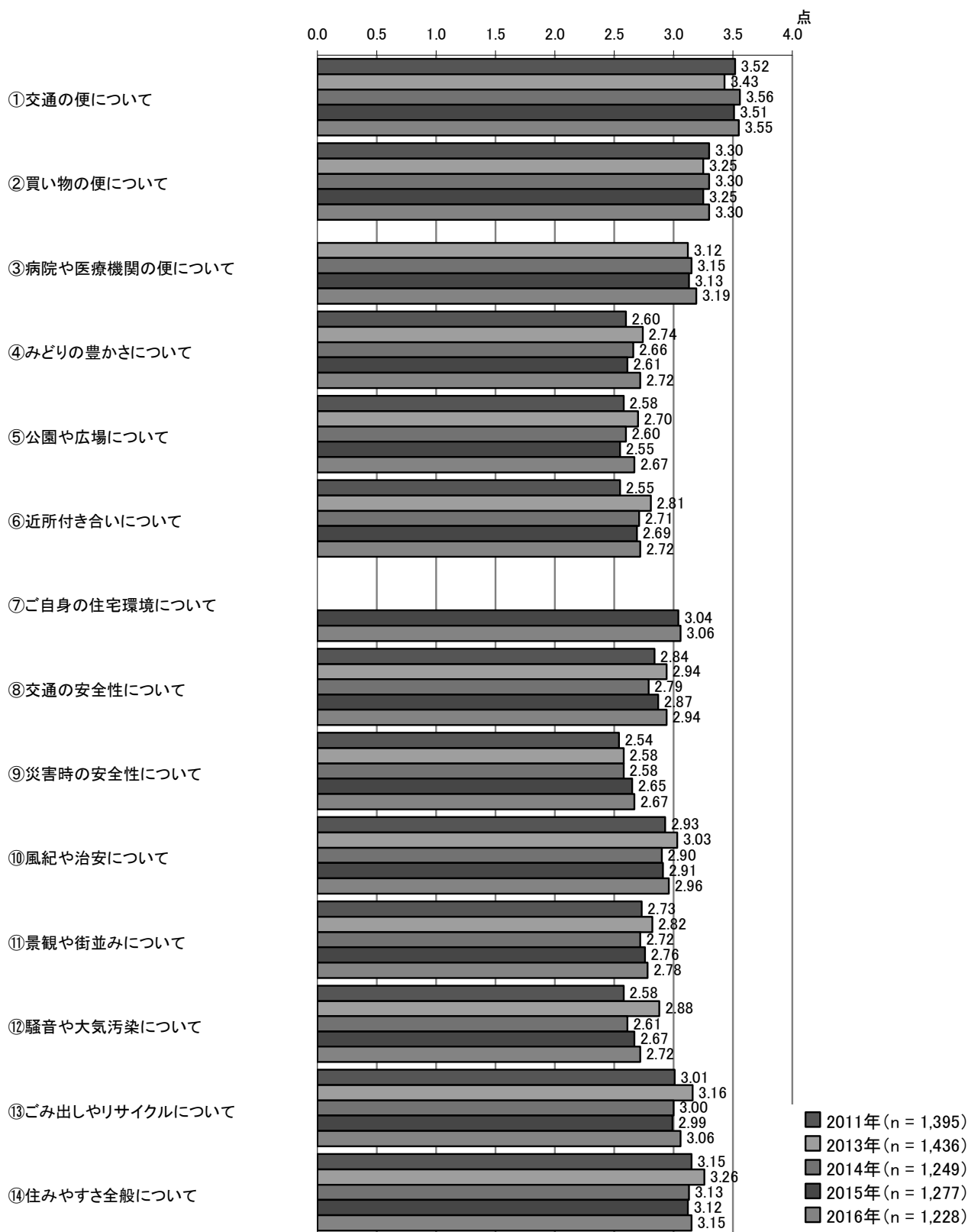
2 生活環境の満足度について

「交通の便について」が9割強で最も満足度が高い



自宅周辺の生活環境についてどのように感じるか14項目にわたり聞いたところ「よい」と「どちらかといえばよい」を合わせた《よい評価》では「①交通の便」(93.1%)と最も高く、次いで「⑭住みやすさ全般について」(91.0%)、「②買い物の便について」(85.1%)となっている。一方、「どちらかといえば悪い」と「悪い」を合わせた《悪い評価》では「⑤公園や広場について」(36.7%)と最も高く、次いで「④みどりの豊かさについて」(35.2%)、「⑨災害時の安全性について」(33.5%)となっている。

生活環境の満足度を過去の調査結果（2011年、2013年、2014年、2015年）と比較すると、2015年と比べすべての項目で評価が高くなっており、特に④みどりの豊かさについて、⑤公園や広場については0.1ポイント以上高くなっている。



* 「病院や医療機関の便について」は2013年から聴取のため、2011年は非掲載

* 「ご自身の住宅環境について」は2015年調査より聴取のため、2011年から2014年まで非掲載

《よい評価》について、居住地域別でみると、「③病院や医療機関の便について」では新井、江古田で高く、「④みどりの豊かさについて」「⑤公園や広場について」では、江古田で高くなっている。

	①交通の便について	②買い物の便について	③病院や医療機関の便について	④みどりの豊かさについて	⑤公園や広場について	⑥近所付き合いについて	⑦ご自身の住宅環境について	⑧交通の安全性について	⑨災害時の安全性について	⑩風紀や治安について	⑪景観や街並みについて	⑫騒音や大気汚染について	⑬ごみ出しやリサイクルについて	⑭住みやすさ全般について	無回答	
全体(n=1,228)	93.1	85.1	84.4	62.5	59.8	65.6	81.2	73.6	61.8	80.4	68.1	64.9	83.3	91.0	0.8	
居住地域別	南台(n=76)	89.5	86.8	77.6	53.9	56.6	63.2	86.8	78.9	63.2	80.3	65.8	64.5	78.9	89.5	3.9
	弥生町(n=81)	92.6	92.6	86.4	61.7	59.3	56.8	82.7	80.2	71.6	79.0	64.2	66.7	81.5	93.8	1.2
	本町(n=114)	99.1	90.4	86.0	49.1	46.5	63.2	78.9	78.9	63.2	82.5	59.6	48.2	82.5	90.4	—
	中央(n=106)	99.1	85.8	89.6	50.9	47.2	57.5	87.7	81.1	69.8	84.0	64.2	62.3	79.2	92.5	—
	東中野(n=83)	97.6	92.8	88.0	56.6	44.6	67.5	81.9	84.3	65.1	84.3	72.3	65.1	86.7	95.2	1.2
	中野(n=102)	100.0	92.2	89.2	48.0	52.0	60.8	91.2	71.6	57.8	72.5	62.7	56.9	86.3	93.1	—
	上高田(n=75)	89.3	84.0	85.3	69.3	70.7	65.3	62.7	61.3	49.3	72.0	65.3	68.0	84.0	86.7	2.7
	新井(n=63)	98.4	92.1	93.7	74.6	84.1	65.1	82.5	74.6	65.1	71.4	74.6	66.7	84.1	95.2	—
	沼袋(n=53)	92.5	58.5	75.5	73.6	73.6	58.5	73.6	58.5	62.3	81.1	62.3	81.1	84.9	77.4	—
	松が丘(n=28)	78.6	67.9	67.9	89.3	89.3	64.3	75.0	67.9	64.3	96.4	89.3	71.4	78.6	100.0	—
	江原町(n=33)	93.9	78.8	84.8	84.8	84.8	84.8	84.8	81.8	81.8	84.8	87.9	75.8	93.9	97.0	—
	江古田(n=44)	90.9	81.8	93.2	90.9	90.9	75.0	77.3	79.5	68.2	86.4	81.8	86.4	90.9	90.9	—
	丸山(n=15)	86.7	93.3	86.7	60.0	46.7	66.7	73.3	66.7	60.0	86.7	60.0	33.3	73.3	93.3	—
	野方(n=69)	97.1	88.4	87.0	66.7	60.9	72.5	73.9	65.2	59.4	84.1	72.5	71.0	76.8	89.9	—
	大和町(n=53)	90.6	84.9	86.8	60.4	66.0	60.4	81.1	66.0	32.1	75.5	58.5	54.7	83.0	90.6	—
	若宮(n=52)	88.5	84.6	86.5	50.0	42.3	78.8	86.5	73.1	46.2	78.8	51.9	78.8	86.5	92.3	—
	白鷺(n=42)	90.5	69.0	71.4	73.8	61.9	66.7	83.3	59.5	64.3	76.2	71.4	64.3	76.2	83.3	2.4
鷺宮(n=66)	87.9	86.4	72.7	57.6	42.4	75.8	86.4	80.3	65.2	83.3	71.2	71.2	83.3	90.9	—	
上鷺宮(n=52)	76.9	75.0	73.1	82.7	75.0	73.1	80.8	67.3	69.2	90.4	86.5	71.2	92.3	92.3	—	

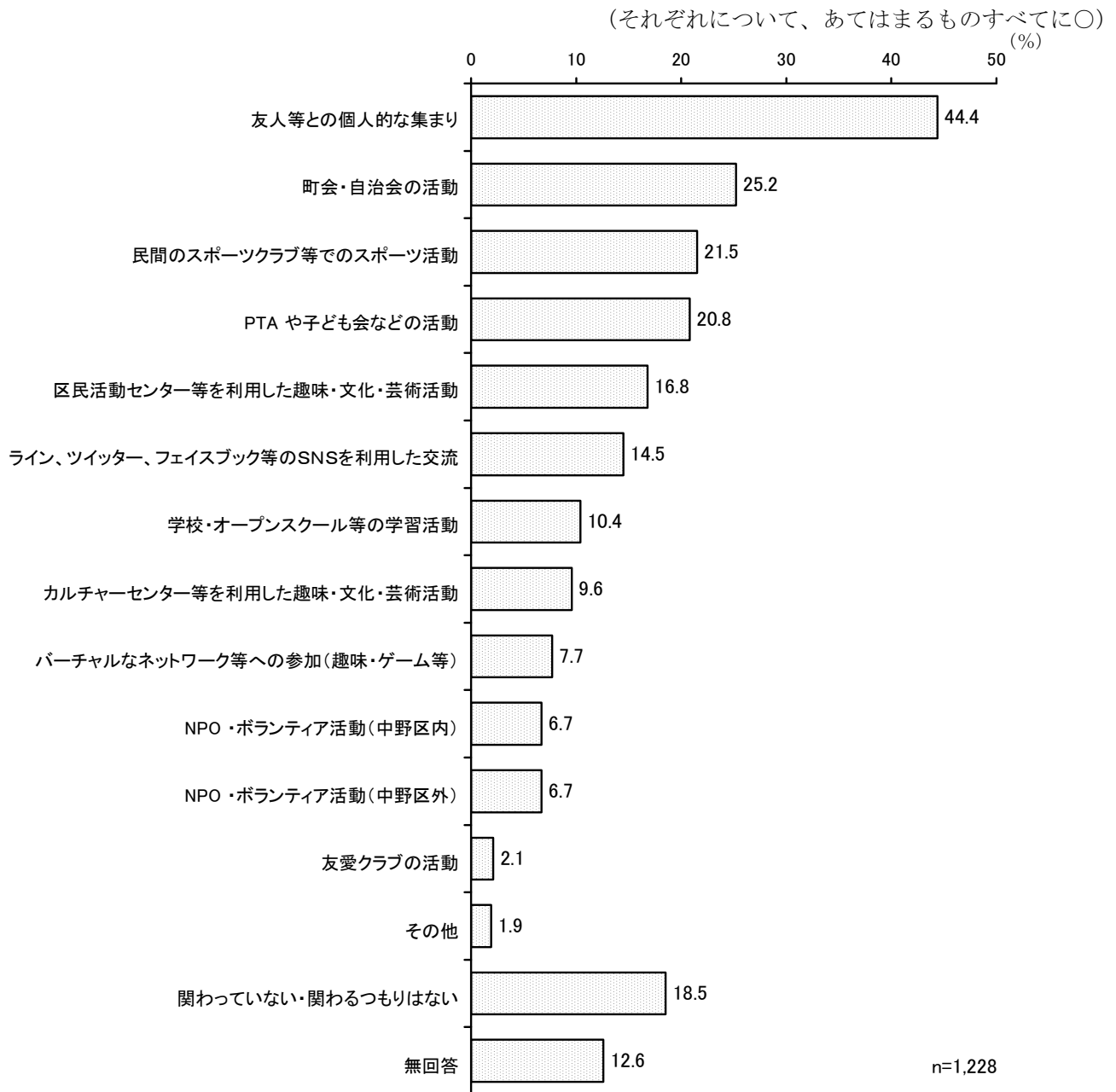
※上記表は《よい評価》の割合を示したものである。

3 社会や地域との関わりについて
 (1) 過去における地域活動の状況

「友人等との個人的な集まり」が4割半ば

問5 あなたの社会や地域との関わり（就労以外）について、お聞かせください。

①あなたが過去に参加したことのある活動は何ですか。



過去に参加したことのある活動（複数回答）を聞いたところ、「友人等との個人的な集まり」（44.4%）が最も高く、次いで「町会・自治会の活動」（25.2%）、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」（21.5%）、「PTA や子ども会などの活動」（20.8%）となっている。

性別でみると、「バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）」「友愛クラブの活動」を除いたすべての項目で、男性より女性の方が高くなっている。また、「関わっていない・関わるつもりはない」は男性で高くなっている。

年代別でみると、「友人等との個人的な集まり」では20歳代で最も高く、「町会・自治会の活動」は60歳代以上で高くなっている。また、「関わっていない・関わるつもりはない」は70歳以上で低くなっている。

		友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	民間のスポーツクラブ等での	P T A や子ども会などの活動	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	交流	ライオン、ツイスター、SNSを利用した交流	学校・オープンスクール等の学習活動	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	N P O ・ボランティア活動（中野区内）	N P O ・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体(n=1,228)		44.4	25.2	21.5	20.8	16.8	14.5	10.4	9.6	7.7	6.7	6.7	2.1	1.9	18.5	12.6	
性別	男性(n=499)	40.1	18.8	17.2	10.4	10.2	14.4	6.8	4.2	8.4	3.0	5.4	2.2	2.2	22.4	12.2	
	女性(n=695)	48.5	30.1	24.9	28.3	22.2	15.0	12.9	13.7	7.5	9.6	7.8	2.0	1.7	15.5	12.2	
年代別	20歳代(n=137)	56.9	8.0	21.9	10.2	8.8	27.7	16.8	3.6	22.6	3.6	6.6	2.2	—	27.7	6.6	
	30歳代(n=245)	52.2	14.7	21.6	11.0	13.1	25.7	9.4	7.3	10.2	2.0	6.9	1.2	1.2	22.4	7.8	
	40歳代(n=192)	46.4	21.9	18.8	27.6	12.5	16.7	12.5	4.2	8.9	3.6	5.2	0.5	1.6	22.4	9.9	
	50歳代(n=171)	48.0	29.8	30.4	33.9	18.1	15.8	13.5	9.9	7.0	9.4	7.6	0.6	2.9	19.3	7.0	
	60歳代(n=217)	38.7	37.3	23.0	24.9	19.8	6.0	6.9	14.3	1.4	10.6	9.7	2.8	3.2	16.1	15.7	
	70歳以上(n=241)	32.8	34.9	16.2	18.7	26.6	1.7	7.5	15.4	2.5	10.8	4.6	4.6	2.1	7.9	22.4	

居住地域別でみると、「友人等との個人的な集まり」は江原町、江古田、野方で高い。「PTA や子ども会などの活動」は江原町、上鷲宮で高い。また、「関わっていない・関わるつもりはない」は沼袋で高く、江原町で低い。

	友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	民間のスポーツクラブ等での活動	PTA や子ども会などの活動	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	ライオン、ツイスター、フェイスタック等のSNSを利用した交流	学校・オープンスクール等の学習活動	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	NPO・ボランティア活動（中野区内）	NPO・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答	
全体(n=1,228)	44.4	25.2	21.5	20.8	16.8	14.5	10.4	9.6	7.7	6.7	6.7	2.1	1.9	18.5	12.6	
居住地域別	南台(n=76)	36.8	36.8	14.5	23.7	14.5	11.8	9.2	5.3	5.3	10.5	6.6	1.3	3.9	18.4	14.5
	弥生町(n=81)	30.9	28.4	16.0	19.8	19.8	9.9	12.3	8.6	4.9	6.2	3.7	—	—	27.2	17.3
	本町(n=114)	52.6	21.1	27.2	21.9	15.8	18.4	8.8	7.0	11.4	4.4	6.1	2.6	0.9	18.4	13.2
	中央(n=106)	40.6	23.6	22.6	17.9	10.4	14.2	14.2	12.3	6.6	5.7	11.3	2.8	2.8	22.6	13.2
	東中野(n=83)	47.0	20.5	21.7	16.9	14.5	15.7	15.7	8.4	10.8	7.2	8.4	2.4	2.4	21.7	6.0
	中野(n=102)	47.1	19.6	21.6	18.6	14.7	18.6	7.8	2.9	10.8	7.8	3.9	1.0	1.0	14.7	15.7
	上高田(n=75)	42.7	33.3	16.0	25.3	13.3	9.3	6.7	10.7	4.0	8.0	5.3	—	1.3	14.7	16.0
	新井(n=63)	46.0	22.2	17.5	20.6	17.5	12.7	9.5	12.7	11.1	7.9	4.8	1.6	—	19.0	12.7
	沼袋(n=53)	39.6	9.4	15.1	15.1	13.2	15.1	7.5	3.8	9.4	1.9	5.7	1.9	1.9	30.2	11.3
	松が丘(n=28)	57.1	28.6	35.7	17.9	14.3	17.9	10.7	17.9	14.3	10.7	7.1	7.1	3.6	14.3	3.6
	江原町(n=33)	54.5	36.4	27.3	33.3	30.3	27.3	12.1	6.1	6.1	9.1	9.1	3.0	6.1	12.1	6.1
	江古田(n=44)	54.5	31.8	15.9	15.9	13.6	11.4	15.9	9.1	6.8	13.6	11.4	—	—	13.6	15.9
	丸山(n=15)	53.3	13.3	6.7	13.3	26.7	20.0	13.3	20.0	13.3	13.3	13.3	13.3	—	6.7	13.3
	野方(n=69)	55.1	23.2	23.2	27.5	21.7	20.3	14.5	13.0	10.1	2.9	4.3	2.9	—	17.4	10.1
	大和町(n=53)	41.5	26.4	26.4	18.9	9.4	20.8	13.2	11.3	3.8	5.7	7.5	—	—	17.0	11.3
	若宮(n=52)	38.5	26.9	30.8	17.3	15.4	7.7	9.6	17.3	3.8	1.9	5.8	3.8	—	17.3	11.5
	白鷺(n=42)	31.0	28.6	19.0	19.0	26.2	11.9	—	14.3	4.8	14.3	11.9	—	2.4	19.0	14.3
鷲宮(n=66)	37.9	25.8	27.3	21.2	25.8	10.6	7.6	10.6	7.6	6.1	4.5	3.0	10.6	15.2	12.1	
上鷲宮(n=52)	53.8	32.7	21.2	32.7	19.2	9.6	11.5	9.6	1.9	3.8	5.8	5.8	—	17.3	5.8	

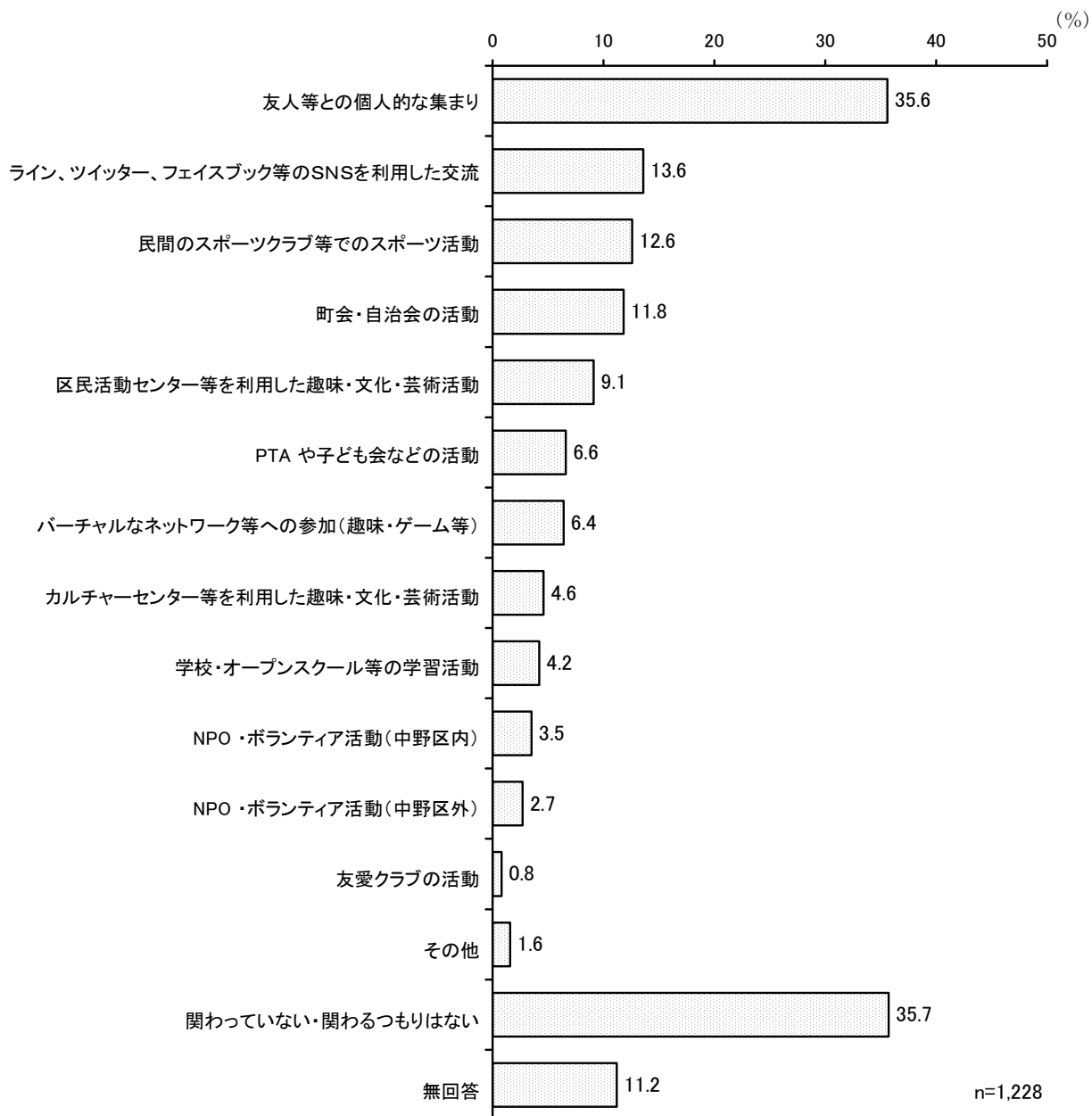
(2) 最近1年間の地域活動の状況

「関わっていない・関わるつもりはない」、「友人等との個人的な集まり」が3割半ば

問5 あなたの社会や地域との関わり（就労以外）について、お聞かせください。

②最近1年間に、どのように社会や地域と関わってきましたか。

(それぞれについて、あてはまるものすべてに○)



最近1年間に、仕事以外で社会や地域とどのような関わりがあったか(複数回答)聞いたところ、「関わっていない・関わるつもりはない」(35.7%)が最も高く、次いで「友人等との個人的な集まり」(35.6%)、「ライン、ツイッター、フェイスブック等のSNSを利用した交流」(13.6%)、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」(12.6%)、「町会・自治会の活動」(11.8%)となっている。

性別でみると、「バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）」「友愛クラブの活動」をのぞいたすべての項目で、男性よりも女性の方で高くなっている。また、「関わっていない・関わるつもりはない」は女性よりも男性で高い。

年代別でみると、「PTA や子ども会などの活動」では 40 歳代、「バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）」では 20 歳代が高くなっている。また、「関わっていない・関わるつもりはない」は年代による大きな差はみられない。

		友人等との個人的な集まり	オンライン、ツイッタースポック等のSNSを利用した交流	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	町会・自治会の活動	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	PTA や子ども会などの活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	学校・オーブンスクール等の学習活動	NPO・ボランティア活動（中野区内）	NPO・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体(n=1,228)		35.6	13.6	12.6	11.8	9.1	6.6	6.4	4.6	4.2	3.5	2.7	0.8	1.6	35.7	11.2
性別	男性(n=499)	32.9	12.6	11.4	10.2	6.2	4.6	7.0	1.8	3.6	1.8	2.2	1.0	2.2	38.9	10.0
	女性(n=695)	38.1	14.7	14.0	13.4	11.5	8.2	6.3	6.6	4.6	4.9	3.0	0.7	1.3	32.7	11.4
年代別	20歳代(n=137)	50.4	27.0	11.7	2.9	3.6	1.5	19.0	1.5	5.1	—	2.2	1.5	2.2	34.3	6.6
	30歳代(n=245)	45.7	20.8	13.1	10.2	9.0	10.6	9.0	5.7	4.9	0.8	2.0	0.4	1.2	33.5	6.1
	40歳代(n=192)	38.5	16.1	13.0	11.5	6.8	17.7	5.7	1.6	9.4	2.1	1.0	—	1.0	37.5	4.7
	50歳代(n=171)	37.4	17.0	18.1	15.2	9.9	8.8	6.4	5.3	2.3	2.9	1.8	—	1.8	35.1	5.3
	60歳代(n=217)	29.0	6.5	12.0	16.1	9.2	0.5	1.8	5.5	2.3	7.4	6.0	0.9	2.3	35.9	14.3
	70歳以上(n=241)	21.6	1.7	10.4	13.7	14.5	1.2	2.1	6.2	2.1	6.6	2.5	2.1	1.7	35.3	23.7

居住地域別で見ると、「区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動」では白鷺、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」では江古田が高くなっている。また、「関わっていない・関わるつもりはない」では江原町で低くなっている。

	友人等との個人的な集まり	交流したスポーツクラブ等のSNSを利用した交流	民間のスポーツクラブ等での活動	町会・自治会の活動	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	P T A や子ども会などの活動	バーチャルなネットワーク等への参加(趣味・ゲーム等)	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	学校・オープンスクール等の学習活動	N P O ・ボランティア活動(中野区内)	N P O ・ボランティア活動(中野区外)	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答	
全体(n=1,228)	35.6	13.6	12.6	11.8	9.1	6.6	6.4	4.6	4.2	3.5	2.7	0.8	1.6	35.7	11.2	
居住地域別	南台(n=76)	31.6	11.8	6.6	11.8	10.5	5.3	3.9	2.6	1.3	7.9	3.9	—	3.9	36.8	11.8
	弥生町(n=81)	25.9	8.6	13.6	17.3	11.1	6.2	3.7	4.9	6.2	3.7	—	—	—	43.2	12.3
	本町(n=114)	39.5	17.5	14.9	11.4	7.0	7.0	8.8	3.5	1.8	3.5	2.6	0.9	—	38.6	11.4
	中央(n=106)	34.0	13.2	15.1	15.1	8.5	8.5	5.7	6.6	6.6	2.8	2.8	0.9	1.9	42.5	7.5
	東中野(n=83)	31.3	13.3	8.4	9.6	7.2	3.6	9.6	3.6	6.0	3.6	3.6	1.2	4.8	36.1	9.6
	中野(n=102)	45.1	18.6	15.7	11.8	7.8	5.9	10.8	1.0	3.9	3.9	1.0	1.0	1.0	28.4	11.8
	上高田(n=75)	38.7	5.3	6.7	14.7	8.0	9.3	2.7	4.0	—	2.7	2.7	—	2.7	28.0	16.0
	新井(n=63)	38.1	6.3	14.3	7.9	7.9	3.2	6.3	7.9	3.2	1.6	—	—	—	33.3	15.9
	沼袋(n=53)	24.5	11.3	15.1	—	—	9.4	5.7	—	1.9	1.9	—	1.9	1.9	45.3	15.1
	松が丘(n=28)	53.6	21.4	17.9	17.9	14.3	3.6	10.7	7.1	3.6	7.1	—	7.1	—	28.6	3.6
	江原町(n=33)	48.5	27.3	12.1	18.2	15.2	15.2	6.1	9.1	6.1	6.1	9.1	—	3.0	24.2	9.1
	江古田(n=44)	40.9	11.4	15.9	13.6	4.5	2.3	6.8	6.8	9.1	4.5	4.5	—	—	34.1	6.8
	丸山(n=15)	40.0	26.7	6.7	13.3	13.3	—	6.7	6.7	13.3	13.3	6.7	—	—	20.0	6.7
	野方(n=69)	43.5	20.3	13.0	7.2	14.5	8.7	8.7	5.8	10.1	1.4	2.9	—	—	31.9	10.1
	大和町(n=53)	32.1	18.9	15.1	15.1	3.8	5.7	3.8	5.7	7.5	1.9	3.8	1.9	—	34.0	5.7
	若宮(n=52)	25.0	7.7	15.4	5.8	9.6	5.8	3.8	7.7	—	1.9	—	1.9	—	44.2	9.6
白鷺(n=42)	26.2	11.9	9.5	11.9	16.7	9.5	4.8	4.8	4.8	7.1	7.1	—	2.4	40.5	11.9	
鷺宮(n=66)	37.9	13.6	10.6	16.7	15.2	1.5	10.6	7.6	1.5	3.0	6.1	—	7.6	31.8	7.6	
上鷺宮(n=52)	34.6	9.6	11.5	9.6	9.6	13.5	1.9	—	1.9	—	—	1.9	—	36.5	13.5	

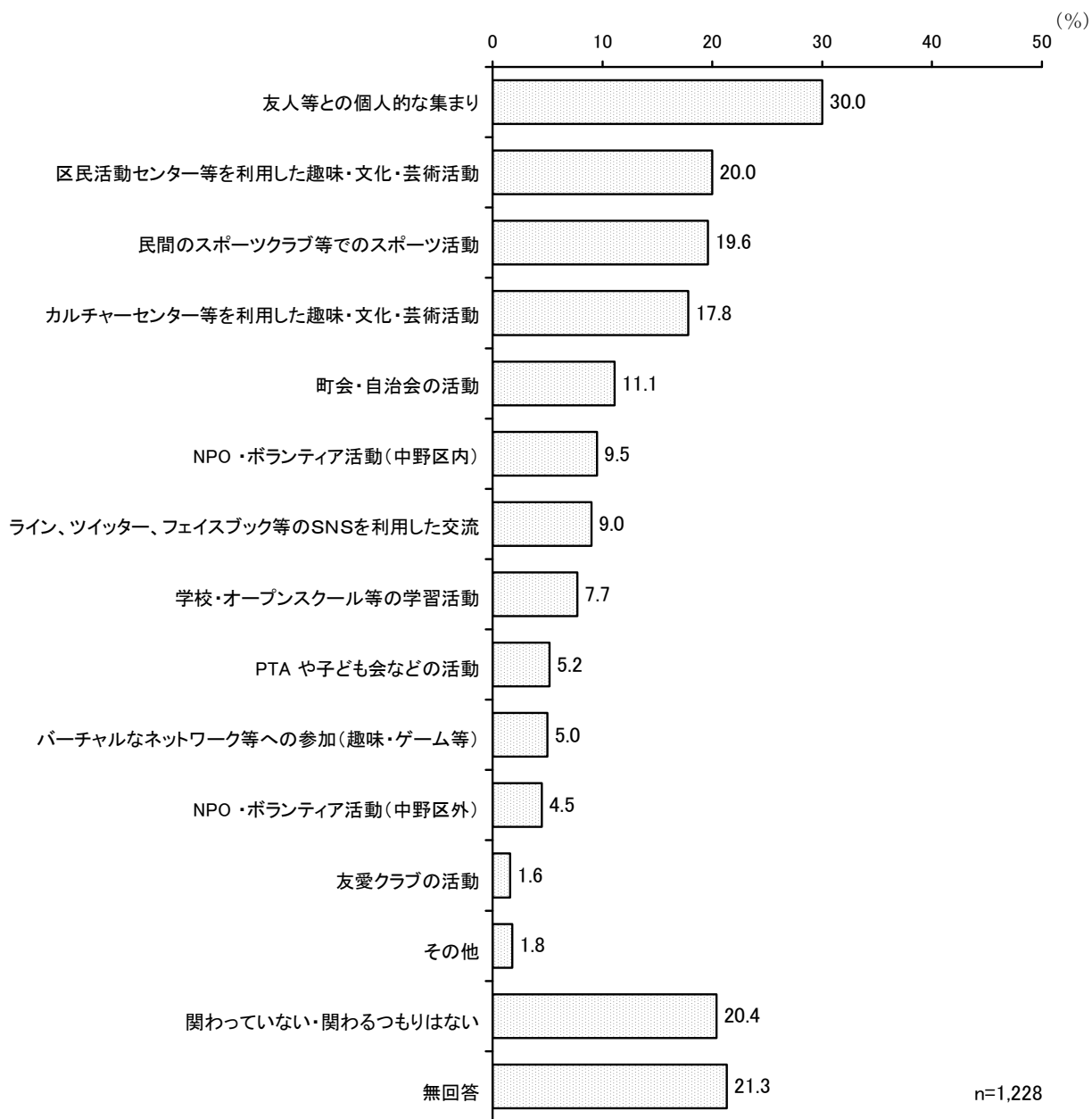
(3) 今後の地域活動との関わり合い方

「友人等との個人的な集まり」が3割

問5 あなたの社会や地域との関わり（就労以外）について、お聞かせください。

③今後、どのような関わりを増やしていきたいですか。

(それぞれについて、あてはまるものすべてに○)



今後、増やしていきたい社会や地域の関わり方（複数回答）を聞いたところ、「友人等との個人的な集まり」（30.0%）が最も高く、次いで「関わっていない・関わるつもりはない」（20.4%）、「区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動」（20%）、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」（19.6%）、「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」（17.8%）となっている。

性別でみると、「区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動」、「カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動」では男性よりも女性で高くなっている。また、「関わっていない・関わるつもりはない」は女性よりも男性が高くなっている。

年代別でみると、「友人等との個人的な集まり」は20歳代、30歳代で高く、70歳以上で低くなっている。また、「関わっていない・関わるつもりはない」は年代が低くなるにつれ高くなっており、70歳以上が最も低く、20歳代が最も高い。

		友人等との個人的な集まり	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	町会・自治会の活動	NPO・ボランティア活動（中野区内）	ライオン、ツイッター、フェイスブック等のSNSを利用した交流	学校・オープンスクール等の学習活動	PTAや子ども会などの活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	NPO・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体(n=1,228)		30.0	20.0	19.6	17.8	11.1	9.5	9.0	7.7	5.2	5.0	4.5	1.6	1.8	20.4	21.3
性別	男性(n=499)	30.3	16.6	20.0	14.8	13.2	8.2	8.6	8.0	5.4	5.2	3.4	1.6	1.6	24.6	17.6
	女性(n=695)	30.4	22.9	20.0	20.7	9.6	10.8	9.2	7.6	5.2	5.2	5.5	1.7	2.0	17.1	22.6
年代別	20歳代(n=137)	42.3	10.9	21.9	11.7	5.8	7.3	17.5	5.8	3.6	14.6	4.4	2.2	2.2	28.5	8.8
	30歳代(n=245)	35.9	20.4	22.0	22.0	12.2	7.3	13.9	11.0	11.0	4.1	4.1	0.8	1.6	25.3	11.8
	40歳代(n=192)	31.3	15.1	22.9	18.2	12.0	7.3	10.4	10.4	12.5	5.2	2.1	0.5	1.6	20.8	15.6
	50歳代(n=171)	30.4	26.9	24.6	22.2	16.4	14.0	8.8	7.0	1.8	4.7	5.8	0.6	1.8	19.3	9.9
	60歳代(n=217)	27.2	28.1	20.3	21.7	12.0	15.7	5.1	7.8	0.9	3.2	8.3	1.8	1.4	17.5	23.0
	70歳以上(n=241)	19.9	17.8	11.2	12.0	7.9	6.6	1.7	4.1	1.2	2.9	2.9	3.7	2.5	13.3	45.2

居住地域別でみると、「区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動」では白鷺、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」では大和町が高くなっている。また、「関わっていない・関わるつもりはない」は弥生町、沼袋、若宮で高く、江原町で低い。

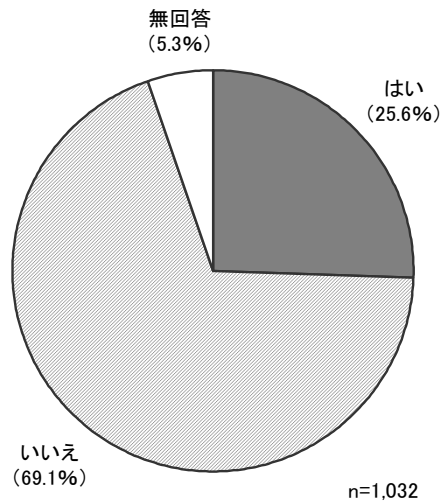
	友人等との個人的な集まり	区民活動センター等を利用した趣味・文化・芸術活動	民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	カルチャーセンター等を利用した趣味・文化・芸術活動	町会・自治会の活動	NPO・ボランティア活動（中野区内）	ライオン、ツイッター、フェイスブック等のSNSを利用した交流	学校・オープンスクール等の学習活動	PTAや子ども会などの活動	バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	NPO・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答	
全体(n=1,228)	30.0	20.0	19.6	17.8	11.1	9.5	9.0	7.7	5.2	5.0	4.5	1.6	1.8	20.4	21.3	
居住地域別	南台(n=76)	26.3	22.4	19.7	14.5	13.2	17.1	6.6	2.6	2.6	5.3	5.3	2.6	2.6	25.0	18.4
	弥生町(n=81)	25.9	23.5	16.0	16.0	16.0	7.4	3.7	4.9	7.4	1.2	1.2	1.2	1.2	27.2	21.0
	本町(n=114)	36.0	18.4	21.1	18.4	12.3	8.8	13.2	7.0	3.5	7.9	6.1	1.8	—	21.1	17.5
	中央(n=106)	21.7	21.7	24.5	22.6	12.3	9.4	9.4	7.5	5.7	1.9	4.7	0.9	—	22.6	20.8
	東中野(n=83)	33.7	22.9	21.7	24.1	9.6	7.2	8.4	10.8	2.4	6.0	1.2	1.2	2.4	22.9	18.1
	中野(n=102)	37.3	15.7	17.6	11.8	12.7	10.8	12.7	9.8	5.9	7.8	4.9	2.9	2.0	16.7	17.6
	上高田(n=75)	28.0	20.0	14.7	21.3	14.7	9.3	4.0	5.3	9.3	5.3	8.0	—	4.0	17.3	24.0
	新井(n=63)	30.2	19.0	17.5	19.0	7.9	6.3	—	4.8	4.8	1.6	3.2	—	—	22.2	28.6
	沼袋(n=53)	26.4	20.8	22.6	22.6	7.5	7.5	7.5	9.4	3.8	3.8	3.8	1.9	3.8	26.4	20.8
	松が丘(n=28)	39.3	17.9	28.6	14.3	10.7	3.6	17.9	7.1	3.6	17.9	—	3.6	—	17.9	14.3
	江原町(n=33)	36.4	24.2	15.2	12.1	12.1	18.2	15.2	9.1	6.1	6.1	12.1	6.1	3.0	9.1	21.2
	江古田(n=44)	36.4	18.2	15.9	15.9	9.1	13.6	4.5	13.6	4.5	4.5	9.1	—	—	15.9	22.7
	丸山(n=15)	33.3	13.3	—	13.3	6.7	—	6.7	—	6.7	—	—	—	—	20.0	40.0
	野方(n=69)	34.8	18.8	21.7	17.4	10.1	5.8	15.9	10.1	10.1	7.2	—	—	2.9	17.4	21.7
	大和町(n=53)	28.3	7.5	30.2	18.9	7.5	13.2	13.2	13.2	3.8	7.5	7.5	3.8	1.9	18.9	17.0
	若宮(n=52)	15.4	23.1	17.3	19.2	1.9	3.8	5.8	5.8	3.8	5.8	3.8	—	—	28.8	26.9
	白鷺(n=42)	26.2	31.0	11.9	11.9	14.3	19.0	9.5	4.8	4.8	4.8	2.4	—	2.4	16.7	23.8
鷺宮(n=66)	24.2	21.2	19.7	19.7	12.1	9.1	7.6	7.6	6.1	3.0	6.1	1.5	7.6	16.7	19.7	
上鷺宮(n=52)	40.4	21.2	26.9	15.4	11.5	7.7	11.5	11.5	5.8	1.9	3.8	5.8	—	17.3	15.4	

(4) 地域活動への意欲

「いいえ」が約7割、「はい」が2割半ば

【問5②で「4～14」と答えた方に】

問6 あなたは、町会・自治会活動やボランティア活動に参加したいと思いますか。(○は1つ)



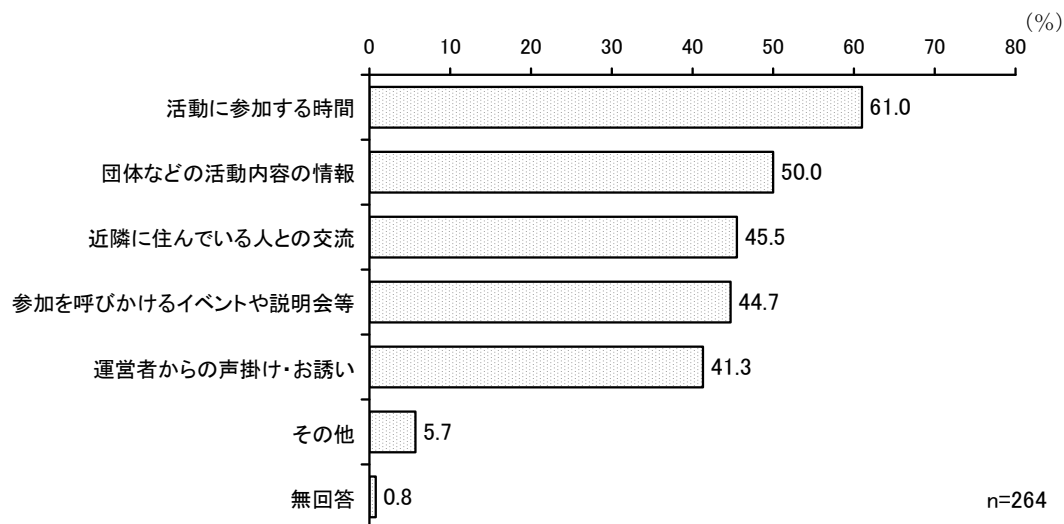
町会・自治会活動やボランティア活動に参加したいか聞いたところ、「いいえ」(69.1%)、「はい」(25.6%)となっている。

(5) 地域活動参加へ必要なもの

「活動に参加する時間」が6割強

【問6で「1. はい」と答えた方に】

問6-1 町会・自治会活動やボランティア活動に参加するためには、何が必要ですか。(〇はいくつでも)



町会・自治会活動やボランティア活動に参加するためには、何が必要か（複数回答）を聞いたところ、「活動に参加する時間」（61.0%）が最も高く、次いで「団体などの活動内容の情報」（50.0%）、「近隣に住んでいる人との交流」（45.5%）、「参加を呼びかけるイベントや説明会等」（44.7%）、「運営者からの声掛け・お誘い」（41.3%）となっている。

性別でみると、「活動に参加する時間」では男性より女性が高く、それ以外の項目では女性よりも男性が高くなっている。

年代別でみると、「活動に参加する時間」、「参加を呼びかけるイベントや説明会等」では 50 歳代が高く、60 歳代で低い。また、「運営者からの声掛け・お誘い」は 70 歳以上が高く、40 歳代で低い。

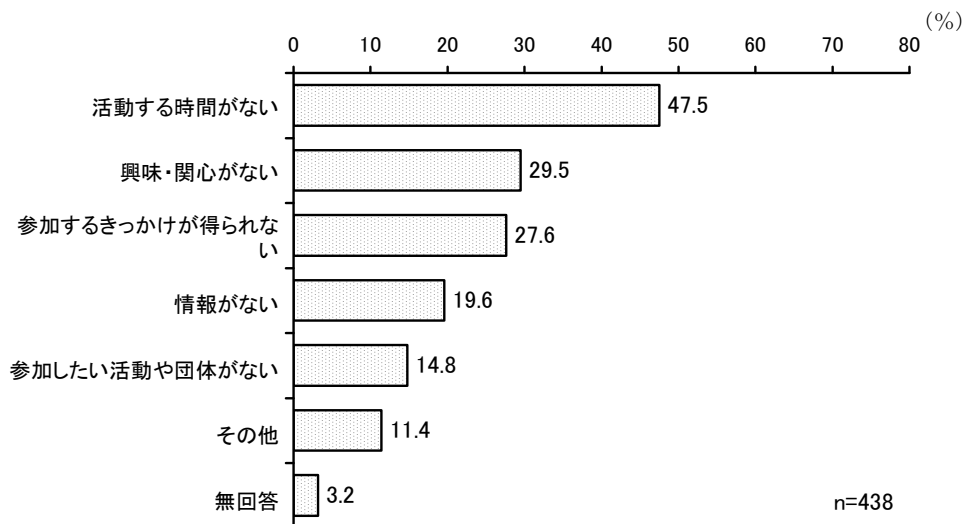
		活動に参加する時間	団体などの活動内容の情報	近隣に住んでいる人との交流	参加を呼びかけるイベントや説明会等	運営者からの声掛け・お誘い	その他	無回答
全体 (n=264)		61.0	50.0	45.5	44.7	41.3	5.7	0.8
性別	男性 (n=99)	56.6	52.5	49.5	49.5	44.4	3.0	—
	女性 (n=161)	65.2	48.4	42.2	41.6	39.8	7.5	1.2
年代別	20歳代 (n=22)	77.3	59.1	22.7	63.6	40.9	4.5	—
	30歳代 (n=65)	61.5	53.8	38.5	47.7	44.6	6.2	—
	40歳代 (n=38)	57.9	39.5	50.0	39.5	26.3	7.9	—
	50歳代 (n=44)	68.2	56.8	43.2	54.5	31.8	9.1	—
	60歳代 (n=51)	52.9	47.1	41.2	31.4	43.1	3.9	3.9
	70歳以上 (n=41)	61.0	46.3	68.3	41.5	58.5	2.4	—

(6) 地域活動等に関わらない・関わるつもりがない理由

「活動する時間がない」が5割弱

【問5②で「14. 関わっていない・関わるつもりはない」と答えた方に】

問7 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)



最近1年間に、仕事以外で社会や地域と関わっておらず、今後も関わるつもりがない人に、その理由（複数回答）を聞いたところ、「活動する時間がない」（47.5%）が最も高く、次いで「興味・関心がない」（29.5%）、「参加するきっかけが得られない」（27.6%）、「情報がない」（19.6%）となっている。

性別でみると、すべての項目で女性よりも男性が高くなっている。

年代別でみると、「活動する時間がない」、「興味・関心がない」では20歳代が最も高くなっている。

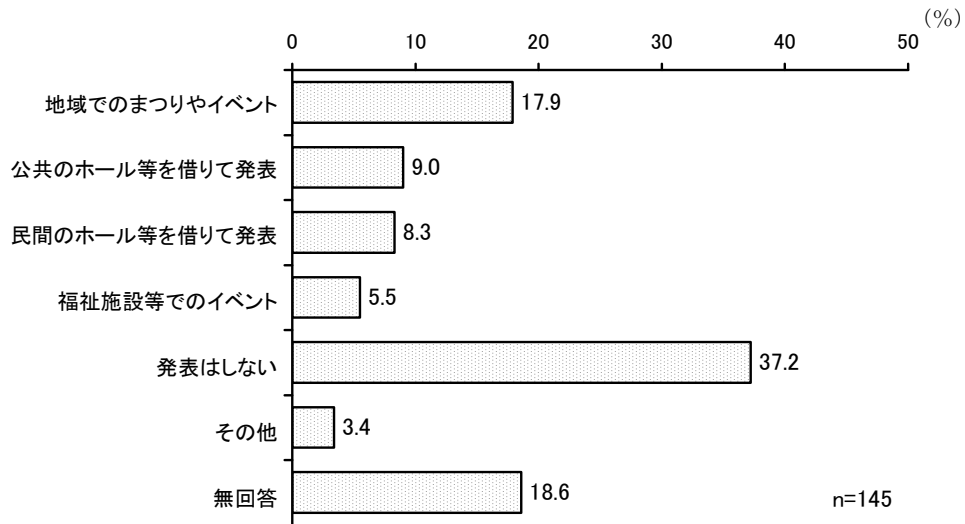
		活動する時間がない	興味・関心がない	参加するきっかけが得られない	情報がない	参加したい活動や団体がいない	その他	無回答
全体 (n=438)		47.5	29.5	27.6	19.6	14.8	11.4	3.2
性別	男性 (n=194)	50.0	35.1	28.4	20.1	15.5	7.7	4.1
	女性 (n=227)	45.8	25.6	26.9	19.8	14.1	14.1	2.6
年代別	20歳代 (n=47)	68.1	42.6	25.5	21.3	12.8	2.1	4.3
	30歳代 (n=82)	51.2	35.4	35.4	25.6	13.4	4.9	3.7
	40歳代 (n=72)	54.2	29.2	31.9	20.8	18.1	5.6	4.2
	50歳代 (n=60)	50.0	31.7	28.3	25.0	13.3	8.3	3.3
	60歳代 (n=78)	47.4	17.9	25.6	16.7	17.9	11.5	1.3
	70歳以上 (n=85)	25.9	27.1	17.6	11.8	12.9	30.6	3.5

(7) 活動発表の場

「発表はしない」が4割弱

【問5②で「7」「8」と答えた方に】

問8 趣味・文化・芸術活動を行っている人にお聞きします。
あなたの活動の発表の場は、どこですか。(○は1つ)

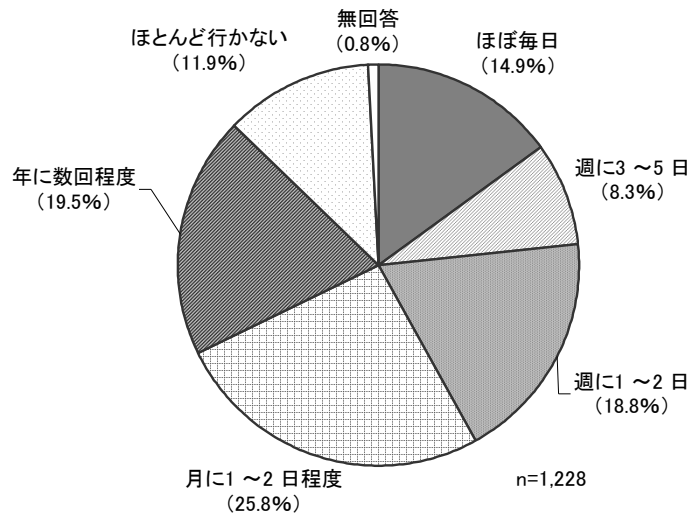


趣味・文化・芸術活動を行っている人に、活動の発表の場を聞いたところ、「発表はしない」(37.2%)が最も高く、次いで「地域でのまつりやイベント」(17.9%)、「公共のホール等を借りて発表」(9.0%)となっている。

4 中野駅周辺について (1) 中野駅周辺の利用頻度

◀週1回以上▶行く人は4割強

問9 中野駅周辺に行くことはありますか (○は1つ)

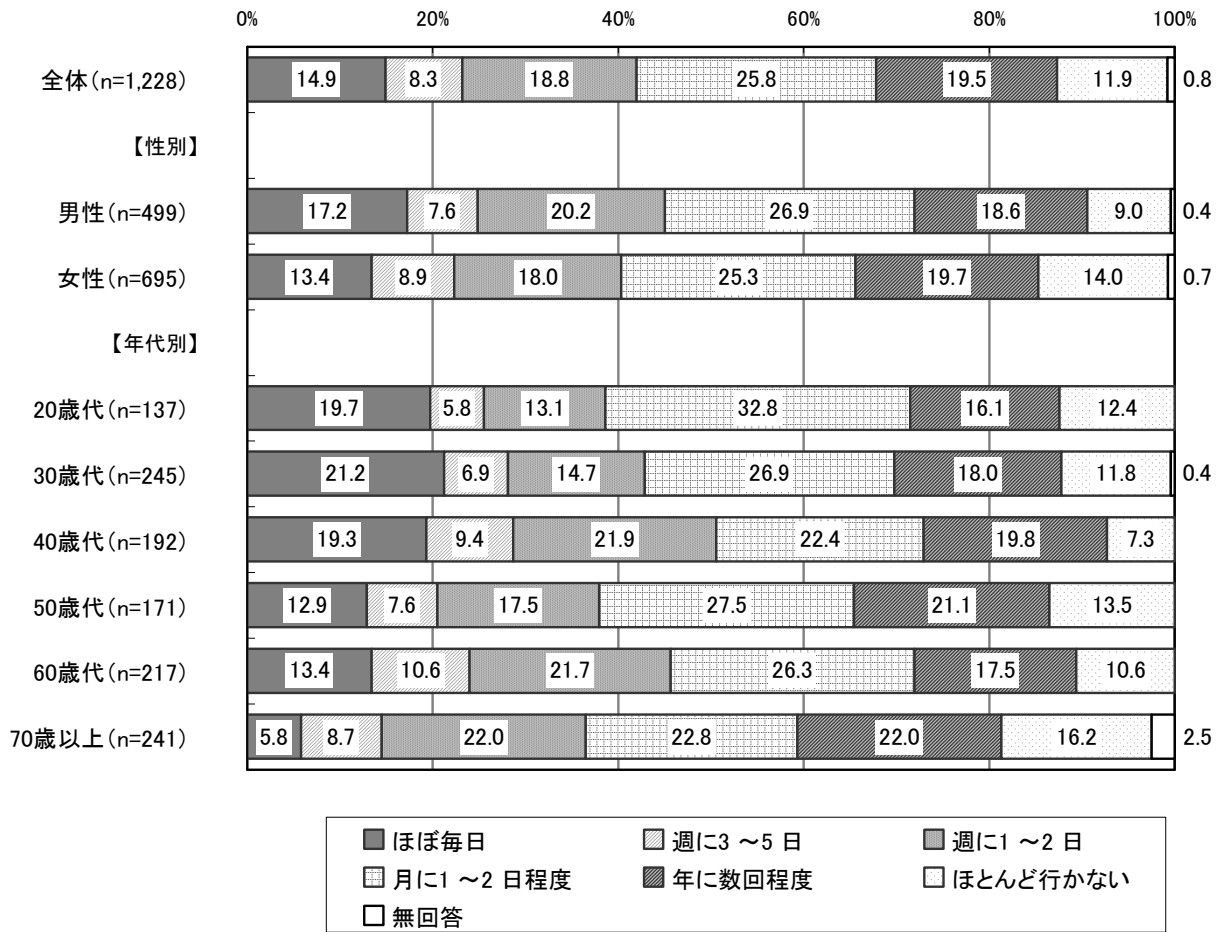


中野駅周辺へ行く頻度を聞いたところ、「月に1~2日程度」(25.8%)が最も高く、次いで「年に数回程度」(19.5%)、「週に1~2日」(18.8%)となっている。

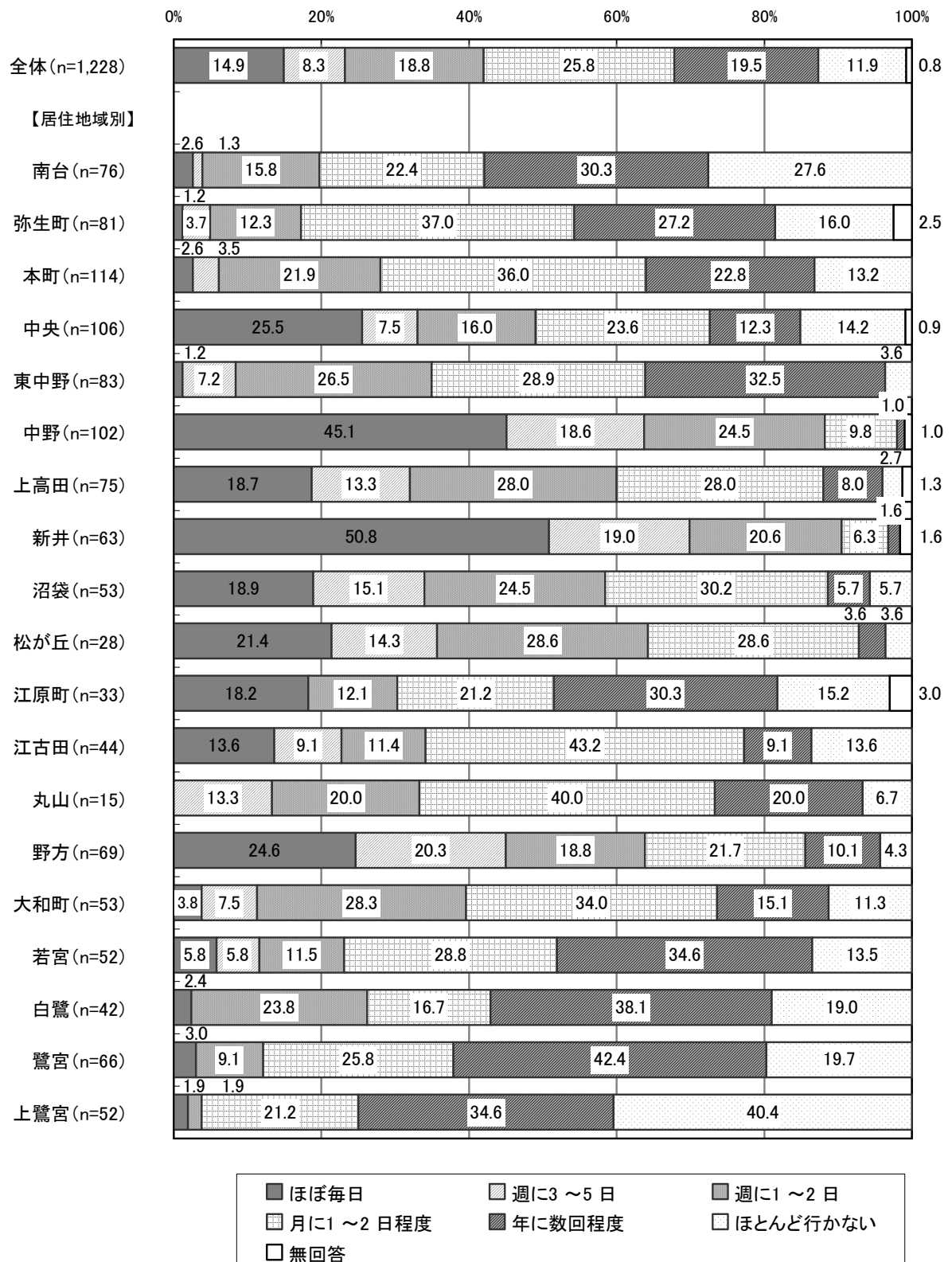
「ほぼ毎日」、「週に3~5日」、「週に1~2日」を合わせた◀週1回以上▶行く人は4割強である。

性別でみると、「ほぼ毎日」では女性よりも男性の方が高い。また、「ほとんど行かない」では男性よりも女性の方が高い。

年代別でみると、「週1回以上」では40歳代が最も高く、50歳代、70歳以上では低い。



居住地域別でみると、「ほぼ毎日」では、中野、新井で4割を超え高い。一方、「ほとんど行かない」では、上鷺宮で約4割と高い。

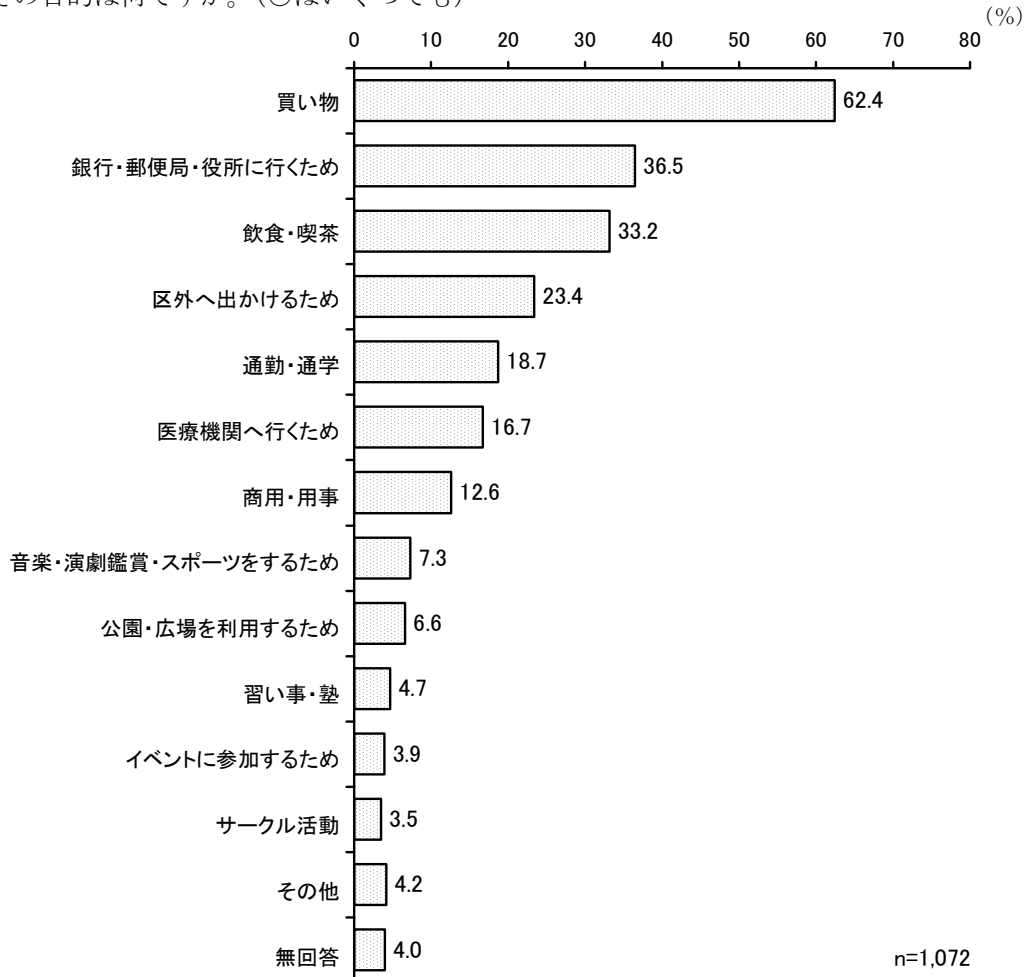


(2) 中野駅周辺の利用目的

「買い物」が6割強

【問9で「1～5」と答えた方に】

問9-1 その目的は何ですか。(〇はいくつでも)



中野駅周辺へ行く人に、目的（複数回答）を聞いたところ、「買い物」（62.4%）が最も高く、次いで「銀行・郵便局・役所に行くため」（36.5%）、「飲食・喫茶」（33.2%）、「区外へ出かけるため」（23.4%）となっている。

性別でみると、「飲食・喫茶」では女性より男性が高い。一方、「銀行・郵便局・役所に行くため」、「区外へ出かけるため」、「医療機関へ行くため」、「習い事・塾」では男性よりも女性が高い。

年代別でみると、「銀行・郵便局・役所に行くため」では50歳代以上で高くなっている。また、「飲食・喫茶」では20歳代、「医療機関へ行くため」では70歳以上で高くなっている。

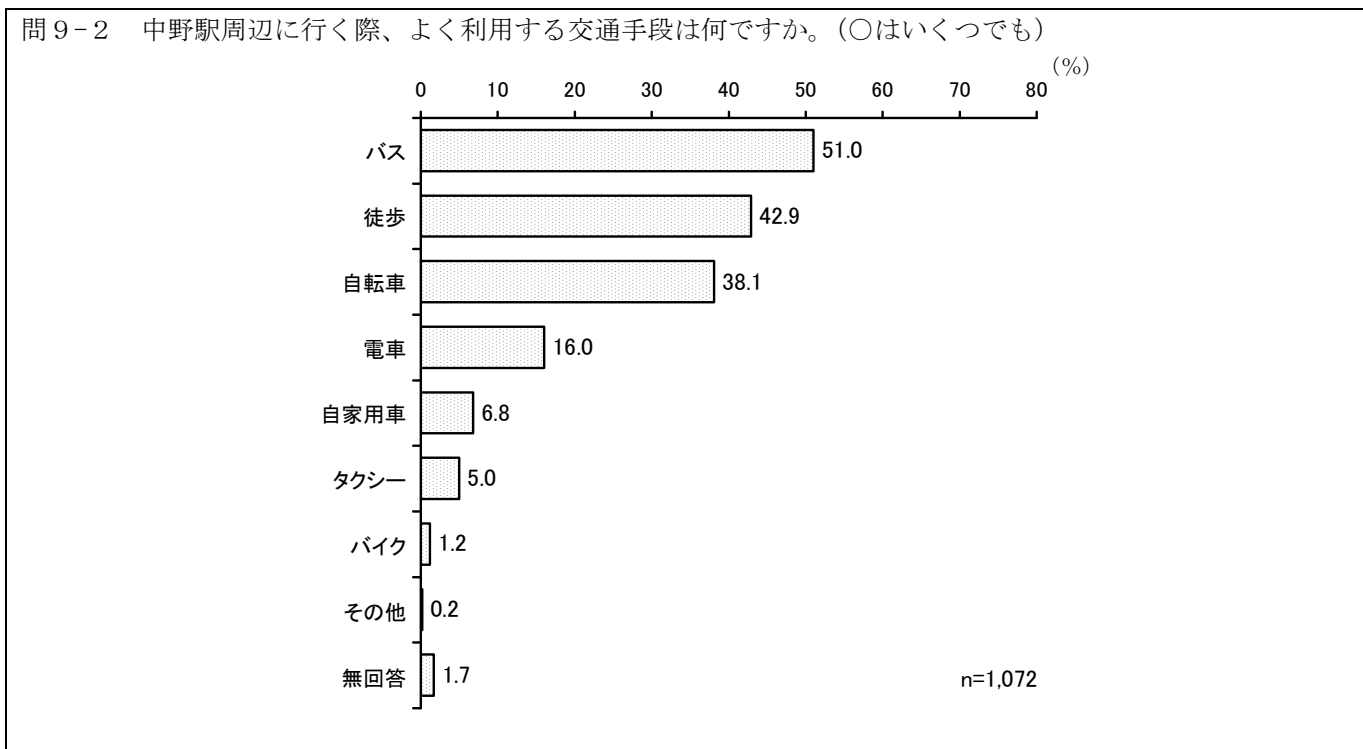
		買い物	銀行・郵便局・役所に行くため	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	通勤・通学	医療機関へ行くため	商用・用事	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	公園・広場を利用するため	習い事・塾	イベントに参加するため	サークル活動	その他	無回答
全体 (n=1,072)		62.4	36.5	33.2	23.4	18.7	16.7	12.6	7.3	6.6	4.7	3.9	3.5	4.2	4.0
性別	男性 (n=452)	61.1	32.1	38.9	20.8	20.6	13.1	13.1	6.0	6.4	2.7	2.2	2.4	4.9	2.7
	女性 (n=593)	63.6	40.0	29.2	25.6	17.4	19.4	12.5	8.4	7.1	6.1	5.2	4.6	3.7	4.2
年代別	20歳代 (n=120)	67.5	35.0	45.0	23.3	30.8	10.0	14.2	9.2	4.2	3.3	3.3	0.8	3.3	0.8
	30歳代 (n=215)	60.9	28.4	39.1	26.0	26.5	12.1	13.5	3.7	14.4	6.5	5.6	1.9	2.8	1.9
	40歳代 (n=178)	61.2	25.3	29.2	18.0	28.1	10.7	12.4	6.2	7.3	9.6	1.1	1.7	2.8	2.8
	50歳代 (n=148)	67.6	43.9	39.9	18.2	16.9	18.2	14.2	8.1	3.4	2.7	2.7	4.1	4.1	2.7
	60歳代 (n=194)	67.5	43.3	26.8	28.9	12.4	16.0	12.9	6.2	3.6	2.6	6.7	4.6	6.2	3.6
	70歳以上 (n=196)	54.1	44.4	26.5	24.5	2.6	30.1	9.7	11.7	5.1	2.6	3.6	7.7	6.1	8.2

居住地域別でみると、「通勤・通学」では中野、新井が他の地域に比べて非常に高い。また、「医療機関へ行くため」では若宮、鷺宮が高くなっている。

	買い物	銀行・郵便局・役所に行くため	飲食・喫茶	区外へ出かけるため	通勤・通学	医療機関へ行くため	商用・用事	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	公園・広場を利用するため	習い事・塾	イベントに参加するため	サークル活動	その他	無回答	
全体(n=1,072)	62.4	36.5	33.2	23.4	18.7	16.7	12.6	7.3	6.6	4.7	3.9	3.5	4.2	4.0	
居住地域別	南台(n=55)	41.8	43.6	25.5	20.0	7.3	12.7	1.8	—	1.8	3.6	7.3	10.9	7.3	
	弥生町(n=66)	62.1	42.4	28.8	10.6	4.5	7.6	9.1	4.5	4.5	9.1	3.0	1.5	1.5	
	本町(n=99)	61.6	36.4	36.4	9.1	6.1	10.1	15.2	6.1	7.1	4.0	5.1	3.0	4.0	4.0
	中央(n=90)	65.6	30.0	40.0	25.6	26.7	10.0	13.3	13.3	6.7	4.4	6.7	3.3	2.2	2.2
	東中野(n=80)	58.8	37.5	27.5	5.0	2.5	16.3	20.0	8.8	8.8	8.8	—	1.3	3.8	2.5
	中野(n=101)	67.3	41.6	41.6	53.5	43.6	21.8	13.9	6.9	10.9	6.9	2.0	4.0	1.0	4.0
	上高田(n=72)	81.9	48.6	37.5	29.2	22.2	20.8	9.7	9.7	4.2	6.9	4.2	5.6	2.8	1.4
	新井(n=62)	69.4	22.6	38.7	38.7	45.2	17.7	4.8	8.1	9.7	4.8	4.8	4.8	8.1	6.5
	沼袋(n=50)	68.0	20.0	30.0	36.0	24.0	18.0	10.0	8.0	12.0	2.0	10.0	4.0	6.0	6.0
	松が丘(n=27)	66.7	40.7	40.7	40.7	14.8	18.5	14.8	7.4	3.7	3.7	3.7	—	7.4	7.4
	江原町(n=27)	59.3	33.3	29.6	22.2	29.6	11.1	7.4	7.4	11.1	11.1	7.4	—	14.8	—
	江古田(n=38)	68.4	36.8	34.2	34.2	26.3	15.8	13.2	10.5	5.3	10.5	2.6	5.3	—	2.6
	丸山(n=14)	64.3	7.1	42.9	14.3	7.1	—	14.3	—	7.1	—	—	7.1	—	14.3
	野方(n=66)	66.7	40.9	31.8	28.8	33.3	19.7	12.1	7.6	7.6	4.5	—	4.5	3.0	3.0
	大和町(n=47)	78.7	21.3	36.2	12.8	6.4	19.1	14.9	4.3	8.5	—	2.1	4.3	4.3	4.3
	若宮(n=45)	51.1	35.6	33.3	20.0	11.1	26.7	8.9	6.7	4.4	2.2	—	4.4	2.2	4.4
	白鷺(n=34)	50.0	35.3	20.6	2.9	5.9	14.7	20.6	2.9	5.9	5.9	—	2.9	5.9	5.9
鷺宮(n=53)	41.5	41.5	32.1	15.1	3.8	30.2	11.3	11.3	1.9	1.9	7.5	1.9	5.7	5.7	
上鷺宮(n=31)	41.9	51.6	9.7	9.7	6.5	19.4	9.7	—	—	—	3.2	—	6.5	3.2	

(3) 中野駅周辺に行く際の交通手段

「バス」が約5割



中野駅周辺へ行く際の交通手段（複数回答）を聞いたところ、「バス」（51.0%）が最も高く、次いで「徒歩」（42.9%）、「自転車」（38.1%）、「電車」（16.0%）となっている。

性別で見ると、「バス」では男性より女性の方が高く、「徒歩」では男性の方が高い。

年代別で見ると、「バス」では70歳以上で7割を超えて非常に高い。また、「自転車」では20歳代が高く、70歳以上で低い。

		バス	徒歩	自転車	電車	自家用車	タクシー	バイク	その他	無回答
全体 (n=1,072)		51.0	42.9	38.1	16.0	6.8	5.0	1.2	0.2	1.7
性別	男性 (n=452)	46.5	45.4	38.3	15.9	8.2	4.9	1.8	0.2	0.7
	女性 (n=593)	54.6	42.3	38.3	16.0	5.2	5.1	0.8	0.2	1.9
年代別	20歳代 (n=120)	45.0	49.2	49.2	24.2	4.2	4.2	0.8	—	0.8
	30歳代 (n=215)	45.6	48.8	41.9	16.7	4.7	4.2	1.4	—	—
	40歳代 (n=178)	42.7	40.4	41.6	12.9	8.4	2.8	1.7	—	0.6
	50歳代 (n=148)	49.3	41.9	42.6	20.9	8.8	6.1	0.7	0.7	1.4
	60歳代 (n=194)	49.0	53.6	37.6	11.9	8.2	5.2	1.0	—	0.5
	70歳以上 (n=196)	72.4	28.1	23.5	13.3	5.6	7.1	1.5	0.5	4.6

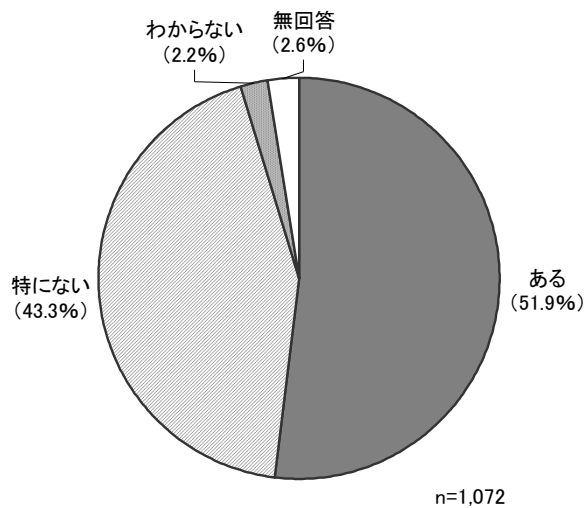
居住地域別でみると、「電車」では東中野で最も高い。「徒歩」では中野、新井で他の地域と比べて高くなっている。「バス」では南台、弥生町、沼袋、江原町、江古田で高くなっている。

		バス	徒歩	自転車	電車	自家用車	タクシー	バイク	その他	無回答
全体 (n=1,072)		51.0	42.9	38.1	16.0	6.8	5.0	1.2	0.2	1.7
居住地域別	南台 (n=55)	80.0	16.4	25.5	9.1	10.9	10.9	1.8	—	1.8
	弥生町 (n=66)	80.3	16.7	42.4	—	10.6	6.1	—	—	—
	本町 (n=99)	67.7	46.5	34.3	8.1	5.1	7.1	1.0	2.0	—
	中央 (n=90)	34.4	60.0	38.9	7.8	1.1	4.4	1.1	—	2.2
	東中野 (n=80)	20.0	36.3	31.3	72.5	2.5	6.3	1.3	—	—
	中野 (n=101)	13.9	85.1	33.7	7.9	1.0	3.0	1.0	—	2.0
	上高田 (n=72)	29.2	70.8	36.1	13.9	6.9	6.9	1.4	—	—
	新井 (n=62)	22.6	79.0	21.0	4.8	6.5	1.6	3.2	—	1.6
	沼袋 (n=50)	68.0	50.0	42.0	2.0	4.0	4.0	—	—	8.0
	松が丘 (n=27)	81.5	48.1	55.6	—	14.8	—	—	—	7.4
	江原町 (n=27)	88.9	29.6	37.0	—	11.1	—	—	—	—
	江古田 (n=38)	78.9	31.6	31.6	—	15.8	7.9	2.6	—	—
	丸山 (n=14)	64.3	21.4	64.3	7.1	—	—	—	—	7.1
	野方 (n=66)	54.5	40.9	51.5	3.0	4.5	4.5	—	—	1.5
	大和町 (n=47)	38.3	40.4	55.3	36.2	8.5	2.1	2.1	—	—
	若宮 (n=45)	68.9	13.3	60.0	26.7	6.7	8.9	—	—	2.2
白鷺 (n=34)	64.7	11.8	20.6	47.1	20.6	—	5.9	—	2.9	
鷺宮 (n=53)	58.5	7.5	43.4	26.4	13.2	1.9	—	—	3.8	
上鷺宮 (n=31)	67.7	—	32.3	32.3	6.5	9.7	3.2	—	—	

(4) 中野駅周辺の利用で不便・不満の有無

「ある」が5割強

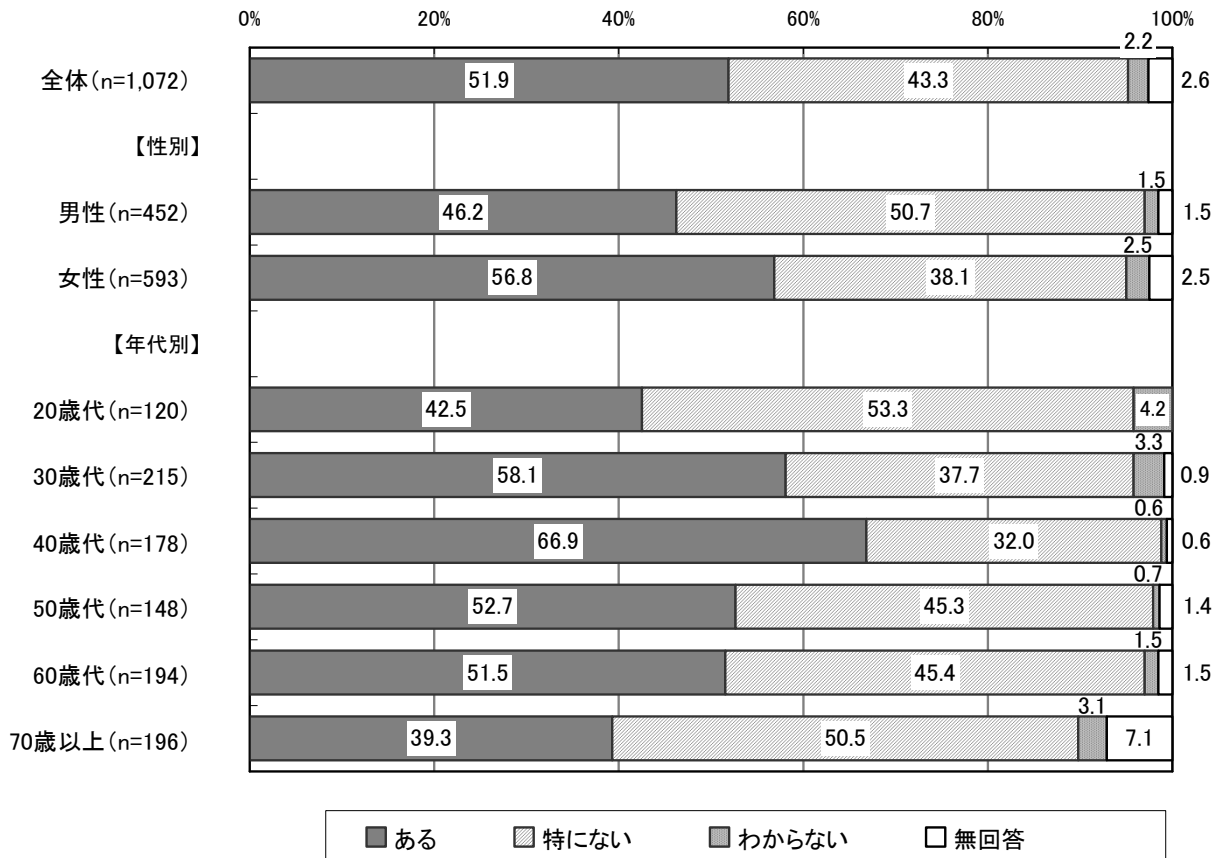
問9-3 中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。(○は1つ)



中野駅周辺を利用する人に不便や不快など不満の有無を聞いたところ、「ある」(51.9%)が最も高く、次いで「特にない」(43.3%)となっている。

性別で見ると、「ある」は男性よりも女性の方が高い。

年代別で見ると、「ある」では40歳代で6割を超え高く、70代以上で最も低くなっている。

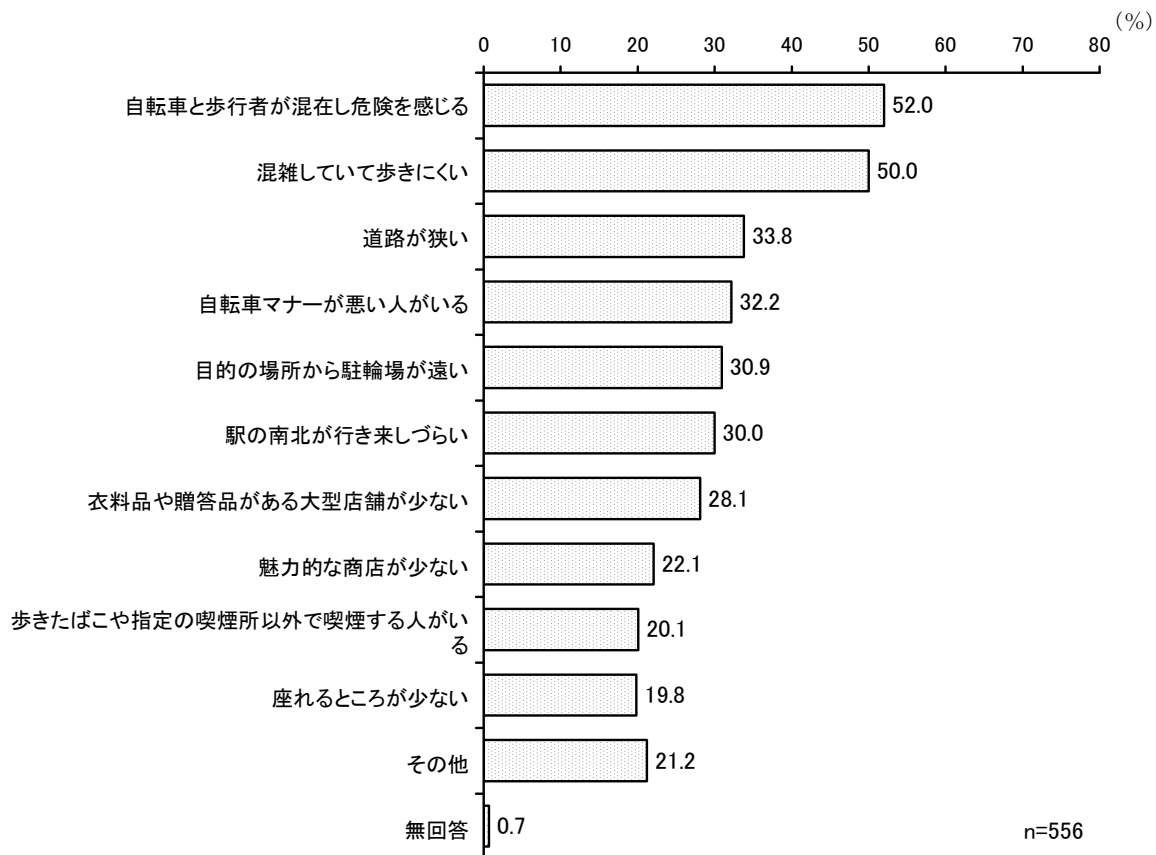


(5) 中野駅周辺の利用で不便・不満の内容

「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」、「混雑していて歩きにくい」が約5割

【問9-3で「1. ある」と答えた方に】

問9-4 その不満の内容は何ですか。(〇はいくつでも)



中野駅周辺の利用に不満を感じている人に、不満の内容（複数回答）を聞いたところ、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」（52.0%）が最も高く、次いで「混雑していて歩きにくい」（50.0%）、「道路が狭い」（33.8%）、「自転車マナーが悪い人がいる」（32.2%）、「目的の場所から駐輪場が遠い」（30.9%）となっている。

性別でみると、「混雑していて歩きにくい」、「道路が狭い」、「自転車マナーが悪い人がいる」、「駅の南北が行き来しづらい」、「歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙する人がいる」では女性より男性の方が高くなっている。

年代別でみると、「駅の南北が行き来しづらい」では50歳代以上で高くなっている。また、「魅力的な商店が少ない」では60歳代以上で高い。

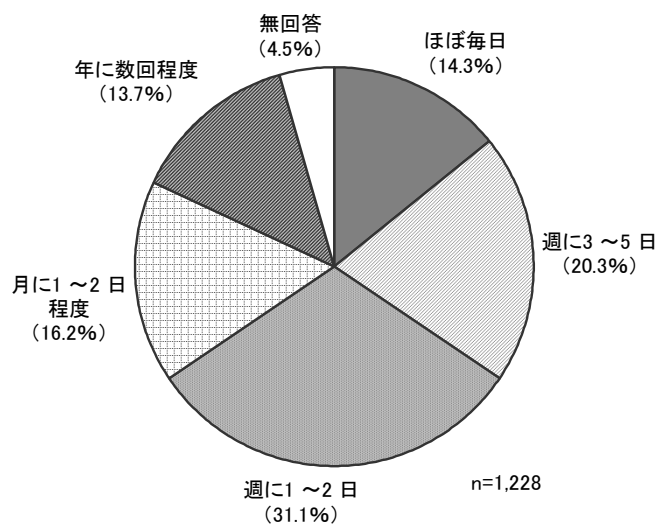
		し 自 転 車 と 歩 行 者 が 混 在 し 危 険 を 感 じ る	い 混 雑 し て い て 歩 き に く い	道 路 が 狭 い	が 自 転 車 マ ナー が 悪 い 人 が い る	が 目 的 的 の 場 所 か ら 駐 輪 場 が 遠 い	ら 駅 の 南 北 が 行 き 来 し づ ら い	大 衣 料 品 や 贈 答 品 が 少 ない 店 舗 が 少 ない	魅 力 的 な 商 店 が 少 ない	が 煙 所 以 外 で 喫 煙 す る 人 が い る	歩 きた ば こ や 指 定 の 喫 煙 所 が 少 ない	座 れ る と こ ろ が 少 ない	そ の 他	無 回 答
全体(n=556)		52.0	50.0	33.8	32.2	30.9	30.0	28.1	22.1	20.1	19.8	21.2	21.2	0.7
性別	男性(n=209)	49.3	51.7	37.8	38.3	27.8	32.1	20.1	19.6	26.3	18.2	20.6	20.6	1.4
	女性(n=337)	53.4	48.7	31.5	28.2	32.6	28.5	32.9	23.7	16.3	20.5	22.0	22.0	0.3
年代別	20歳代(n=51)	54.9	49.0	23.5	37.3	31.4	23.5	31.4	15.7	27.5	19.6	23.5	23.5	—
	30歳代(n=125)	42.4	52.8	38.4	20.8	27.2	23.2	26.4	12.8	24.0	10.4	29.6	29.6	0.8
	40歳代(n=119)	52.1	49.6	34.5	33.6	36.1	28.6	26.1	16.0	18.5	13.4	21.0	21.0	—
	50歳代(n=78)	57.7	56.4	39.7	39.7	39.7	38.5	35.9	17.9	21.8	26.9	17.9	17.9	—
	60歳代(n=100)	58.0	49.0	31.0	37.0	32.0	32.0	26.0	37.0	17.0	29.0	17.0	17.0	1.0
	70歳以上(n=77)	50.6	41.6	29.9	31.2	15.6	35.1	28.6	36.4	14.3	23.4	16.9	16.9	2.6

5 商店街へ行く頻度について

(1) 商店街の利用頻度

《週に3日以上》（「ほぼ毎日」「週に3～5日」）が3割半ば

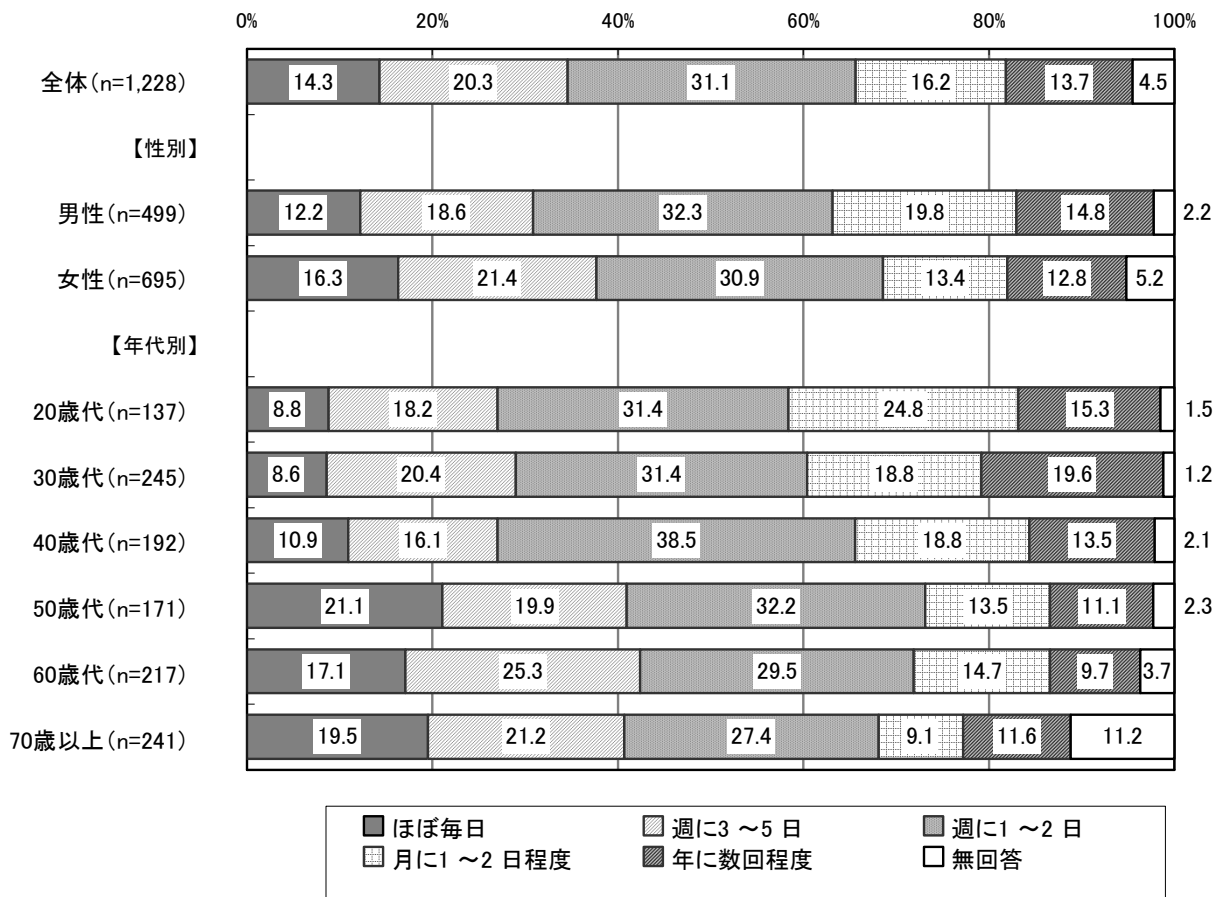
問 10 買い物やサービス等利用のため、商店街へはどの程度の頻度で行きますか。(○は1つ)



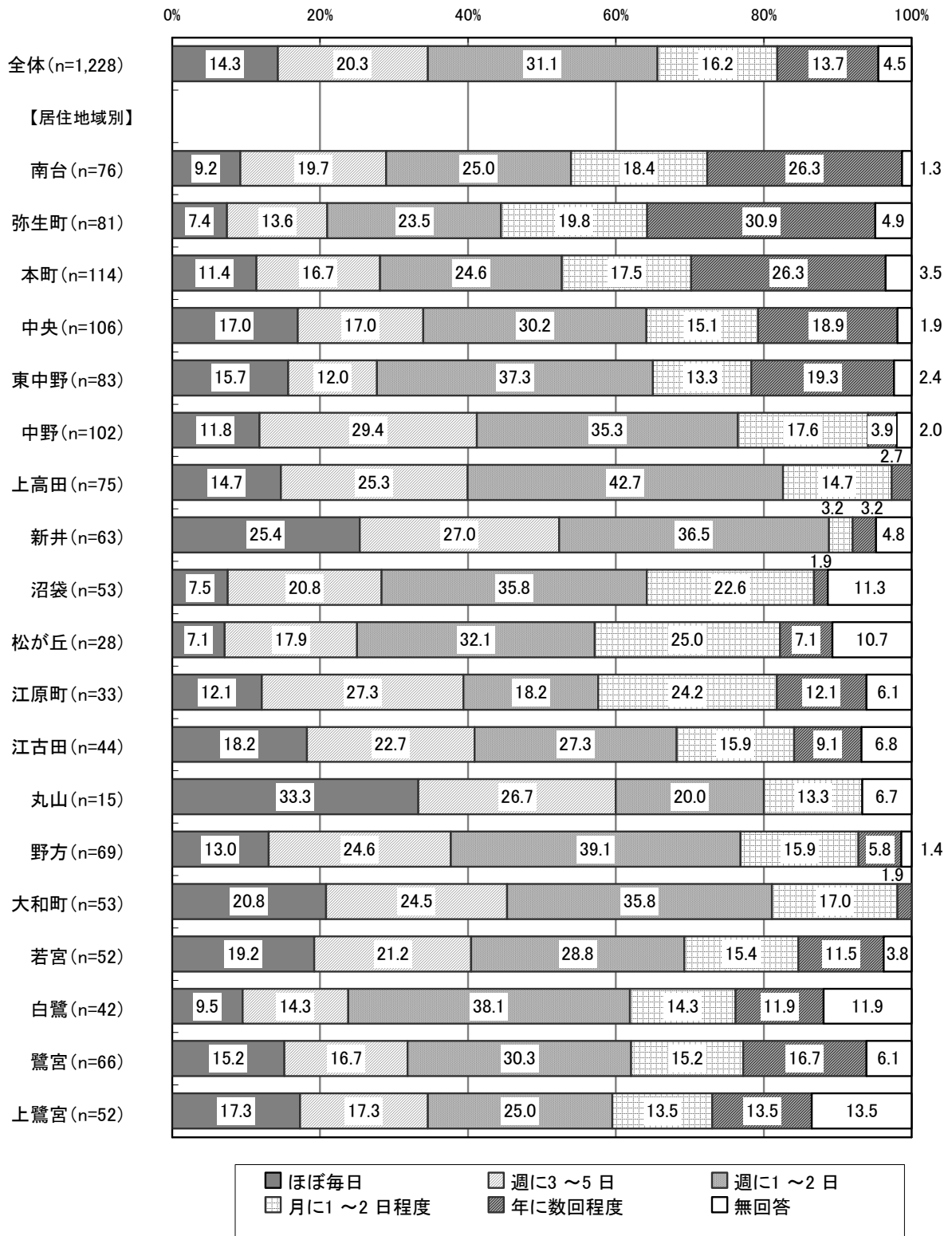
商店街の利用頻度を聞いたところ、「週に1～2日」(31.1%)が最も高く、次いで「週に3～5日」(20.3%)、「月に1～2日程度」(16.2%)、「ほぼ毎日」(14.3%)、「年に数回程度」(13.7%)となっている。

「ほぼ毎日」と「週に3～5日」を合わせた《週3日以上》は34.6%となっている。

性別で見ると、「週3日以上」では男性よりも女性の方が高い。
 年代別で見ると、「週3日以上」では50歳代以上で約4割と高い。

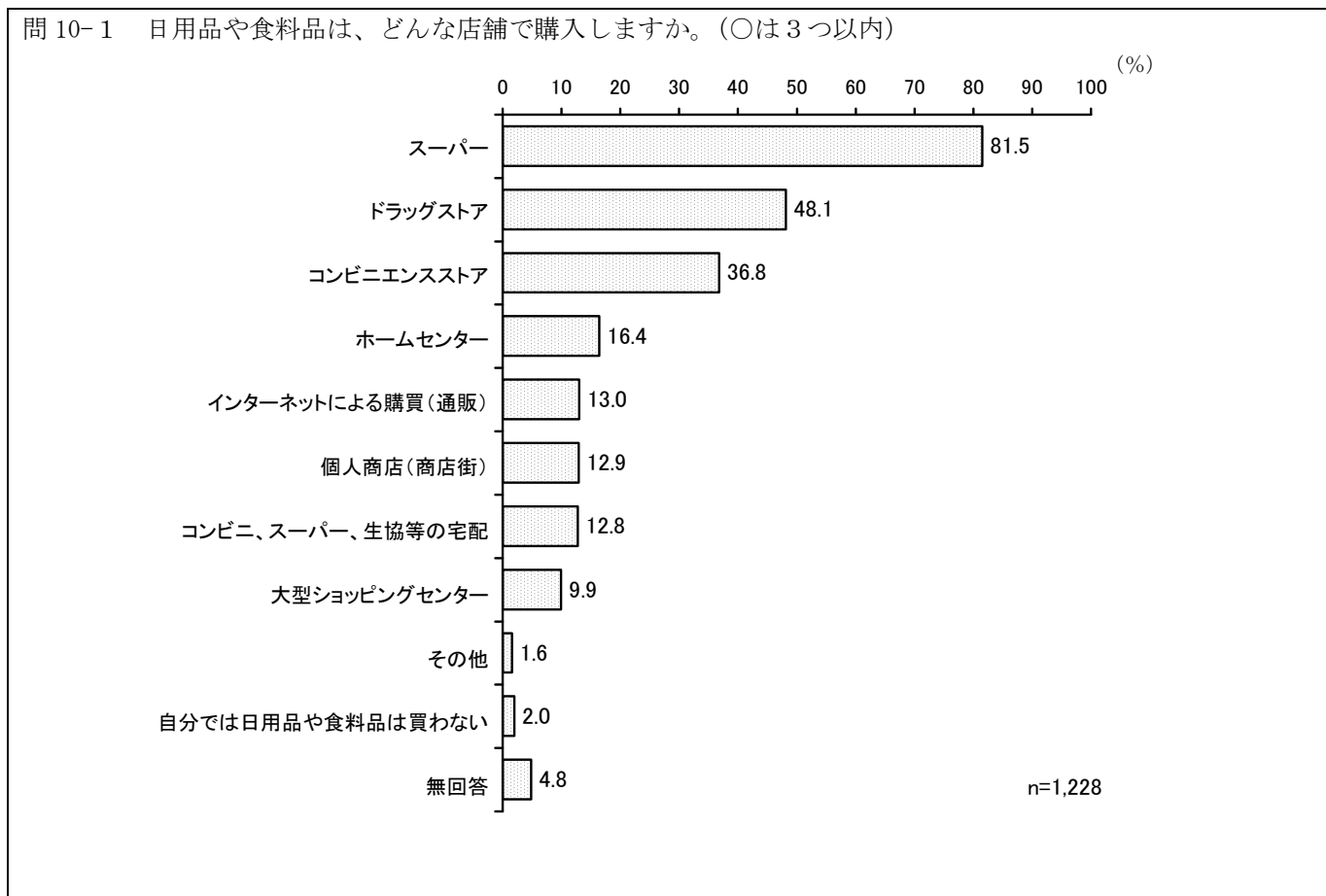


居住地域別でみると、「週3日以上」では、新井で5割を超え高くなっている。「年に数回」で南台、弥生町、本町が高い。



(2) 日用品・食料品の購入店舗

「スーパー」が約8割



日用品や食料品の購入場所（複数回答）を聞いたところ、「スーパー」（81.5%）が最も高く、次いで「ドラッグストア」（48.1%）、「コンビニエンスストア」（36.8%）となっている。また、「個人商店（商店街）」は12.9%となっている。

性別で見ると、「コンビニエンスストア」、「ホームセンター」では女性よりも男性の方が高い。「スーパー」、「ドラッグストア」、「コンビニ、スーパー、生協等の宅配」では女性で高い。

年代別で見ると、「ドラッグストア」では20代から40代で高く、70代以上で低い。「個人商店（商店街）」では、年代が上がるにつれて高くなっている。「インターネットによる購買（通販）」では30代から40代で高い。「コンビニエンスストア」では20代で高くなっている。

		スーパー	ドラッグストア	コンビニエンスストア	ホームセンター	インターネットによる購買（通販）	個人商店（商店街）	コンビニ、スーパー、生協等の宅配	大型ショッピングセンター	その他	自分では日用品や食料は買わない	無回答
全体 (n=1,228)		81.5	48.1	36.8	16.4	13.0	12.9	12.8	9.9	1.6	2.0	4.8
性別	男性 (n=499)	78.2	40.1	44.9	20.6	12.4	11.4	10.6	10.8	1.4	3.4	2.8
	女性 (n=695)	85.0	54.8	31.7	13.8	13.8	14.0	14.2	9.2	1.9	1.0	5.3
年代別	20歳代 (n=137)	81.0	60.6	61.3	8.0	15.3	7.3	5.1	12.4	0.7	2.9	2.9
	30歳代 (n=245)	83.3	56.7	35.9	14.7	24.1	7.8	11.4	8.6	0.4	1.6	4.9
	40歳代 (n=192)	84.4	56.3	33.3	14.1	18.8	10.4	12.5	10.9	0.5	1.6	4.7
	50歳代 (n=171)	86.0	48.0	33.3	20.5	10.5	11.7	17.0	4.7	2.3	0.6	2.3
	60歳代 (n=217)	87.1	44.7	32.7	27.2	6.5	15.2	16.6	12.0	4.1	—	2.3
	70歳以上 (n=241)	73.0	30.7	34.0	13.7	4.6	22.4	12.0	10.8	1.7	5.0	7.5

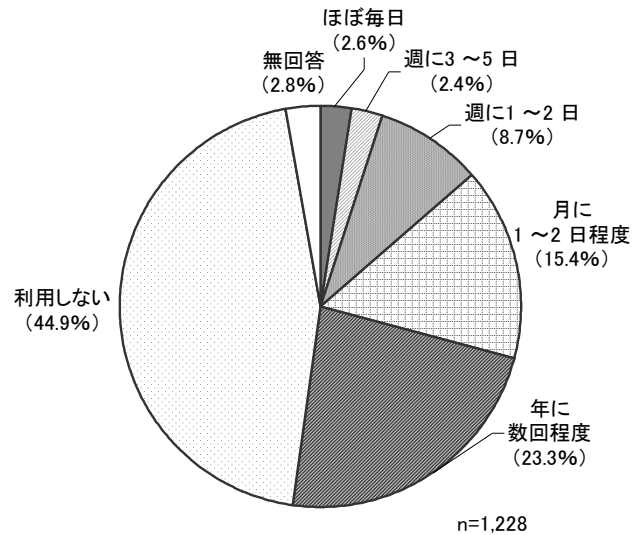
居住地域別でみると、「コンビニエンスストア」では本町、中央、新井、沼袋、大和町、鷺宮で高くなっている。また、「インターネットによる購買（通販）」では沼袋で高い。

		スーパー	ドラッグストア	コンビニエンスストア	ホームセンター	インターネットによる購買（通販）	個人商店（商店街）	生協等の宅配	大型ショッピングセンター	その他	自分では日用品や食料は買わない	無回答
全体 (n=1,228)		81.5	48.1	36.8	16.4	13.0	12.9	12.8	9.9	1.6	2.0	4.8
居住地域別	南台 (n=76)	80.3	42.1	31.6	15.8	11.8	25.0	14.5	11.8	—	3.9	3.9
	弥生町 (n=81)	80.2	50.6	29.6	27.2	14.8	12.3	9.9	7.4	2.5	4.9	2.5
	本町 (n=114)	84.2	49.1	45.6	10.5	14.0	7.0	12.3	7.9	4.4	2.6	3.5
	中央 (n=106)	81.1	45.3	44.3	17.9	10.4	7.5	17.0	6.6	0.9	0.9	3.8
	東中野 (n=83)	84.3	43.4	36.1	13.3	19.3	6.0	9.6	13.3	2.4	2.4	1.2
	中野 (n=102)	87.3	46.1	34.3	28.4	19.6	9.8	17.6	6.9	2.0	—	5.9
	上高田 (n=75)	85.3	42.7	34.7	24.0	5.3	14.7	8.0	12.0	6.7	—	6.7
	新井 (n=63)	84.1	52.4	47.6	11.1	4.8	20.6	9.5	6.3	—	1.6	3.2
	沼袋 (n=53)	73.6	56.6	43.4	7.5	22.6	11.3	11.3	11.3	1.9	—	7.5
	松が丘 (n=28)	71.4	32.1	28.6	25.0	28.6	17.9	14.3	10.7	—	3.6	10.7
	江原町 (n=33)	87.9	54.5	12.1	12.1	21.2	18.2	15.2	6.1	3.0	6.1	—
	江古田 (n=44)	90.9	45.5	31.8	11.4	4.5	22.7	9.1	15.9	—	2.3	—
	丸山 (n=15)	86.7	60.0	46.7	6.7	13.3	13.3	6.7	—	—	—	6.7
	野方 (n=69)	78.3	59.4	33.3	13.0	15.9	17.4	13.0	8.7	—	2.9	4.3
	大和町 (n=53)	75.5	52.8	45.3	26.4	7.5	15.1	9.4	13.2	—	—	3.8
	若宮 (n=52)	76.9	50.0	38.5	17.3	15.4	11.5	13.5	7.7	—	1.9	7.7
	白鷺 (n=42)	78.6	31.0	35.7	11.9	9.5	7.1	14.3	9.5	—	2.4	11.9
鷺宮 (n=66)	77.3	57.6	42.4	7.6	6.1	16.7	10.6	13.6	—	—	6.1	
上鷺宮 (n=52)	78.8	53.8	23.1	7.7	11.5	5.8	23.1	17.3	1.9	3.8	5.8	

6 公園・広場等の利用について
(1) 区内の公園や広場の利用状況

「利用しない」が4割半ば

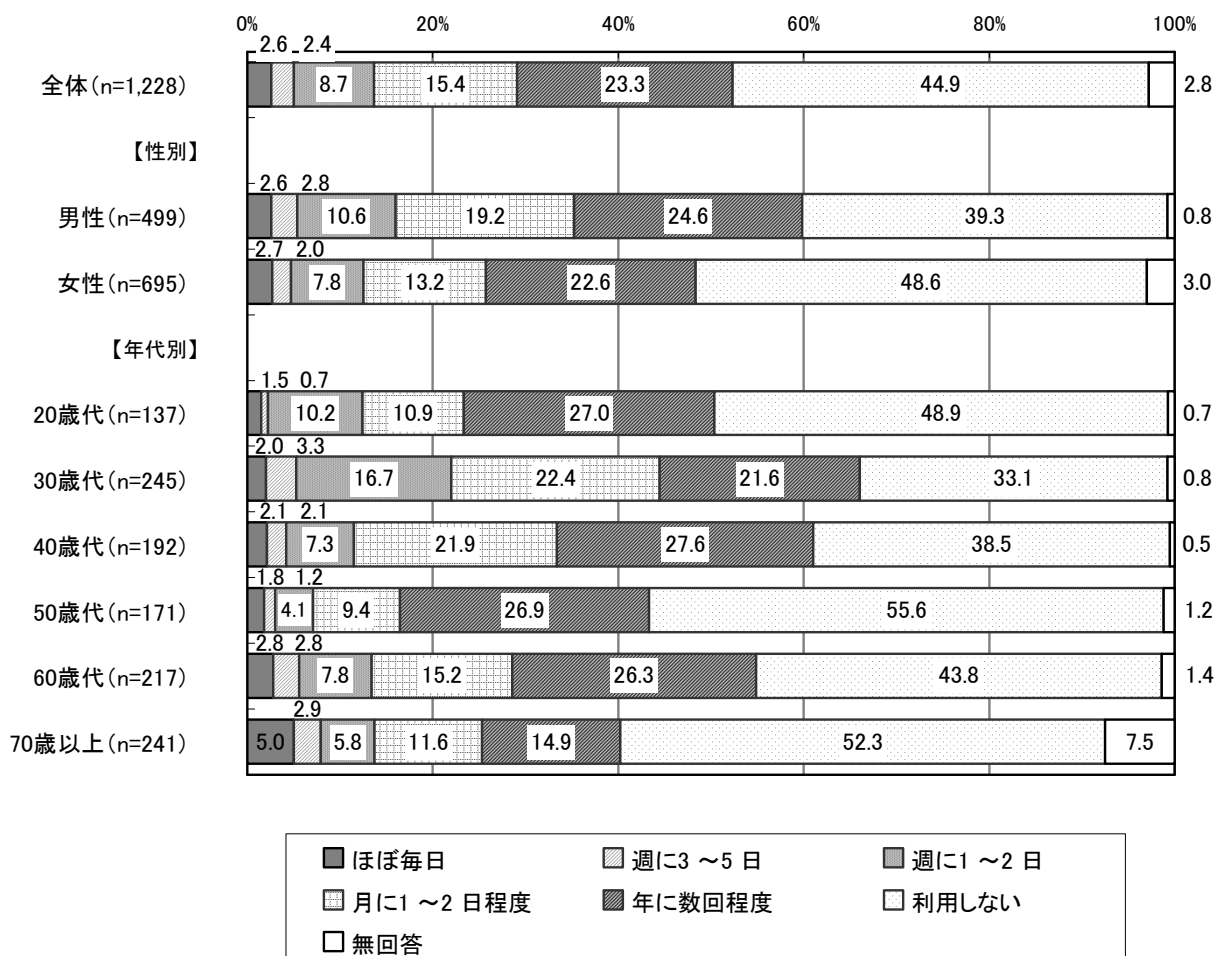
問 11 区内の公園や広場を利用していますか。(○は1つ)



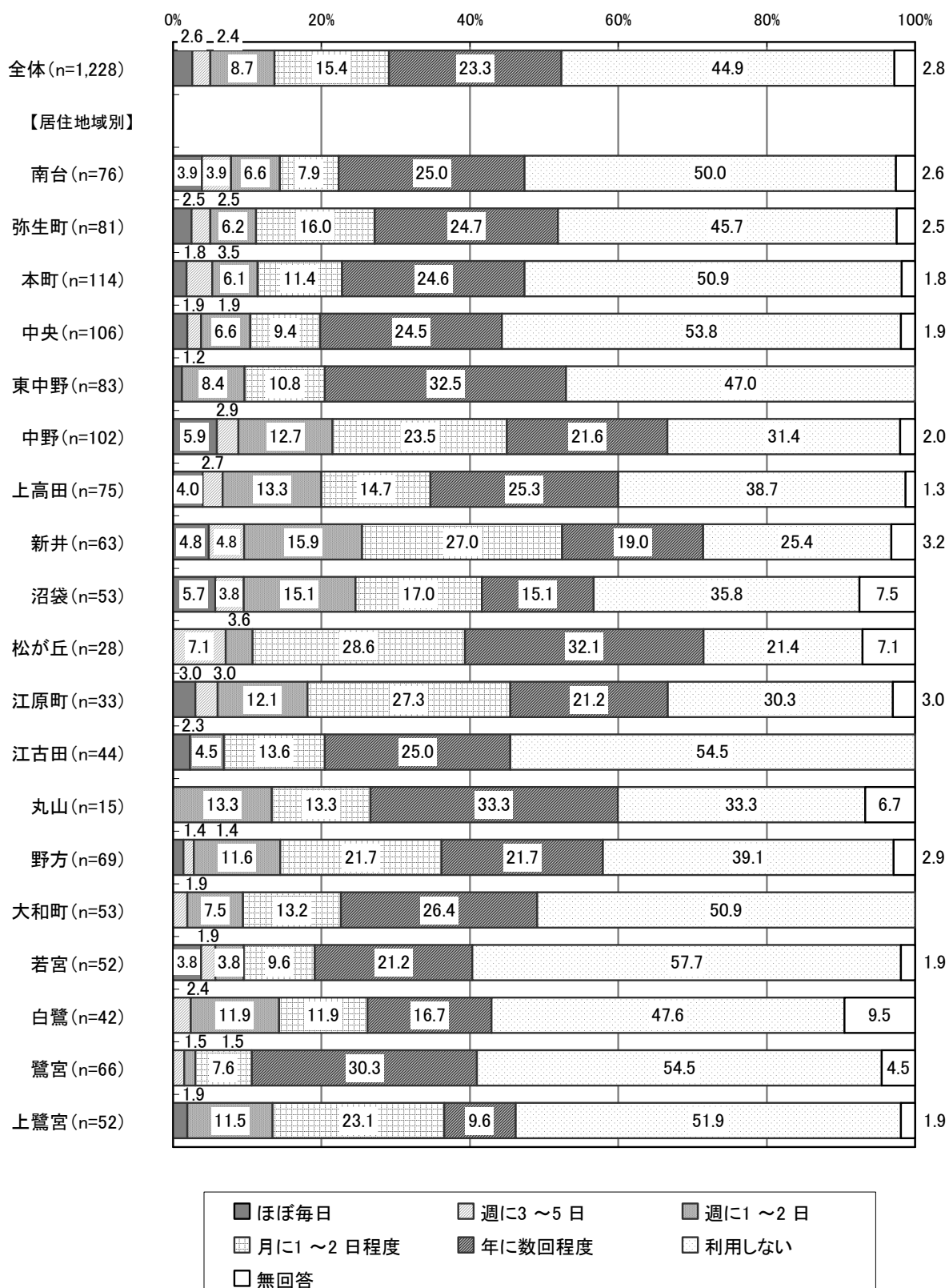
公園や広場の利用頻度を聞いたところ、「利用しない」(44.9%)が最も高く、次いで「年に数回程度」(23.3%)、「月に1～2日程度」(15.4%)となっている。

性別でみると、「利用しない」では男性より女性の方が高い。

年代別でみると、「利用しない」では50歳代、70歳以上で高く、半数以上となっている。「月に1～2日程度」では30歳代、40歳代で他の年代よりも高くなっている。



居住地域別でみると、「利用しない」では南台、本町、中央、江古田、大和町、若宮、鷺宮、上鷺宮で5割を超え高くなっている。一方、新井では約2割と低い。

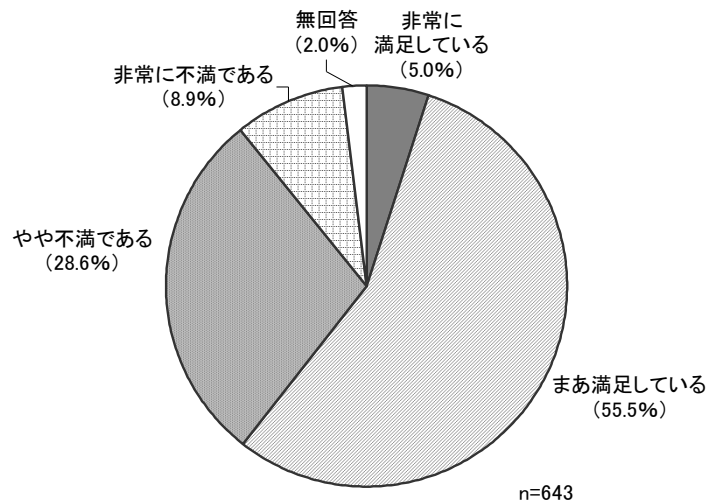


(2) 区内の公園や広場の満足度

《満足》（「非常に満足している」と「まあ満足している」が約6割

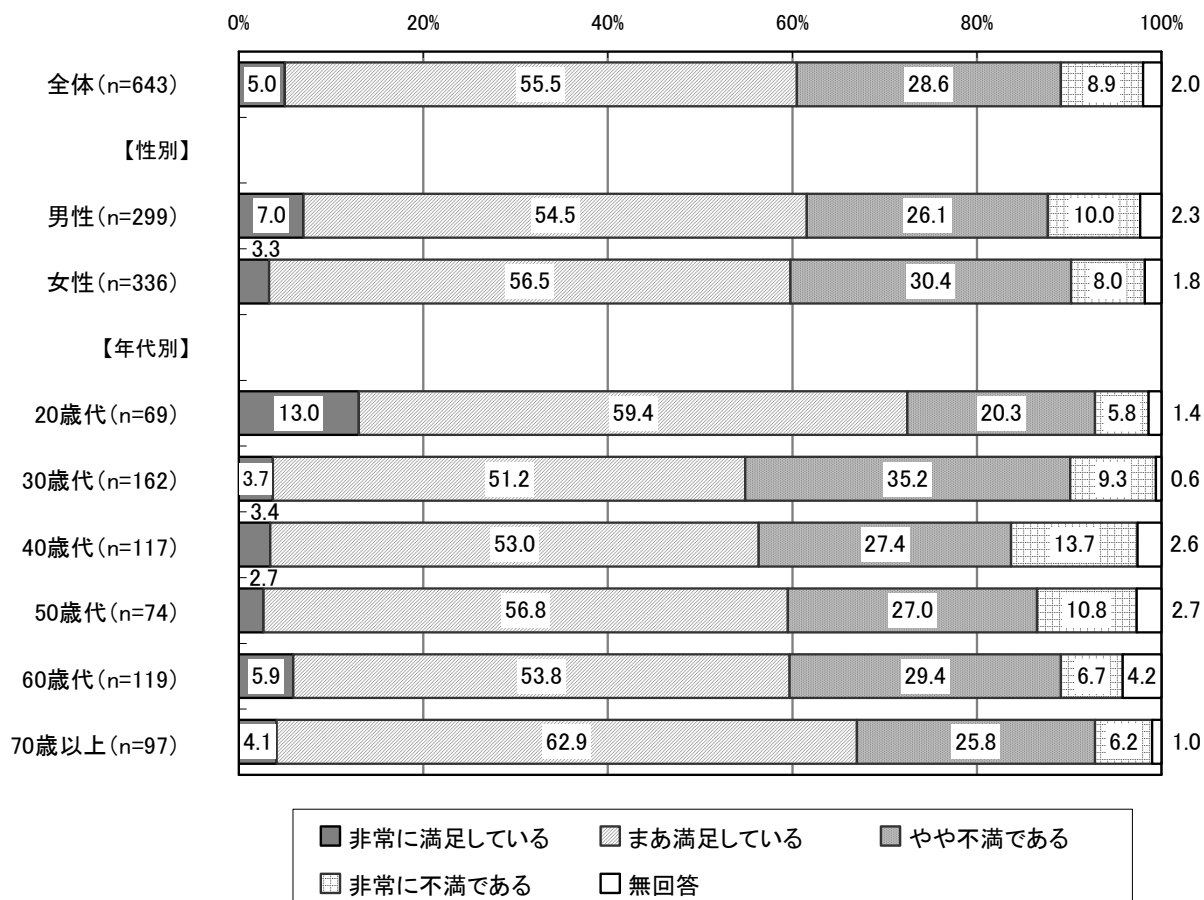
【問11で「1～5」と答えた方に】

問11-1 現在の区内の公園や広場に満足していますか。(○は1つ)



公園や広場の利用者に満足度を聞いたところ、「非常に満足している」(5.0%)、「まあ満足している」(55.5%)を合わせた《満足》は約6割である一方、「やや不満である」(28.6%)と「非常に不満である」(8.9%)を合わせた《不満》は4割弱となっている。

性別で見ると、《満足》、《不満》ともに大きな差はみられない。
 年代別で見ると、《満足》では20歳代で高くなっている。

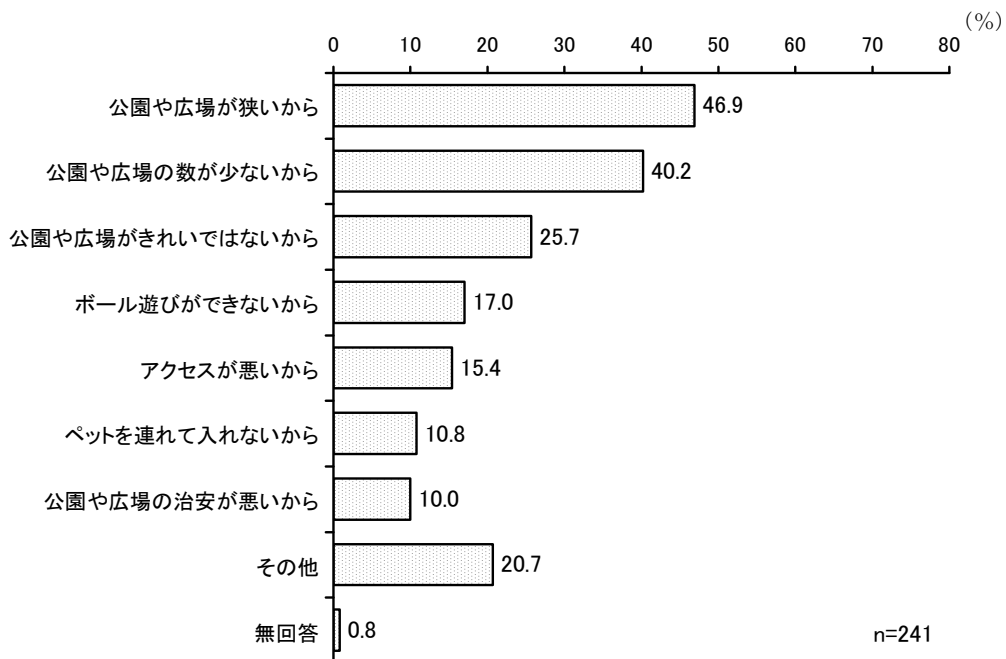


(3) 区内の公園や広場の不満理由

「公園や広場が狭いから」が4割半ば

問 11-1 で「3」「4」と答えた方にお聞きします。

問 11-2 その理由は何ですか。(〇はいくつでも)



公園や広場に不満がある人に、不満の理由（複数回答）を聞いたところ、「公園や広場が狭いから」（46.9%）が最も高く、次いで「公園や広場の数が少ないから」（40.2%）、「公園や広場がきれいではないから」（25.7%）、「ボール遊びができないから」（17.0%）となっている。

性別でみると、「公園や広場が狭いから」、「公園や広場の数が少ないから」、「ペットを連れて入れないから」では女性の方が低い。

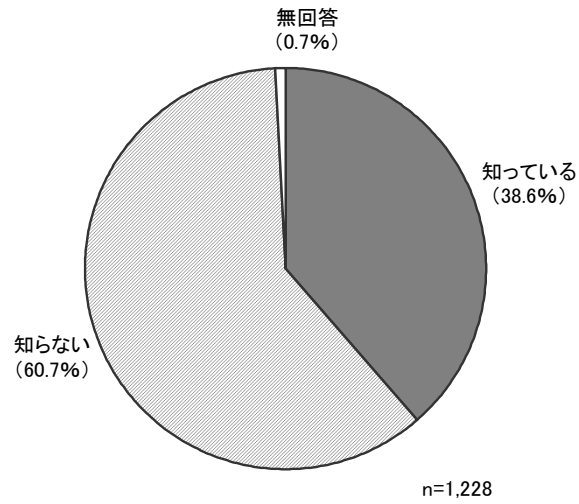
年代別でみると、「公園や広場が狭いから」では70歳以上、「公園や広場の数が少ないから」では30歳代で5割を超え高い。「ボール遊びができない」では40歳代が高い。

		公園や広場が狭いから	公園や広場の数が少ないから	公園や広場がきれいではないから	ボール遊びができないから	アクセスが悪いから	ペットを連れて入れないから	公園や広場の治安が悪いから	その他	無回答
全体 (n=241)		46.9	40.2	25.7	17.0	15.4	10.8	10.0	20.7	0.8
性別	男性 (n=108)	53.7	43.5	24.1	15.7	13.0	13.0	7.4	18.5	—
	女性 (n=129)	40.3	37.2	27.1	17.8	17.8	8.5	12.4	23.3	1.6
年代別	20歳代 (n=18)	33.3	38.9	44.4	16.7	16.7	5.6	16.7	5.6	—
	30歳代 (n=72)	43.1	51.4	23.6	20.8	15.3	8.3	13.9	23.6	—
	40歳代 (n=48)	54.2	35.4	25.0	33.3	16.7	4.2	12.5	25.0	—
	50歳代 (n=28)	46.4	35.7	25.0	3.6	14.3	28.6	7.1	35.7	—
	60歳代 (n=43)	41.9	32.6	25.6	9.3	9.3	18.6	4.7	16.3	2.3
	70歳以上 (n=31)	58.1	38.7	22.6	3.2	22.6	3.2	3.2	9.7	3.2

(4) 中野区立歴史民俗資料館の認知度

「知っている」より「知らない」が多い

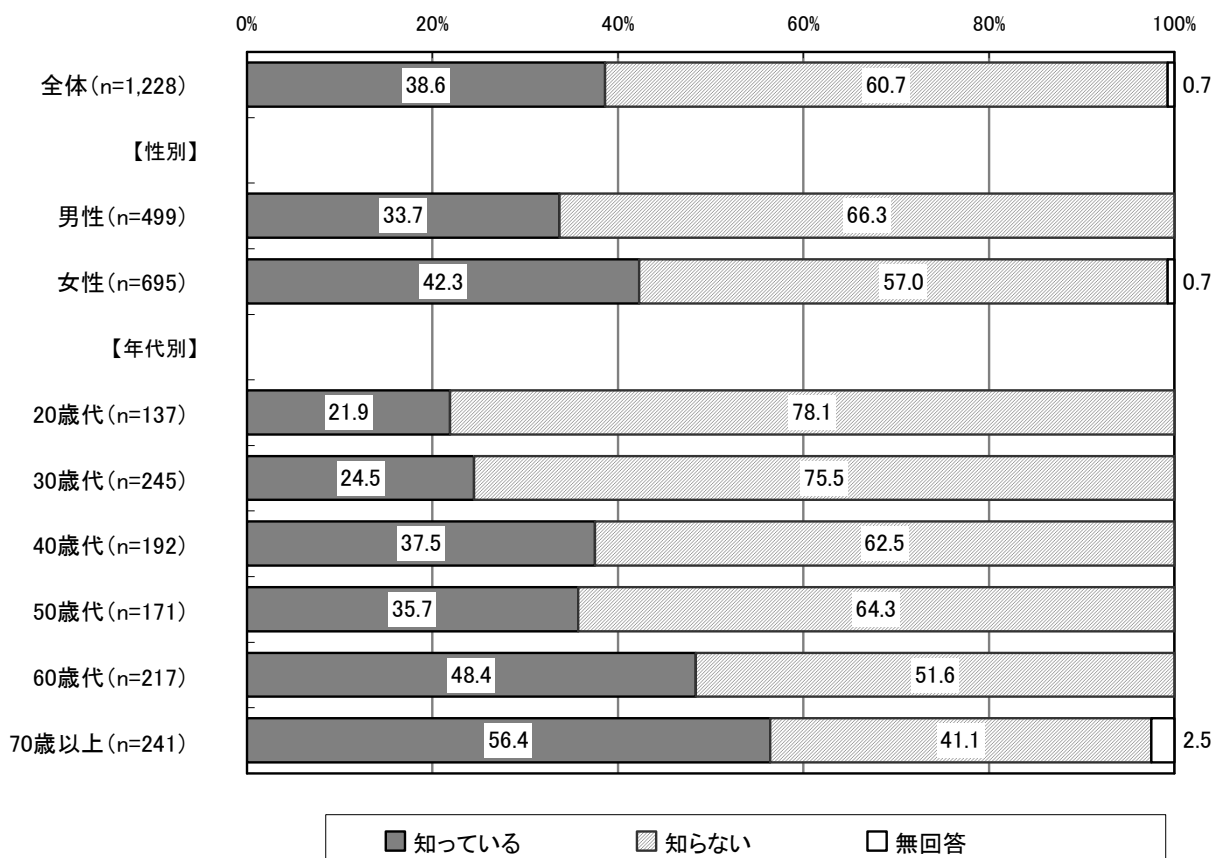
問 12 中野区立歴史民俗資料館を知っていますか。(○は1つ)



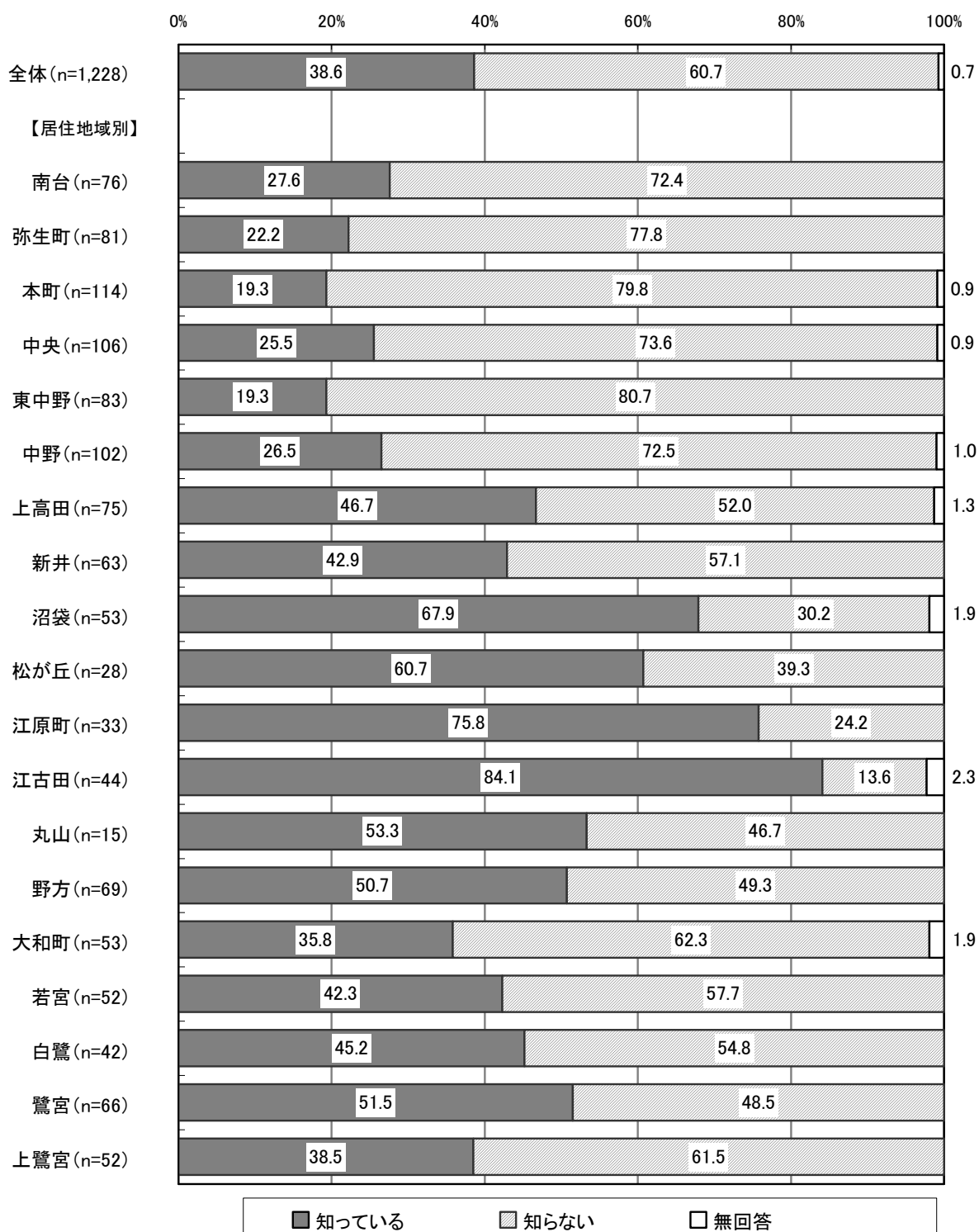
中野区立歴史民俗資料館の認知度を聞いたところ、「知っている」(38.6%)が4割弱であるのに対し、「知らない」(60.7%)が約6割となっている。

性別で見ると、「知らない」で女性よりも男性の方が高くなっています。

年代別で見ると、年代が高くなるにつれ「知っている」が高くなる傾向があり、20歳代で最も低く、70歳以上で最も高い。



居住地域別でみると、「知っている」では沼袋、江原町、江古田で6割を超え高くなっている。

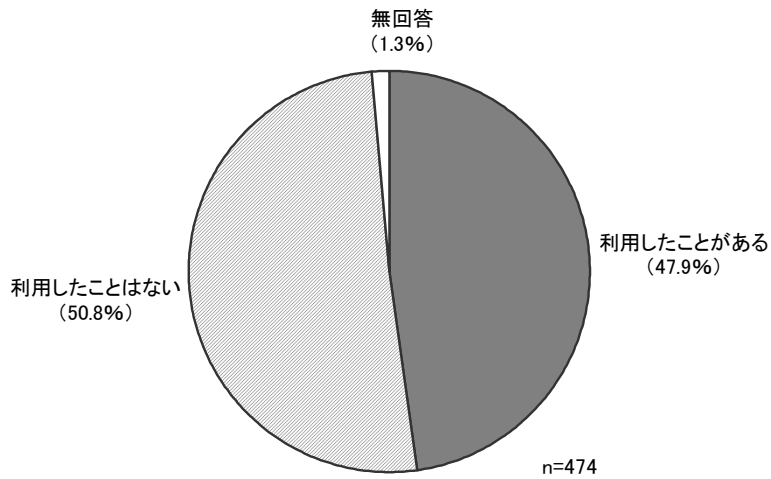


(5) 中野区立歴史民俗資料館の利用経験

「利用したことがある」と「利用したことはない」が同程度

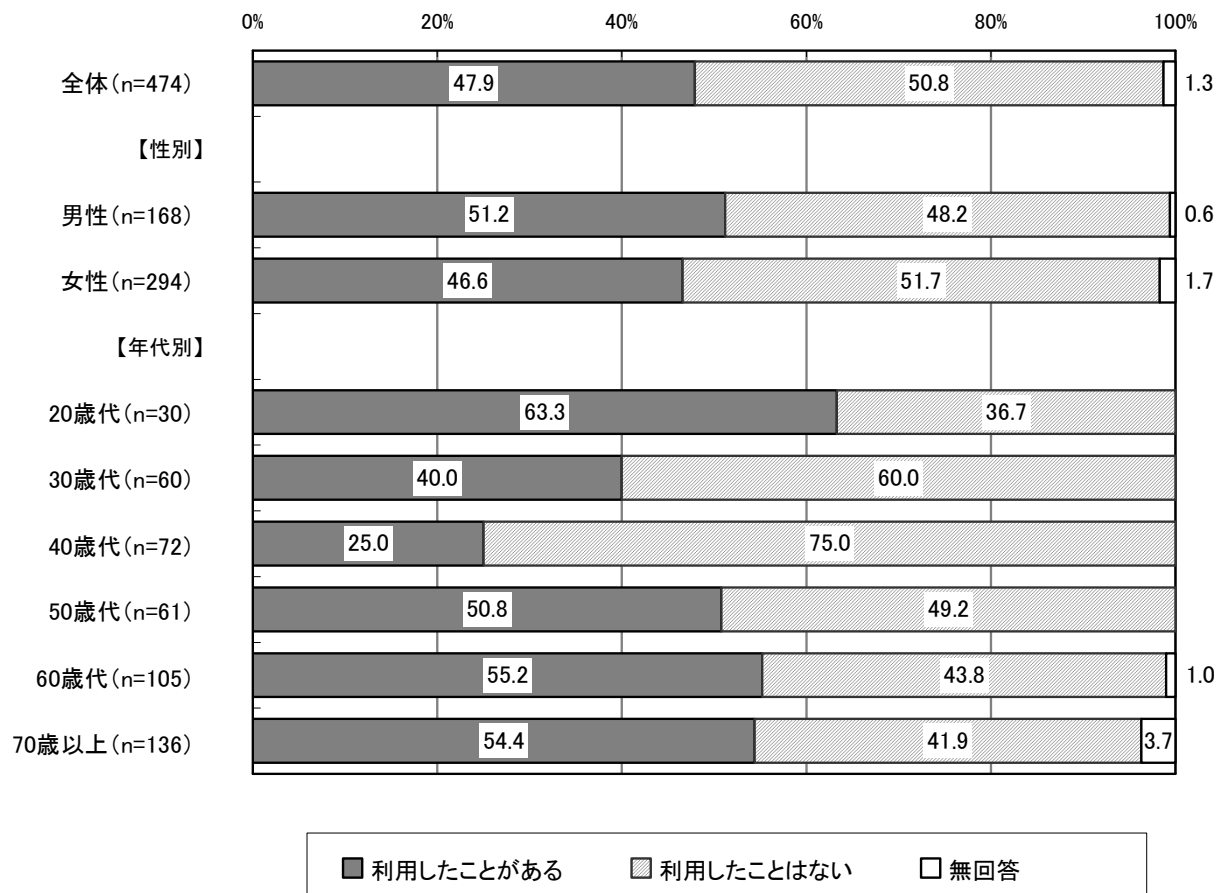
問 12 で「1. 知っている」と答えた方にお聞きします。

問 12-1 中野区立歴史民俗資料館を利用したことがありますか。(○は1つ)



中野区立歴史民俗資料館を知っている人に、利用経験を聞いたところ、「利用したことがある」(47.9%)と「利用したことはない」(50.8%)が共に約5割と同程度となっている。

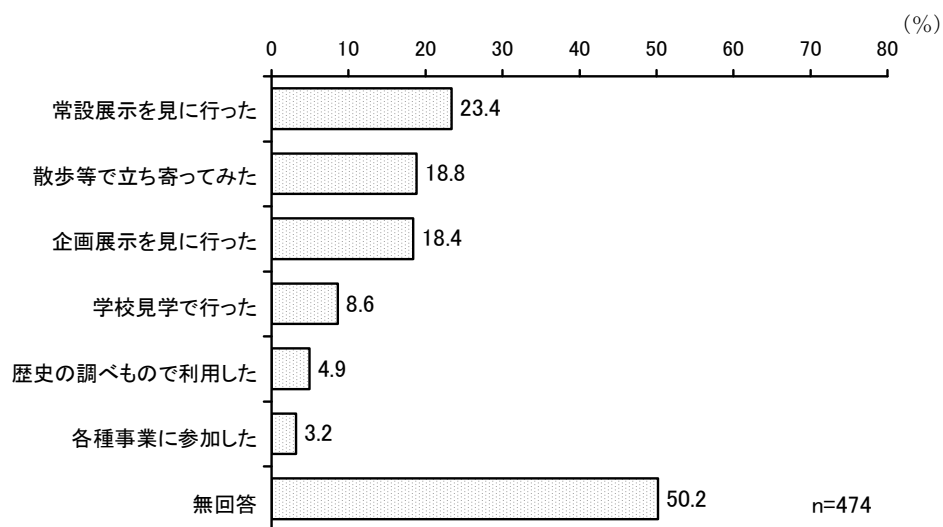
性別で見ると、「利用したことがある」では女性に比べ男性で高くなっている。
 年代別で見ると、「利用したことがある」では20歳代で最も高く、40歳代で最も低い。



(6) 中野区立歴史民俗資料館の利用目的

「常設展示を見に行った」が2割強

問 12-2 どのように利用しましたか。(〇はいくつでも)



中野区立歴史民俗資料館を知っている人に、利用目的を聞いたところ、「常設展示を見に行った」(23.4%)が最も高く、次いで「散歩等で立ち寄ってみた」(18.8%)、「企画展示を見に行った」(18.4%)となっている。

性別でみると、「企画展示を見に行った」「各種事業に参加した」以外の項目で、女性よりも男性のほうが高くなっている。

年代別でみると、「常設展示を見に行った」、「散歩等で立ち寄ってみた」で60歳代以上で高くなっている。「学校見学で行った」では20歳代が5割を超え高い。

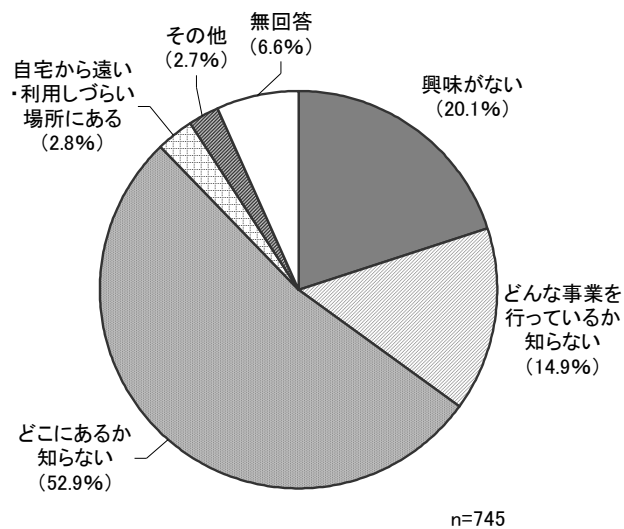
		常設展示を見に行った	た散歩等で立ち寄ってみた	企画展示を見に行った	学校見学で行った	歴史の調べもので利用した	各種事業に参加した	無回答
全体 (n=474)		23.4	18.8	18.4	8.6	4.9	3.2	50.2
性別	男性 (n=168)	26.2	20.8	14.3	10.7	5.4	3.0	48.8
	女性 (n=294)	22.4	17.7	21.4	7.1	4.4	3.4	50.7
年代別	20歳代 (n=30)	13.3	13.3	10.0	53.3	13.3	—	36.7
	30歳代 (n=60)	8.3	6.7	1.7	23.3	5.0	1.7	60.0
	40歳代 (n=72)	9.7	13.9	12.5	4.2	1.4	1.4	73.6
	50歳代 (n=61)	24.6	18.0	24.6	8.2	4.9	1.6	49.2
	60歳代 (n=105)	32.4	23.8	25.7	1.0	6.7	6.7	42.9
	70歳以上 (n=136)	33.1	24.3	23.5	—	3.7	3.7	41.9

(7) 中野区立歴史民俗資料館を利用しない理由

「どこにあるか知らない」が5割強

問 12 で「2. 知らない」と答えた方にお聞きします。

問 12-3 中野区立歴史民俗資料館を利用しない理由はなんですか。(○は1つ)



中野区立歴史民俗資料館を知らない人に、中野区立歴史民俗資料館を利用しない理由を聞いたところ、「どこにあるか知らない」(52.9%)が最も高く、次いで「興味がない」(20.1%)、「どんな事業を行っているか知らない」(14.9%)となっている。

性別でみると、「どこにあるか知らない」では女性よりも男性で高い。

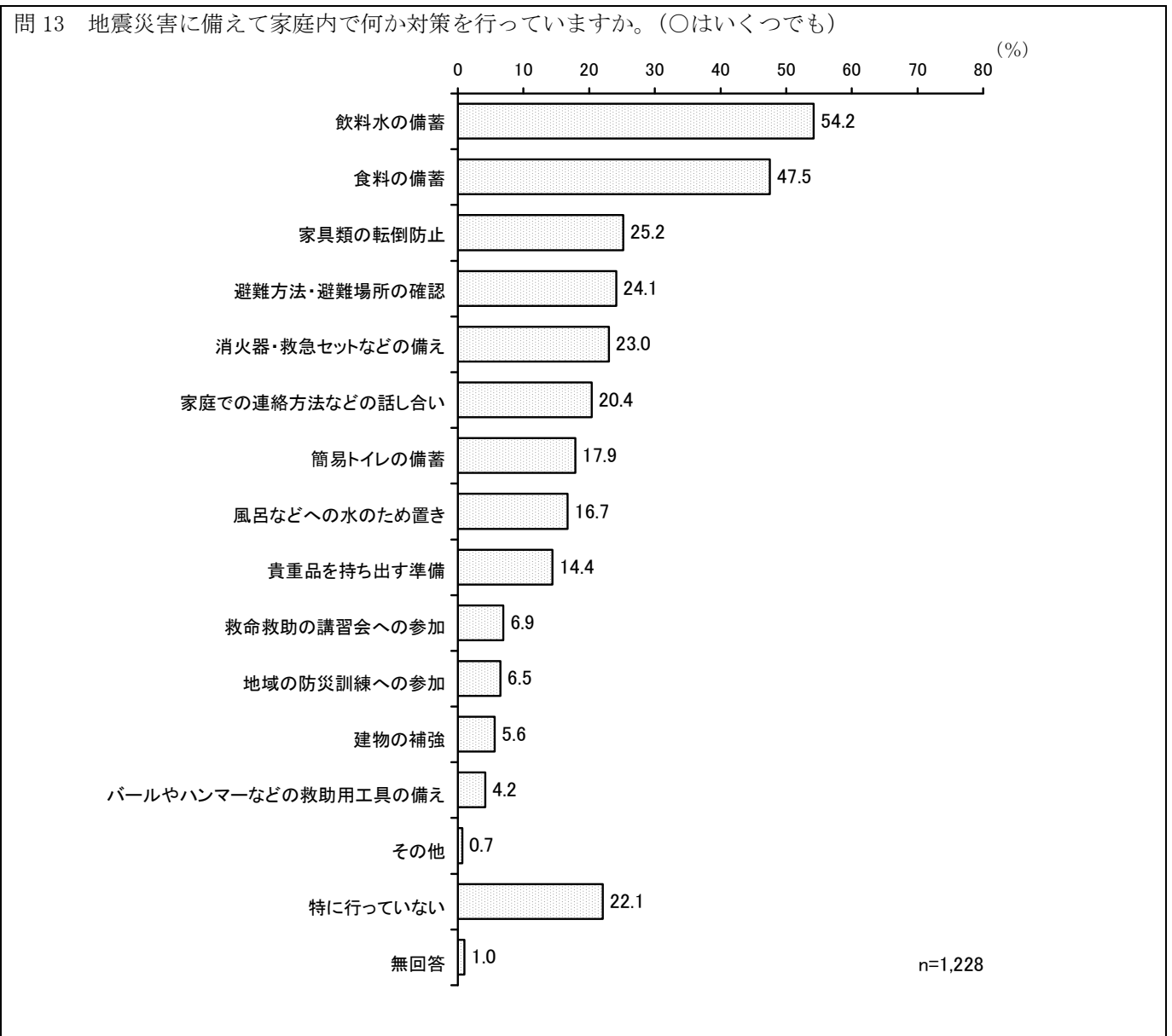
年代別でみると、「興味がない」では年代が低くなるにつれ高く、70歳以上で最も低く、20歳代で最も高い。

		どこにあるか知らない	興味がない	どんな事業を行っているか知らない	自宅から遠い・利用しづらい場所にある	その他	無回答
全体(n=745)		52.9	20.1	14.9	2.8	2.7	6.6
性別	男性(n=331)	55.3	19.6	14.5	2.1	1.8	6.6
	女性(n=396)	50.5	20.5	15.2	3.5	3.5	6.8
年代別	20歳代(n=107)	50.5	26.2	10.3	0.9	2.8	9.3
	30歳代(n=185)	45.4	25.4	19.5	1.1	1.6	7.0
	40歳代(n=120)	51.7	21.7	17.5	1.7	2.5	5.0
	50歳代(n=110)	57.3	15.5	16.4	0.9	4.5	5.5
	60歳代(n=112)	60.7	15.2	10.7	7.1	1.8	4.5
	70歳以上(n=99)	54.5	13.1	12.1	7.1	4.0	9.1

7 地震災害への対策について

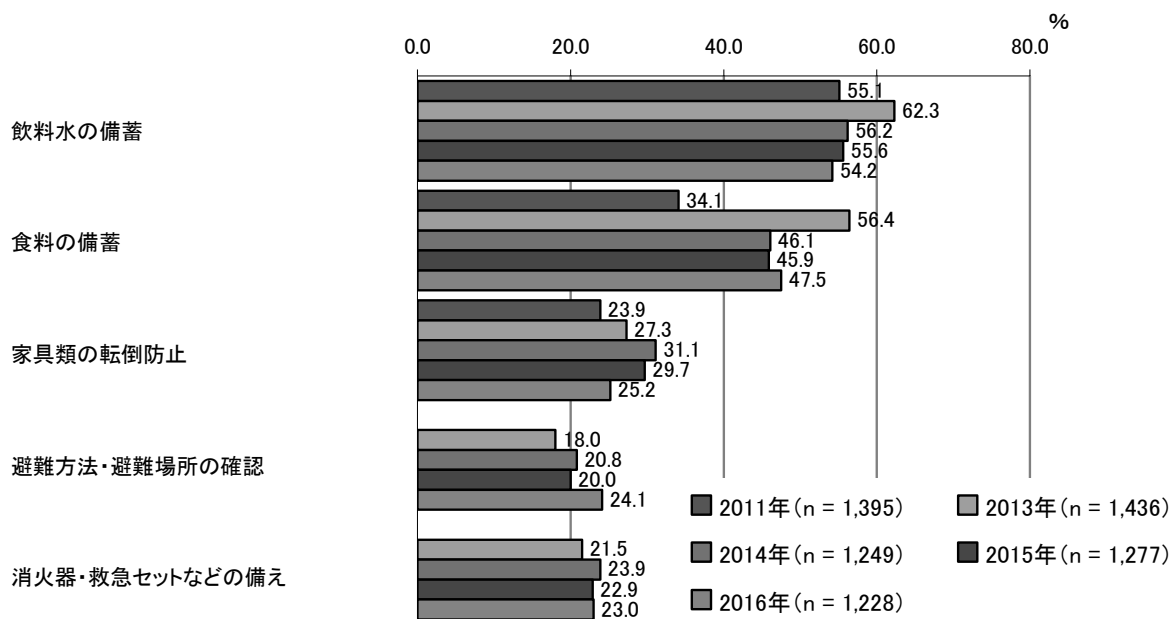
(1) 家庭での備え

「飲料水の備蓄」が5割半ば



地震災害に備えた家庭内での対策（複数回答）を聞いたところ、「飲料水の備蓄」（54.2%）が最も高く、次いで「食料の備蓄」（47.5%）、「家具類の転倒防止」（25.2%）、「避難方法・避難場所の確認」（24.1%）、「消火器・救急セットなどの備え」（23.0%）となっている。一方、「特に行っていない」（22.1%）では2割以上の人が対策を講じていない。

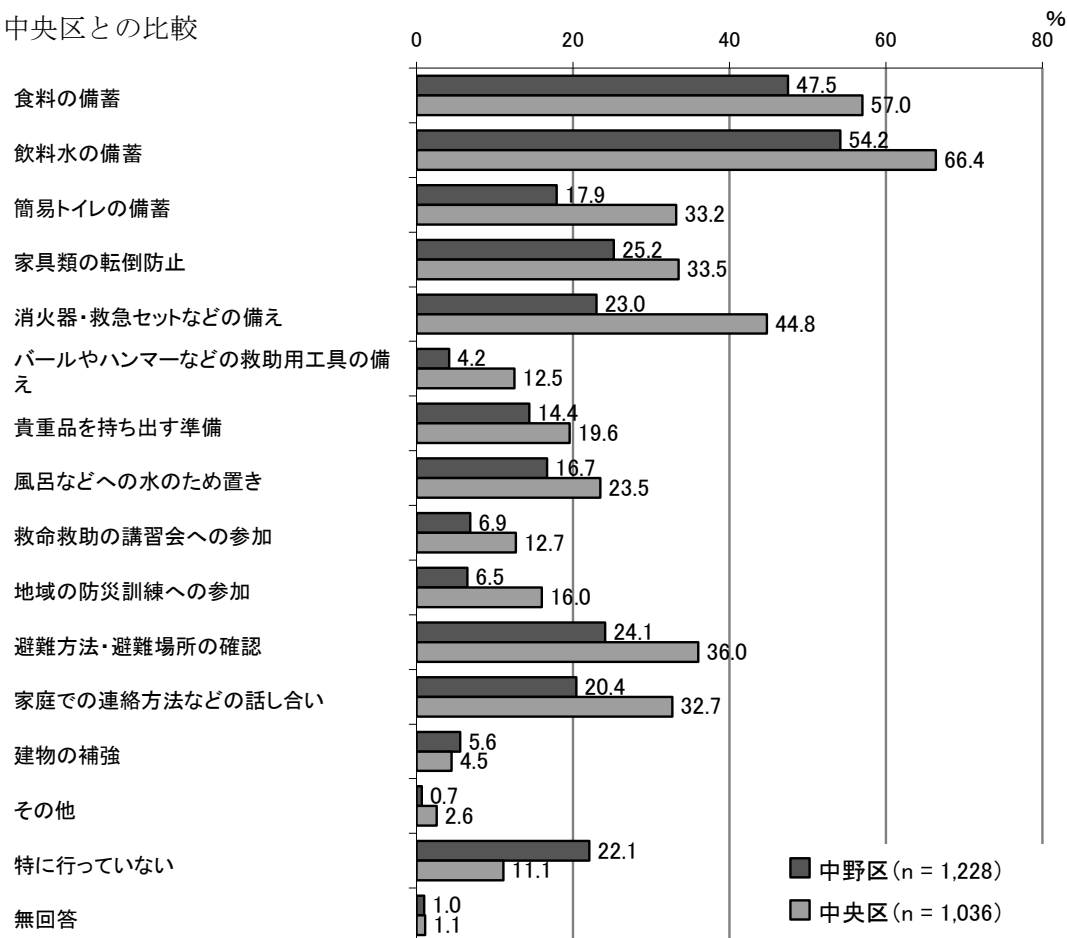
過去5年間の調査との比較（2016年上位5項目を対象）



* 「避難方法・避難場所の確認」は2013年から聴取のため、2011年は非掲載。

* 「消火器・救急セットなどの備え」は、2011年では「消火器」、「救急医療品」が別項目になっているため、非掲載。
 なお、2011年「消火器」(20.8%)、「救急医療品」(18.9%)となっている。

<参考>中央区との比較



出典：平成28年 中央区政世論調査概要

性別でみると、「避難方法・避難場所の確認」、「貴重品を持ち出す準備」、「地域の防災訓練への参加」、「バールやハンマーなどの救助用工具の備え」を除いたすべての項目で男性より女性の方が高くなっている。また、「特に行っていない」では女性より男性の方が高い。

年代別でみると、「食料の備蓄」、「風呂などへの水のため置き」で年代が上がるにつれて高くなっている。「飲料水の備蓄」では60歳代が最も高い。また、「特に行っていない」では20歳代で最も高くなっている。

		飲料水の備蓄	食料の備蓄	家具類の転倒防止	避難方法・避難場所の確認	消火器・救急セットなどの備え	家庭での連絡方法などの話し合い	簡易トイレの備蓄	風呂などへの水のため置き	貴重品を持ち出す準備	参加	救命救助の講習会への参加	地域の防災訓練への参加	建物の補強	バールやハンマーなどの救助用工具の備え	その他	特に行っていない	無回答
全体(n=1,228)		54.2	47.5	25.2	24.1	23.0	20.4	17.9	16.7	14.4	6.9	6.5	5.6	4.2	0.7	22.1	1.0	
性別	男性(n=499)	51.1	43.7	24.0	24.6	20.4	18.0	12.2	12.8	15.6	7.0	7.2	4.4	5.2	0.2	26.3	0.4	
	女性(n=695)	57.6	51.1	26.6	24.0	25.0	22.4	22.6	19.4	13.8	7.1	6.2	6.8	3.3	1.0	19.0	0.7	
年代別	20歳代(n=137)	36.5	38.0	16.1	23.4	15.3	16.8	13.1	5.8	7.3	4.4	0.7	2.2	2.2	—	38.7	—	
	30歳代(n=245)	48.2	41.6	20.8	20.0	17.6	19.2	14.3	6.9	13.1	4.1	3.7	3.3	2.9	0.8	27.3	0.8	
	40歳代(n=192)	57.3	49.5	30.2	23.4	26.0	19.8	19.8	9.4	10.9	8.3	6.3	3.1	2.6	0.5	16.7	0.5	
	50歳代(n=171)	55.0	49.7	24.0	25.7	19.9	21.1	24.6	15.8	14.0	4.7	3.5	7.6	3.5	—	25.1	—	
	60歳代(n=217)	66.4	52.1	30.9	30.0	22.6	24.0	18.4	23.0	18.0	8.8	7.8	9.2	6.0	1.4	14.3	—	
	70歳以上(n=241)	59.3	53.5	27.8	22.8	33.2	21.2	19.1	33.6	19.9	10.4	14.1	7.9	6.2	0.8	15.8	2.1	

家族形態別でみると、「飲料水の備蓄」では夫婦のみ（事実婚を含む）、親と子ども（二世世代家族）で高くなっている。また、「特に行っていない」では一人暮らしで高い。

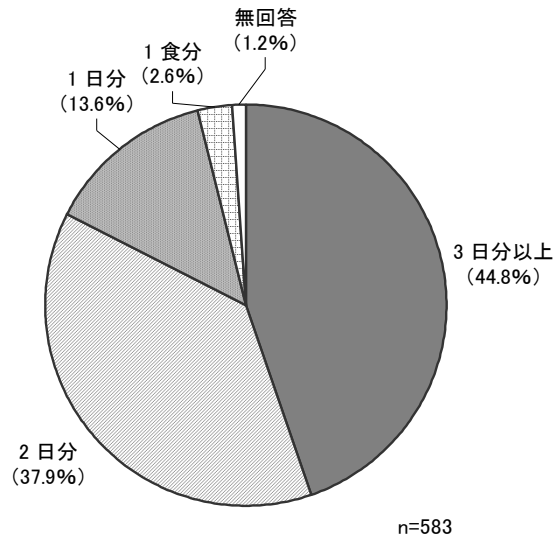
		飲料水の備蓄	食料の備蓄	家具類の転倒防止	避難方法・避難場所の確認	消火器・救急セットなどの備え	家庭での連絡方法などの話し合い	簡易トイレの備蓄	風呂などへの水のため置き	貴重品を持ち出す準備	参加	救命救助の講習会への参加	地域の防災訓練への参加	建物の補強	バールやハンマーなどの救助用工具の備え	その他	特に行っていない	無回答
全体(n=1,228)		54.2	47.5	25.2	24.1	23.0	20.4	17.9	16.7	14.4	6.9	6.5	5.6	4.2	0.7	22.1	1.0	
家族形態別	一人暮らし(n=290)	41.4	38.6	11.0	17.6	16.2	5.9	10.3	10.3	15.9	3.4	2.1	1.0	3.4	1.4	33.8	0.7	
	夫婦のみ（事実婚を含む）(n=281)	62.6	53.4	29.5	24.9	27.0	26.3	20.3	19.6	16.4	9.6	11.4	7.5	4.3	0.4	18.1	0.4	
	親と子ども（二世世代家族）(n=492)	59.6	52.4	31.9	27.4	24.6	27.0	22.6	18.5	14.0	7.9	7.1	7.9	5.1	0.2	16.9	0.8	
	親と子どもと孫（三世世代家族）(n=59)	52.5	45.8	30.5	27.1	33.9	23.7	16.9	23.7	10.2	3.4	5.1	3.4	8.5	3.4	13.6	3.4	
	その他(n=78)	42.3	32.1	16.7	24.4	20.5	12.8	12.8	15.4	7.7	7.7	5.1	5.1	—	1.3	30.8	1.3	

(2) 食料の備蓄状況

「3日分以上」が4割半ば

【問13で「1. 食料の備蓄」と答えた方に】

問13-1 備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ)



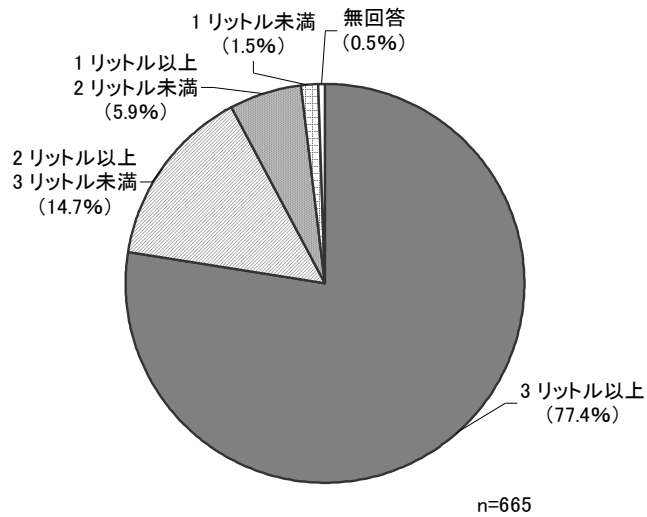
食料の備蓄をしている人に、食料の備蓄量を聞いたところ、「3日分以上」(44.8%)が最も高く、次いで「2日分」(37.9%)、「1日分」(13.6%)となっている。

(3) 飲料水の備蓄状況

「3リットル以上」が8割弱と非常に高い

【問13で「2. 飲料水の備蓄」と答えた方に】

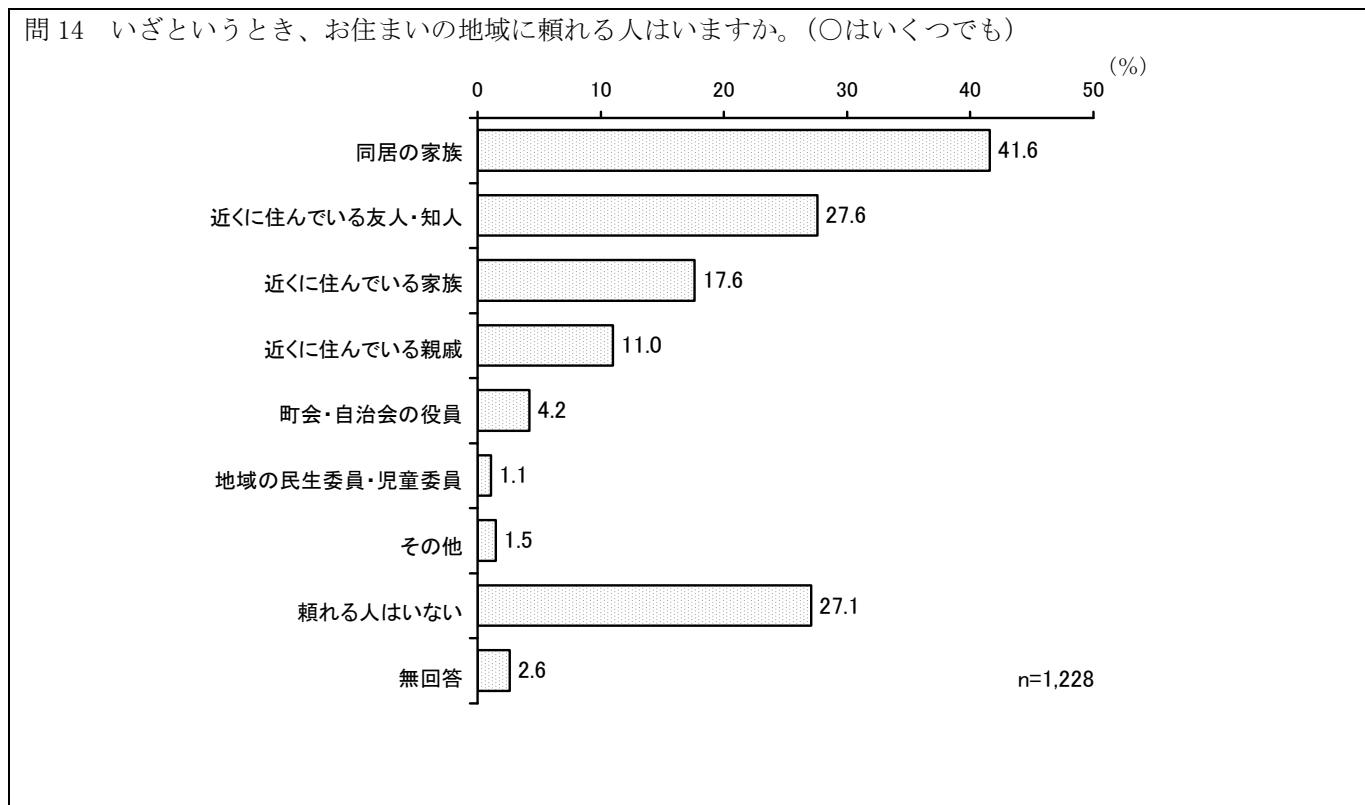
問13-2 備蓄の量はどのくらいありますか。(○は1つ)



飲料水を備蓄している人に、飲料水の備蓄量を聞いたところ、「3リットル以上」(77.4%)が最も高く、次いで「2リットル以上 3リットル未満」(14.7%)、「1リットル以上 2リットル未満」(5.9%)となっている。

(4) 地域で頼れる人の有無・頼れる対象者

「同居の家族」が約4割、「頼れる人はいない」が3割弱



いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいるか（複数回答）を聞いたところ、「同居の家族」（41.6%）が最も高く、次いで「近くに住んでいる友人・知人」（27.6%）、「頼れる人はいない」（27.1%）、「近くに住んでいる家族」（17.6%）、「近くに住んでいる親戚」（11.0%）となっている。

性別でみると、「同居の家族」、「近くに住んでいる友人・知人」、「近くに住んでいる家族」では男性よりも女性の方が高い。

年代別でみると、「近くに住んでいる友人・知人」では20歳代が高くなっている。また、「頼れる人はいない」では30歳代、40歳代が高い。

		同居の家族	近くに住んでいる友人・知人	近くに住んでいる家族	近くに住んでいる親戚	町会・自治会の役員	地域の民生委員・児童委員	その他	頼れる人はいない	無回答
全体 (n=1,228)		41.6	27.6	17.6	11.0	4.2	1.1	1.5	27.1	2.6
性別	男性 (n=499)	37.1	25.9	15.8	11.0	4.4	1.0	1.6	31.7	2.4
	女性 (n=695)	45.6	28.9	18.8	11.1	4.3	1.3	1.6	24.0	1.9
年代別	20歳代 (n=137)	45.3	35.8	14.6	11.7	—	—	0.7	24.8	2.2
	30歳代 (n=245)	29.4	31.0	18.8	9.8	1.2	—	1.6	32.2	4.1
	40歳代 (n=192)	40.6	27.6	16.1	9.9	3.1	0.5	1.0	33.3	1.0
	50歳代 (n=171)	49.7	26.9	11.1	14.0	1.8	0.6	1.8	28.7	0.6
	60歳代 (n=217)	49.8	28.6	18.9	11.1	5.1	0.9	1.4	24.4	1.4
	70歳以上 (n=241)	41.1	19.9	22.4	10.4	12.0	4.1	2.5	20.3	2.9

居住地域別でみると、「同居の家族」では江古田、鷺宮で5割を超え高い。「近くに住んでいる友人・知人」では本町、江原町で高い。「頼れる人はいない」では弥生町、中央、沼袋、若宮で3割を超え高い。

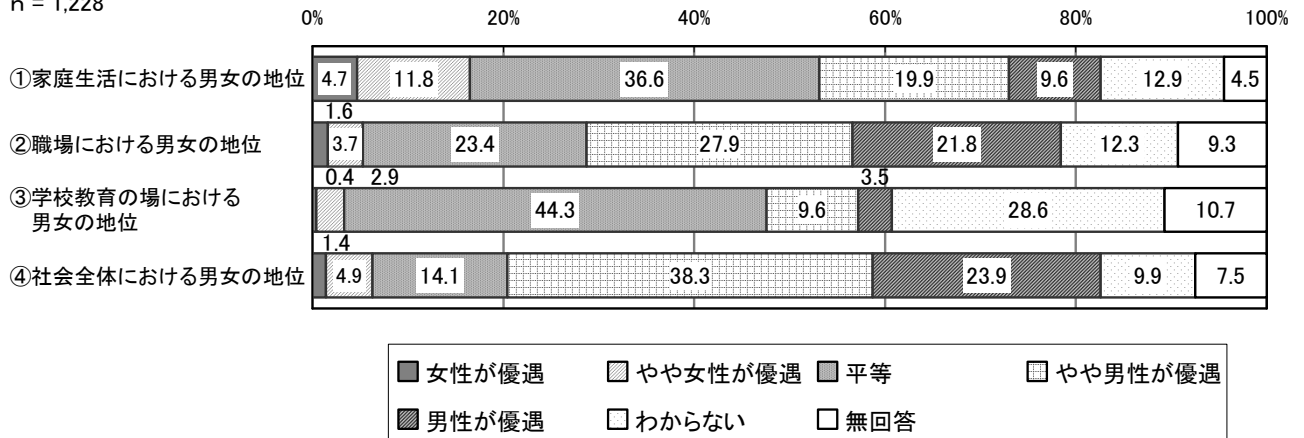
		同居の家族	近くに住んでいる友人・知人	近くに住んでいる家族	近くに住んでいる親戚	町会・自治会の役員	地域の民生委員・児童委員	その他	頼れる人はいない	無回答
全体 (n=1,228)		41.6	27.6	17.6	11.0	4.2	1.1	1.5	27.1	2.6
居住地域別	南台 (n=76)	42.1	28.9	14.5	10.5	2.6	—	—	26.3	2.6
	弥生町 (n=81)	33.3	22.2	17.3	12.3	6.2	1.2	2.5	35.8	—
	本町 (n=114)	43.0	42.1	21.1	16.7	4.4	1.8	2.6	16.7	2.6
	中央 (n=106)	46.2	25.5	16.0	4.7	4.7	0.9	1.9	32.1	0.9
	東中野 (n=83)	30.1	31.3	15.7	4.8	6.0	1.2	2.4	31.3	4.8
	中野 (n=102)	40.2	28.4	18.6	11.8	4.9	2.0	3.9	31.4	2.0
	上高田 (n=75)	45.3	20.0	14.7	5.3	5.3	1.3	1.3	32.0	2.7
	新井 (n=63)	46.0	19.0	25.4	11.1	3.2	—	1.6	31.7	—
	沼袋 (n=53)	32.1	18.9	15.1	11.3	1.9	3.8	—	37.7	5.7
	松が丘 (n=28)	46.4	28.6	14.3	10.7	7.1	—	—	25.0	3.6
	江原町 (n=33)	36.4	42.4	21.2	12.1	—	—	—	18.2	6.1
	江古田 (n=44)	56.8	20.5	11.4	18.2	—	—	2.3	18.2	2.3
	丸山 (n=15)	66.7	20.0	13.3	—	—	—	—	26.7	—
	野方 (n=69)	39.1	29.0	23.2	11.6	2.9	—	—	15.9	1.4
	大和町 (n=53)	37.7	32.1	18.9	7.5	3.8	—	1.9	22.6	3.8
	若宮 (n=52)	42.3	23.1	17.3	15.4	—	—	—	32.7	1.9
	白鷺 (n=42)	33.3	31.0	16.7	11.9	7.1	2.4	—	28.6	4.8
鷺宮 (n=66)	57.6	30.3	12.1	18.2	7.6	1.5	3.0	16.7	1.5	
上鷺宮 (n=52)	42.3	21.2	23.1	11.5	3.8	3.8	—	28.8	1.9	

8 人権・男女共同参画について
 (1) 男女の地位の平等感

『学校教育の場における男女の地位』で「平等」が4割半ば

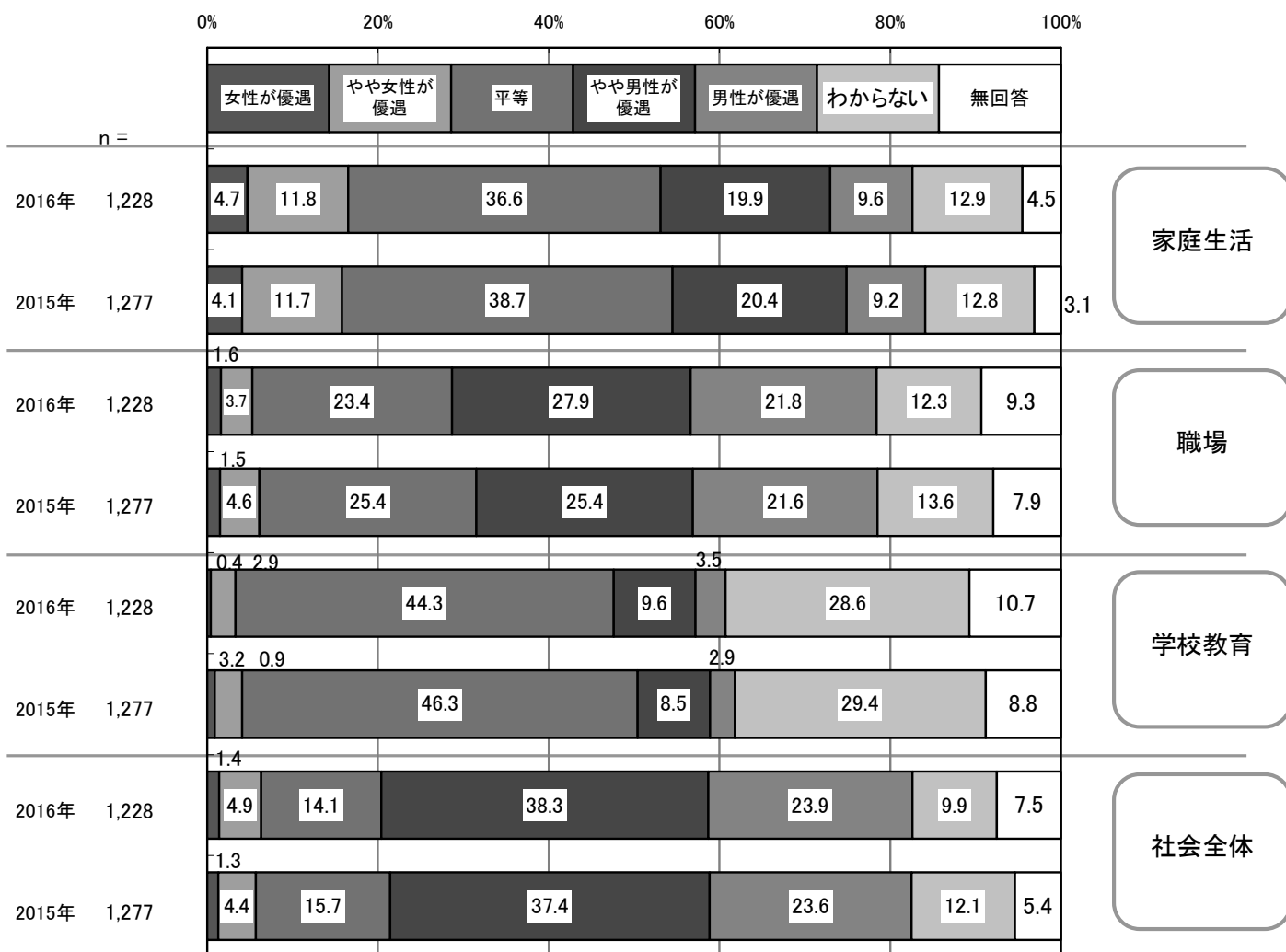
問 15 次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。(○は1つ)

n = 1,228



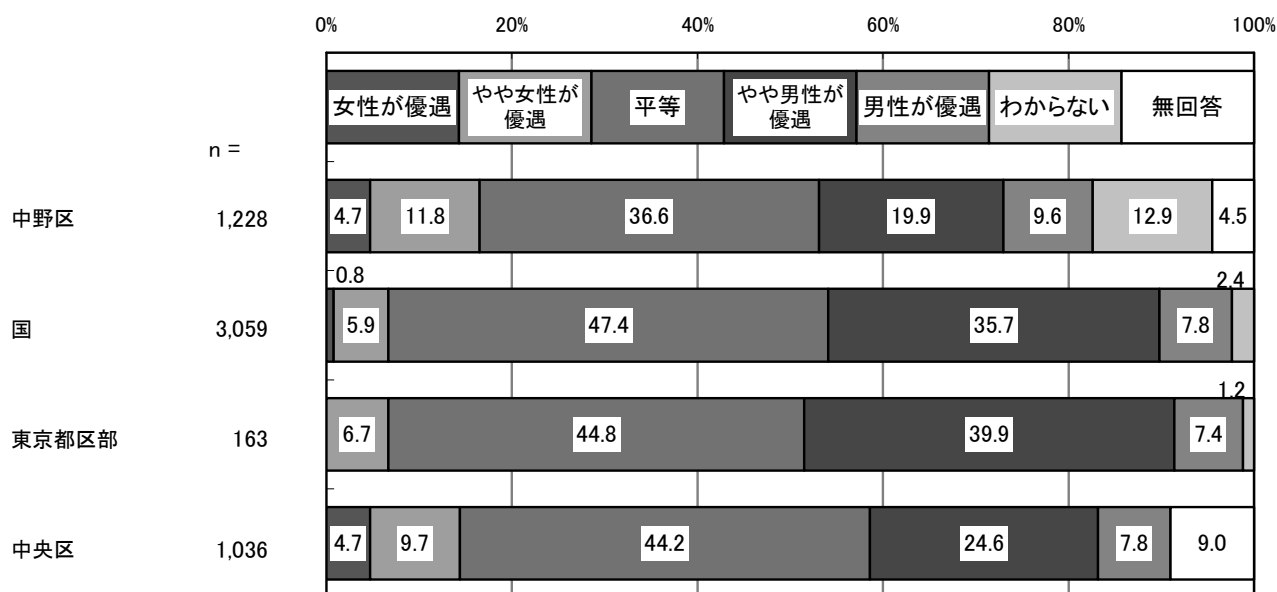
4つの分野において、男女の地位が平等だと思うか聞いたところ、「平等」が最も高かったのは、『学校教育の場』(44.3%)であり、次いで『家庭生活』(36.6%)、『職場』(23.4%)、『社会全体』(14.1%)となっている。

男女の地位の平等感について、前回（2015年）と比較した結果は、以下のとおりである。

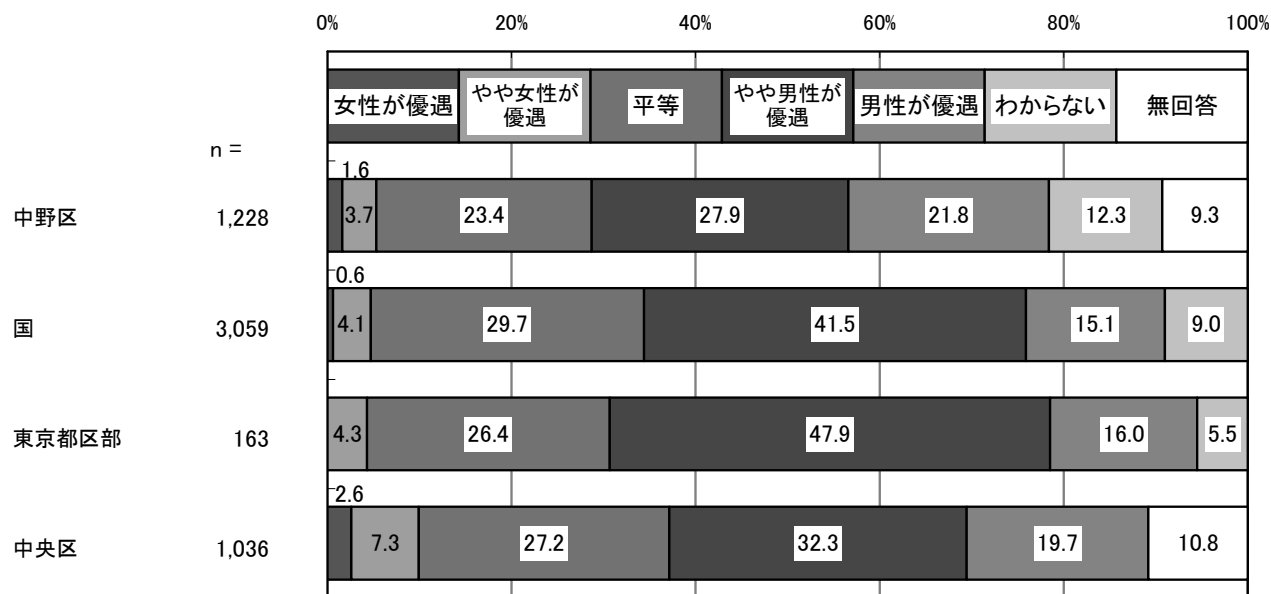


<参考>各平等感について、各自治体との比較

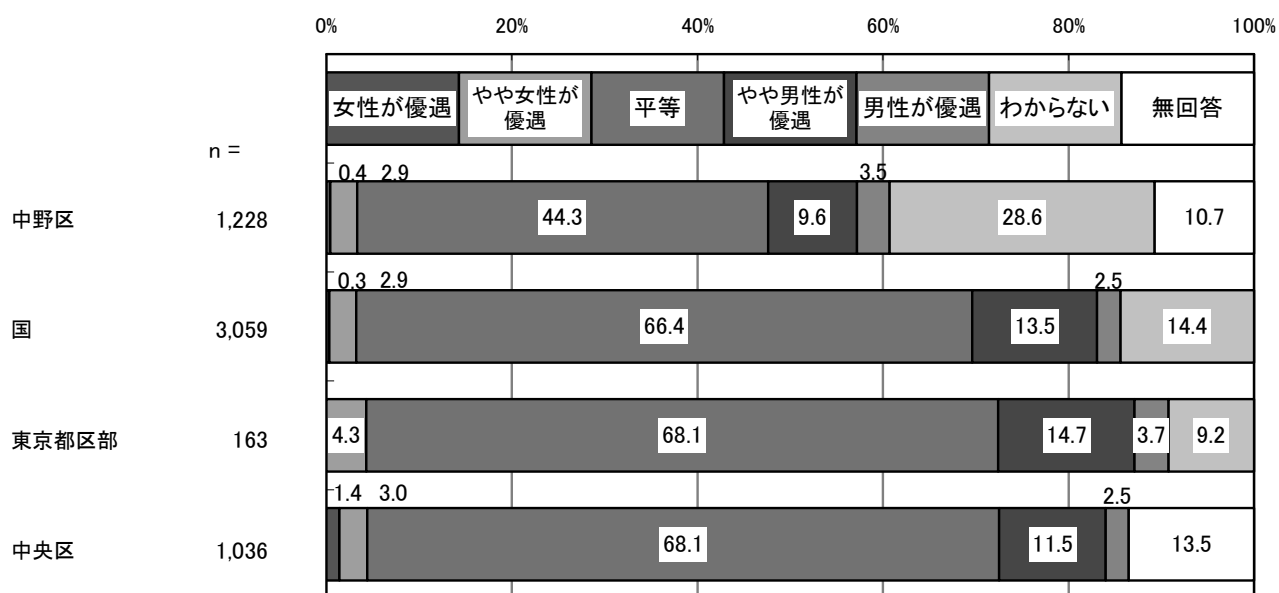
家庭生活における男女の地位の平等感



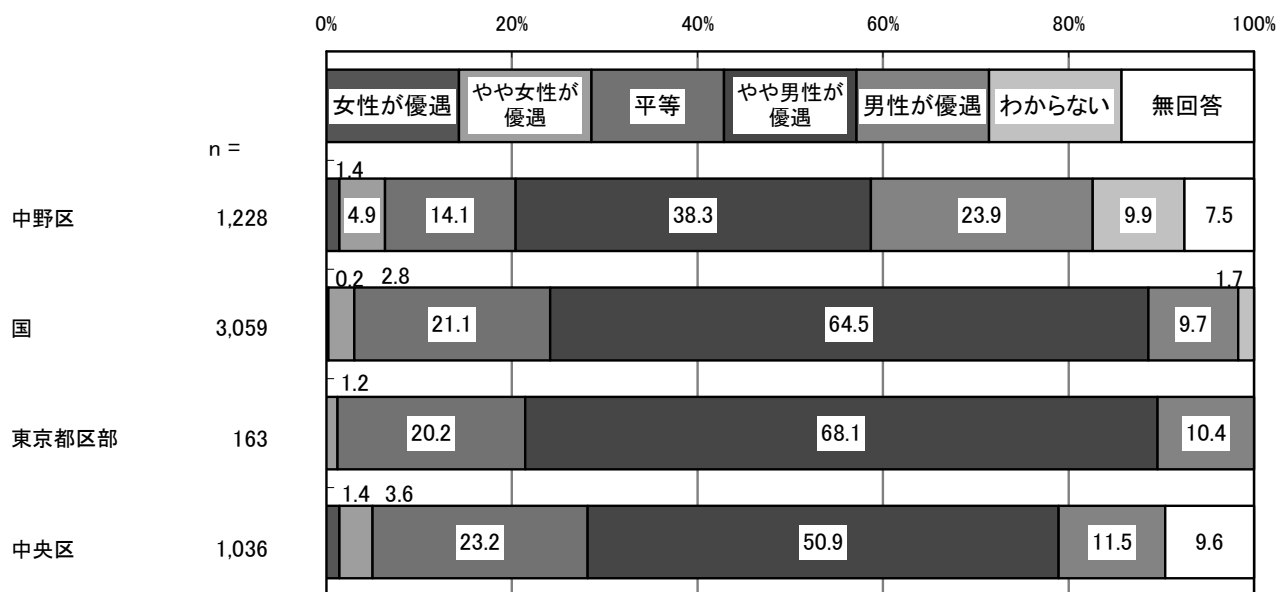
職場における男女の地位の平等感



学校教育の場における男女の地位の平等感



社会全体における男女の地位の平等感

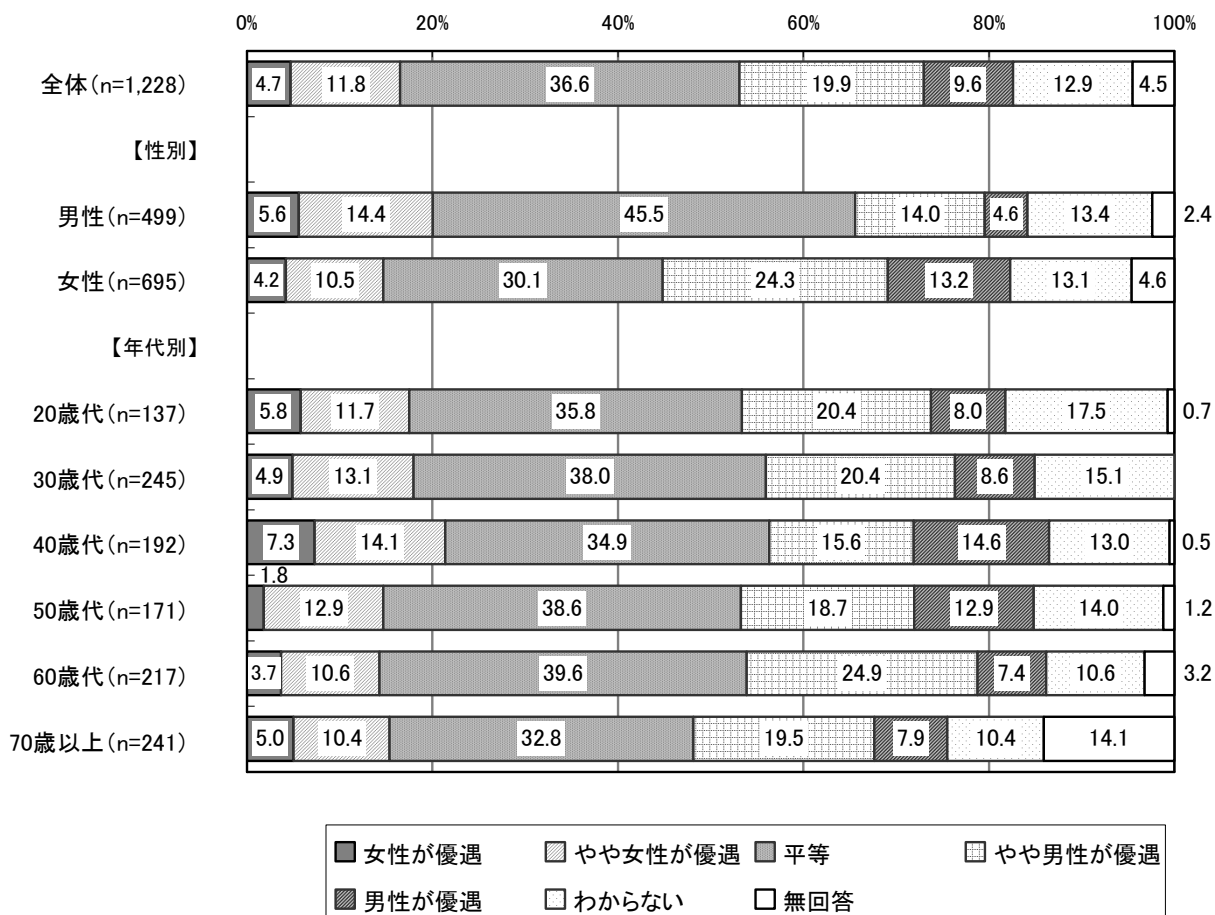


* 出典：男女共同参画社会に関する世論調査（2016）（訪問調査、国：n=3,059、東京都区部：n=163）
平成 28 年 中央区政世論調査概要（郵送調査、n=1,036）

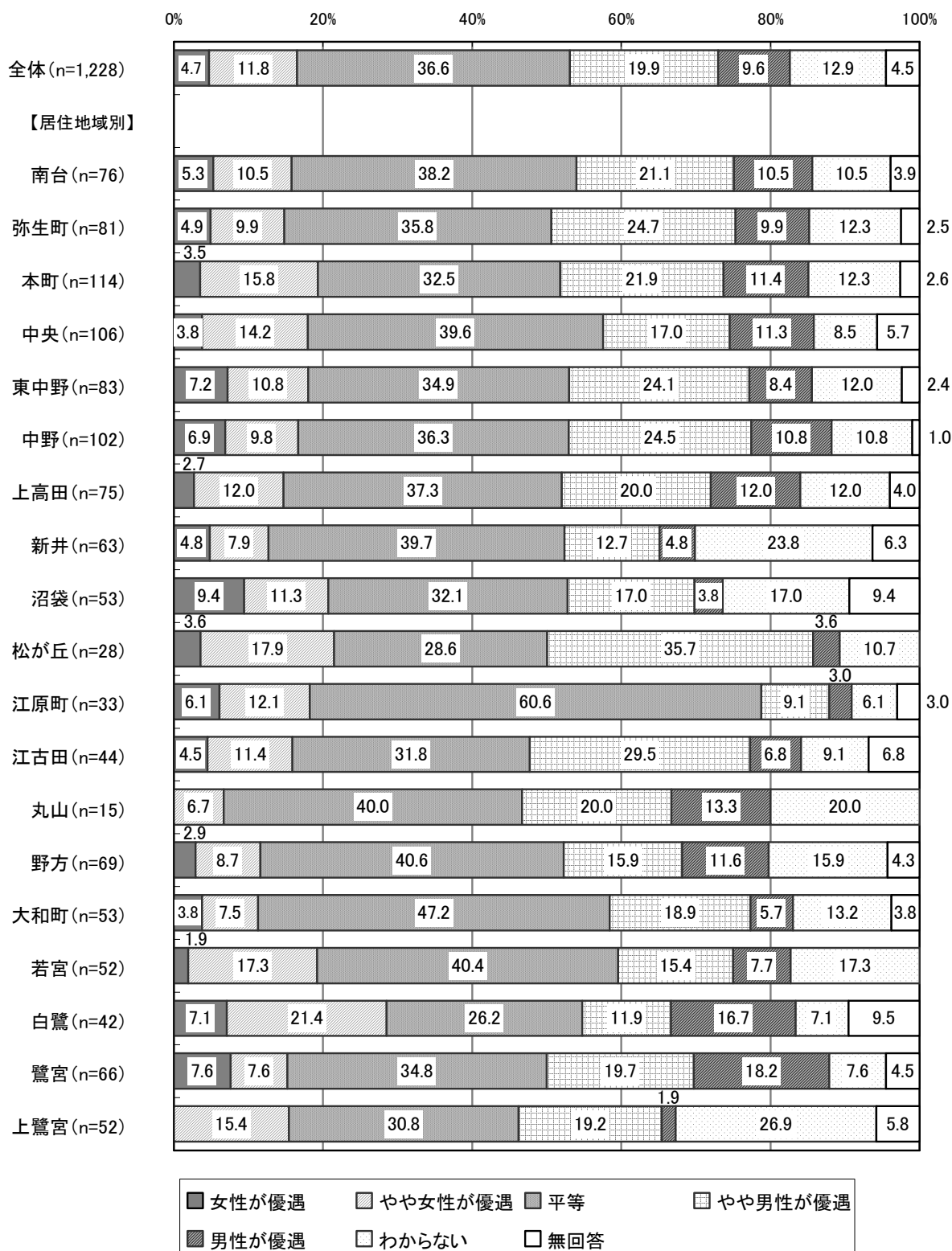
(2) 家庭生活における男女の地位

性別で見ると、「平等」では男性で 45.5%、女性で 30.1%となっている。また、「女性が優遇」、「やや女性が優遇」を合わせた《女性優遇》では男性（20.0%）に対し、女性（14.7%）となっている。一方、「やや男性が優遇」、「男性が優遇」を合わせた《男性優遇》では男性（18.6%）に対し、女性（37.5%）となっている。

年代別で見ると、年代による大きな差はみられない。



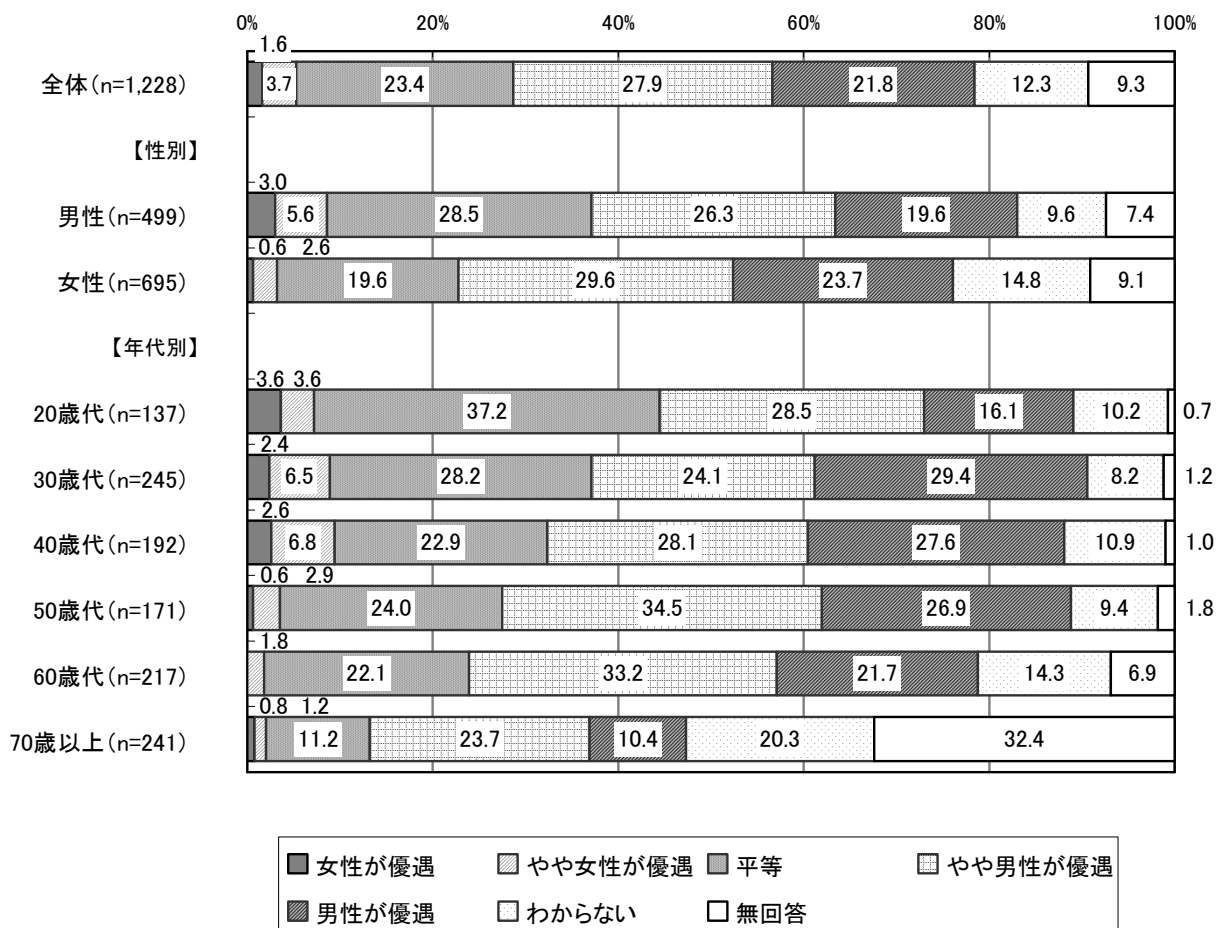
居住地域別でみると、「平等」では江原町で最も高く、白鷺で低くなっている。また、「男性優遇」では鷺宮が高く、「女性優遇」では、白鷺が最も高くなっている。



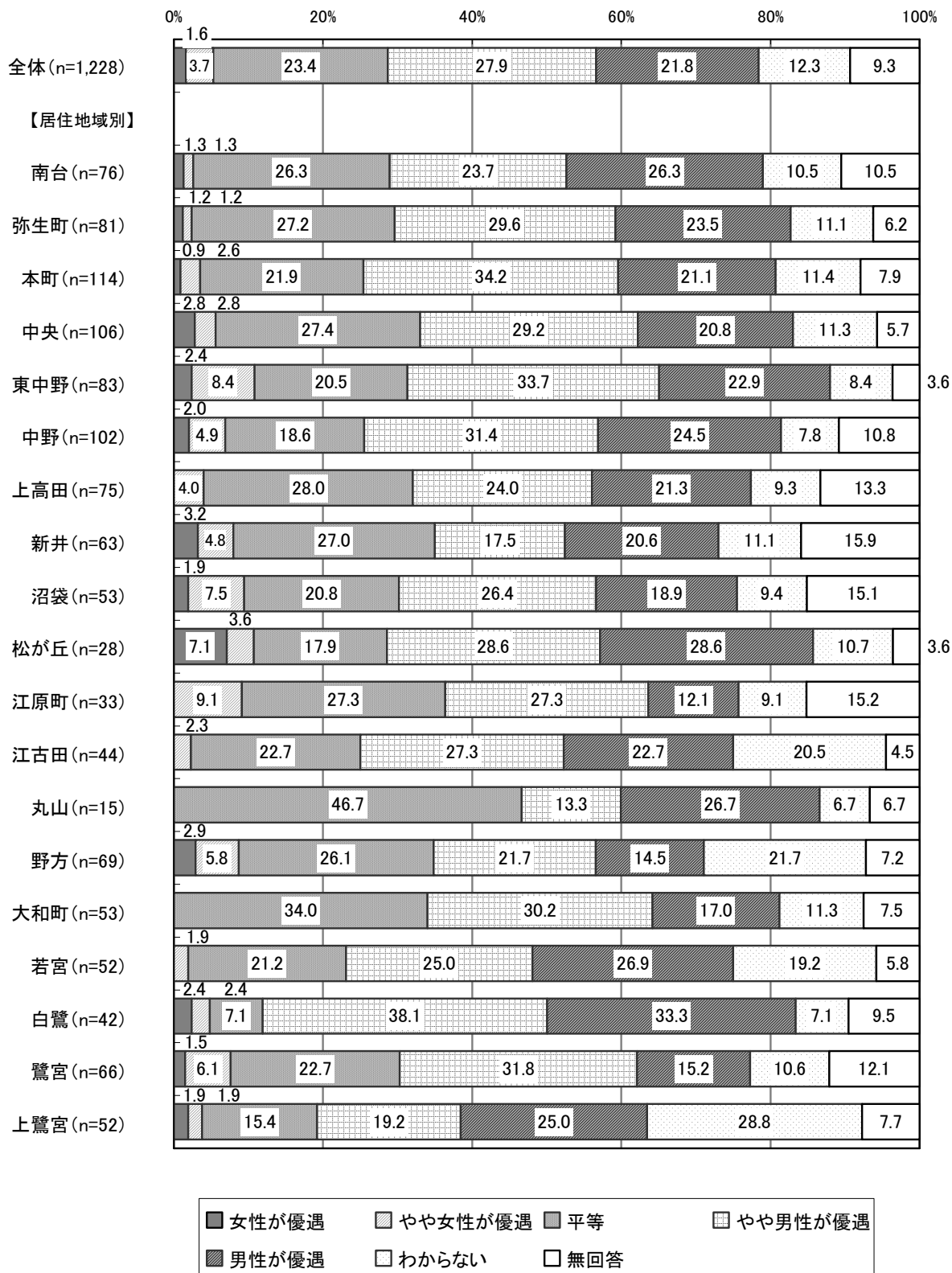
(3) 職場における男女の地位

性別で見ると、「平等」では男性で28.5%、女性で19.6%となっている。《女性優遇》では男性(8.6%)に対し、女性(3.2%)となっている。一方、《男性優遇》では男性(45.9%)に対し、女性(53.3%)となっている。

年代別で見ると、「平等」では20歳代で高い。《男性優遇》では50歳代で高い。

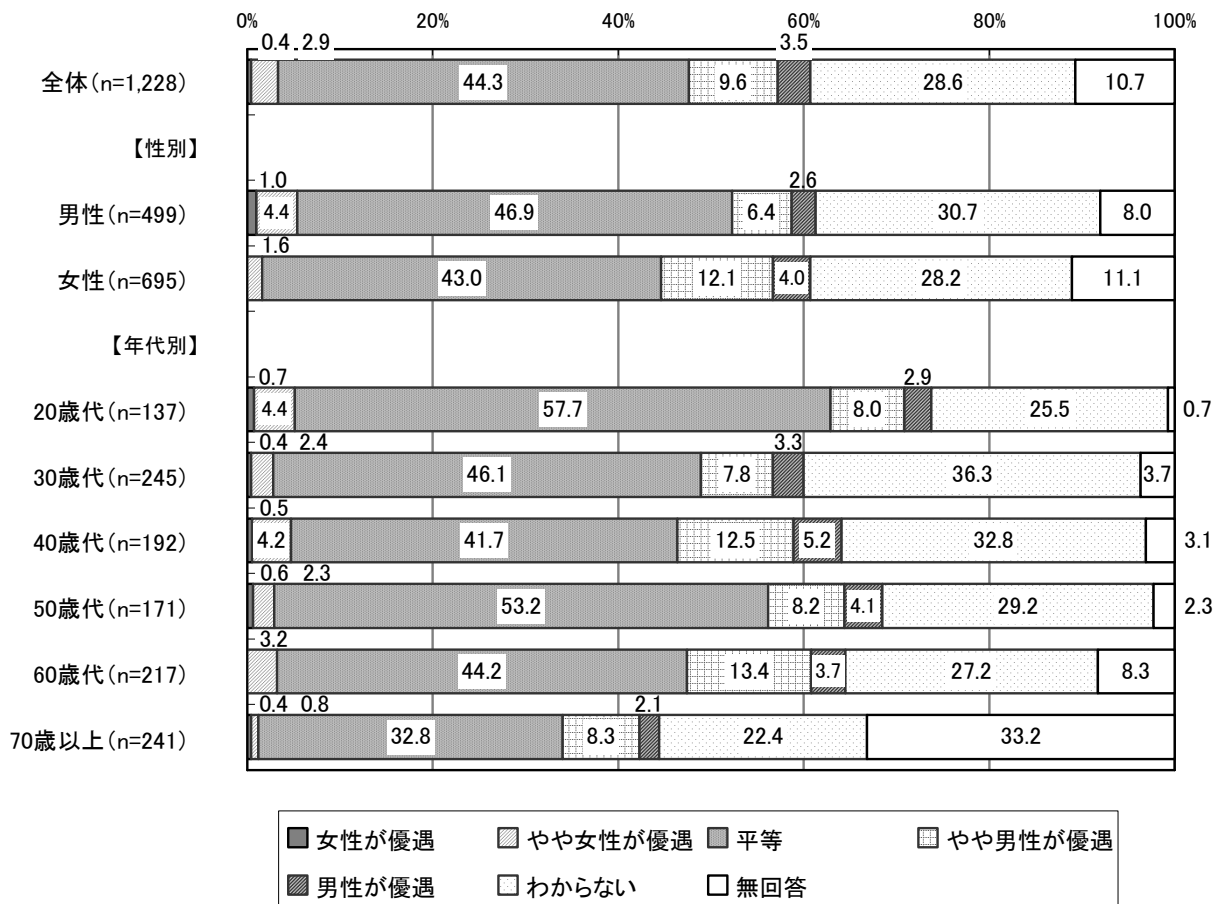


居住地域別でみると、「平等」では大和町で高く、白鷺で低くなっている。《男性優遇》では白鷺で最も高く、《女性優遇》では東中野で最も高くなっている

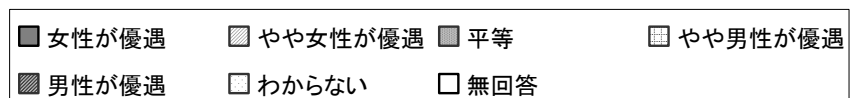
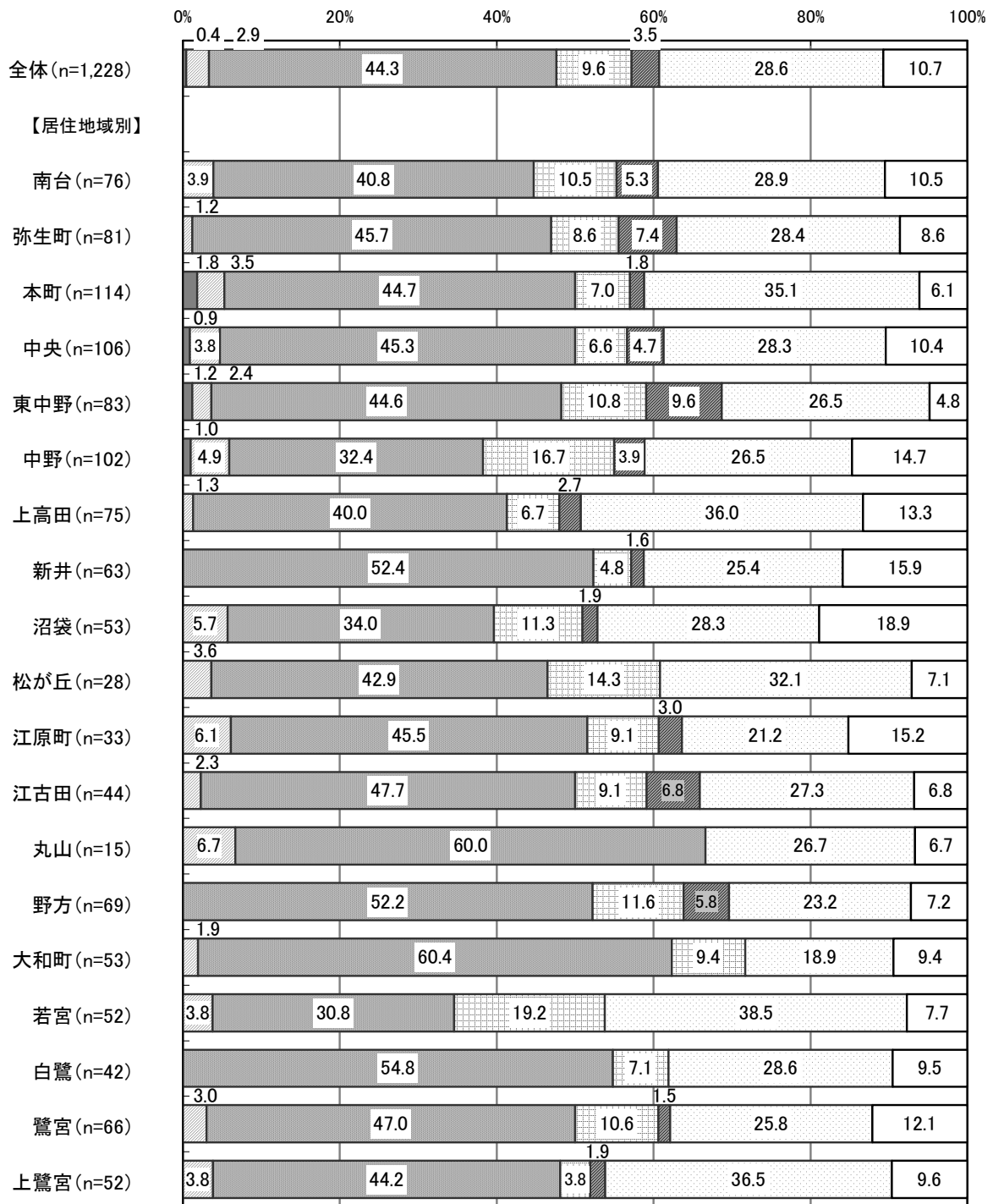


(4) 学校教育の場における男女の地位

性別で見ると、「平等」では男性で46.9%、女性で43.0%となっている。
 年代別で見ると、「平等」では70代以上で他の年代より低くなっている。また、「女性優遇」では20歳代で高く、「男性優遇」では40歳代、60歳代で高くなっている。



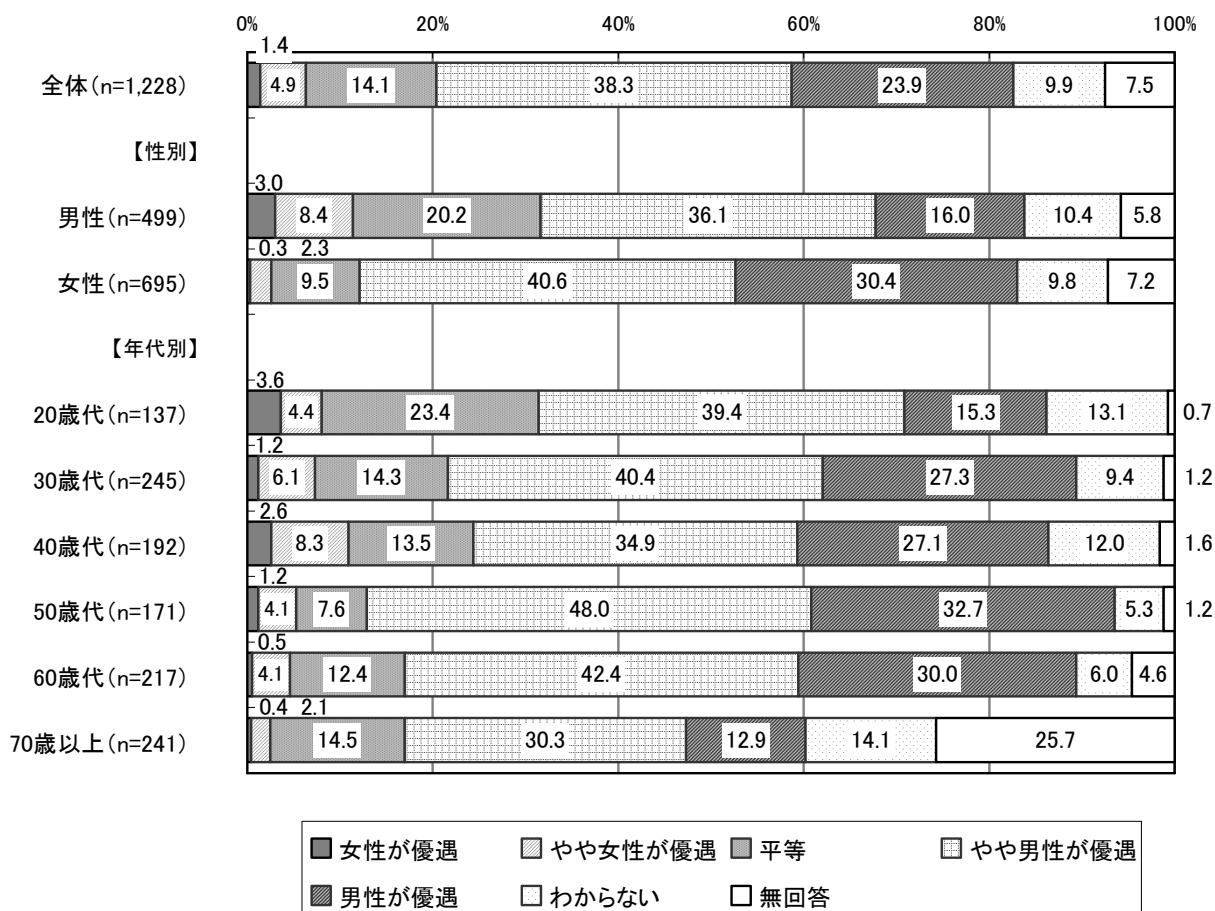
居住地域別でみると、「平等」では大和町で最も高く、若宮で低くなっている。《女性優遇》では江原町で高くなっている。《男性優遇》では中野で最も高くなっている。



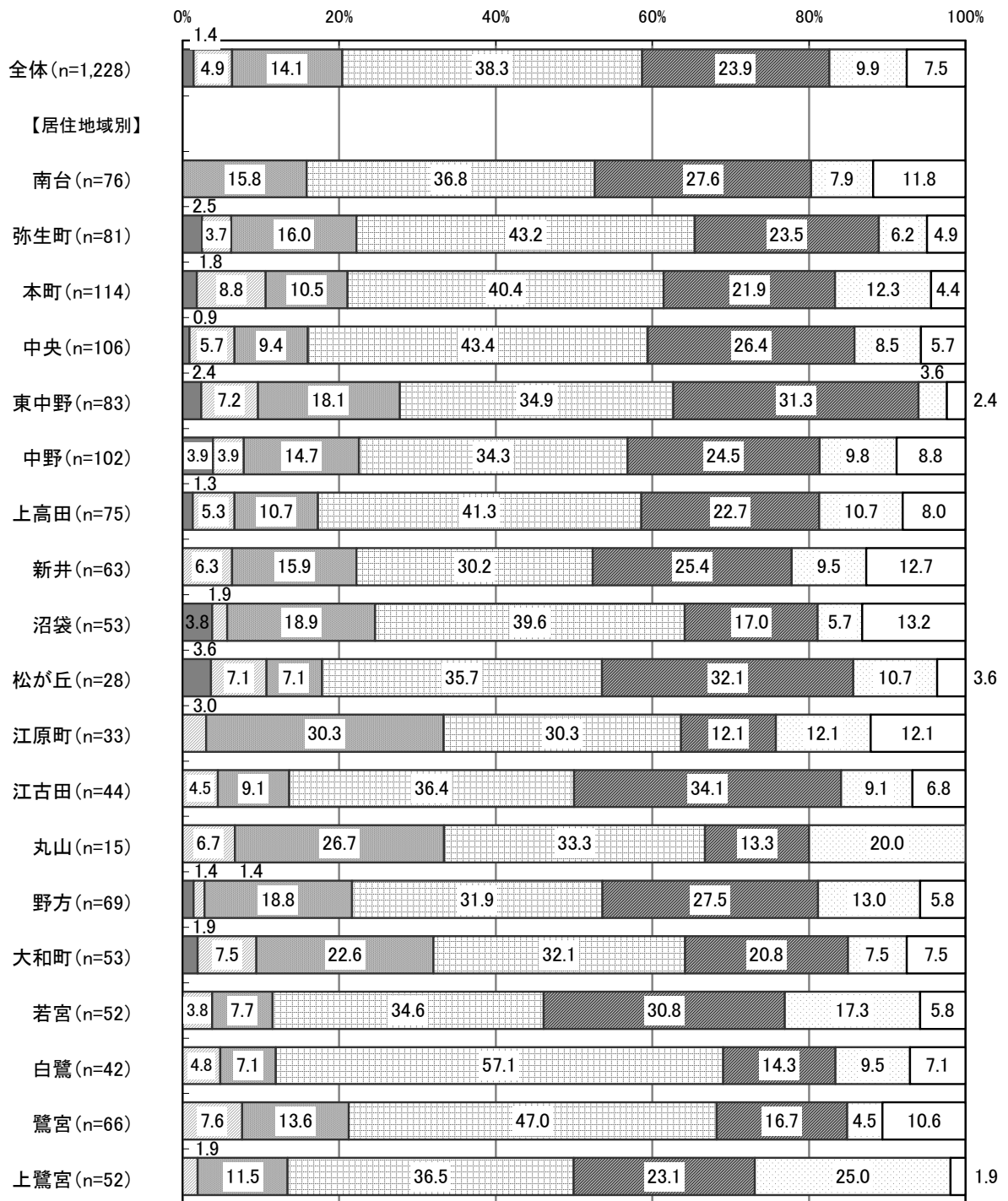
(5) 社会全体における男女の地位

性別で見ると、「平等」では男性で 20.2%、女性で 9.5%となっている。《男性優遇》では男性 (52.1%) に対し、女性 (71.0%) となっている。一方、《女性優遇》では男性 (11.4%) に対し、女性 (2.6%) となっている。

年代別で見ると、「平等」では 20 歳代で高い。《男性優遇》では 50 歳代で最も高く、70 歳以上で低くなっている。



居住地域別でみると、「平等」では江原町で最も高く、白鷺で低くなっている。《女性優遇》では、本町で高くなっている。《男性優遇》では白鷺が最も高くなっている。

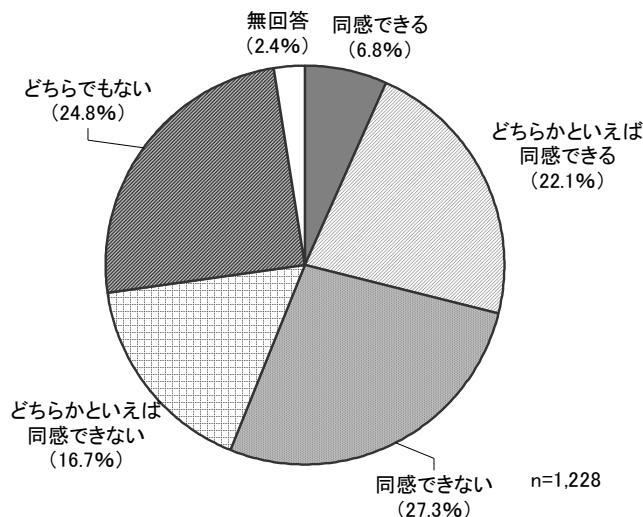


女性が優遇
 やや女性が優遇
 平等
 やや男性が優遇
 男性が優遇
 わからない
 無回答

(6) 性別役割分担意識の賛否

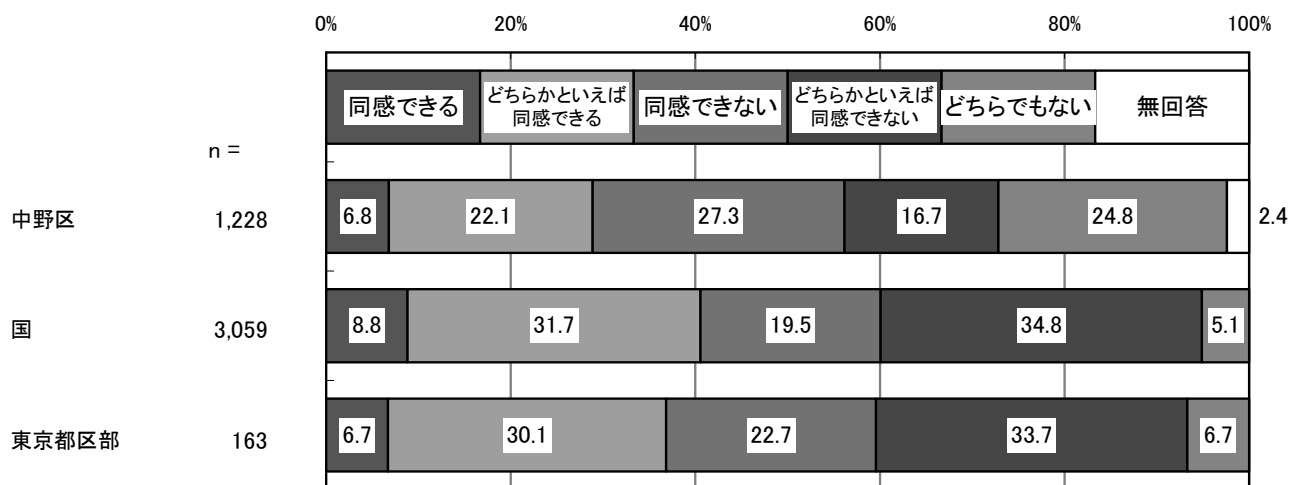
《同感できる》が3割弱、《同感できない》が4割半ば

問 16 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか。(○は1つ)



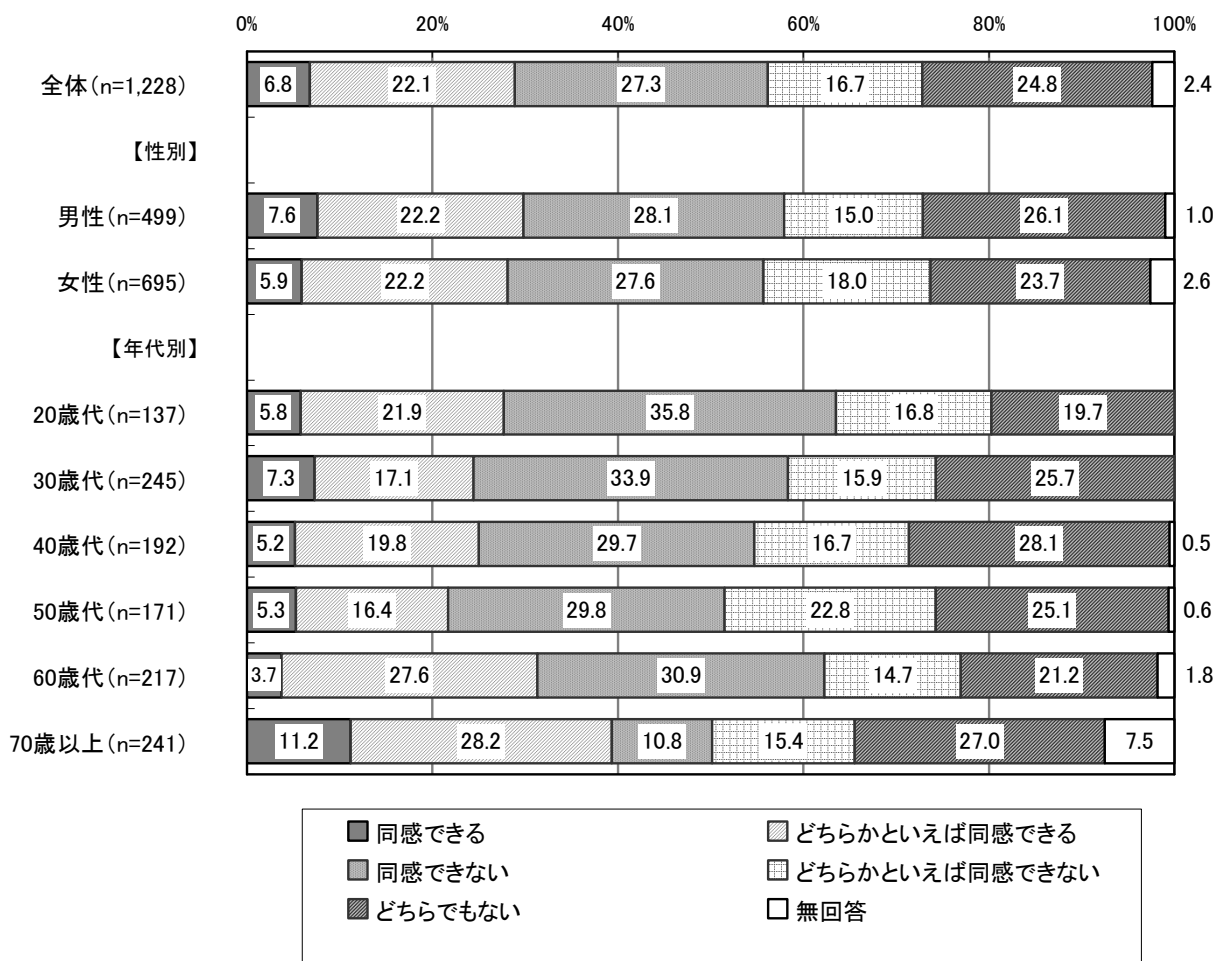
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方についての賛否を聞いたところ、「同感できる」(6.8%)、「どちらかといえば同感できる」(22.1%)を合わせた《同感できる》(28.9%)が3割弱、「どちらかといえば同感できない」(16.7%)と「同感できない」(27.3%)を合わせた《同感できない》(44.0%)が4割半ばとなっている。

<参考>各平等感について、各自治体との比較

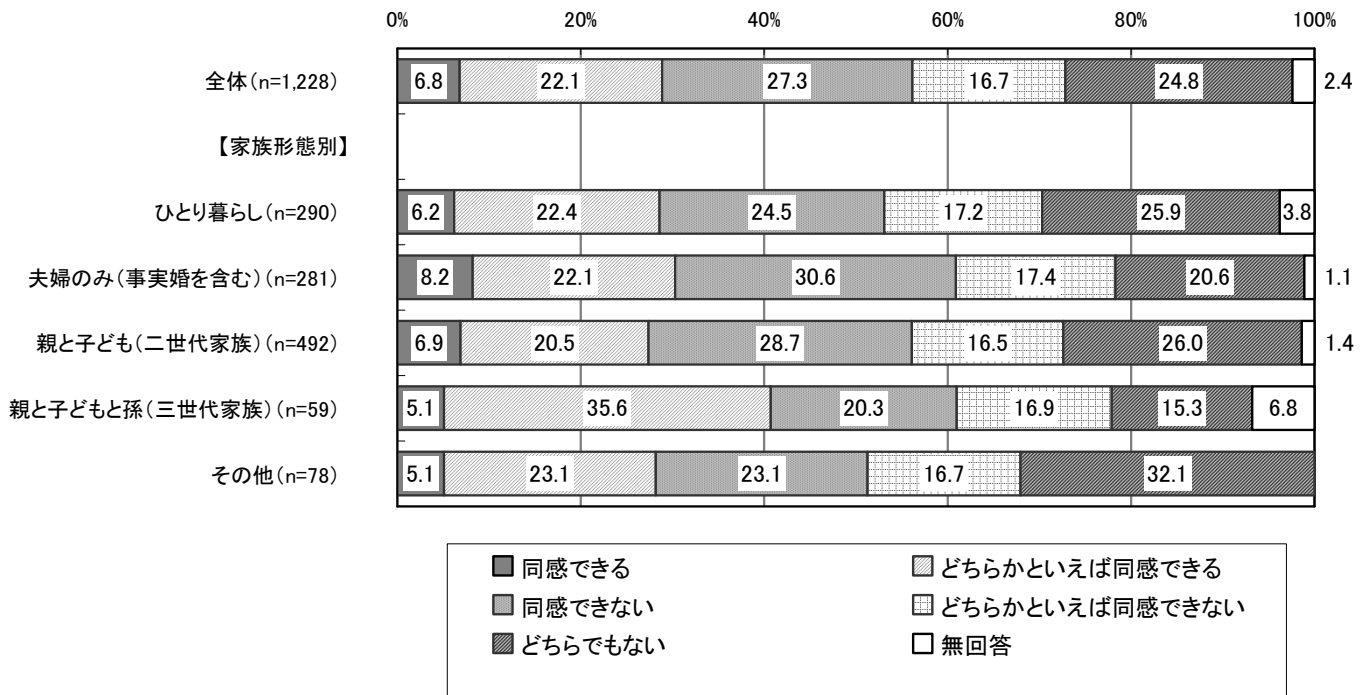


* 出典：男女共同参画社会に関する世論調査（2016）（訪問調査、国：n=3,059、東京都区部：n=163）

性別でみると、「同感できない」では、男性（43.1%）、女性（45.6%）と大きな差はみられない。
 年代別でみると、「同感できる」では、70歳以上で最も高くなっている。

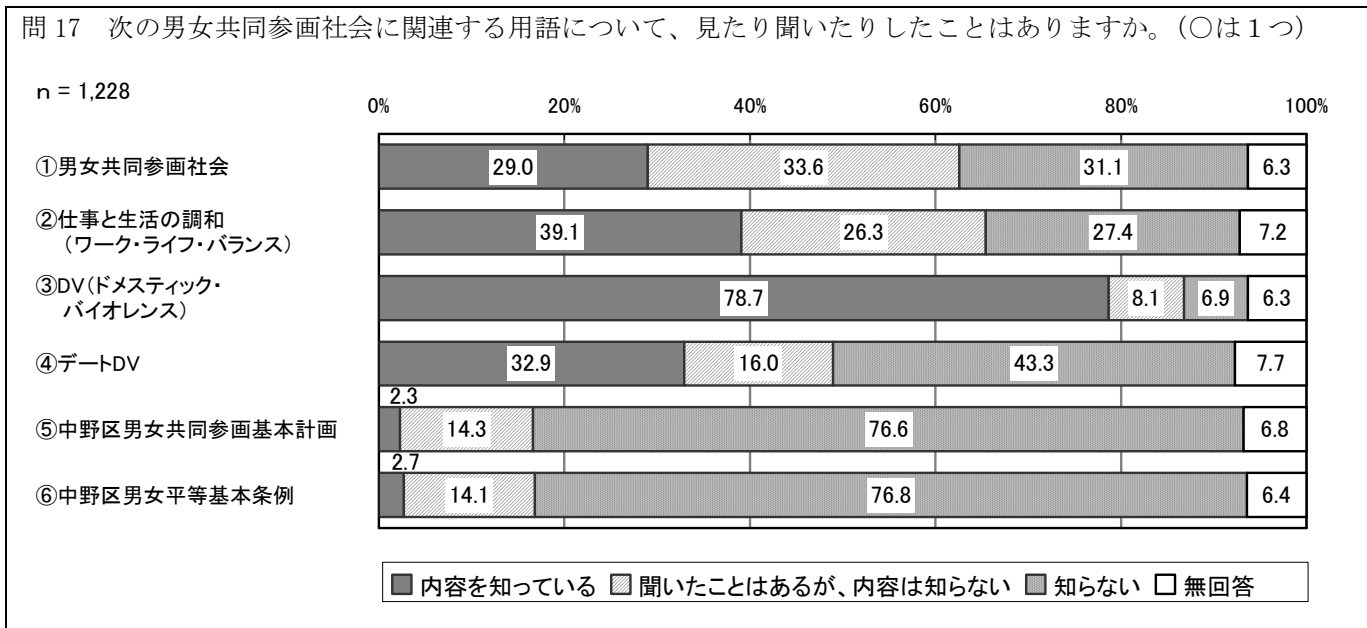


家族形態別でみると、「同感できる」では、親と子どもと孫（三世代家族）で約4割と高い。また「同感できない」では、夫婦のみで約5割と高い。



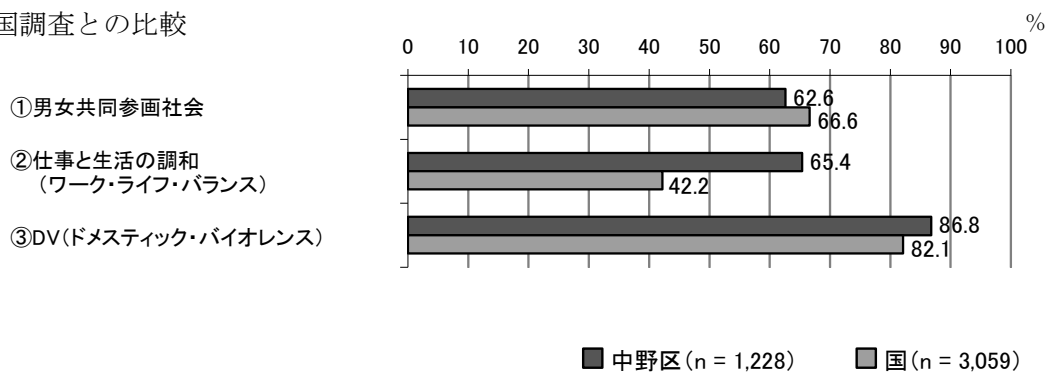
(7) 男女共同参画関連用語の認知度

『DV』の「内容を知っている」が約8割



男女共同参画社会に関連する用語の認知度を聞いたところ、「内容を知っている」は『DV (ドメスティック・バイオレンス)』(78.7%) が最も高く、次いで『仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)』(39.1%)、『デートDV』(32.9%) となっている。

<参考> 国調査との比較

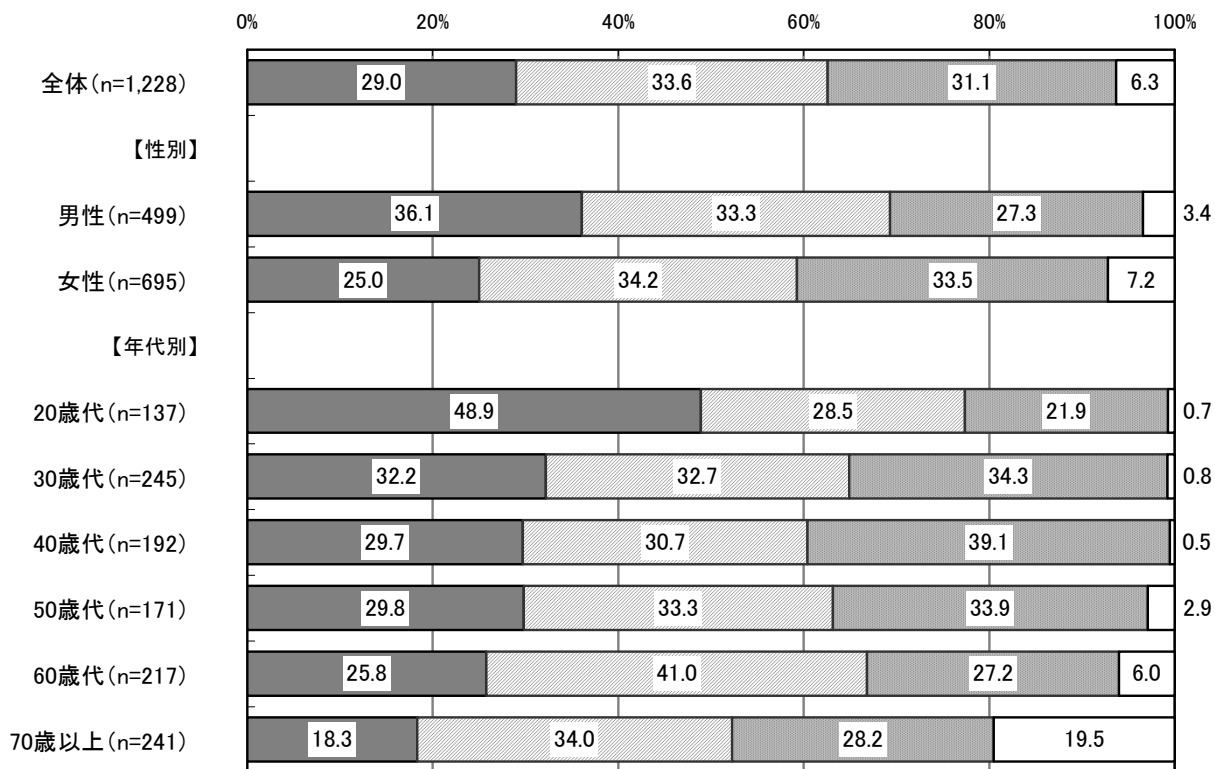


* 出典：男女共同参画社会に関する世論調査 (2016) (訪問調査、国：n=3,059)

(8) 男女共同参画社会

性別でみると、「内容を知っている」では、女性より男性の方が高い。また、「知らない」では男性より女性のほうが高い。

年代別でみると、「内容を知っている」では年代があがるにつれ低くなり、20歳代が最も高く、70歳以上が最も低くなっている。

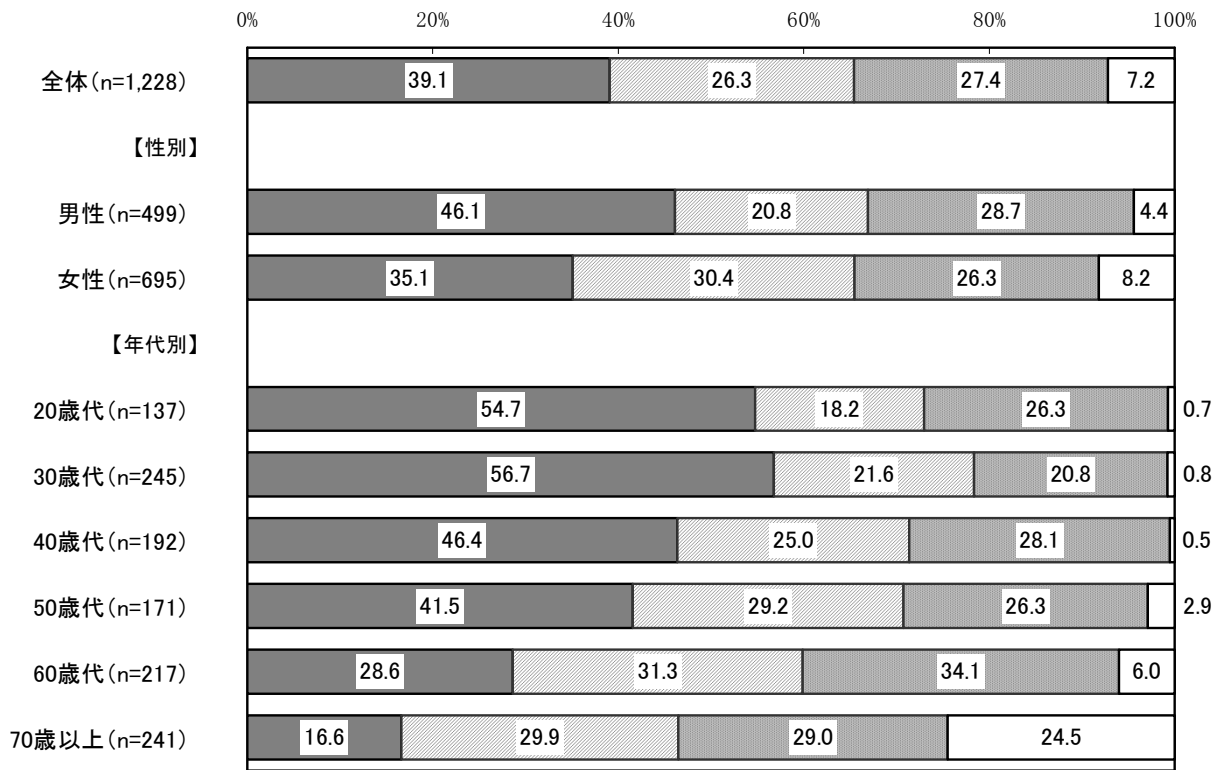


内容を知っている
 聞いたことはあるが、内容は知らない
 知らない
 無回答

(9) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

性別で見ると、「内容を知っている」では、女性よりも男性の方が高い。「聞いたことはあるが、内容は知らない」では、男性よりも女性の方が高い。

年代別で見ると、「内容を知っている」では、20歳代、30歳代が5割を超え高い。

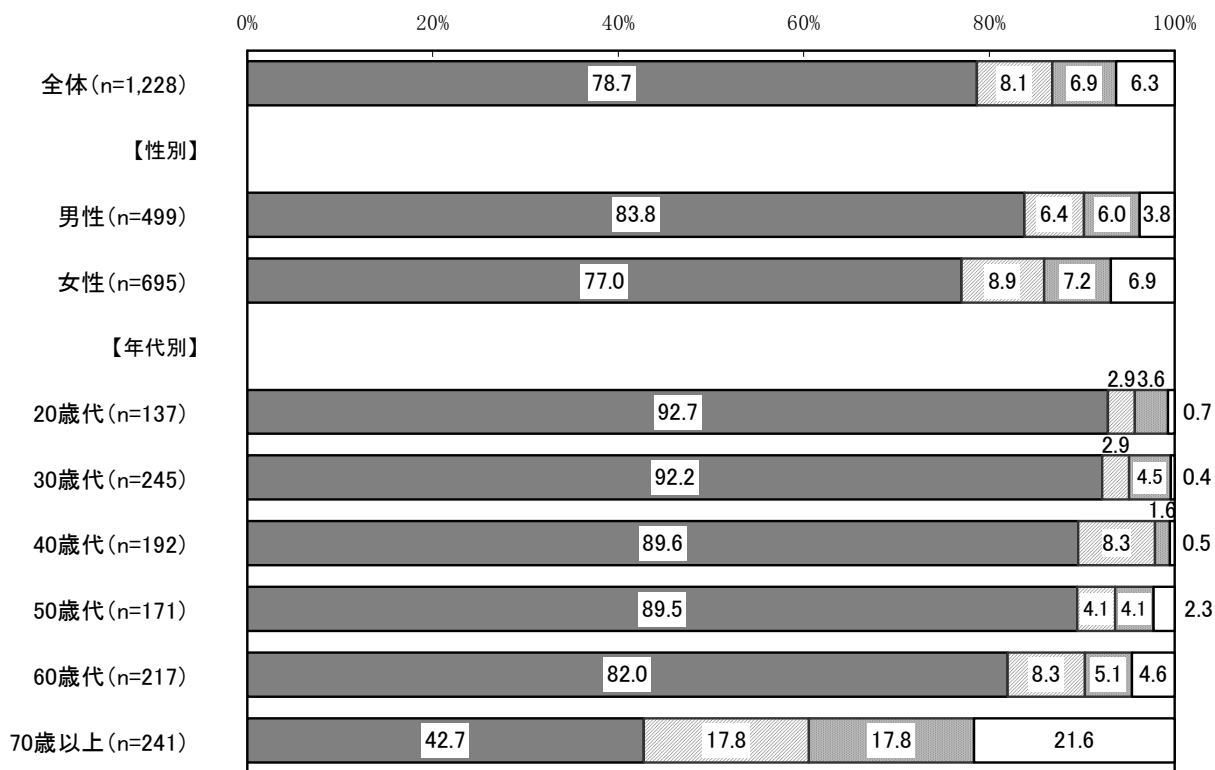


■ 内容を知っている ▨ 聞いたことはあるが、内容は知らない ■ 知らない □ 無回答

(10) DV（ドメスティック・バイオレンス）

性別で見ると、「内容を知っている」では、女性よりも男性の方が高い。

年代別で見ると、「聞いたことはあるが、内容は知らない」、「知らない」では、70歳以上で高くなっている。

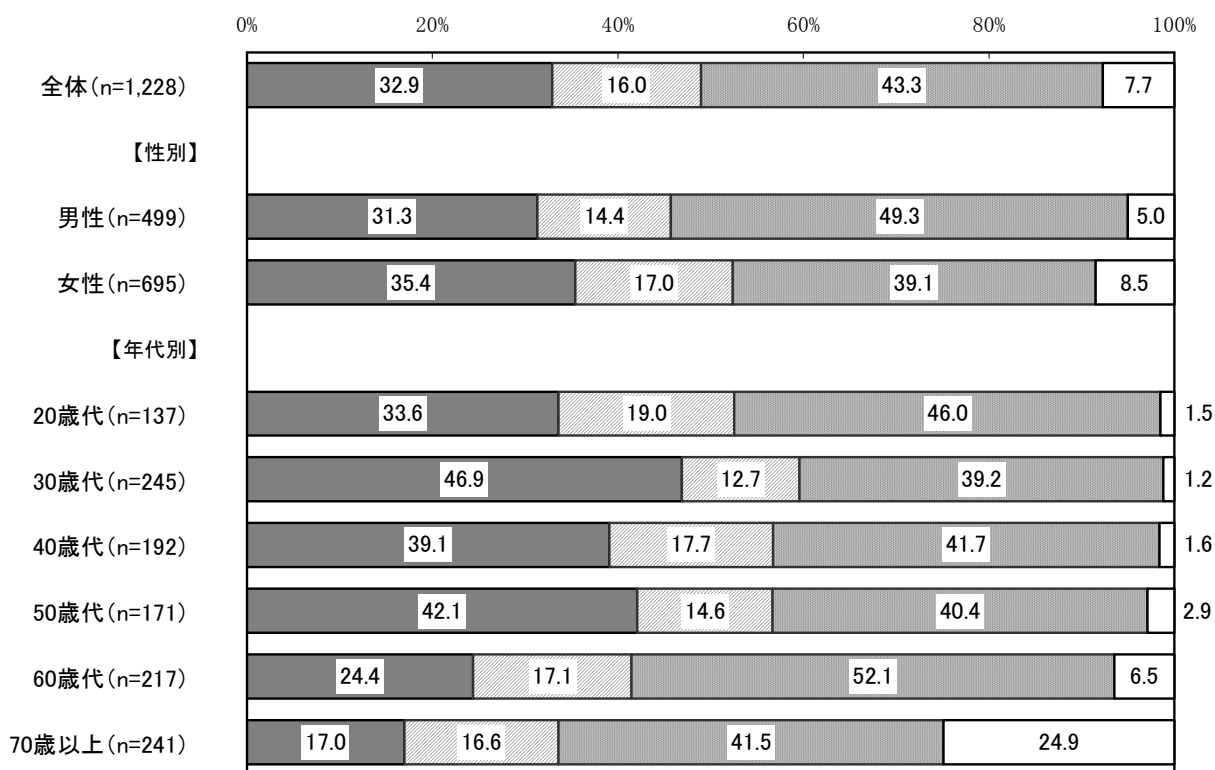


■ 内容を知っている ▨ 聞いたことはあるが、内容は知らない ■ 知らない □ 無回答

(11) デートDV

性別で見ると、「知らない」では、女性よりも男性の方が高い。

年代別で見ると、「内容を知っている」では、60歳代以上が他の年代に比べ低い。

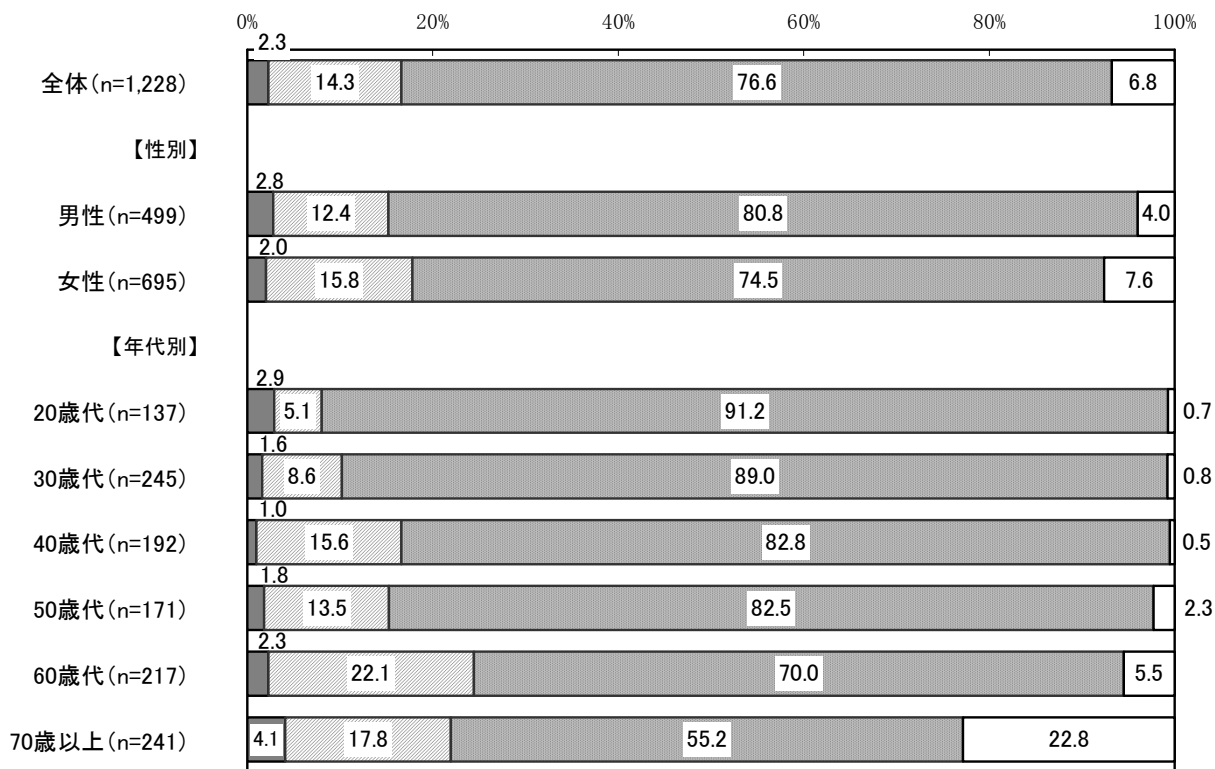


内容を知っている
 聞いたことはあるが、内容は知らない
 知らない
 無回答

(12) 中野区男女共同参画基本計画

性別で見ると、「知らない」では、女性よりも男性の方が高い。

年代別で見ると、「知らない」では、年代が下がるにつれ高くなり、70歳以上が最も低く、20歳代が最も高くなっている。

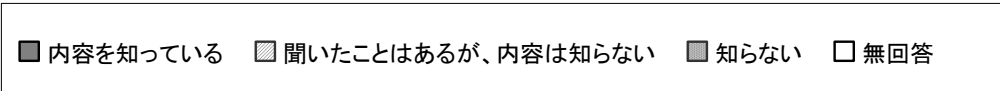
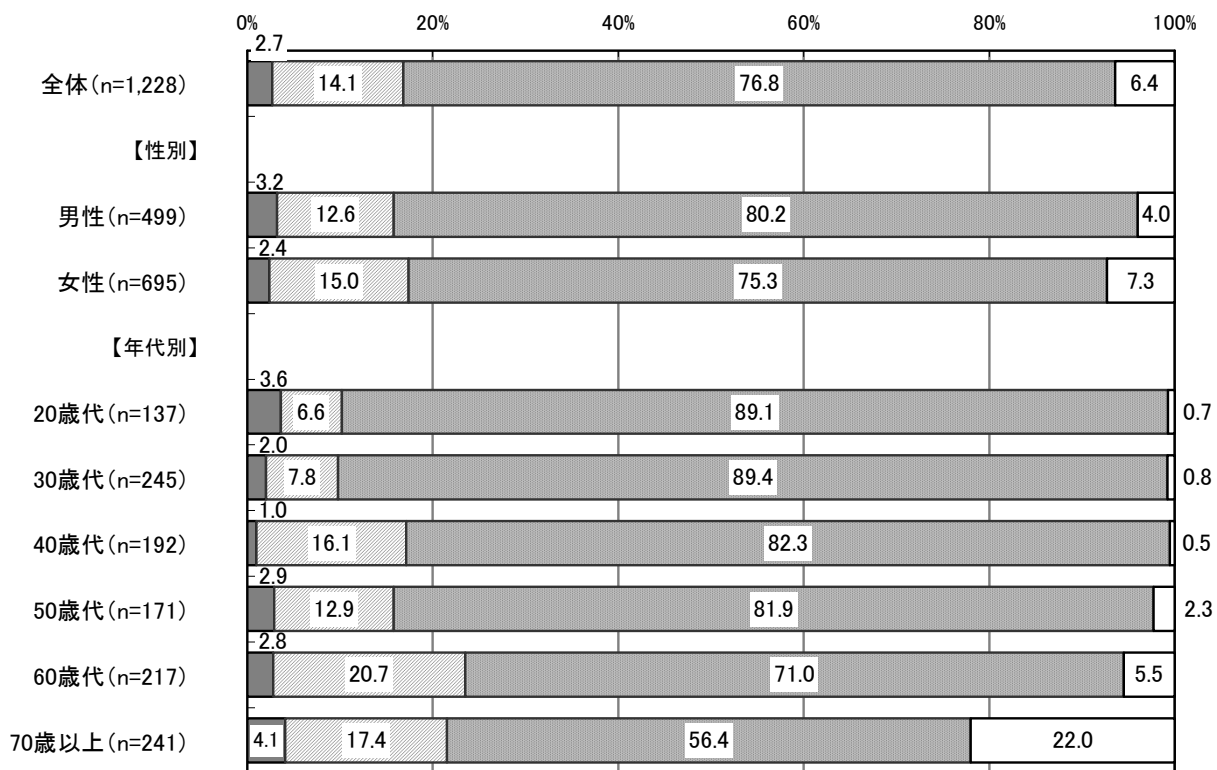


内容を知っている
 聞いたことはあるが、内容は知らない
 知らない
 無回答

(13) 中野区男女平等基本条例

性別で見ると、「知らない」では、女性よりも男性の方が高い。

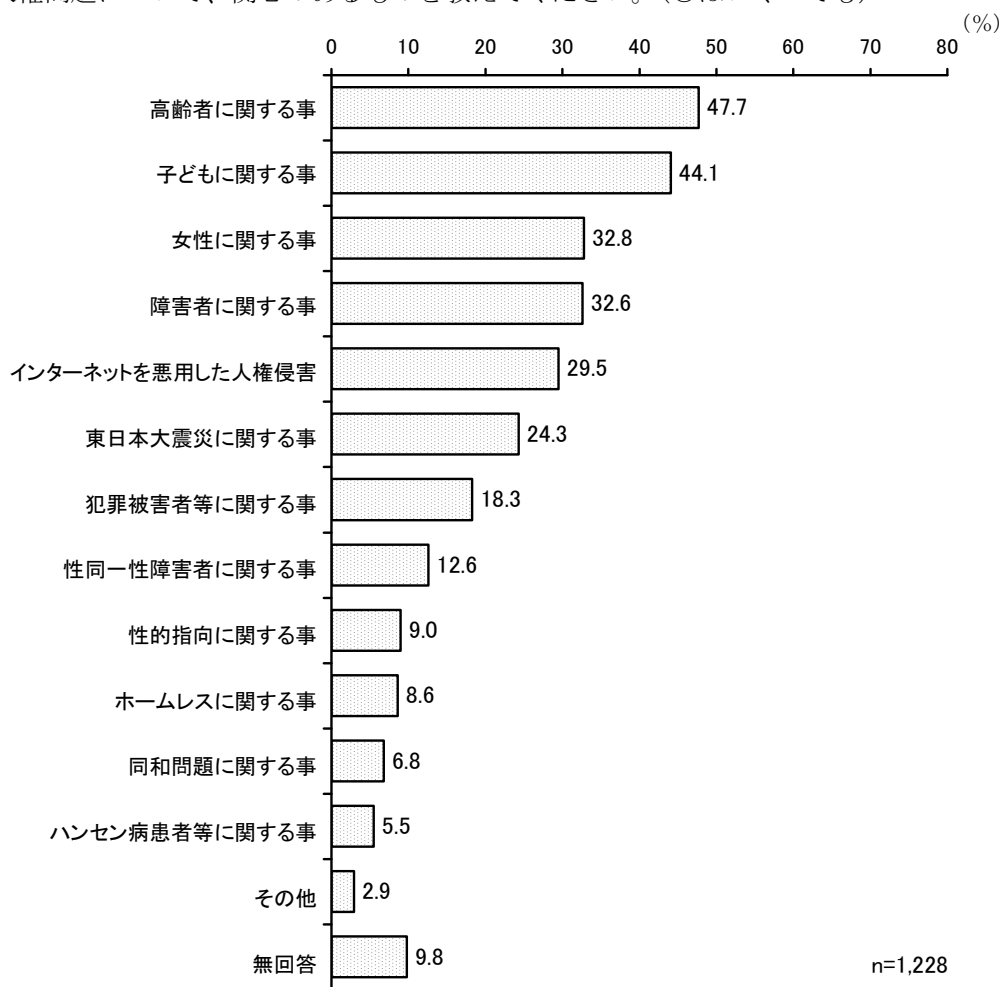
年代別で見ると、「知らない」では、20歳代、30歳代で約9割と高くなっている。



(14) 関心のある人権問題

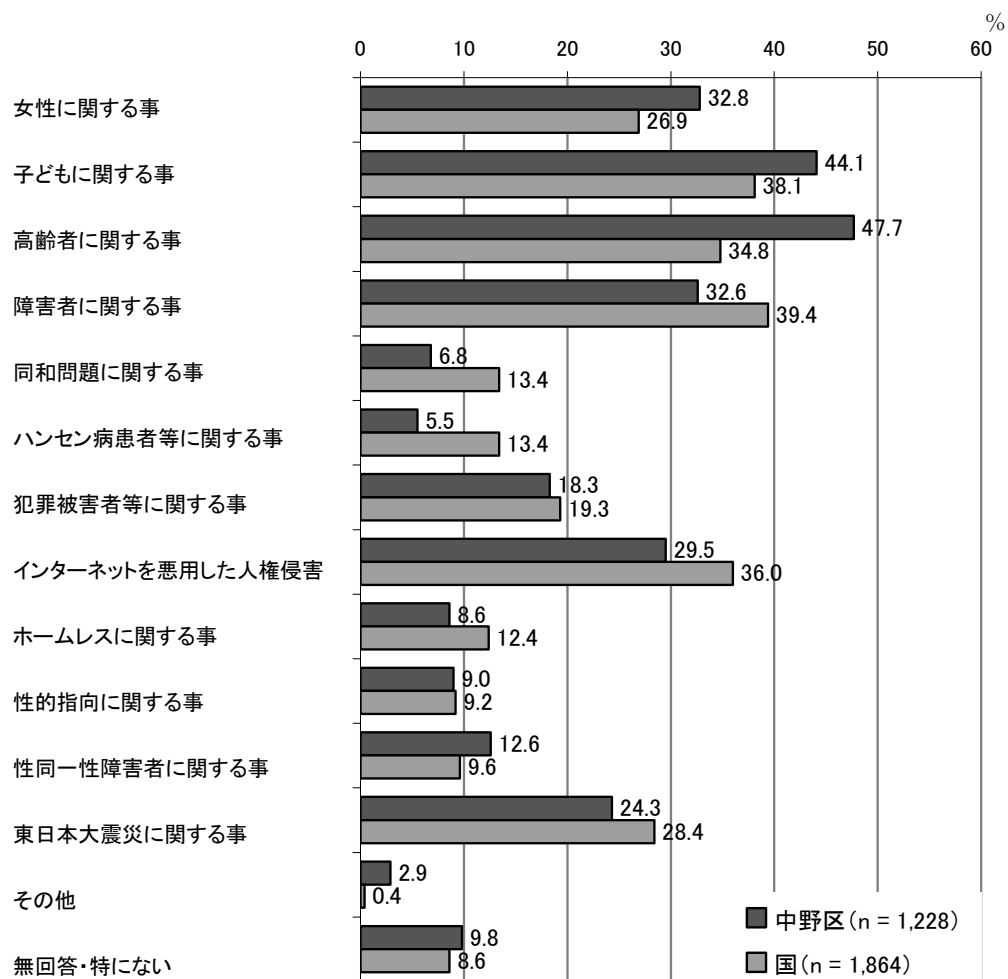
「高齢者に関する事」が5割弱

問 18 次の人権問題について、関心のあるものを教えてください。(○はいくつでも)



関心のある人権問題を聞いたところ、「高齢者に関する事」(47.7%)が最も高く、次いで「子どもに関する事」(44.1%)、「女性に関する事」(32.8%)、「障害者に関する事」(32.6%)、「インターネットを悪用した人権侵害」(29.5%)となっている。

<参考> 国調査との比較



* 国の選択肢は「特にな

* 出典：人権擁護に関する世論調査（2012）（訪問調査、国：n=1,864）

性別でみると、「同和問題に関する事」では女性より男性の方が高い。「高齢者に関する事」、「子どもに関する事」、「女性に関する事」では男性より女性の方が高い。

年代別でみると、「高齢者に関する事」では年代が上がるにつれ高くなっており、20歳代で最も低く、70歳以上で最も高い。「子どもに関する事」では20歳代、30歳代が高い。また、「女性に関する事」では70歳以上で低く、20歳代が高い。

		高齢者に関する事	子どもに関する事	女性に関する事	障害者に関する事	インターネットを悪用した人権侵害	東日本大震災に関する事	犯罪被害者等に関する事	性同一性障害者に関する事	性的指向に関する事	ホームレスに関する事	同和問題に関する事	ハンセン病患者等に関する事	その他	無回答
全体 (n=1,228)		47.7	44.1	32.8	32.6	29.5	24.3	18.3	12.6	9.0	8.6	6.8	5.5	2.9	9.8
性別	男性 (n=499)	45.5	42.5	21.8	32.9	31.9	23.8	18.0	12.2	10.4	9.4	9.8	5.4	3.0	9.4
	女性 (n=695)	49.6	45.9	41.4	32.9	28.3	25.2	18.6	13.2	8.3	8.2	4.5	5.6	2.9	9.5
年代別	20歳代 (n=137)	27.7	53.3	46.7	27.0	26.3	13.1	16.8	16.8	10.2	10.2	5.8	4.4	0.7	7.3
	30歳代 (n=245)	30.2	58.4	39.6	32.7	27.8	18.8	18.4	22.4	17.6	9.0	9.0	4.5	4.5	8.6
	40歳代 (n=192)	35.9	49.5	35.9	29.2	38.0	19.3	22.4	14.6	9.4	7.3	7.8	6.3	4.2	7.8
	50歳代 (n=171)	50.9	36.3	36.8	33.9	40.9	26.3	17.0	11.1	8.8	8.8	8.2	7.0	3.5	7.6
	60歳代 (n=217)	62.7	43.3	29.0	38.7	31.3	33.6	22.6	8.3	5.5	11.5	6.9	5.5	1.8	9.7
	70歳以上 (n=241)	70.1	27.8	18.3	32.4	17.8	31.1	13.3	4.1	3.3	5.8	2.9	5.4	2.1	14.5

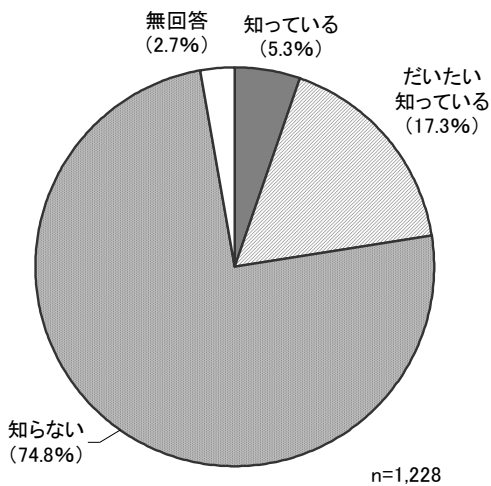
居住地域別でみると、「高齢者に関する事」では南台、江古田、「女性に関する事」では江古田、「犯罪被害者等に関する事」では若宮で高くなっている。

		高齢者に関する事	子どもに関する事	女性に関する事	障害者に関する事	インターネットを悪用した人権侵害	東日本大震災に関する事	犯罪被害者等に関する事	性同一性障害者に関する事	性的指向に関する事	ホームレスに関する事	同和問題に関する事	ハンセン病患者等に関する事	その他	無回答
全体(n=1,228)		47.7	44.1	32.8	32.6	29.5	24.3	18.3	12.6	9.0	8.6	6.8	5.5	2.9	9.8
居住地域別	南台(n=76)	59.2	42.1	32.9	35.5	30.3	22.4	19.7	9.2	7.9	9.2	10.5	1.3	1.3	9.2
	弥生町(n=81)	40.7	44.4	35.8	22.2	29.6	22.2	19.8	13.6	9.9	12.3	—	3.7	6.2	6.2
	本町(n=114)	46.5	42.1	30.7	30.7	27.2	18.4	21.1	16.7	9.6	7.0	5.3	4.4	0.9	13.2
	中央(n=106)	42.5	40.6	34.0	30.2	26.4	23.6	17.9	10.4	10.4	10.4	9.4	5.7	1.9	11.3
	東中野(n=83)	44.6	50.6	42.2	37.3	22.9	22.9	7.2	8.4	7.2	6.0	6.0	6.0	4.8	7.2
	中野(n=102)	51.0	45.1	31.4	33.3	31.4	24.5	19.6	9.8	9.8	9.8	3.9	4.9	2.9	9.8
	上高田(n=75)	48.0	48.0	25.3	34.7	37.3	33.3	22.7	6.7	13.3	9.3	6.7	8.0	5.3	9.3
	新井(n=63)	49.2	42.9	23.8	38.1	36.5	23.8	27.0	12.7	12.7	7.9	11.1	4.8	1.6	11.1
	沼袋(n=53)	47.2	49.1	28.3	37.7	24.5	15.1	15.1	13.2	9.4	11.3	11.3	5.7	7.5	7.5
	松が丘(n=28)	67.9	39.3	35.7	46.4	25.0	17.9	25.0	14.3	7.1	3.6	14.3	—	—	3.6
	江原町(n=33)	42.4	48.5	36.4	24.2	33.3	21.2	12.1	6.1	3.0	—	9.1	6.1	—	18.2
	江古田(n=44)	59.1	45.5	47.7	31.8	40.9	34.1	15.9	15.9	9.1	6.8	9.1	13.6	—	6.8
	丸山(n=15)	46.7	53.3	33.3	20.0	60.0	26.7	6.7	13.3	20.0	13.3	6.7	13.3	—	—
	野方(n=69)	39.1	46.4	34.8	31.9	30.4	39.1	18.8	8.7	5.8	10.1	5.8	5.8	1.4	4.3
	大和町(n=53)	37.7	32.1	24.5	26.4	28.3	22.6	9.4	17.0	13.2	13.2	7.5	5.7	5.7	11.3
	若宮(n=52)	48.1	44.2	28.8	25.0	26.9	25.0	32.7	15.4	3.8	5.8	5.8	7.7	1.9	7.7
白鷺(n=42)	54.8	40.5	31.0	31.0	16.7	23.8	9.5	14.3	2.4	4.8	2.4	4.8	7.1	16.7	
鷺宮(n=66)	48.5	42.4	37.9	43.9	31.8	28.8	22.7	22.7	12.1	10.6	7.6	6.1	1.5	9.1	
上鷺宮(n=52)	48.1	48.1	34.6	36.5	23.1	17.3	11.5	17.3	7.7	3.8	7.7	3.8	1.9	11.5	

(15) 人権擁護委員の認知度

「知らない」が7割半ばと非常に多い

問 19 人権相談や人権啓発活動を行っている「人権擁護委員」を知っていますか。(○は1つ)



人権擁護委員の認知度を聞いたところ、「知っている」(5.3%)と「だいたい知っている」(17.3%)を合わせた「知っている」が約2割となっている。一方、「知らない」(74.8%)は7割半ばと非常に多い。

性別で見ると、性別による大きな差はみられない。

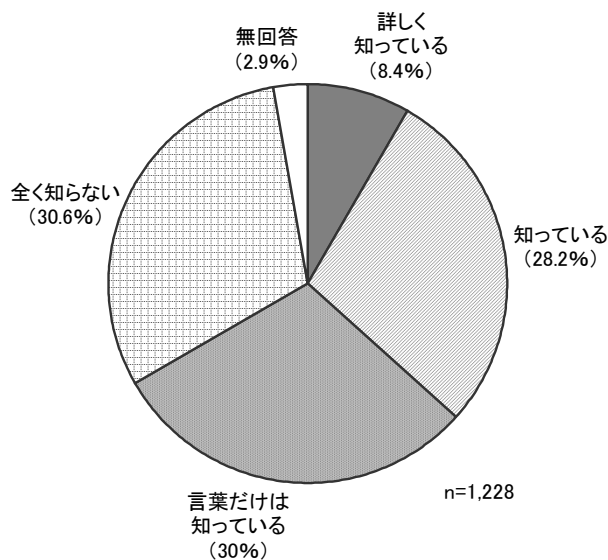
年代別で見ると、《知っている》は70歳以上で高くなっている。

		知っている	だいたい知っている	知らない	無回答
全体 (n=1,228)		5.3	17.3	74.8	2.7
性別	男性 (n=499)	6.6	16.8	75.2	1.4
	女性 (n=695)	4.5	17.7	75.1	2.7
年代別	20歳代 (n=137)	3.6	8.8	86.9	0.7
	30歳代 (n=245)	4.9	12.2	81.6	1.2
	40歳代 (n=192)	4.7	17.2	77.6	0.5
	50歳代 (n=171)	2.9	14.6	81.3	1.2
	60歳代 (n=217)	5.5	21.7	71.4	1.4
	70歳以上 (n=241)	8.7	24.9	58.9	7.5

(16) ユニバーサルデザインの認知度

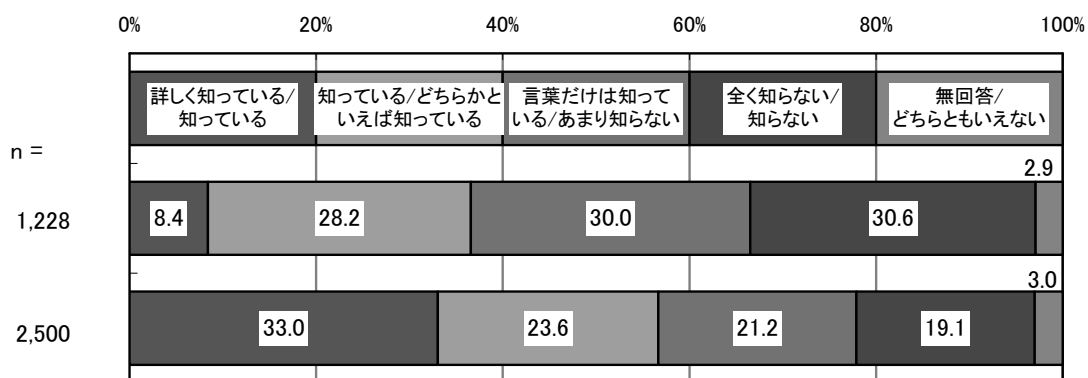
《知っている》が6割半ば

問 20 「ユニバーサルデザイン」という言葉を知っていますか。(○は1つ)



ユニバーサルデザインの認知度を聞いたところ、「詳しく知っている」(8.4%)、「知っている」(28.2%)、と「言葉だけは知っている」(30.0%)を合わせた《知っている》(66.6%)が6割半ば、「全く知らない」(30.6%)は約3割となっている。

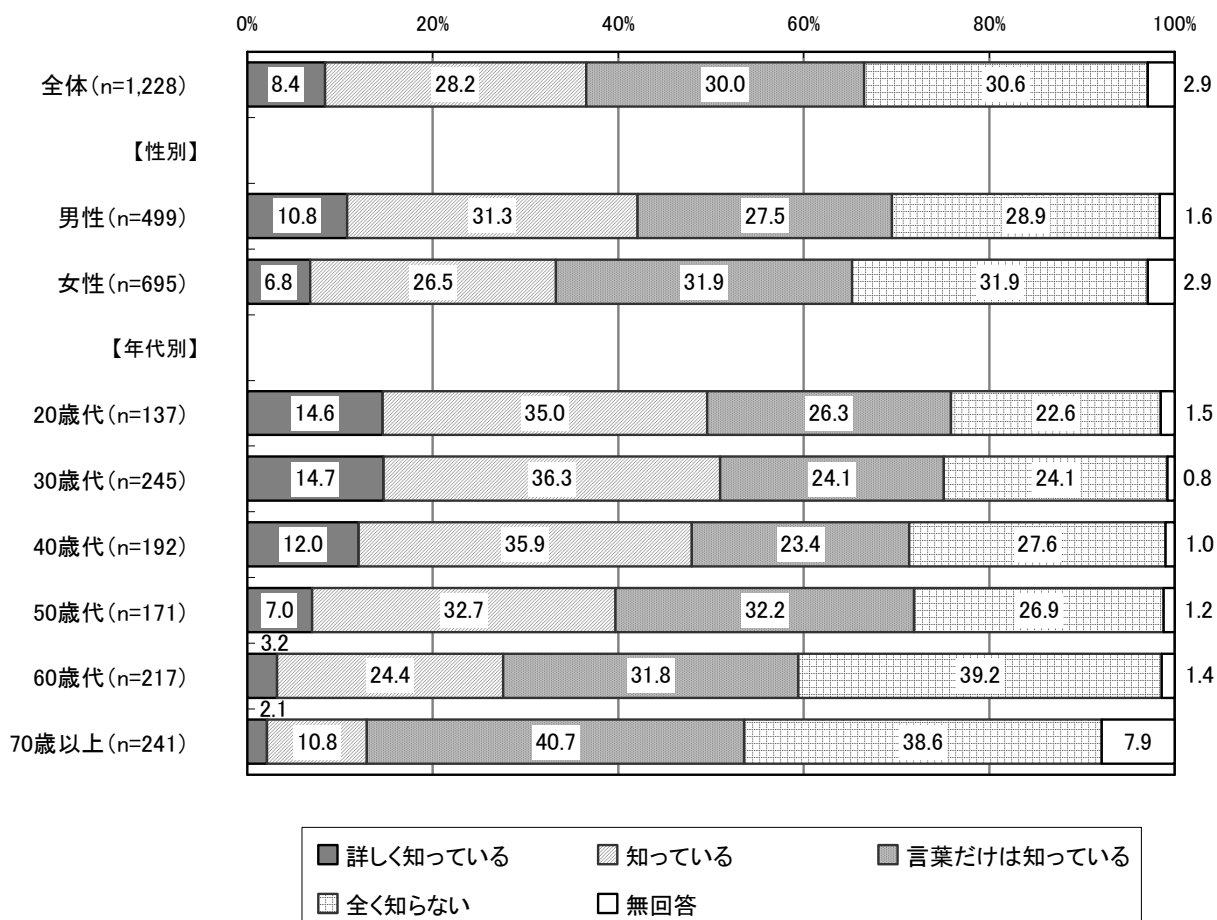
<参考> 国調査との比較



出典：インターネットによるバリアフリー化に関する意識調査 (2016)

性別で見ると、「知っている」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「知っている」は20歳代から40歳代で約5割と高くなっている。



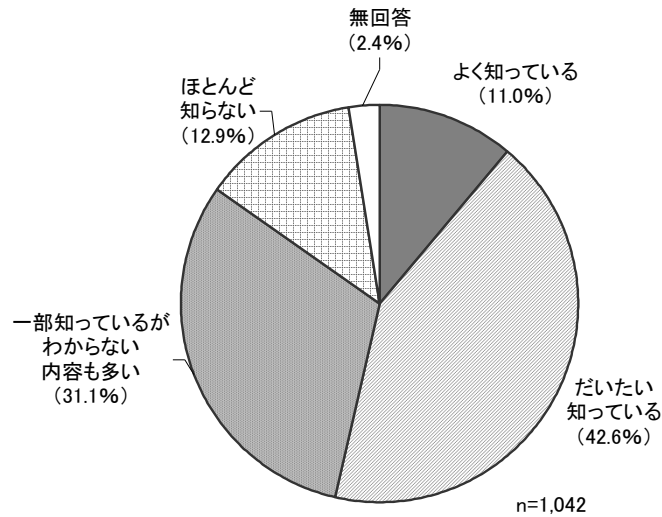
9 医療保険制度について
(1) 国民健康保険のしくみの周知度

《知っている》は8割半ば

【74歳以下の方にお聞きします。】

問 21 国民健康保険のしくみ（手続き・保険料の納め方など）についてどの程度ご存知ですか。

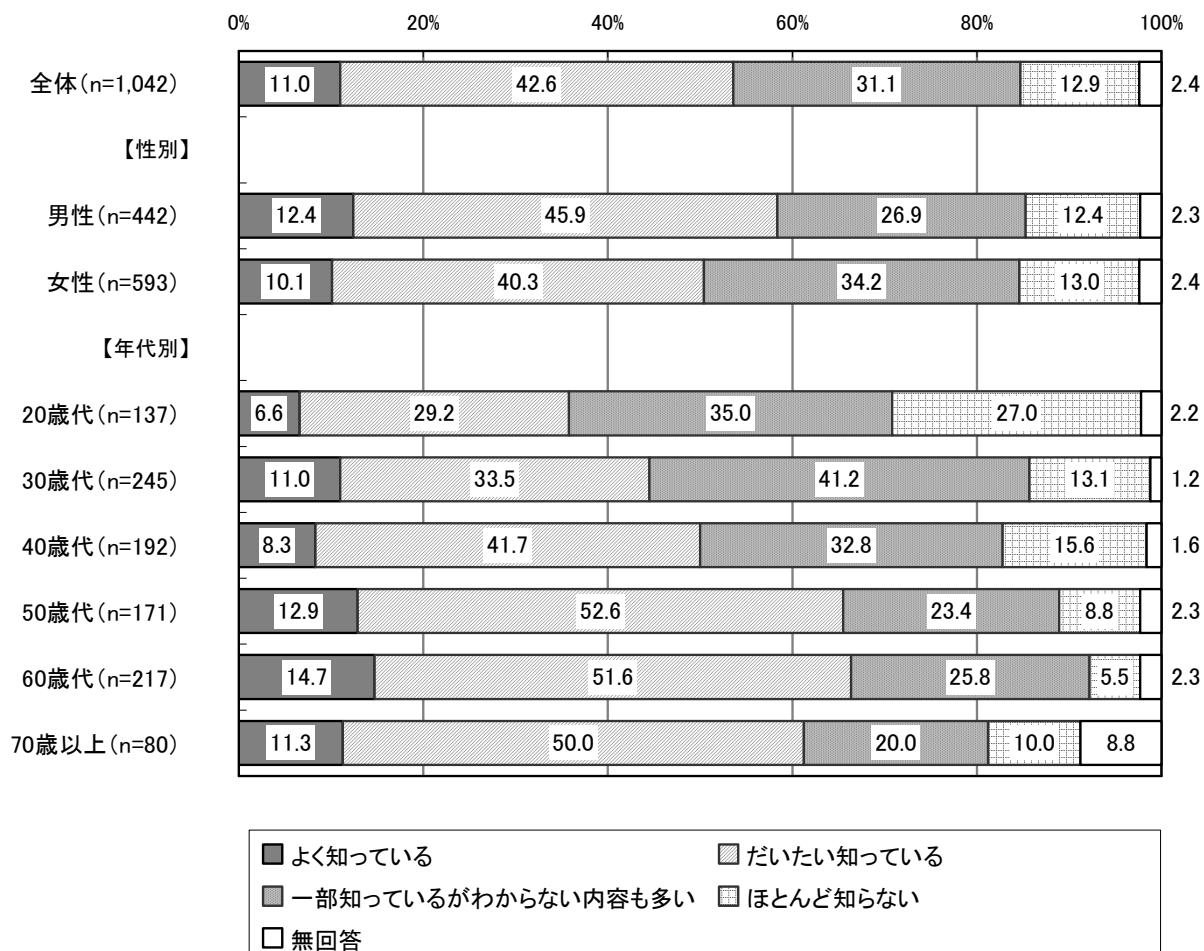
(○は1つ)



74歳以下の人に国民健康保険のしくみをどの程度知っているかを聞いたところ、「だいたい知っている」(42.6%)が最も高く、次いで「一部知っているがわからない内容も多い」(31.1%)、「ほとんど知らない」(12.9%)、「よく知っている」(11.0%)となっている。

「よく知っている」、「だいたい知っている」、「一部知っているがわからない内容も多い」を合わせた《知っている》は8割半ばと高くなっている。

性別でみると、性別による大きな差はみられない。
 年代別でみると、「ほとんど知らない」は20歳代で高い。



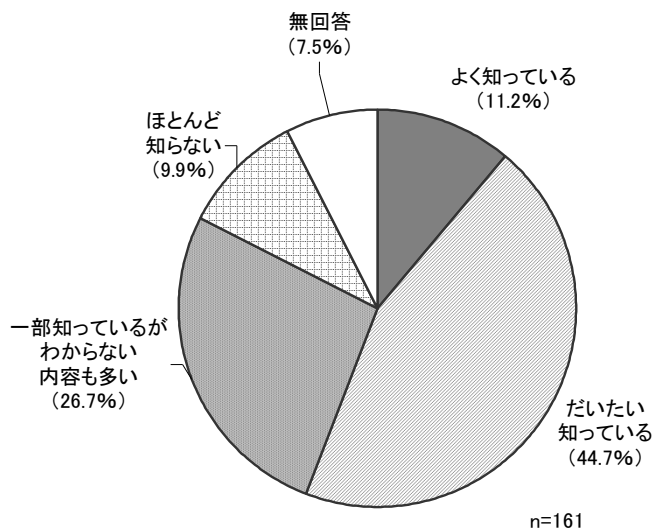
(2) 後期高齢者医療制度の周知度

《知っている》は約8割

75歳以上の方にお聞きします。

問 22 後期高齢者医療制度のしくみ（手続き・保険料の納め方など）についてどの程度ご存知ですか。

(○は1つ)



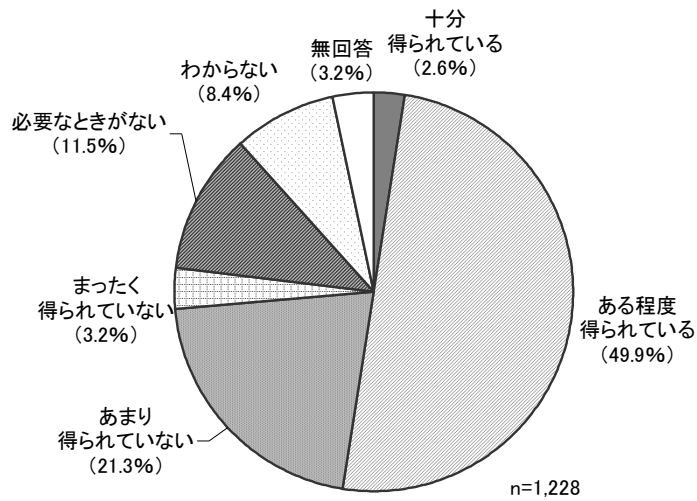
75歳以上の人に、後期高齢者医療制度のしくみについてどの程度知っているかを聞いたところ、「だいたい知っている」(44.7%)が最も高く、次いで「一部知っているがわからない内容も多い」(26.7%)、「よく知っている」(11.2%)、「ほとんど知らない」(9.9%)となっている。

「よく知っている」、「だいたい知っている」、「一部知っているがわからない内容も多い」を合わせた《知っている》は約8割と高くなっている。

10 区政情報の入手について
(1) 区政情報の入手状況

《得られている》が約5割

問 23 あなたが必要とする中野区の情報は、知りたいときに得られていますか。(○は1つ)

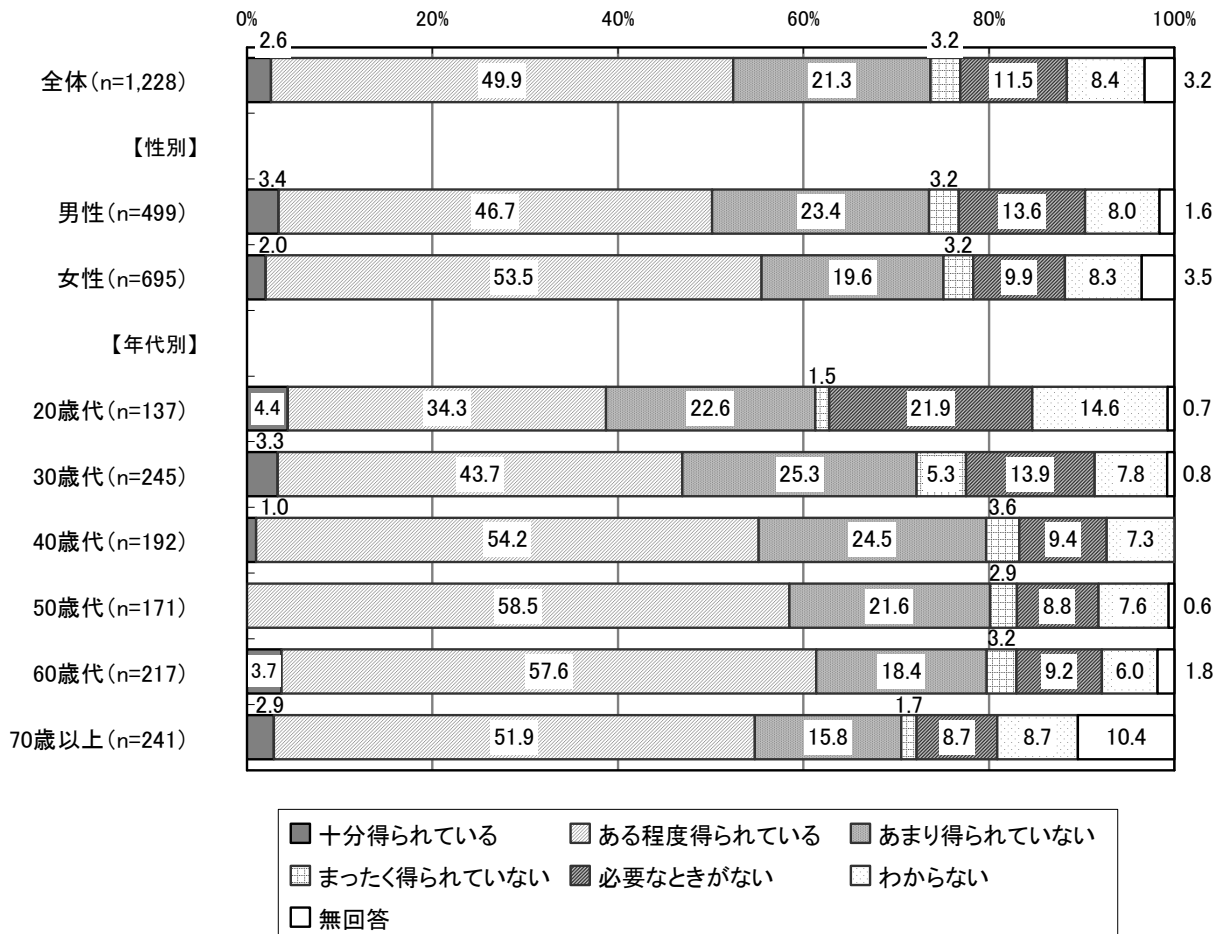


必要とする中野区政の情報が得られているかを聞いたところ、「ある程度得られている」(49.9%)が最も高く、次いで「あまり得られていない」(21.3%)、「必要ない」(11.5%)、となっている。

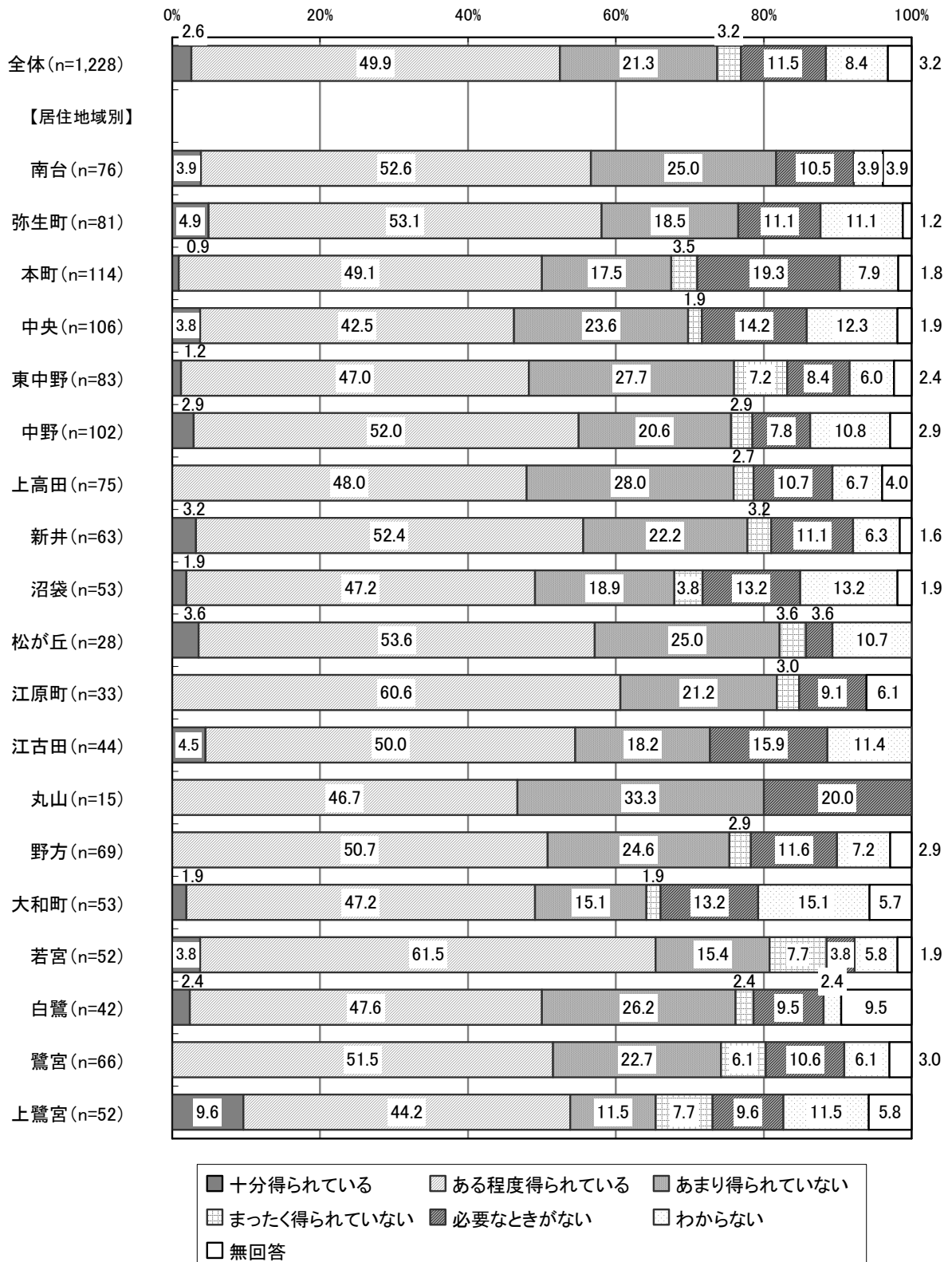
「十分得られている」、「ある程度得られている」を合わせた《得られている》は約5割となっている。

性別で見ると、「得られている」では、男性より女性の方が高い。

年代別で見ると、「得られている」では、50歳代、60歳代で高い。「必要なときがない」では20歳代で高い。



居住地域別でみると、「得られている」では中央が最も低く、若宮が最も高い。

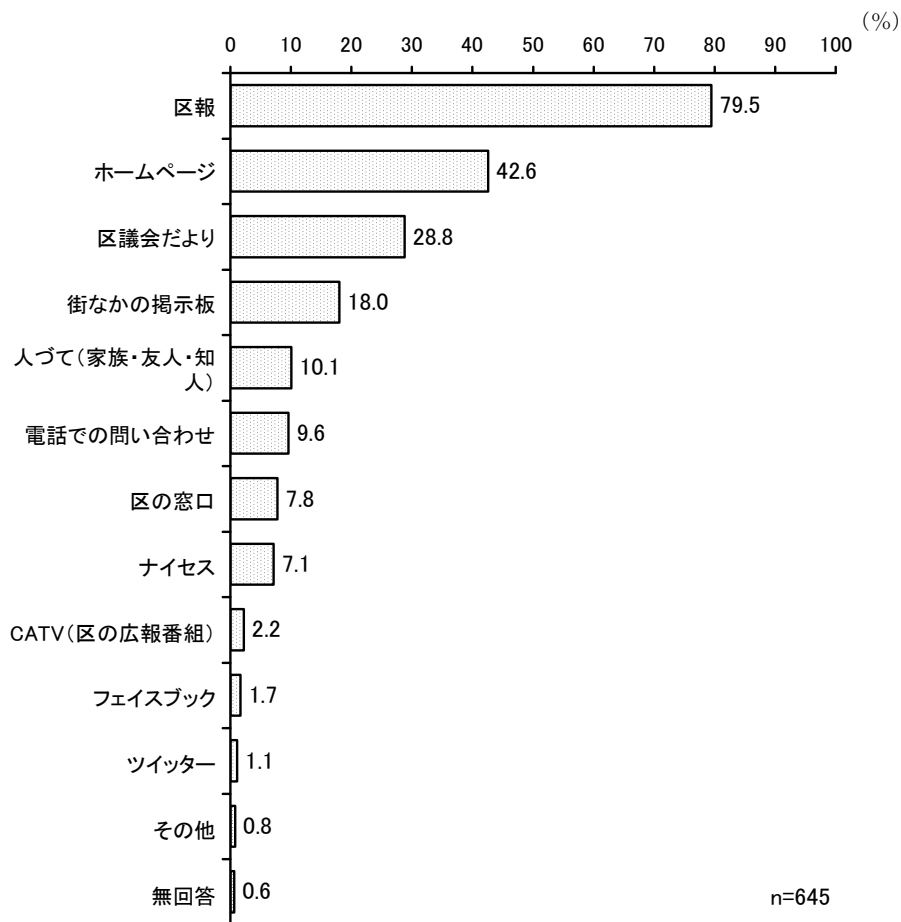


(2) 区政情報の入手先

「区報」が約8割と非常に高い

【問23で「1」「2」と答えた方に】

問23-1 あなたは区政の情報を主に何から得ていますか。(〇はいくつでも)



中野区政の情報を得られている人に区政情報の入手先(複数回答)を聞いたところ、「区報」(79.5%)が最も高く、次いで「ホームページ」(42.6%)、「区議会だより」(28.8%)、「街なかの掲示板」(18.0%)、「人づて(家族・友人・知人)」(10.1%)となっている。

性別でみると、「ホームページ」では女性より男性の方が高い。「区報」、「街なかの掲示板」、「人づて（家族・友人・知人）」、「電話での問い合わせ」、「ナイス」では男性より女性の方が高い。

年代別でみると、「区報」、「街なかの掲示板」では60歳代以上で高い。「ホームページ」では20歳代、30歳代で高い。

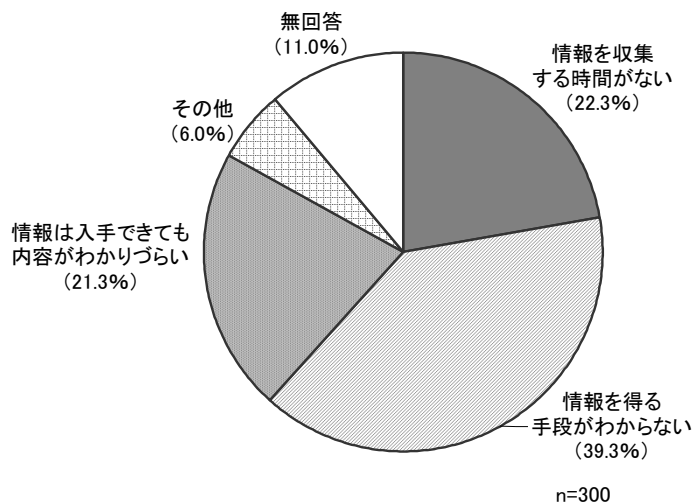
		区報	ホームページ	区議会だより	街なかの掲示板	人づて（家族・友人・知人）	電話での問い合わせ	区の窓口	ナイス	組CATV（区の広報番）	フェイスブック	ツイッター	その他	無回答
全体 (n=645)		79.5	42.6	28.8	18.0	10.1	9.6	7.8	7.1	2.2	1.7	1.1	0.8	0.6
性別	男性 (n=250)	74.8	46.0	30.0	16.0	6.0	4.4	6.4	4.8	3.6	2.8	1.2	1.2	0.4
	女性 (n=386)	82.4	40.9	27.7	19.2	13.0	13.0	8.8	8.8	1.3	1.0	1.0	0.5	0.8
年代別	20歳代 (n=53)	43.4	62.3	15.1	9.4	11.3	7.5	17.0	1.9	3.8	—	—	—	—
	30歳代 (n=115)	69.6	65.2	24.3	13.0	7.0	7.0	8.7	0.9	1.7	3.5	3.5	—	—
	40歳代 (n=106)	70.8	59.4	21.7	9.4	10.4	5.7	4.7	4.7	—	3.8	1.9	—	—
	50歳代 (n=100)	78.0	56.0	29.0	14.0	6.0	8.0	8.0	7.0	3.0	1.0	1.0	—	1.0
	60歳代 (n=133)	91.7	28.6	39.1	26.3	11.3	14.3	5.3	12.8	3.0	1.5	—	0.8	1.5
	70歳以上 (n=132)	97.7	6.8	33.3	26.5	14.4	12.9	8.3	11.4	2.3	—	—	3.0	0.8

(3) 区政情報が得られない理由

「情報を得る手段がわからない」が約4割

【問23で「3」「4」と答えた方に】

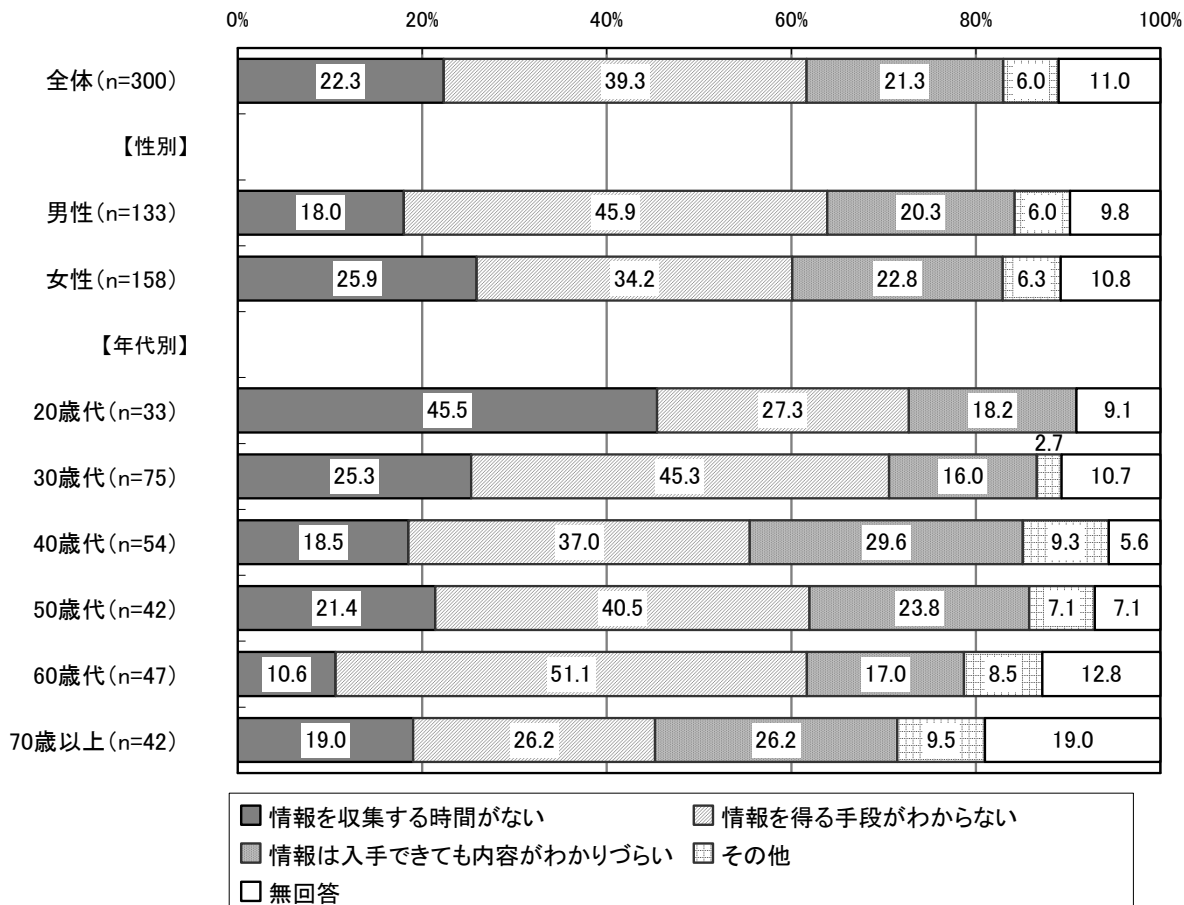
問23-2 区政の情報を得られていない理由は何ですか。(○は1つ)



中野区政情報を得られていない人に、その理由を聞いたところ、「情報を得る手段がわからない」(39.3%)が最も高く、次いで「情報を収集する時間がない」(22.3%)、「情報は入手できても内容がわかりづらい」(21.3%)となっている。

性別でみると、「情報を収集する時間がない」では男性より女性の方が高い。「情報を得る手段がわからない」では女性より男性の方が高い。

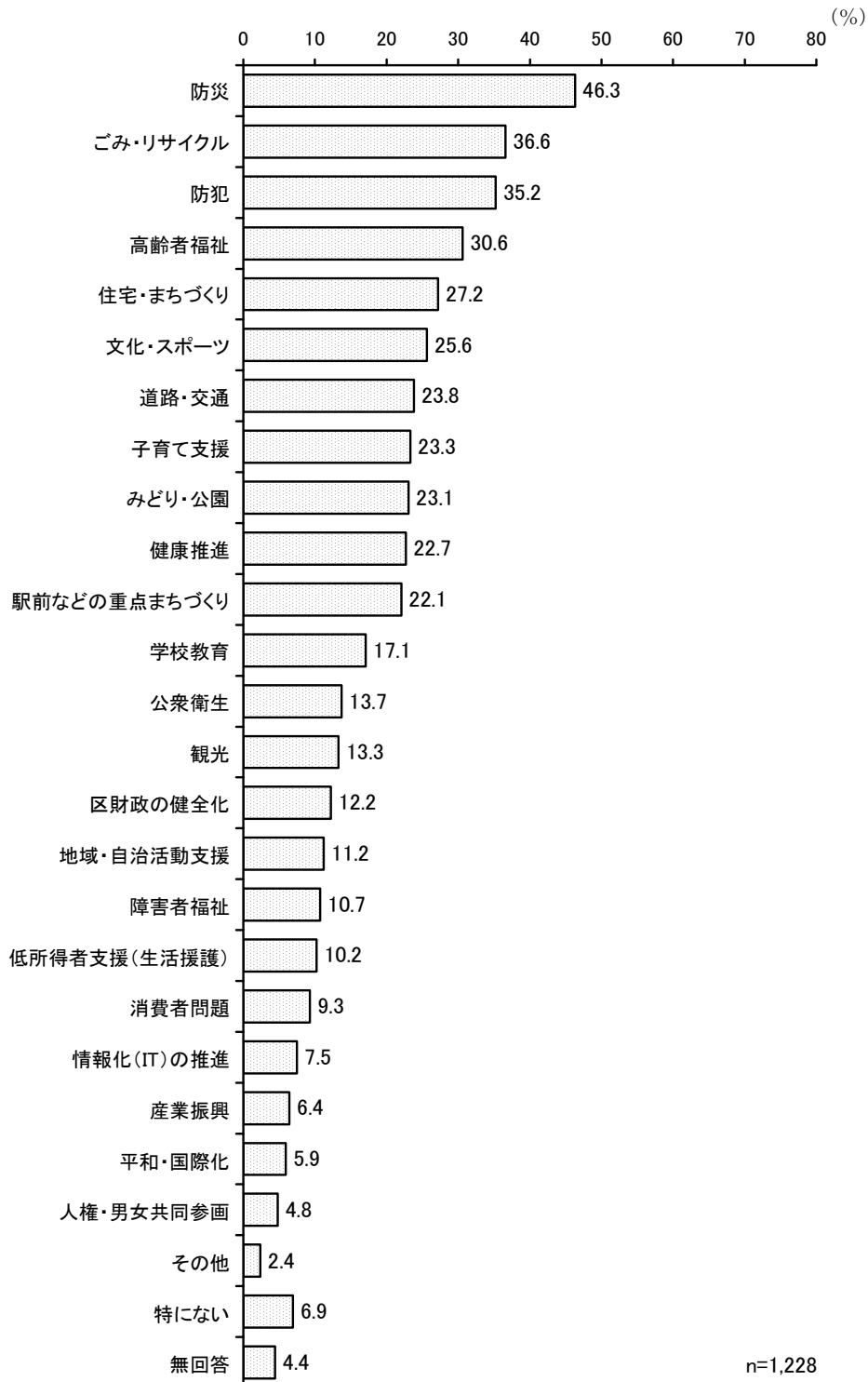
年代別でみると、「情報を収集する時間がない」では20歳代、「情報を得る手段がわからない」では60歳代が高い。



(4) 必要とする情報

「防災」が4割半ば

問 24 区からどんな情報を得たいですか。(○はいくつでも)



区から得たい情報（複数回答）を聞いたところ、「防災」（46.3%）が最も高く、次いで「ごみ・リサイクル」（36.6%）、「防犯」（35.2%）、「高齢者福祉」（30.6%）、「住宅・まちづくり」（27.2%）となっている。

性別でみると、「文化・スポーツ」、「道路・交通」、「みどり・公園」、「駅前などの重点まちづくり」、「観光」では、女性より男性の方が高い。「防犯」、「高齢者福祉」、「子育て支援」、「健康推進」では男性より女性の方が高い。

年代別でみると、「防災」では50歳代、60歳代、「高齢者福祉」では60歳代以上、「子育て支援」では30歳代が高い。「特にない」では20歳代が高い。

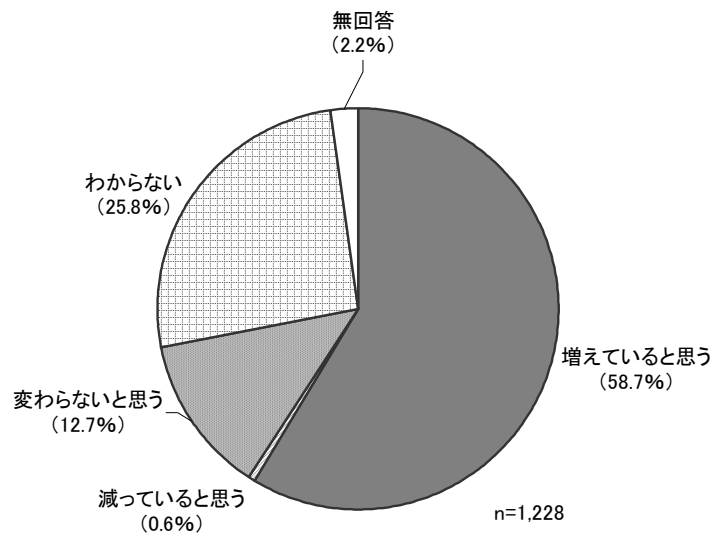
		防災	ごみ・リサイクル	防犯	高齢者福祉	住宅・まちづくり	文化・スポーツ	道路・交通	子育て支援	みどり・公園	健康推進	駅前などの重点まちづくり	学校教育	公衆衛生	観光	区財政の健全化	地域・自治活動支援	障害者福祉	低所得者支援（生活支援）	消費者問題	情報化（IT）の推進	産業振興	平和・国際化	人権・男女共同参画	その他	特にない	無回答
全体 (n=1,228)		46.3	36.6	35.2	30.6	27.2	25.6	23.8	23.3	23.1	22.7	22.1	17.1	13.7	13.3	12.2	11.2	10.7	10.2	9.3	7.5	6.4	5.9	4.8	2.4	6.9	4.4
性別	男性 (n=499)	47.9	35.9	30.9	27.5	29.3	27.7	26.9	21.2	25.7	20.6	24.0	16.4	12.8	15.8	13.4	11.2	10.6	9.0	8.8	8.6	8.0	5.6	4.6	2.2	7.0	2.8
	女性 (n=695)	46.2	37.8	38.8	33.1	26.6	24.3	22.2	25.5	21.9	24.7	20.9	18.3	15.0	11.7	11.8	11.5	10.6	11.4	9.9	6.9	5.6	6.2	4.9	2.6	6.6	4.5
年代別	20歳代 (n=137)	32.1	27.0	27.0	7.3	24.1	25.5	18.2	24.8	20.4	14.6	14.6	13.9	13.1	18.2	7.3	4.4	5.8	9.5	4.4	9.5	4.4	2.9	5.8	1.5	13.9	5.1
	30歳代 (n=245)	44.9	39.2	34.3	9.4	31.4	29.8	28.2	55.1	38.0	20.4	27.8	36.3	18.0	20.0	9.4	13.9	10.6	6.9	6.5	11.4	9.4	4.9	4.5	2.9	4.5	2.0
	40歳代 (n=192)	48.4	45.8	41.7	16.7	26.0	31.3	28.1	28.6	22.4	17.7	25.0	27.1	13.0	11.5	11.5	9.4	8.3	9.4	11.5	7.3	8.3	7.8	3.6	4.2	4.7	0.5
	50歳代 (n=171)	54.4	46.8	43.3	31.6	33.9	25.7	29.8	14.0	22.2	26.3	24.6	10.5	18.1	11.1	17.5	10.5	12.9	8.8	12.9	7.0	5.8	7.6	6.4	1.8	5.8	2.3
	60歳代 (n=217)	54.8	31.8	32.7	51.2	30.0	28.1	23.5	13.8	20.7	29.5	23.0	9.2	11.5	11.1	14.7	13.4	11.5	15.7	11.5	8.3	6.9	7.8	6.5	2.3	7.4	2.8
	70歳以上 (n=241)	42.7	30.7	34.4	57.3	20.3	15.4	16.6	3.3	14.5	26.1	16.2	4.6	10.4	9.1	13.3	12.9	12.4	11.2	9.1	2.9	3.7	4.1	2.9	1.7	7.1	10.0

11 外国の方との交流・外国人旅行者について

(1) 外国人旅行者の状況

「増えていると思う」が約6割

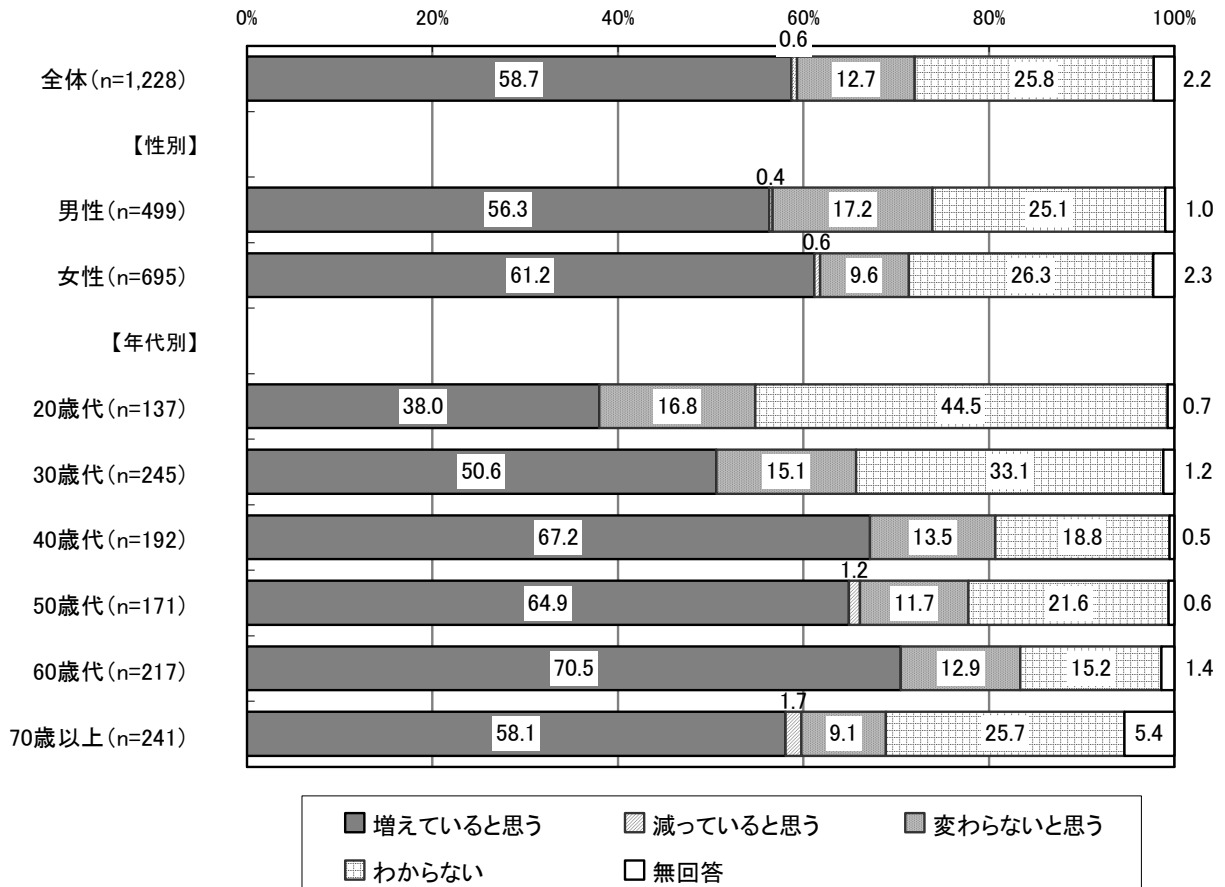
問 25 近年、中野区において外国人（居住者・旅行者含む）が増えていると感じますか。（○は1つ）



中野区における外国人が増えているかと思うかを聞いたところ、「増えていると思う」(58.7%)が最も高く、次いで「わからない」(25.8%)、「変わらないと思う」(12.7%)、「減っていると思う」(0.6%)となっている。

性別で見ると、「増えていると思う」では男性より女性の方が高い。「変わらないと思う」では女性より男性の方が高い。

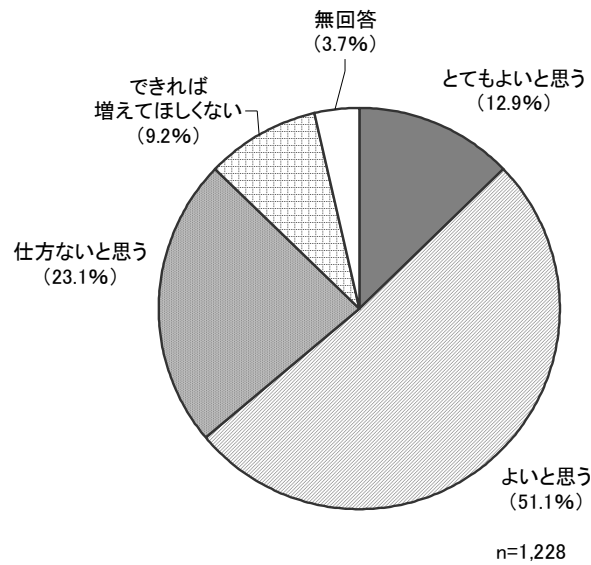
年代別で見ると、「増えていると思う」では40歳代、60歳代で高い。



(2) 外国人旅行者増加への意識

《よいと思う》が6割半ば

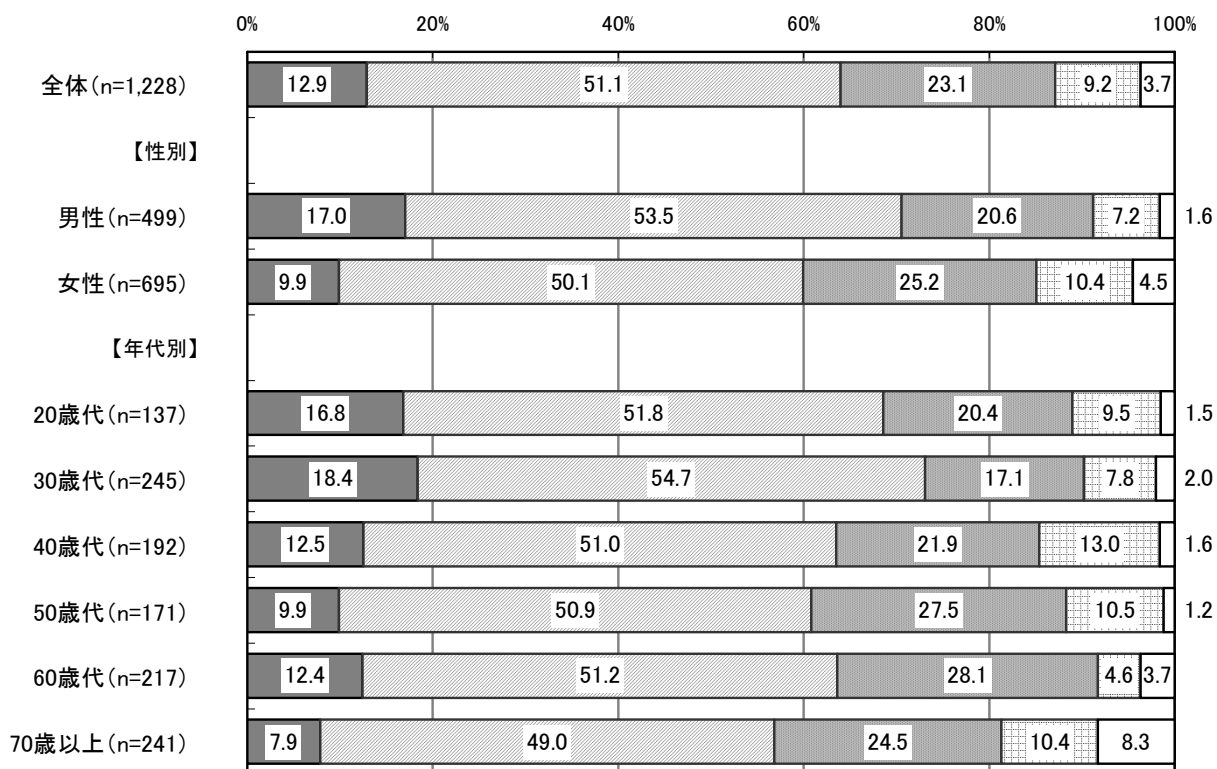
問 26 中野区を訪れる外国人旅行者が増加することについて、どう感じますか。(○は1つ)



中野区を訪れる外国人旅行者の増加についてどう思うかを聞いたところ、「よいと思う」(51.1%)が最も高く、次いで「仕方ないと思う」(23.1%)、「とてもよいと思う」(12.9%)、「できれば増えてほしくない」(9.2%)となっている。

「とてもよいと思う」と「よいと思う」を合わせた《よいと思う》は6割半ばとなっている。

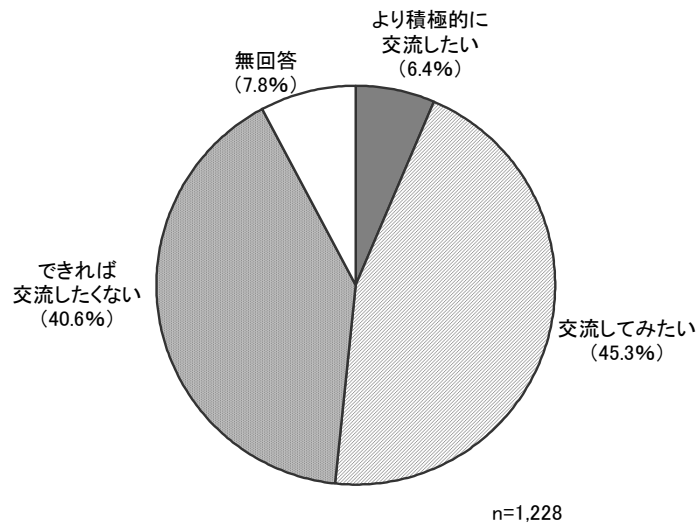
性別でみると、「よいと思う」では、女性より男性の方が高い。
 年代別でみると、「よいと思う」では、20歳代、30歳代で高い。



(3) 外国人旅行者との交流

「交流してみたい」が4割半ば

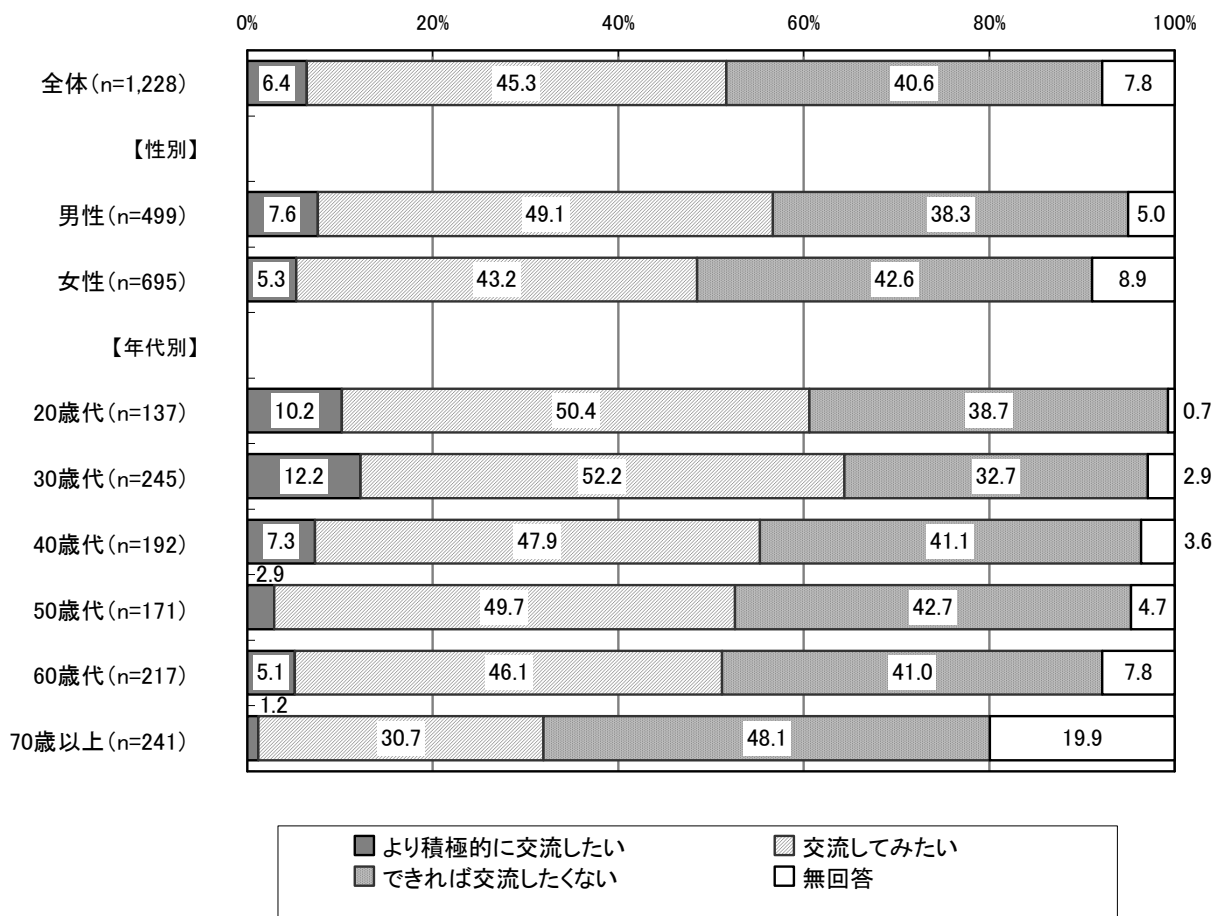
問 27 外国人旅行者と交流したいと思いますか。(○は1つ)



外国人旅行者との交流についての意向を聞いたところ、「交流してみたい」(45.3%)が最も高く、次いで「できれば交流したくない」(40.6%)、「より積極的に交流したい」(6.4%)となっている。

性別で見ると、「交流してみたい」では、女性より男性の方が高い。「できれば交流したくない」では、男性より女性の方が高い。

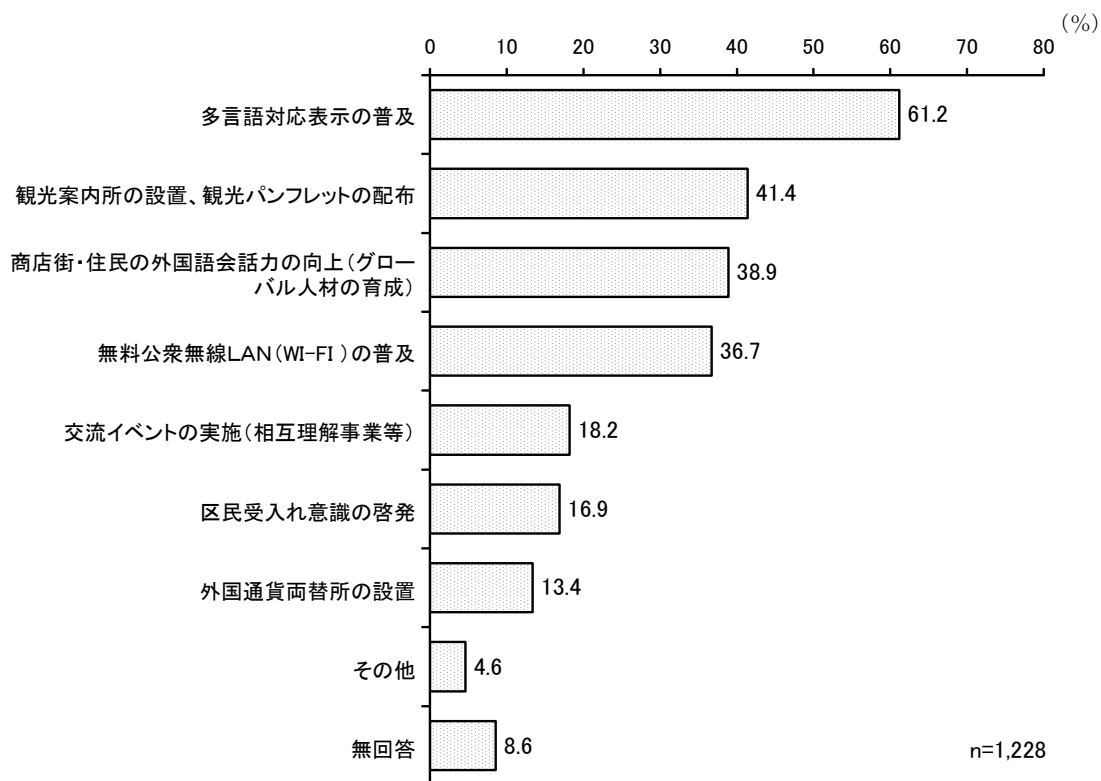
年代別で見ると、「交流してみたい」では70歳以上で低く、「できれば交流したくない」では70歳以上で高い。



(4) 外国人旅行者受入れのための施策

「多言語対応表示の普及」が約6割

問 28 外国人旅行者を受け入れるために推進すべきことは何だと思えますか。(〇はいくつでも)



外国人旅行者受け入れのための施策(複数回答)を聞いたところ、「多言語対応表示の普及」(61.2%)が最も高く、次いで「観光案内所の設置、観光パンフレットの配布」(41.4%)、「商店街・住民の外国語会話力の向上(グローバル人材の育成)」(38.9%)、「無料公衆無線LAN(WI-FI)の普及」(36.7%)、「交流イベントの実施(相互理解事業等)」(18.2%)となっている。

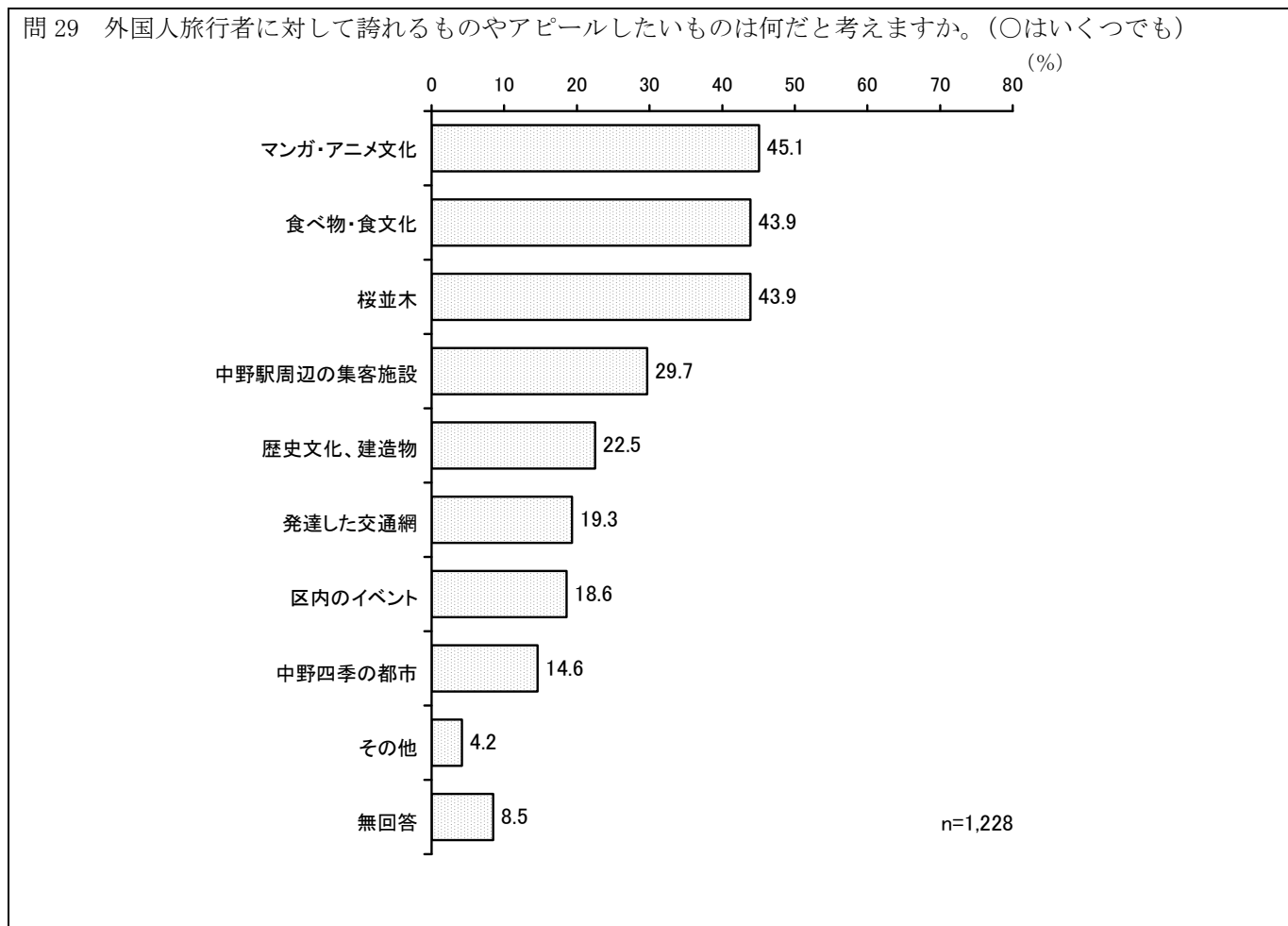
性別でみると、「無料公衆無線LAN（WI-FI）の普及」では女性より男性の方が高い。「多言語対応表示の普及」では男性より女性の方が高い。

年代別でみると、「無料公衆無線LAN（WI-FI）の普及」、「外国通貨両替所の設置」で20歳代、30歳代が高く、「区民受入れ意識の啓発」で60歳代が高くなっている。

		多言語対応表示の普及	観光案内所の設置、配布	パルナ材の育成	会話力の向上（外国人語	商店街・住民の外国語	無料公衆無線LANの普及	（交流イベントの実施（相互理解事業等）	区民受入れ意識の啓発	外国通貨両替所の設置	その他	無回答
全体 (n=1,228)		61.2	41.4	38.9	36.7	18.2	16.9	13.4	4.6	8.6		
性別	男性 (n=499)	59.3	41.9	38.9	39.7	19.6	16.2	14.0	5.0	5.8		
	女性 (n=695)	63.9	42.4	39.3	35.0	17.7	17.4	12.7	4.5	9.2		
年代別	20歳代 (n=137)	65.0	43.1	30.7	47.4	15.3	14.6	21.9	1.5	2.2		
	30歳代 (n=245)	64.5	43.7	44.1	52.2	19.2	16.7	21.2	4.9	3.7		
	40歳代 (n=192)	67.2	46.4	36.5	42.7	16.7	13.0	14.1	7.3	3.6		
	50歳代 (n=171)	63.7	45.6	40.4	43.3	20.5	17.0	10.5	6.4	4.7		
	60歳代 (n=217)	65.0	41.9	43.3	29.0	22.1	24.0	8.8	3.7	6.5		
	70歳以上 (n=241)	49.0	33.6	36.9	14.1	16.2	15.4	5.8	3.7	22.4		

(5) 外国人旅行者へのアピールポイント

「マンガ・アニメ文化」「食べ物・食文化」「桜並木」が4割以上



外国人旅行者へのアピールポイント（複数回答）を聞いたところ、「マンガ・アニメ文化」（45.1%）が最も高く、次いで「食べ物・食文化」（43.9%）、「桜並木」（43.9%）、「中野駅周辺の集客施設」（29.7%）、「歴史文化、建造物」（22.5%）となっている。

性別でみると、「マンガ・アニメ文化」、「食べ物・食文化」、「中野駅周辺の集客施設」で女性より男性の方が高い。「桜並木」、「歴史文化、建造物」、「中野四季の都市」で男性より女性の方が高い。

年代別でみると、「マンガ・アニメ文化」、「食べ物・食文化」では20歳代が最も高い。「桜並木」では20歳代が最も低く、70歳以上では最も高い。「歴史文化、建造物」では70歳以上が最も高い。

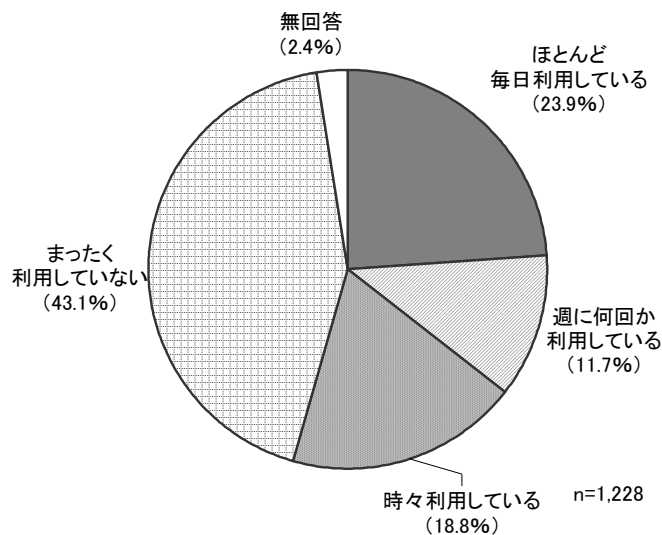
		マンガ・アニメ文化	食べ物・食文化	桜並木	中野駅周辺の集客施設	歴史文化、建造物	発達した交通網	区内のイベント	中野四季の都市	その他	無回答
全体 (n=1,228)		45.1	43.9	43.9	29.7	22.5	19.3	18.6	14.6	4.2	8.5
性別	男性 (n=499)	50.3	47.7	39.3	32.7	20.6	17.8	18.4	12.2	4.4	5.6
	女性 (n=695)	42.4	42.0	48.3	28.6	24.2	20.7	18.8	16.7	4.0	8.9
年代別	20歳代 (n=137)	70.8	67.9	27.7	32.1	15.3	18.2	11.7	10.2	2.9	1.5
	30歳代 (n=245)	64.1	60.4	40.0	32.7	15.9	18.4	19.2	9.4	2.4	4.1
	40歳代 (n=192)	59.9	45.3	38.5	31.8	14.1	14.1	23.4	11.5	5.2	6.3
	50歳代 (n=171)	49.1	39.2	44.4	27.5	18.7	24.0	18.7	14.0	4.1	5.8
	60歳代 (n=217)	33.6	36.4	53.0	31.8	27.2	18.9	22.1	20.3	6.0	6.9
	70歳以上 (n=241)	10.4	24.9	54.8	25.7	39.0	22.8	14.9	20.7	4.6	17.8

12 自転車の利用・最寄駅までの交通手段について

(1) 自転車の利用頻度

《利用している》が5割半ば

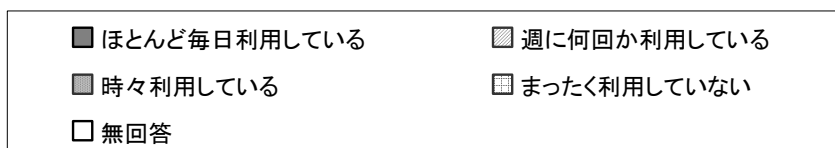
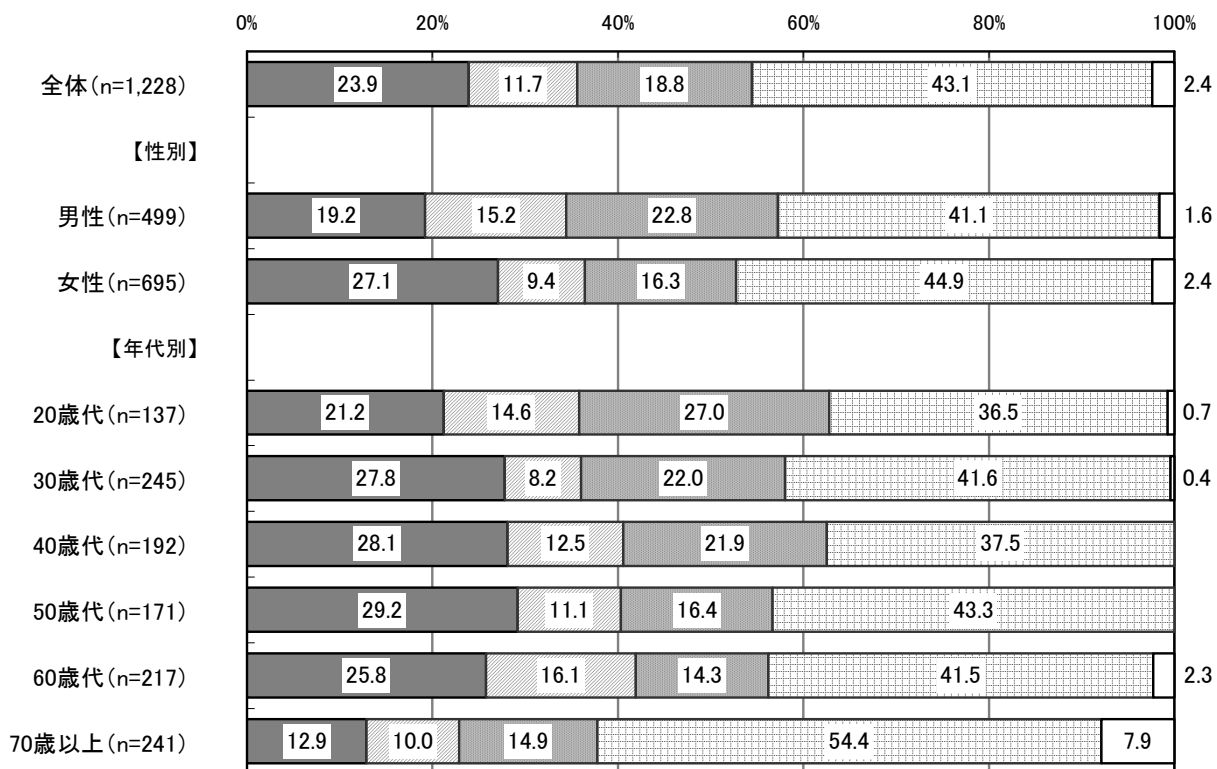
問 30 自転車を利用していますか。(○は1つ)



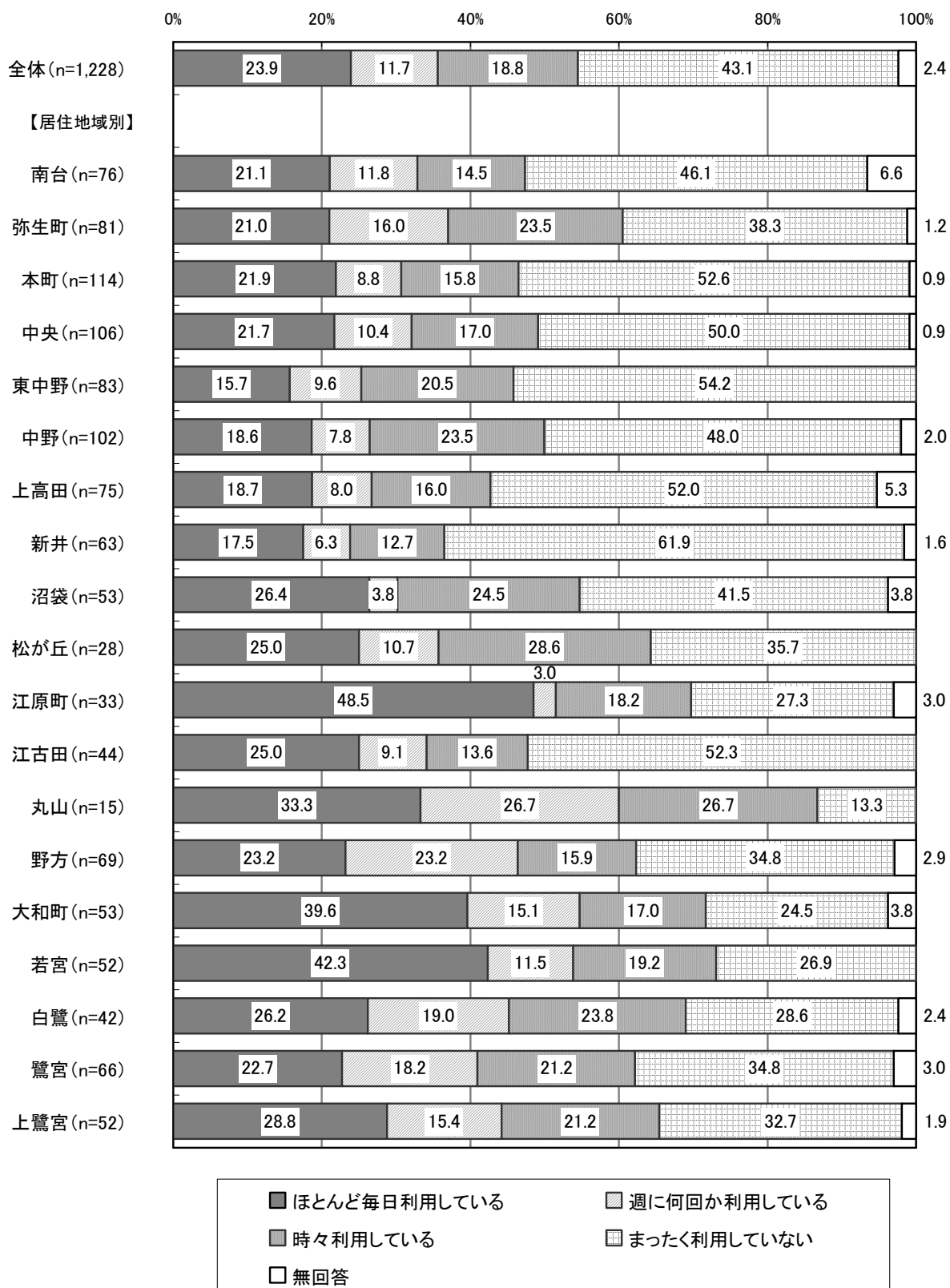
自転車の利用頻度を聞いたところ、「まったく利用していない」(43.1%)が最も高く、次いで「ほとんど毎日利用している」(23.9%)、「時々利用している」(18.8%)、「週に何回か利用している」(11.7%)となっている。

また、「ほとんど毎日利用している」、「週に何回か利用している」、「時々利用している」を合わせた《利用している》は5割半ばとなっている。

性別で見ると、「利用している」では、女性より男性の方が高い。
 年代別で見ると、「まったく利用していない」では、70歳以上で高い。



居住地域別でみると、「まったく利用していない」では、大和町で低く、新井が最も高い。「毎日利用している」では、江原町で高い。

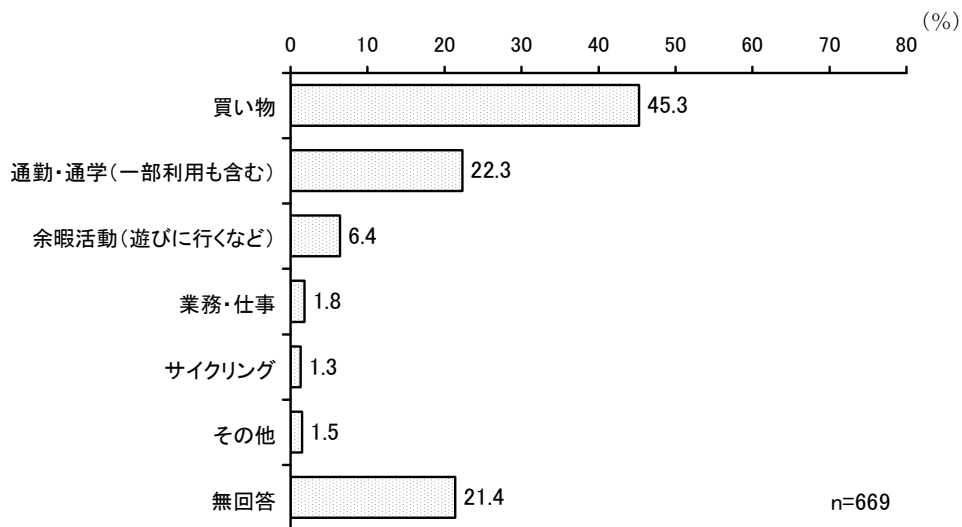


(2) 自転車の利用目的

「買い物」が4割半ば

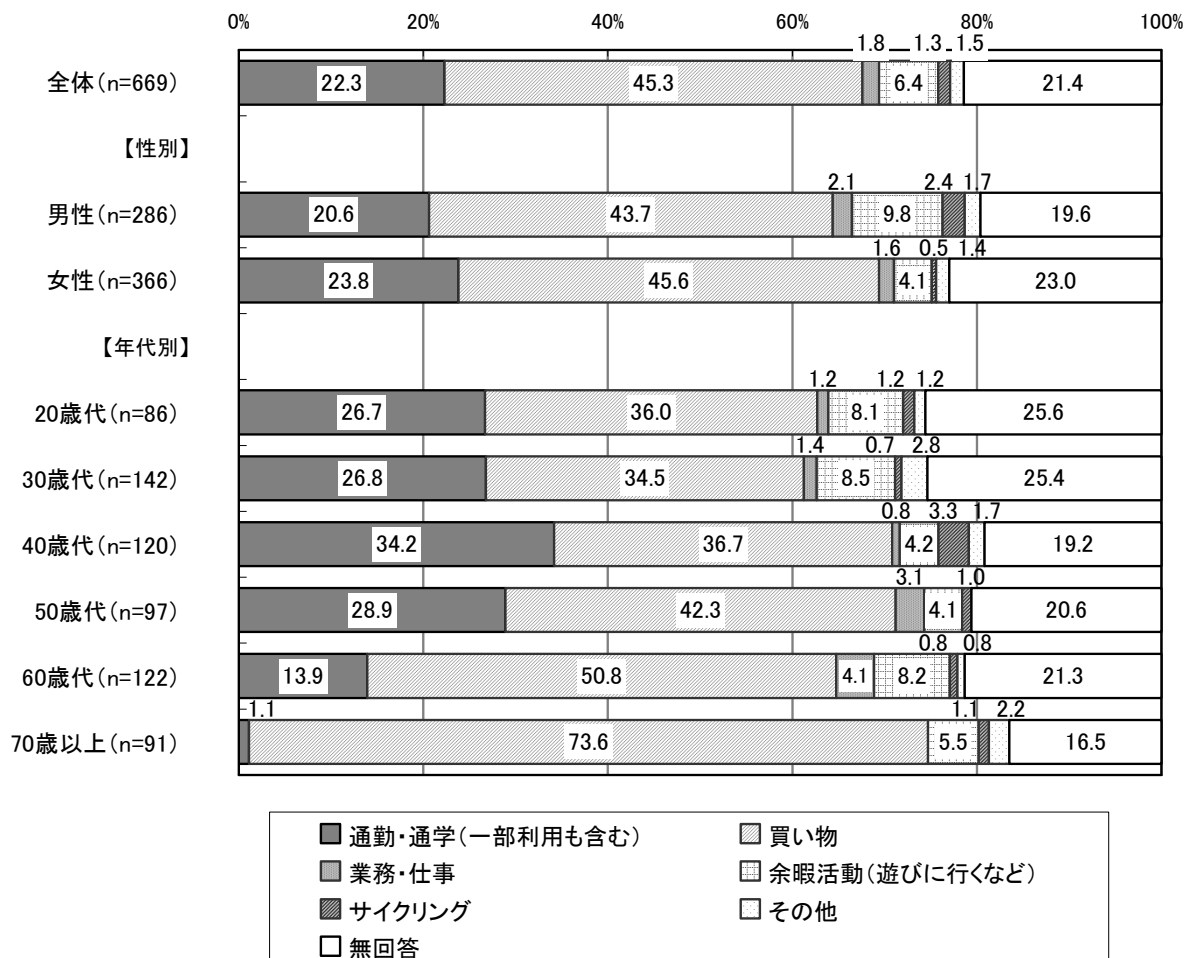
【問 30 で「1～3」と答えた方に】

問 30-1 どのような目的で自転車を利用しますか。(○は1つ)



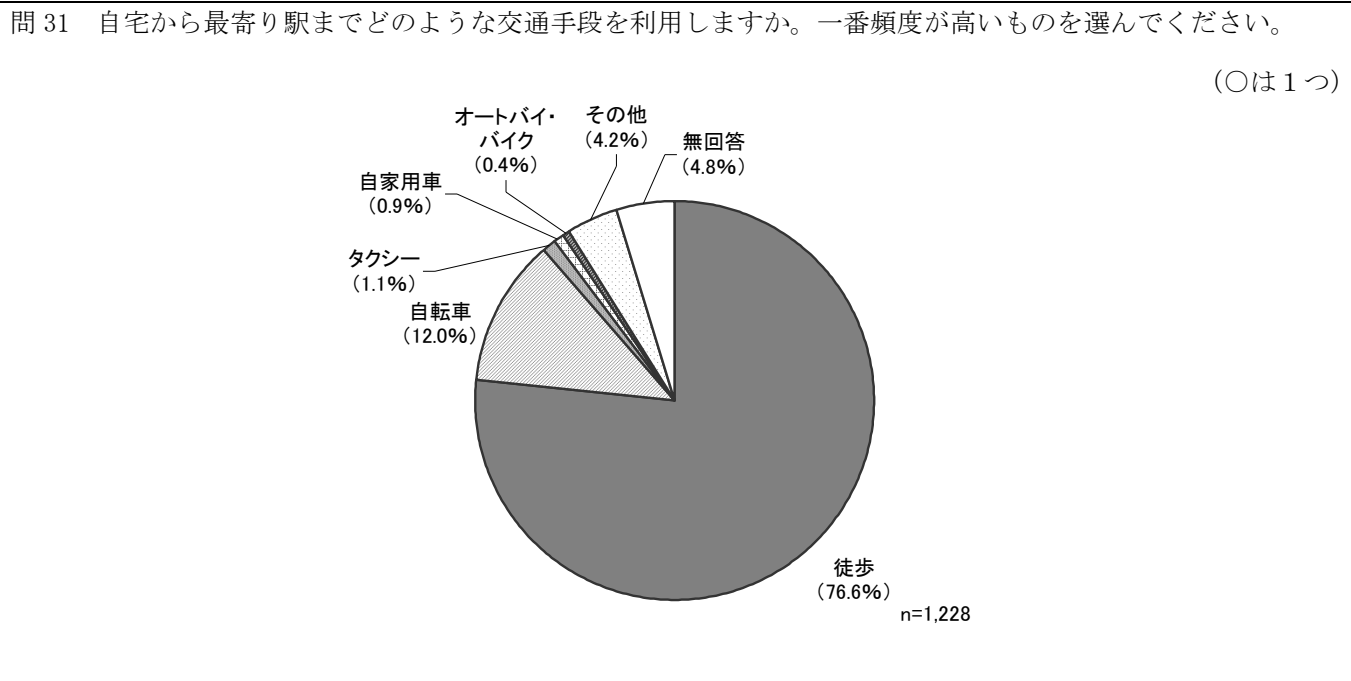
自転車を利用している人に、利用目的（複数回答）を聞いたところ、「買い物」（45.3%）が最も高く、次いで「通勤・通学（一部利用も含む）」（22.3%）、「余暇活動（遊びに行くなど）」（6.4%）となっている。

性別では、「余暇活動（遊びに行くなど）」では、女性より男性の方が高い。
 年代別でみると、「買い物」で70歳以上が高い。



(3) 最寄り駅までの交通手段

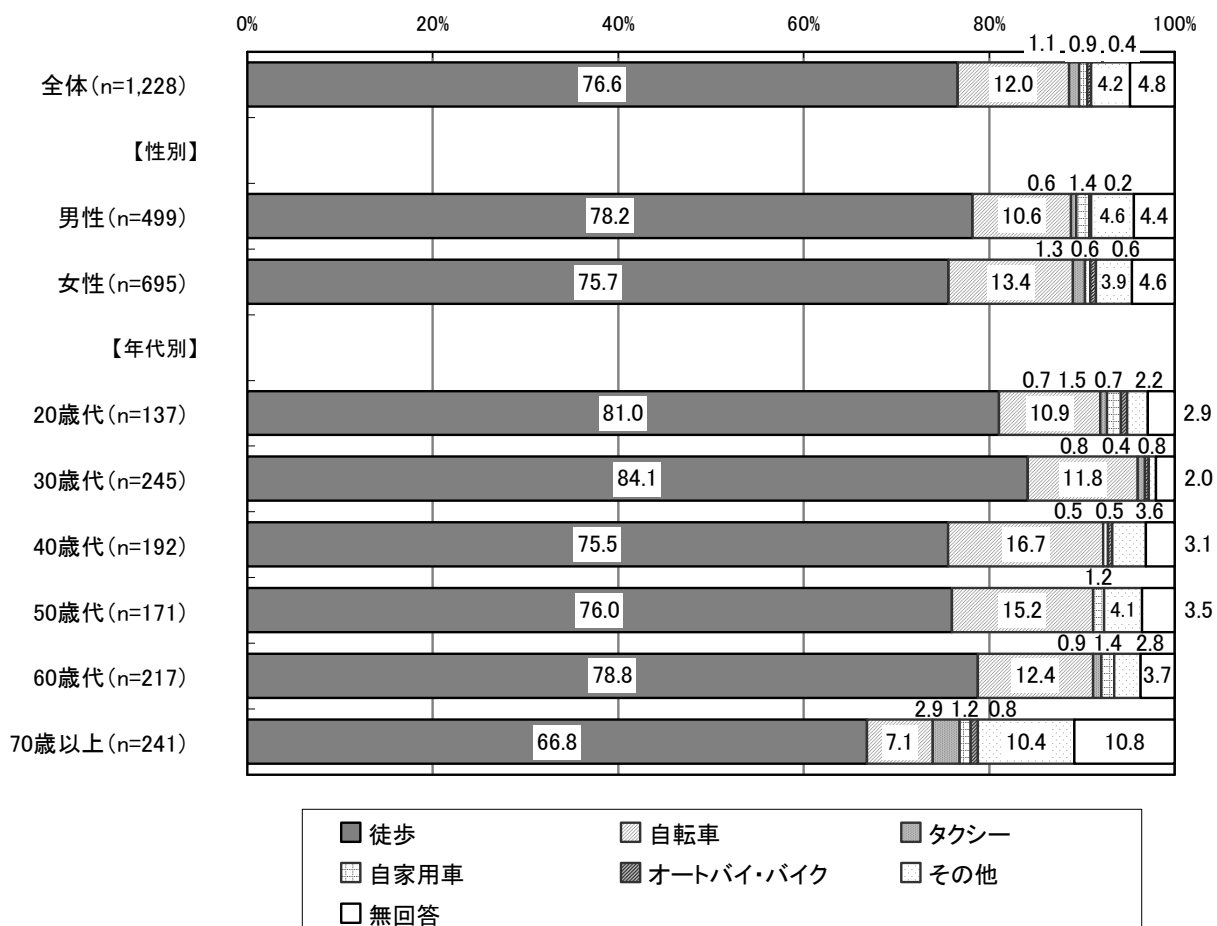
「徒歩」が7割半ば



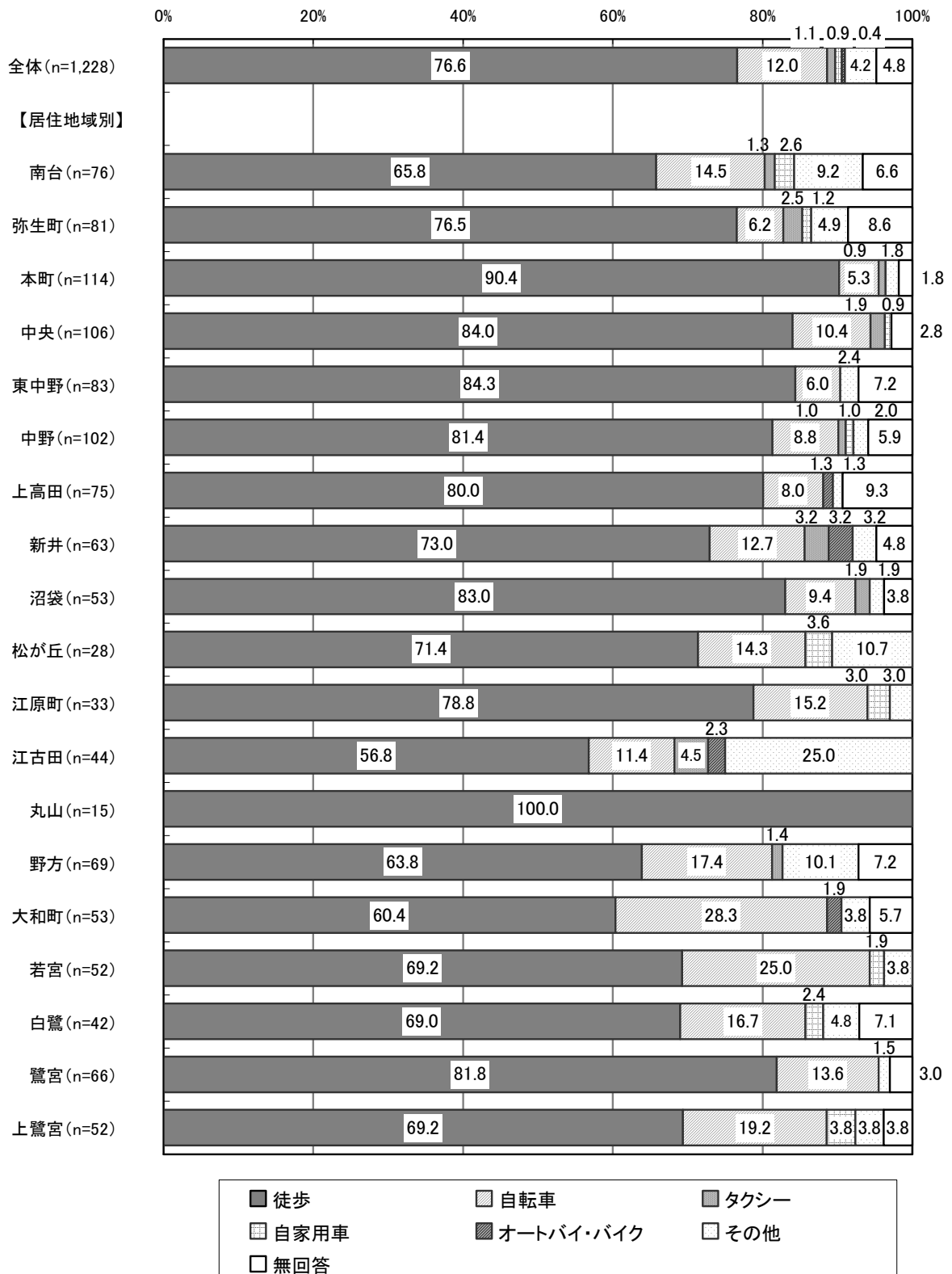
自宅から最寄り駅までの交通手段を聞いたところ、「徒歩」(76.6%)が最も高く、次いで「自転車」(12.0%)、となっている。

性別でみると、性別による大きな差はみられない。

年代別でみると、「徒歩」では、20歳代、30歳代が高く、70歳以上で低い。



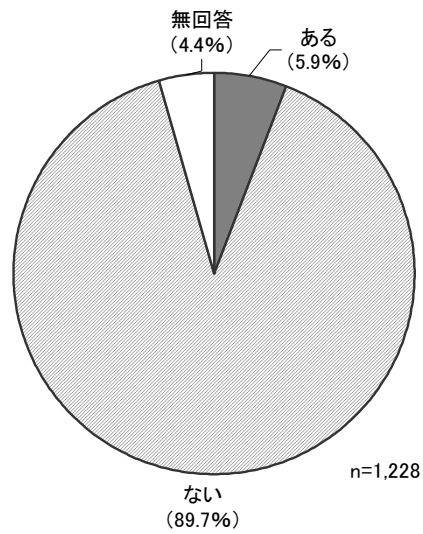
居住地域別でみると、「徒歩」では、江古田が最も低く、本町で高くなっている。



(4) 自転車の安全教育の経験

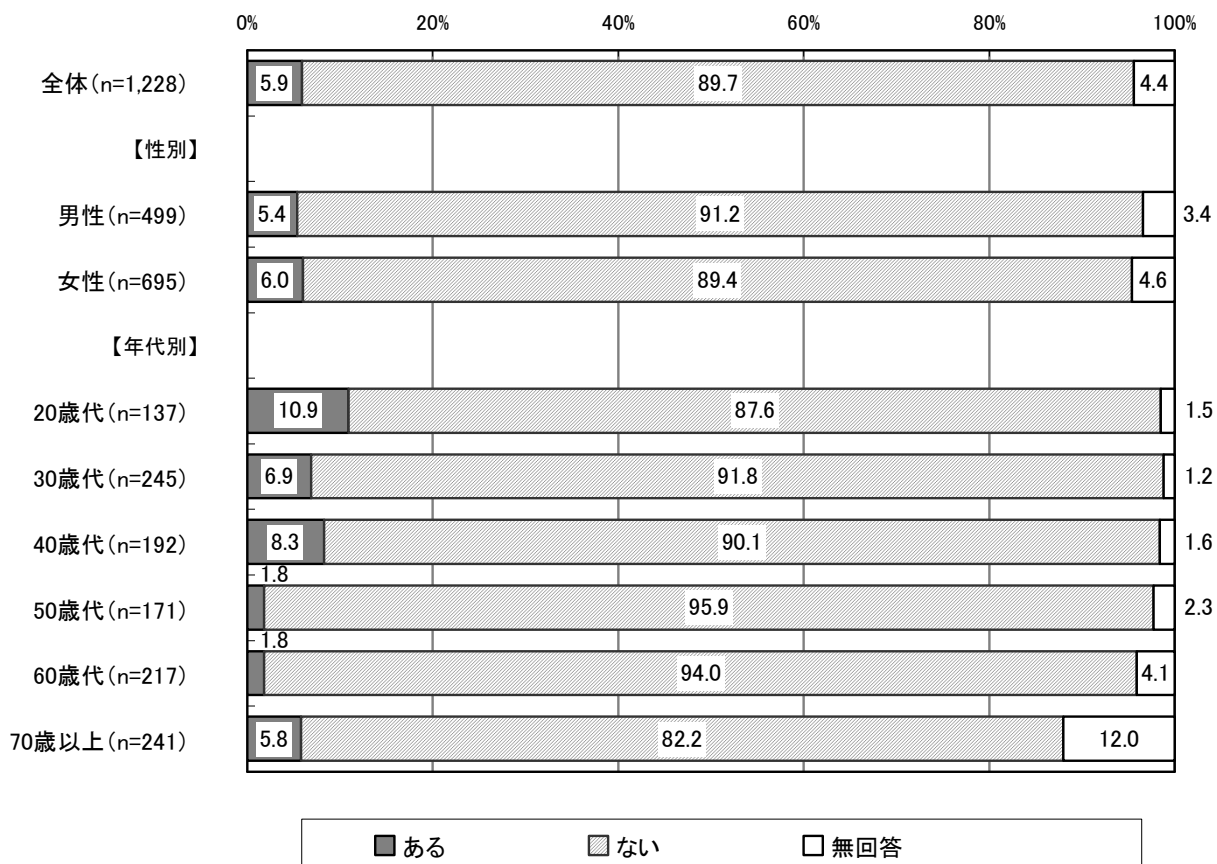
「ない」が約9割と非常に高い

問 32 5年以内に自転車の安全教育を受けたことがありますか。(○は1つ)



5年以内に自転車の安全教育を受けたことの有無を聞いたところ、「ある」(5.9%)に比べ「ない」(89.7%)が非常に高くなっている。

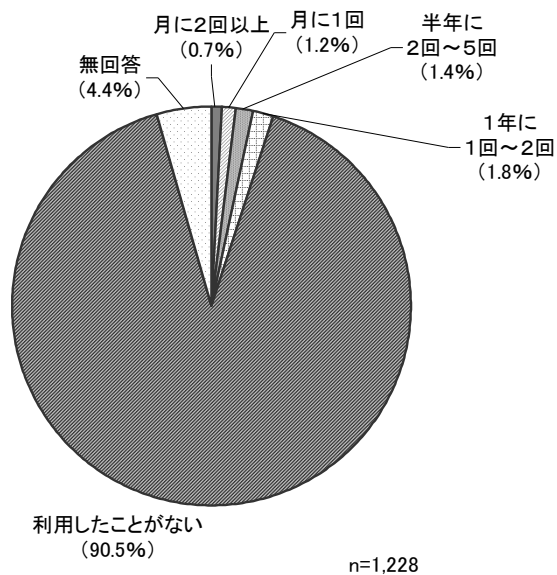
性別でみると、性別による大きな差はみられない。
 年代別でみると、「ある」は、50歳代、60歳代で低い。



13 カーシェアリング及び電気自動車の利用について
(1) カーシェアリングの利用経験

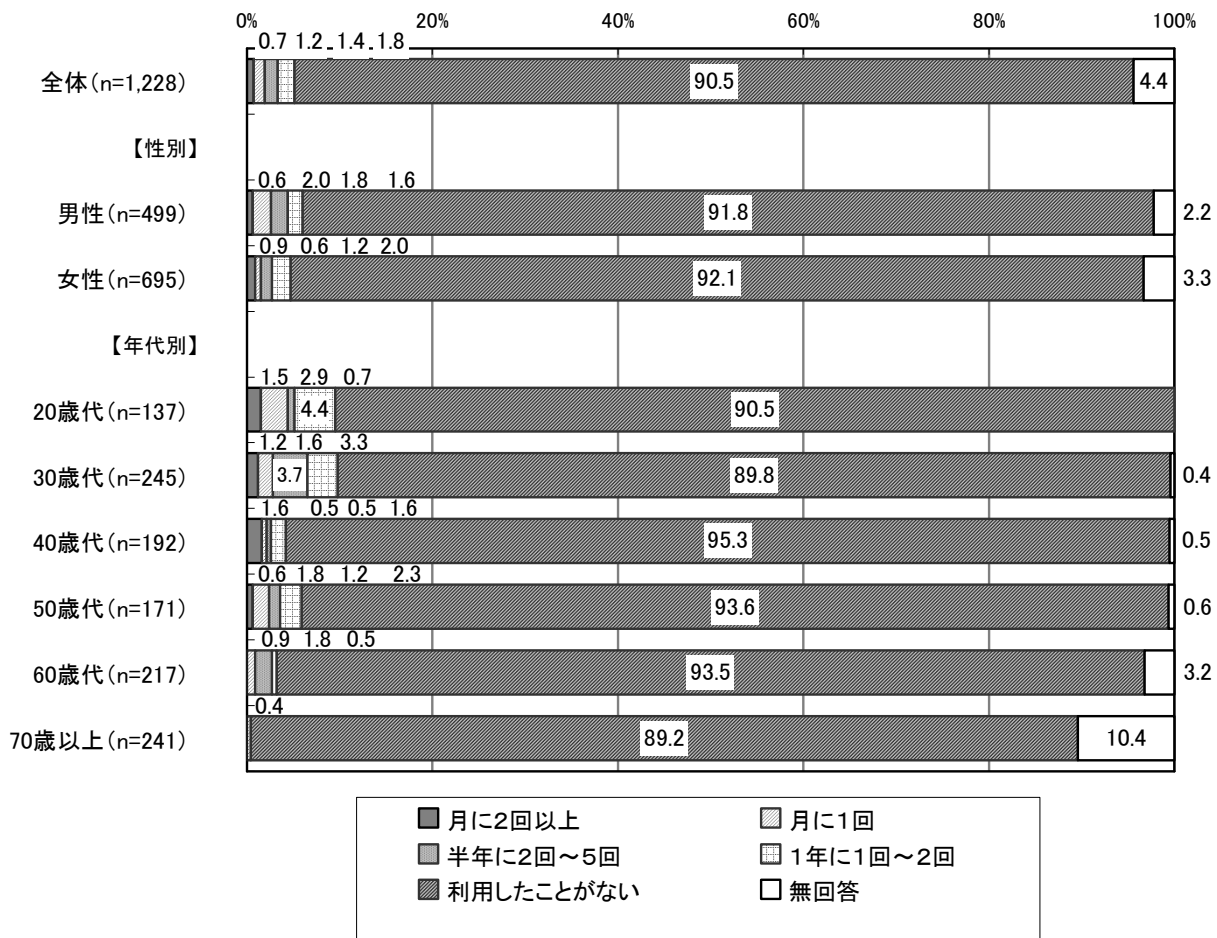
「利用したことがない」が約9割と非常に高い

問 33 カーシェアリングを利用したことがありますか (○は1つ)



カーシェアリングの利用経験を聞いたところ、「利用したことがない」(90.5%)が最も高く、次いで「1年に1回~2回」(1.8%)、「半年に2回~5回」(1.4%)、「月に1回」(1.2%)、「月に2回以上」(0.7%)となっている。「月に2回以上」、「月に1回」、「半年に2回~5回」、「1年に1回~2回」を合わせた《利用したことがある》は5.1%となっている。

性別でみると、性別による大きな差はみられない。
 年代別でみると、「利用したことがない」では40歳代が最も高い。

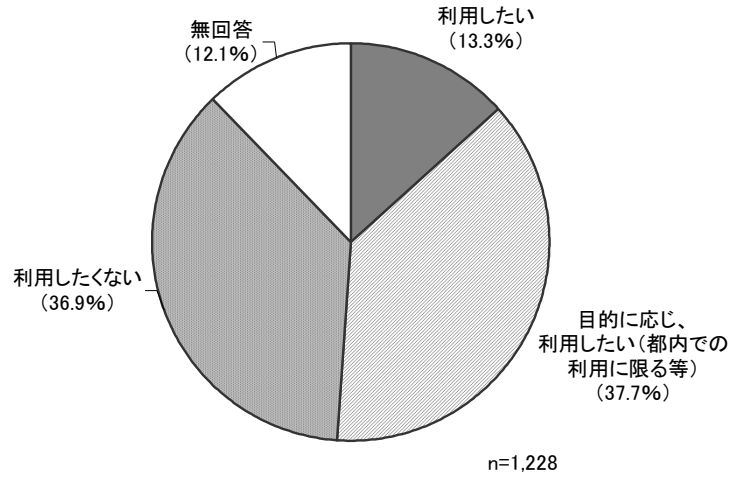


(2) カーシェアリングにおける電気自動車の利用意向

《利用したい》は約5割

問 34 カーシェアリングを利用する場合、電気自動車があれば積極的に利用したいと思いますか。

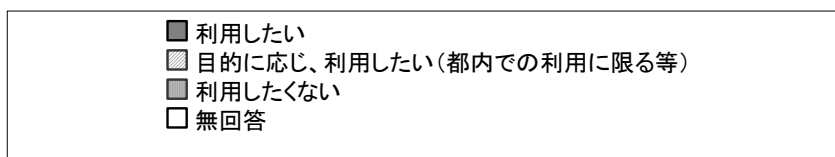
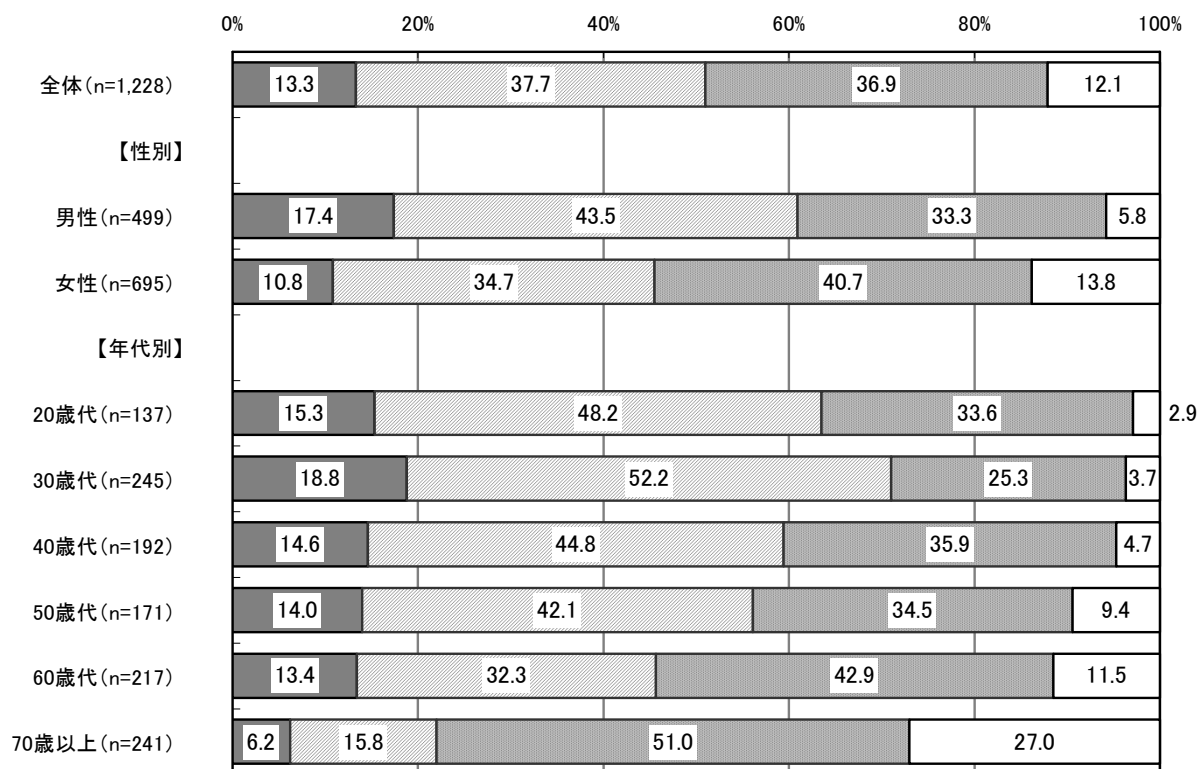
(○は1つ)



カーシェアリングの利用にあたり電気自動車を積極的に利用したいかを聞いたところ、「目的に応じ、利用したい(都内での利用に限る等)」(37.7%)が最も高く、次いで「利用したくない」(36.9%)、「利用したい」(13.3%)となっている。「利用したい」と「目的に応じ、利用したい(都内での利用に限る等)」を合わせた《利用したい》は約5割となっている。

性別でみると、「利用したい」では、男性より女性の方が低い。

年代別でみると、「利用したい」では、30歳代で最も高く、70歳以上で最も低い。

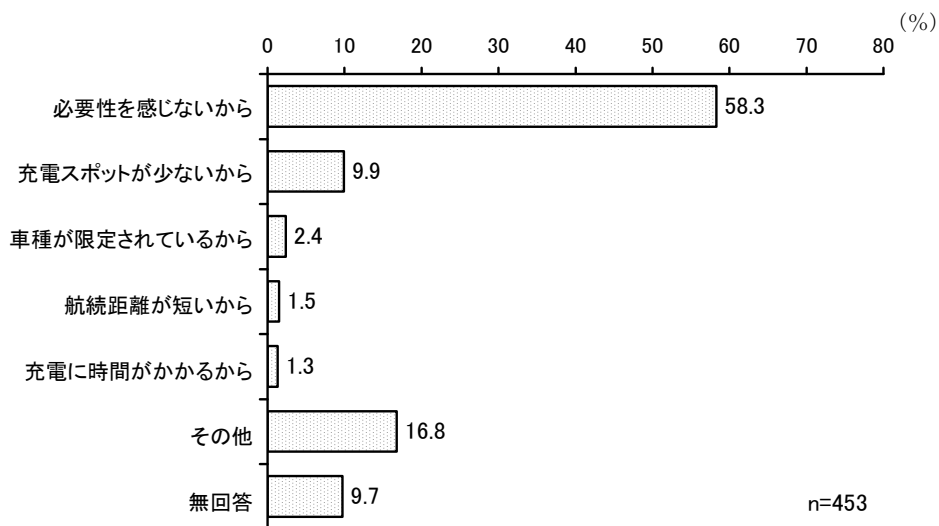


(3) 電気自動車を利用したくない理由

「必要性を感じないから」が約6割

【問 34 で「3. 利用したくない」と答えた方に】

問 34-1 電気自動車を利用したくないと回答された方に伺います。
その理由を教えてください。(○は1つ)



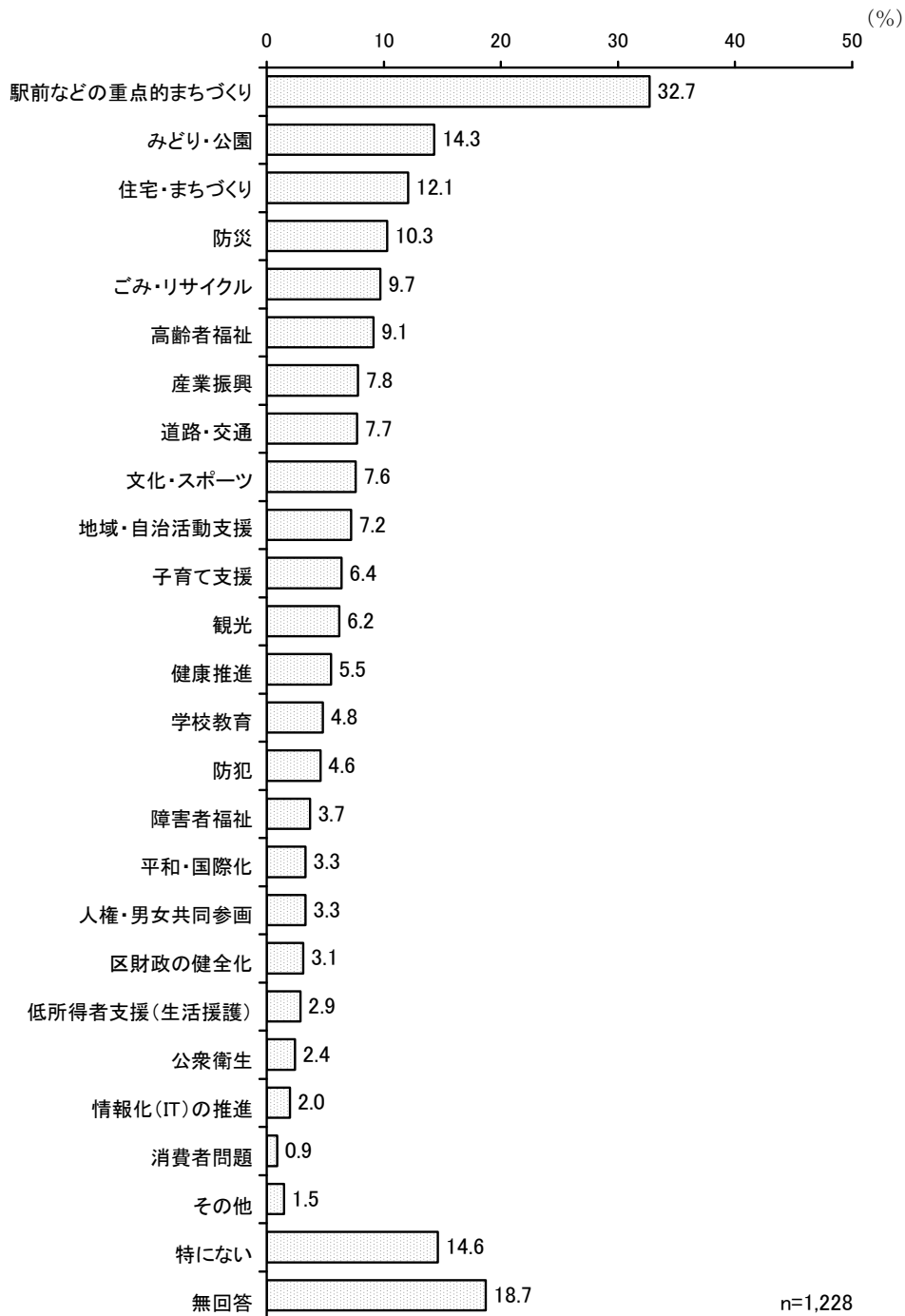
電気自動車を利用したくない人に、その理由を聞いたところ、「必要性を感じないから」(58.3%)が最も高く、次いで「その他」(16.8%)、「充電スポットが少ないから」(9.9%)となっている。

14 施策への評価・要望について
 (1) 区の施策への評価

「駅前などの重点的まちづくり」が3割強

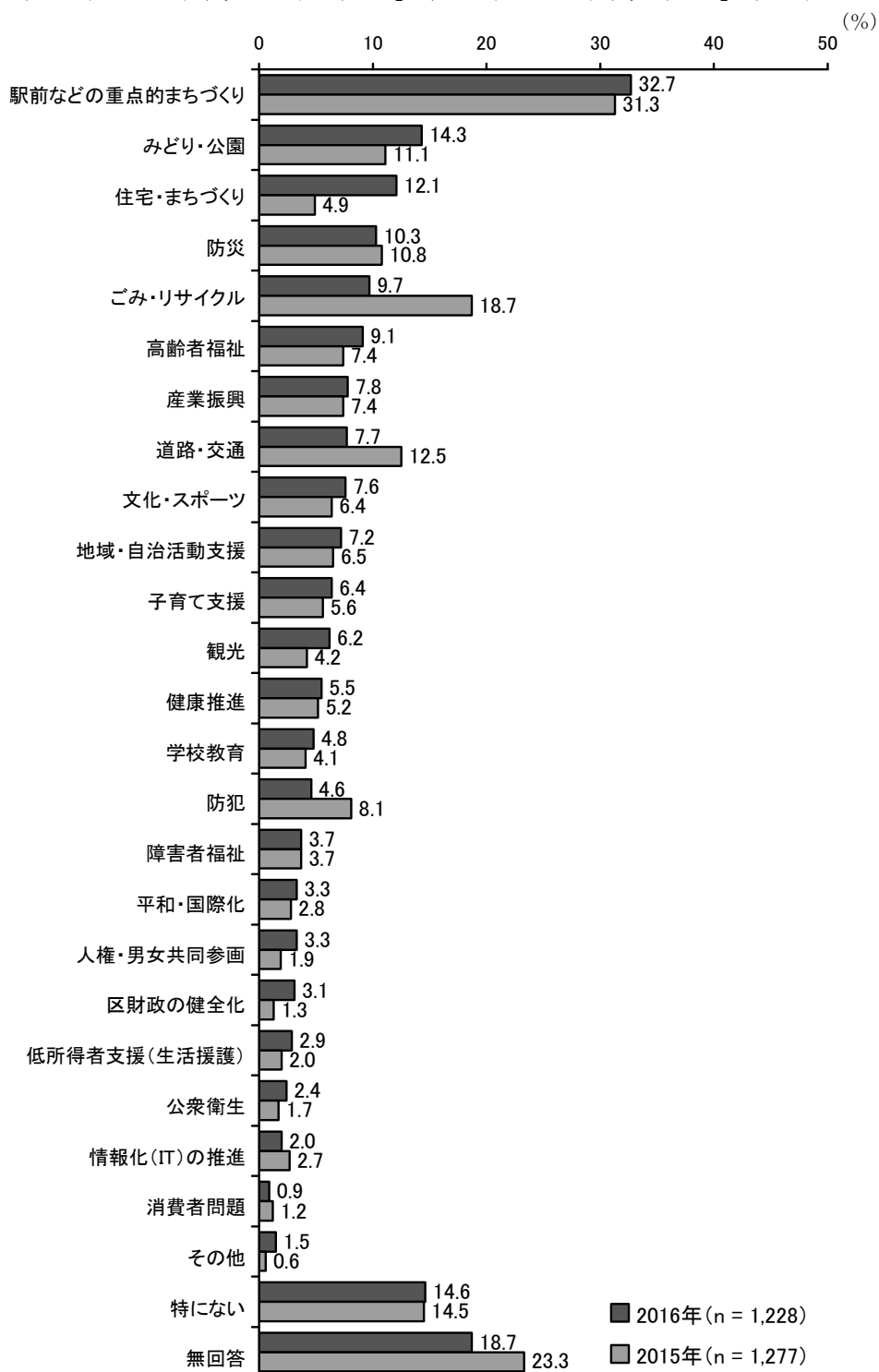
問 35 ①中野区が特に力を入れていると感じる施策を3つ以内で選び、番号を記入してください。

(3つ以内)



区が特に力を入れていると評価できる施策（複数回答）を聞いたところ、「駅前などの重点的まちづくり」（32.7%）が最も高く、次いで「特にない」（14.6%）、「みどり・公園」（14.3%）、「住宅・まちづくり」（12.1%）、「防災」（10.3%）となっている。

前回調査（2015年）と比較し、今回の調査（2016年）の評価が高かった施策の差が大きかった上位では「住宅・まちづくり」（4.9%→12.1%）、「みどり・公園」（11.1%→14.3%）、「観光」（4.2%→6.2%）となっている。一方、前回と比較し、今回、評価が低かった施策は差が大きかった上位では「ゴミ・リサイクル」（18.7%→9.7%）、「道路・交通」（12.5%→7.7%）、「防犯」（8.1%→4.6%）となっている。



性別でみると、性別による大きな差はみられない。

年代別でみると、「高齢者福祉」では40歳以上で高くなっている。「文化・スポーツ」、「観光」では20歳代が最も高い。

		駅前などの重点的まちづくり	みどり・公園	住宅・まちづくり	防災	ごみ・リサイクル	高齢者福祉	産業振興	道路・交通	文化・スポーツ	地域・自治活動支援	子育て支援	観光	健康推進	学校教育	防犯	障害者福祉	平和・国際化	人権・男女共同参画	区財政の健全化	低所得者支援（生活援護）	公衆衛生	情報化（IT）の推進	消費者問題	その他	特になし	無回答
全体(n=1,228)		32.7	14.3	12.1	10.3	9.7	9.1	7.8	7.7	7.6	7.2	6.4	6.2	5.5	4.8	4.6	3.7	3.3	3.3	3.1	2.9	2.4	2.0	0.9	1.5	14.6	18.7
性別	男性(n=499)	34.7	14.8	13.2	11.0	8.8	8.8	8.2	9.6	7.8	7.4	5.6	7.4	5.6	4.4	4.6	3.4	4.4	4.2	3.4	2.4	3.4	1.8	1.2	1.2	17.4	12.8
	女性(n=695)	32.8	14.5	11.8	10.4	10.6	9.8	7.9	6.6	7.6	7.3	7.3	5.3	5.6	5.3	4.6	4.2	2.6	2.6	3.0	3.3	1.7	2.2	0.7	1.7	12.8	20.1
年代別	20歳代(n=137)	28.5	18.2	15.3	10.9	12.4	4.4	7.3	11.7	14.6	10.2	3.6	14.6	2.9	6.6	5.1	2.2	6.6	4.4	0.7	—	5.8	2.2	1.5	0.7	21.9	5.1
	30歳代(n=245)	33.9	15.5	17.6	9.4	7.8	5.3	9.4	11.8	6.5	8.2	9.4	9.4	2.9	4.9	4.1	1.2	0.8	2.9	2.9	2.0	2.9	2.9	0.4	1.6	19.6	10.6
	40歳代(n=192)	37.0	13.5	14.1	9.4	8.3	12.0	6.3	8.9	8.9	6.3	10.4	3.6	4.7	4.2	5.7	2.6	1.6	3.6	3.1	2.1	1.6	1.0	0.5	3.6	14.6	12.5
	50歳代(n=171)	36.8	14.6	10.5	14.0	10.5	11.7	8.8	7.6	5.3	4.1	4.7	2.9	5.8	6.4	4.7	8.2	3.5	1.2	2.9	3.5	1.8	1.8	0.6	—	19.3	12.3
	60歳代(n=217)	35.0	14.7	10.1	11.1	10.1	11.1	11.5	4.6	9.7	8.3	6.0	6.0	7.4	6.0	4.6	3.7	5.5	4.1	6.5	5.1	1.4	2.8	0.9	2.8	10.6	17.1
	70歳以上(n=241)	28.6	12.0	7.1	9.5	11.2	10.8	4.6	3.7	4.1	7.1	4.1	2.9	8.7	2.5	4.1	5.4	3.3	3.7	2.1	4.1	2.1	1.2	1.7	—	7.1	38.2

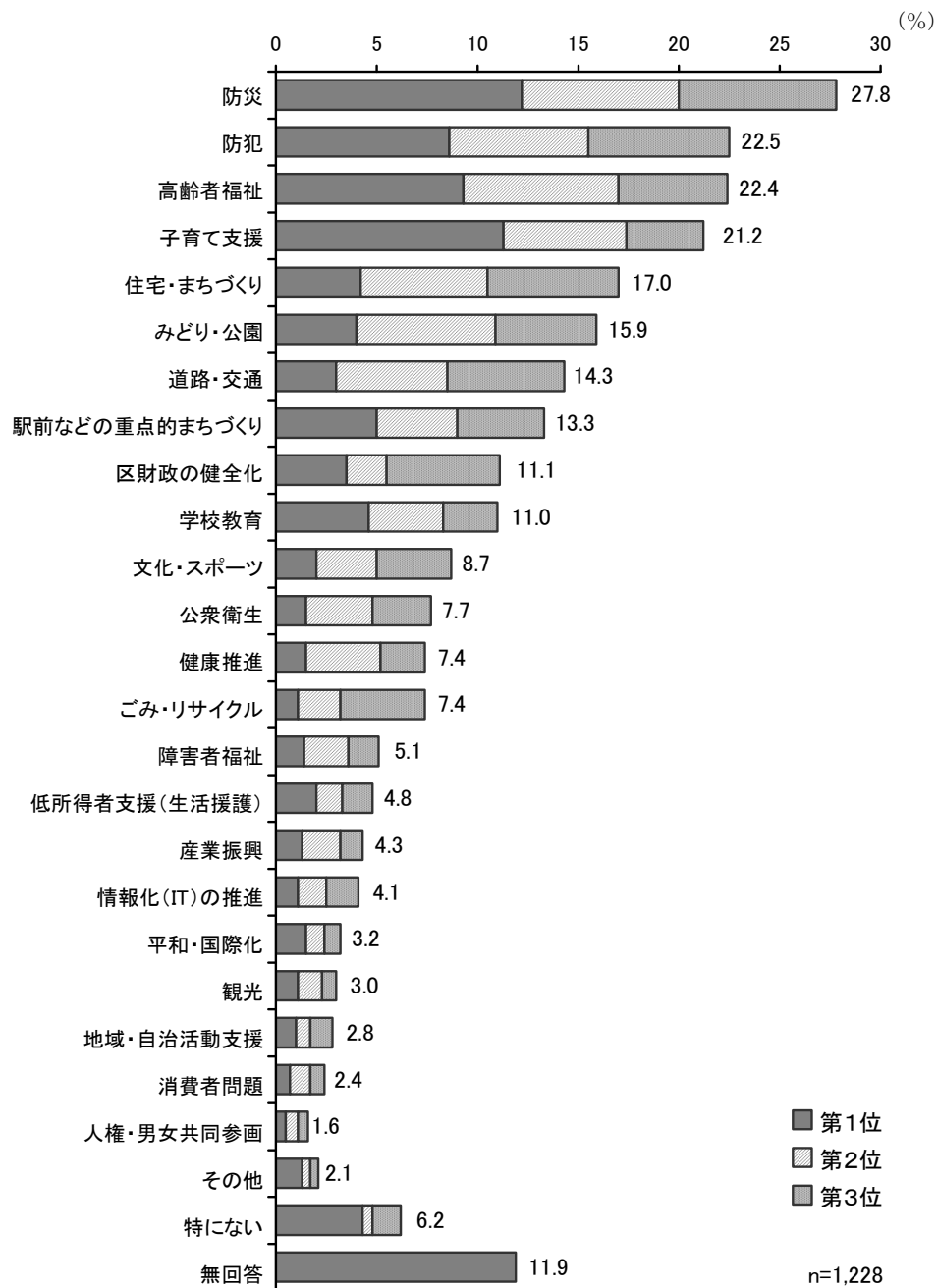
居住地域別でみると、「駅前などの重点的まちづくり」では江古田が最も高く、上鷺宮が最も低い。「防災」では、南台が最も高い。

		駅前などの重点的まちづくり	みどり・公園	住宅・まちづくり	防災	ごみ・リサイクル	高齢者福祉	産業振興	道路・交通	文化・スポーツ	地域・自治活動支援	子育て支援	観光	健康推進	学校教育	防犯	障害者福祉	平和・国際化	人権・男女共同参画	区財政の健全化	低所得者支援（生活援護）	公衆衛生	情報化（IT）の推進	消費者問題	その他	特になし	無回答	
全体(n=1,228)		32.7	14.3	12.1	10.3	9.7	9.1	7.8	7.7	7.6	7.2	6.4	6.2	5.5	4.8	4.6	3.7	3.3	3.3	3.1	2.9	2.4	2.0	0.9	1.5	14.6	18.7	
居住地域別	南台(n=76)	22.4	26.3	10.5	21.1	5.3	14.5	5.3	1.3	7.9	3.9	10.5	1.3	9.2	2.6	1.3	1.3	1.3	1.3	2.6	5.3	3.9	—	—	—	21.1	15.8	
	弥生町(n=81)	34.6	22.2	11.1	11.1	7.4	7.4	8.6	7.4	8.6	7.4	9.9	6.2	1.2	6.2	6.2	4.9	2.5	6.2	6.2	7.4	1.2	4.9	1.2	2.5	11.1	14.8	
	本町(n=114)	21.9	17.5	12.3	11.4	10.5	8.8	6.1	5.3	6.1	4.4	3.5	3.5	7.0	7.9	7.9	3.5	—	2.6	2.6	0.9	6.1	0.9	0.9	0.9	2.6	17.5	21.1
	中央(n=106)	28.3	9.4	12.3	9.4	9.4	4.7	8.5	11.3	7.5	8.5	7.5	2.8	3.8	7.5	3.8	0.9	0.9	1.9	0.9	0.9	3.8	1.9	0.9	0.9	0.9	22.6	19.8
	東中野(n=83)	39.8	8.4	15.7	14.5	15.7	12.0	10.8	7.2	7.2	9.6	6.0	7.2	4.8	9.6	4.8	2.4	2.4	2.4	3.6	1.2	4.8	6.0	1.2	2.4	7.2	13.3	
	中野(n=102)	35.3	11.8	13.7	7.8	10.8	7.8	6.9	6.9	12.7	8.8	7.8	12.7	2.9	4.9	3.9	3.9	2.9	4.9	2.0	1.0	2.0	2.0	—	1.0	16.7	15.7	
	上高田(n=75)	34.7	14.7	13.3	9.3	9.3	10.7	8.0	6.7	6.7	6.7	5.3	8.0	5.3	4.0	4.0	2.7	4.0	4.0	5.3	5.3	2.7	1.3	—	1.3	9.3	22.7	
	新井(n=63)	36.5	19.0	17.5	7.9	15.9	9.5	9.5	11.1	7.9	4.8	7.9	11.1	12.7	—	1.6	3.2	—	1.6	3.2	4.8	—	1.6	1.6	3.2	12.7	9.5	
	沼袋(n=53)	26.4	15.1	13.2	3.8	11.3	5.7	9.4	5.7	1.9	7.5	1.9	1.9	5.7	1.9	1.9	3.8	1.9	3.8	1.9	—	3.8	—	1.9	1.9	18.9	22.6	
	松が丘(n=28)	28.6	25.0	3.6	7.1	3.6	3.6	10.7	—	14.3	10.7	—	3.6	3.6	3.6	7.1	14.3	—	7.1	7.1	7.1	—	—	—	3.6	7.1	25.0	
	江原町(n=33)	48.5	15.2	15.2	15.2	6.1	18.2	15.2	3.0	15.2	9.1	—	6.1	—	—	3.0	6.1	3.0	6.1	—	—	—	9.1	—	—	6.1	21.2	
	江古田(n=44)	52.3	11.4	6.8	6.8	13.6	6.8	9.1	13.6	9.1	11.4	6.8	4.5	9.1	9.1	4.5	6.8	9.1	2.3	2.3	2.3	6.8	2.3	—	2.3	4.5	15.9	
	丸山(n=15)	40.0	20.0	13.3	—	6.7	13.3	6.7	13.3	6.7	6.7	—	13.3	—	—	13.3	6.7	13.3	—	—	6.7	13.3	—	—	—	13.3	20.0	
	野方(n=69)	42.0	13.0	11.6	7.2	2.9	13.0	7.2	14.5	10.1	10.1	8.7	1.4	7.2	4.3	4.3	1.4	7.2	5.8	2.9	1.4	—	2.9	—	—	14.5	14.5	
	大和町(n=53)	45.3	18.9	13.2	15.1	7.5	7.5	7.5	15.1	3.8	5.7	3.8	11.3	3.8	1.9	1.9	5.7	7.5	—	—	—	—	3.8	—	1.9	13.2	18.9	
	若宮(n=52)	46.2	11.5	15.4	3.8	7.7	7.7	5.8	11.5	7.7	1.9	3.8	11.5	7.7	1.9	9.6	7.7	—	7.7	1.9	3.8	—	—	—	1.9	15.4	15.4	
	白鷺(n=42)	21.4	7.1	11.9	9.5	16.7	9.5	2.4	9.5	4.8	7.1	4.8	7.1	2.4	2.4	2.4	2.4	—	2.4	7.1	4.8	—	—	4.8	—	14.3	26.2	
鷺宮(n=66)	25.8	3.0	3.0	12.1	10.6	6.1	4.5	3.0	1.5	4.5	3.0	4.5	7.6	6.1	4.5	1.5	3.0	1.5	6.1	1.5	1.5	1.5	—	1.5	22.7	27.3		
上鷺宮(n=52)	15.4	9.6	11.5	7.7	9.6	7.7	9.6	1.9	9.6	7.7	15.4	5.8	5.8	5.8	5.8	1.9	13.5	1.9	3.8	3.8	—	1.9	—	—	15.4	19.2		

(2) 区の施策への要望

「防災」が約3割

②また、今後特に力を入れてほしい施策を3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を記入してください。(3つ順位)



今後特に力を入れてほしい施策について、第1位から第3位までの順位を聞いたところ、合計では「防災」(27.8%)が最も高く、次いで「防犯」(22.5%)、「高齢者福祉」(22.4%)となっている。

過去7年および今回の施策要望の上位10位までの推移をみると、上位3施策は毎回上位にあがっており、今回の結果では上位4施策に変動はみられない。また、前回から調査項目に追加された「区財政の健全化」が入っている。

上段は施策、下段は回答割合(%)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
2007 n=1,104	防犯 28.4	高齢者福祉 27.4	防災 25.5	みどり・環境 18.8	健康 15.4	子育て支援 13.2	ごみ対策 12.1	公園整備 11.7	道路整備 11.1	低所得者支援 9.8
2008 n=887	高齢者福祉 26.4	防災 26.3	防犯 26.0	みどり・公園 18.3	道路・交通 16.9	環境改善 14.9	ごみ対策 12.7	子育て支援 12.4	健康 10.7	学校教育 9.7
2009 n=1,019	防犯 28.0	高齢者福祉 25.7	みどり・公園 21.4	道路・交通 18.0	防災 17.3	子育て支援 14.8	健康 12.6	環境改善 10.4	子ども育成 9.7	ごみ対策 9.6
2011 n=1,395	防災 28.9	防犯 22.9	高齢者福祉 22.8	みどり・公園 21.9	道路・交通 16.6	子育て支援 16.2	環境改善 10.8	健康 10.8	低所得者支援 10.5	住宅・まちづくり 10.2
2013 n=1,436	防災 36.2	高齢者福祉 31.6	防犯 21.2	子育て支援 19.4	みどり・公園 17.2	道路・交通 17.0	駅前などの重点的まちづくり 13.3	健康推進 12.2	学校教育 12.1	住宅・まちづくり 12.1
2014 n=1,249	防災 31.5	高齢者福祉 27.1	防犯 20.7	子育て支援 20.7	道路・交通 19.9	みどり・公園 17.6	駅前などの重点的まちづくり 14.8	学校教育 12.6	住宅・まちづくり 10.4	産業振興 9.9
2015 n=1,277	高齢者福祉 27.0	防災 25.7	防犯 22.2	子育て支援 21.0	みどり・公園 17.8	道路・交通 15.6	駅前などの重点的まちづくり 13.2	学校教育 12.5	区財政の健全化 11.1	住宅・まちづくり 10.4
2016 n=1,228	防災 27.8	防犯 22.5	高齢者福祉 22.4	子育て支援 21.2	住宅・まちづくり 17.0	みどり・公園 15.9	道路・交通 14.3	駅前などの重点的まちづくり 13.3	区財政の健全化 11.1	学校教育 11.0

* 同率(%)の場合は、同順位である。

施策要望の上位 10 位を性別でみると、「高齢者福祉」、「防災」、「防犯」、「子育て支援」では男性より女性の方が高い。「道路・交通」では女性より男性の方が高い。

年代別でみると、「高齢者福祉」では、40 歳代以上では年代が上がるごとに順位が上がっている。また「防災」では全年代で上位 2 位以内に入っている。

区の施策への要望 性別・年代別（上位 10 項目）

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	第 6 位	第 7 位	第 8 位	第 9 位	第 10 位
TOTAL N= 1,228	防災 27.8	防犯 22.5	高齢者福祉 22.4	子育て支援 21.2	住宅・まちづくり 17.0	みどり・公園 15.9	道路・交通 14.3	駅前などの重点的まちづくり 13.3	区財政の健全化 11.1	学校教育 11.0
男性 N= 499	防災 27.6	高齢者福祉 21.6	住宅・まちづくり 20.8	防犯 19.4	子育て支援 18.8	道路・交通 18.2	みどり・公園 17.8	駅前などの重点的まちづくり 13.4	区財政の健全化 12.8	文化・スポーツ 10.2
女性 N= 695	防災 28.9	防犯 25.5	子育て支援 23.9	高齢者福祉 23.7	みどり・公園 15.2	住宅・まちづくり 14.9	駅前などの重点的まちづくり 13.6	学校教育 12.2	道路・交通 11.8	区財政の健全化 10.4
20 歳代 N= 137	子育て支援 28.4	防災 26.3	防犯 26.3	住宅・まちづくり 23.4	公衆衛生 15.3	高齢者福祉 13.9	学校教育 13.8	駅前などの重点的まちづくり 13.8	道路・交通 13.1	区財政の健全化 12.4
30 歳代 N= 245	子育て支援 47.8	防災 26.5	みどり・公園 25.7	防犯 22.8	住宅・まちづくり 17.9	学校教育 17.1	道路・交通 17.1	駅前などの重点的まちづくり 15.5	文化・スポーツ 9.9	区財政の健全化 8.1
40 歳代 N= 192	防犯 27.6	防災 27.1	子育て支援 24.5	みどり・公園 19.3	学校教育 18.8	駅前などの重点的まちづくり 17.6	道路・交通 16.1	高齢者福祉 15.6	住宅・まちづくり 15.1	文化・スポーツ 12.5
50 歳代 N= 171	防災 36.3	防犯 28.7	高齢者福祉 28.1	住宅・まちづくり 22.8	みどり・公園 19.3	道路・交通 18.1	区財政の健全化 17.6	駅前などの重点的まちづくり 16.9	子育て支援 14.6	ごみ・リサイクル 8.8
60 歳代 N= 217	防災 36.5	高齢者福祉 35.9	住宅・まちづくり 19.0	防犯 18.4	区財政の健全化 15.6	みどり・公園 15.3	道路・交通 10.6	駅前などの重点的まちづくり 10.5	子育て支援 10.1	健康推進 8.8
70 歳以上 N= 241	高齢者福祉 36.1	防災 19.8	防犯 17.4	道路・交通 12.5	住宅・まちづくり 9.9	区財政の健全化 9.1	健康推進 8.3	駅前などの重点的まちづくり 8.3	ごみ・リサイクル 6.2	文化・スポーツ 5.8

*同率（%）の場合は、同順位である。

施策要望の上位 10 位を職業別でみると、第 1 位は、自営業、会社役員、パート・臨時・アルバイト、家事専業、その他で「防災」となっている。また、「防災」は、常勤の勤め人（正社員）、学生で第 2 位になっており、「防災」はすべての職業で 3 位以内に入っている。

区の施策への要望 職業別（上位 10 項目）

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	第 6 位	第 7 位	第 8 位	第 9 位	第 10 位
TOTAL N= 1, 228	防災	防犯	高齢者 福祉	子育て 支援	住宅・ まちづくり	みどり・ 公園	道路・交通	駅前などの 重点的 まちづくり	区財政の 健全化	学校教育
27.8	22.5	22.4	21.2	17.0	15.9	14.3	13.3	11.1	11.0	
自営業 N= 90	防災	住宅・ まちづくり	みどり・ 公園	防犯	子育て 支援	駅前などの 重点的 まちづくり	道路・交通	高齢者 福祉	区財政の 健全化	学校教育
26.7	22.2	20.0	17.8	15.5	15.5	14.5	14.4	11.1	8.9	
会社役員 N= 37	防災	区財政の 健全化	防犯	子育て 支援	みどり・ 公園	道路・交通	学校教育	高齢者 福祉	駅前などの 重点的 まちづくり	文化・ スポーツ
40.5	27.0	21.6	18.9	18.9	18.9	16.2	13.5	13.5	10.8	
常勤の 勤め人 (正社員) N= 405	子育て 支援	防災	防犯	住宅・ まちづくり	みどり・ 公園	駅前などの 重点的 まちづくり	高齢者 福祉	道路・交通	学校教育	文化・ スポーツ
29.6	27.4	25.2	21.2	19.5	17.5	17.1	16.1	12.3	11.3	
常勤の勤め 人(派遣・ 契約社員) N= 73	防犯	高齢者 福祉	防災	子育て 支援	区財政の 健全化	公衆衛生	駅前などの 重点的 まちづくり	道路・交通	住宅・ まちづくり	低所得者 支援(生活 援護)
30.1	24.6	21.9	19.2	17.8	15.0	15.0	13.7	12.3	10.9	
パート・ 臨時・ア ルバイト N= 154	防災	防犯	子育て 支援	高齢者 福祉	住宅・ まちづくり	みどり・ 公園	駅前などの 重点的 まちづくり	健康推進	学校教育	道路・交通
29.1	23.9	23.3	21.4	20.1	16.2	14.3	12.2	11.6	9.7	
学生 N= 23	子育て 支援	防災	防犯	高齢者 福祉	みどり・ 公園	文化・ スポーツ	観光	駅前などの 重点的 まちづくり	住宅・ まちづくり	情報化 (IT)の推 進
39.0	34.7	30.4	21.7	21.7	17.3	13.0	13.0	13.0	8.7	
家事専業 N= 183	防災	高齢者 福祉	子育て 支援	防犯	道路・交通	学校教育	みどり・ 公園	住宅・ まちづくり	駅前などの 重点的 まちづくり	区財政の 健全化
32.3	29.6	26.7	22.5	17.5	15.9	14.8	13.1	10.4	10.4	
無職 N= 216	高齢者 福祉	防災	防犯	住宅・ まちづくり	道路・交通	区財政の 健全化	みどり・ 公園	ごみ・リサ イクル	公衆衛生	健康推進
29.7	24.5	18.6	12.5	11.6	10.2	9.8	8.3	7.9	7.5	
その他 N= 26	防災	高齢者 福祉	みどり・ 公園	住宅・まち づくり	障害者 福祉	ごみ・リサ イクル	防犯	低所得者 支援(生活 援護)	駅前などの 重点的 まちづくり	学校教育
34.6	34.6	19.1	19.1	15.3	15.3	11.5	11.5	11.5	11.4	

*会社役員の 10 位には同率で公衆衛生、住宅・まちづくりが入っている。

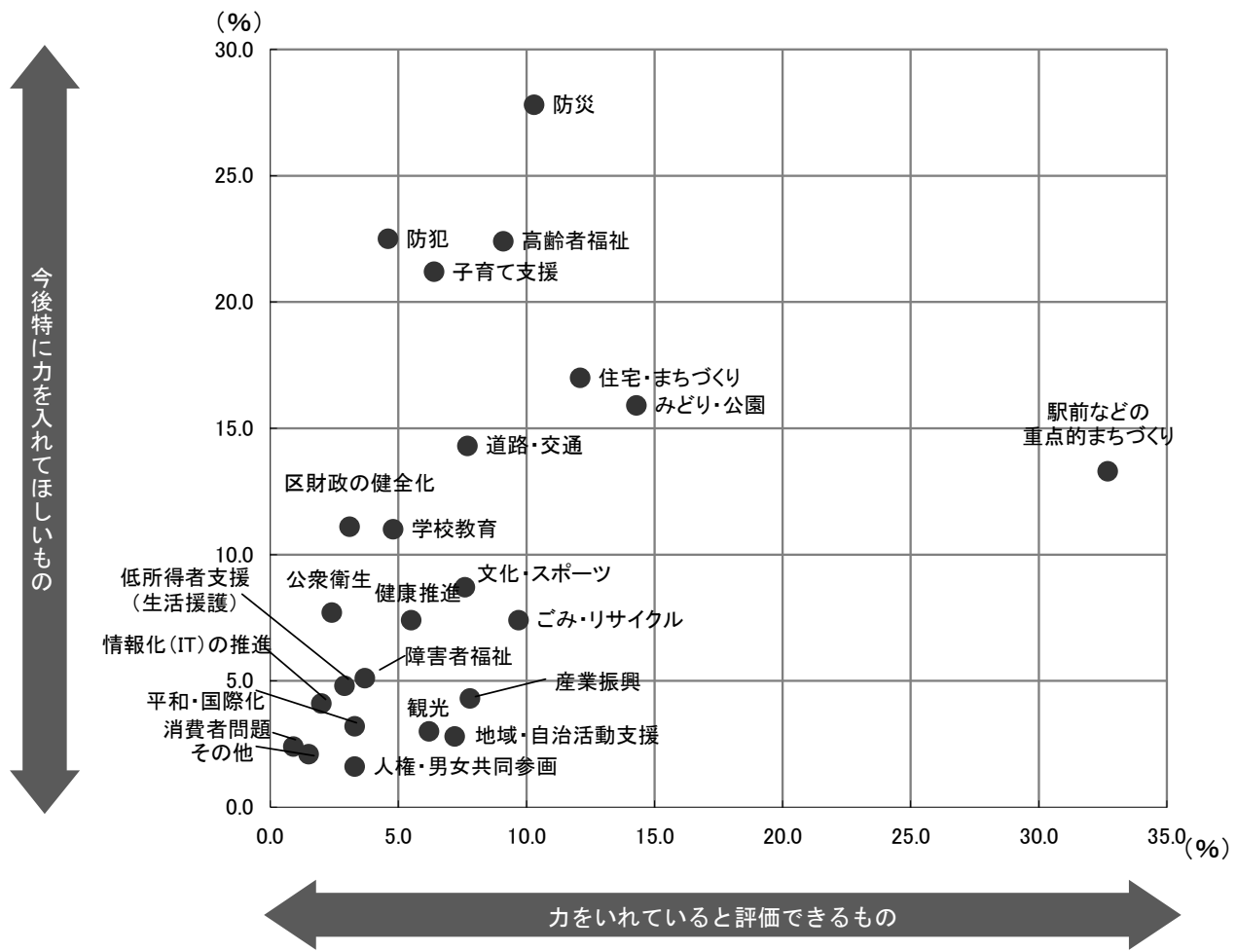
*学生の 10 位には同率でごみ・リサイクル、公衆衛生が入っている。

区の施策への評価と要望の関係をみるために「力をいれていると評価できるもの」を横軸に「今後特に力を入れてほしいもの」を縦軸にとり、23項目とその他の位置をあらわしたのが下の図である。

この図では、左下に位置するほど「評価」も「要望」も低い施策であることを、反対に図の右上に位置するほど「評価」も「要望」も高い施策であることを意味している。さらに、左上に位置するほど「評価」は低く、「要望」が高い施策であることを、反対に右下に位置するほど「評価」が高く、「要望」が低いことを意味している。

それぞれのカテゴリー別でみると、左上には「高齢者福祉」、「防災」、「防犯」、「子育て支援」が位置づけられている。また、右下には「駅前などの重点まちづくり」が位置づけられている。

区の施策への評価と要望 散布図

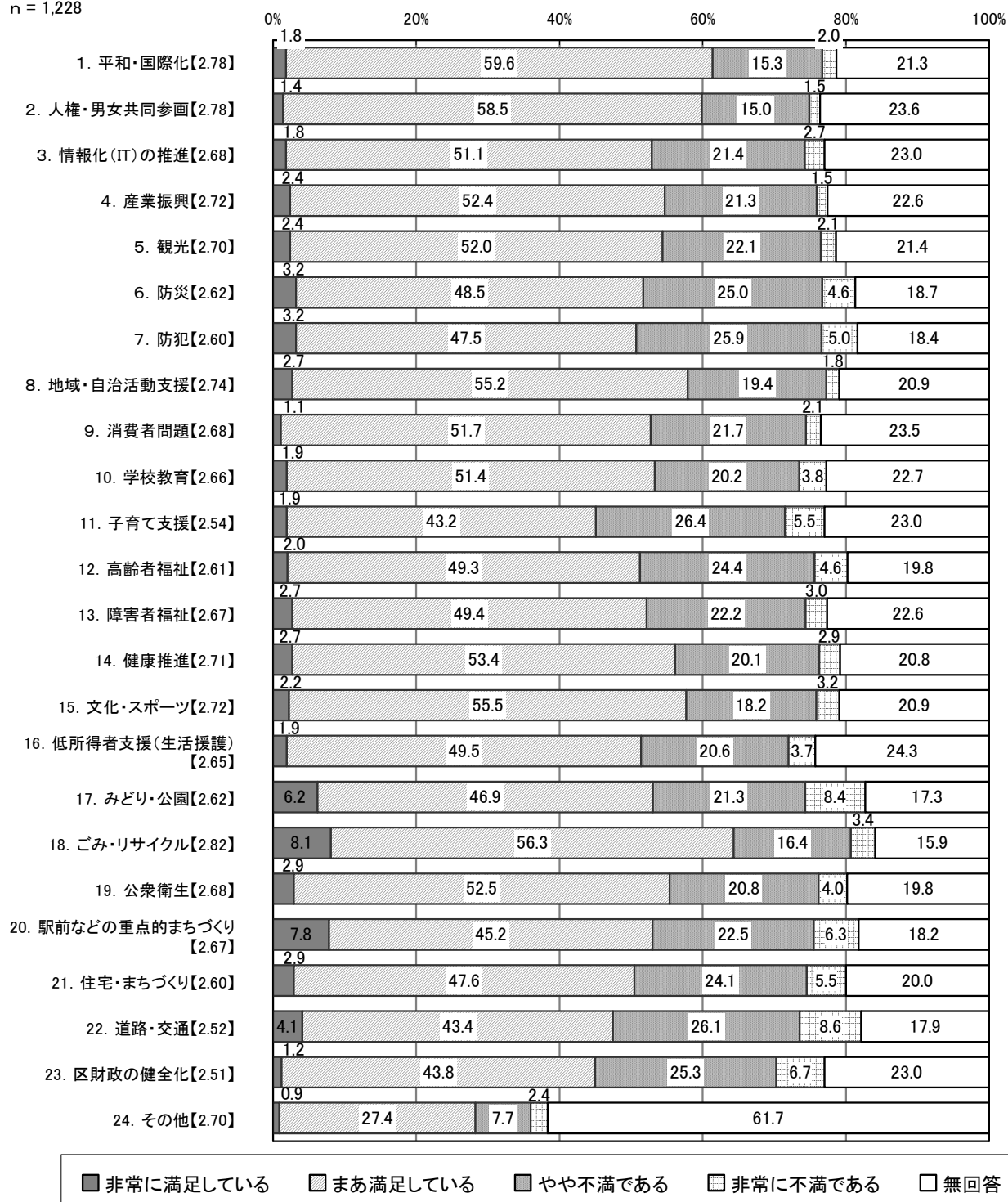


(3) 行政サービスの満足度

「ごみ・リサイクル」が最も高く、「区財政の健全化」が最も低い

問 36 中野区の行政サービスに満足していますか（過去1年間）。（○は1つ）

n = 1,228



行政サービスの満足度について 24 項目にわたり聞いたところ、「非常に満足している」と「まあ満足している」を合わせた《満足評価》では「18. ごみ・リサイクル」(64.4%) が最も高く、次いで「1. 平和・国際化」(61.4%)、「2. 人権・男女共同参画」(59.9%) となっている。一方、「やや不満である」と「非常に不満である」を合わせた《不満評価》では、「22. 道路・交通」(34.7%) が最も高く、次いで「23. 区財政の健全化」(32.0%)、「11. 子育て支援」(31.9%) となっている。

V 集計表

2016 中野区区民意識・実態調査報告書

平成29年2月発行 文書番号28中政企第649号

発行：中野区政策室企画分野政策情報担当

東京都中野区中野4-8-1

電話 03-3228-8892 (直通)